

和歌山県埋蔵文化財調査年報

—平成 22 年度—

2012. 3

和歌山県教育委員会

例 言

1 本書は、平成22年度に文化庁の国宝重要文化財等保存整備費補助金を得て、和歌山県教育委員会が実施した工事立会、分布調査、試掘調査、確認調査の成果報告である。

そのほか、平成23年度の和歌山県埋蔵文化財関係組織図、周知の埋蔵文化財包蔵地の認定及び範囲変更、平成22年度の国及び県指定文化財（記念物）現状変更許可一覧、文化財保護法第92条、第93条、第94条、第99条、第102条の届出、通知、報告一覧、及び和歌山県教育委員会、市町村教育委員会関係及び財団法人和歌山県文化財センターの調査一覧についても掲載した。

2 周知の埋蔵文化財包蔵地については、平成23年1月1日から平成23年12月31日までに、変更があったものを掲載した。

3 本書に掲載した地図は、特に断りがない限り、遺跡位置図の縮尺は25,000分の1、調査位置図の縮尺が2,500分の1で、上方が座標北である。

4 本文中で使用した土色は、農林水産省農林水産技術会議事務局監修・財団法人日本色彩研究所色票監修『新版標準土色帖』によるものである。

5 「市町村教育委員会の調査一覧」の作成にあたっては、和歌山市・海南市・岩出市・紀の川市・かつらぎ町・橋本市・高野町・有田市・有田川町・御坊市・田辺市・白浜町・新宮市・那智勝浦町の各教育委員会の協力を得た。

6 本書の編集は、和歌山県教育庁生涯学習局文化遺産課調査班が行い、執筆は各担当者が行った。

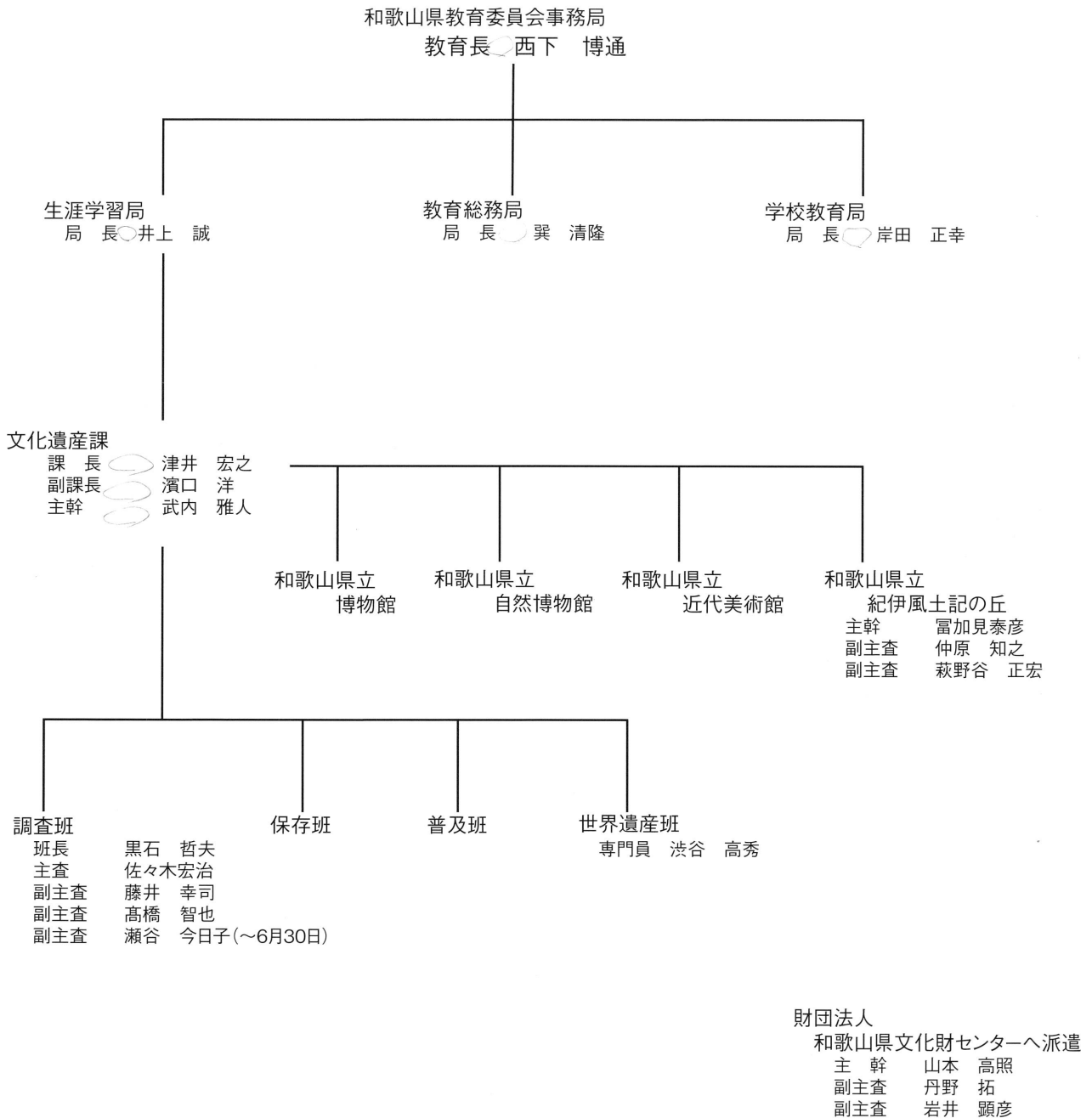
7 本書で使用した図面類の原図及び掲載を省略した原図・写真等の記録類は、和歌山県教育委員会で保管しているので、閲覧可能である。

目 次

平成 23 年度 関係資料	1
和歌山県埋蔵文化財関係組織図	2
周知の埋蔵文化財包蔵地の範囲変更	3
平成 22 年度 和歌山県内記念物・埋蔵文化財関係届出等資料	5
国指定記念物現状変更許可一覧	6
県指定記念物現状変更許可一覧	9
届出等件数・県内市町村発掘関連事務一覧	10
埋蔵文化財発掘の届出・通知（法第 93 条・法第 94 条）一覧	11
埋蔵文化財発掘調査の届出・報告（法第 92 条・法第 99 条）一覧	21
文化財認定通知（法第 102 条）一覧	24
平成 22 年度 和歌山県内における埋蔵文化財の調査成果	26
市町村教育委員会関係調査一覧	27
財団法人和歌山県文化財センター調査一覧	34
県教育委員会による調査一覧	35
1 上田遺跡	36
2 金剛峯寺遺跡	36
3 真田屋敷跡	37
4 西浜田遺跡	38
5 萩原Ⅱ遺跡	44
6 京奈和自動車道関連遺跡	45
7 六十谷遺跡	54
8 井辺遺跡・神前遺跡	60
9 神前遺跡（試掘）	68
10 和歌山城跡	71
11 下佐々Ⅲ遺跡	72
12 東野遺跡	73
13 蓮華寺遺跡	73
14 和田Ⅱ遺跡	74
15 阿尾遺跡	76
16 蛭田坪遺跡	77
17 上城遺跡・上城城跡	78
18 初山城跡・楠本城跡	79
19 内之浦岩陰遺跡	79
20 芳養遺跡	80
21 近畿自動車道紀勢線関連遺跡	81
報告書抄録	95

平成 23 年度 関係資料

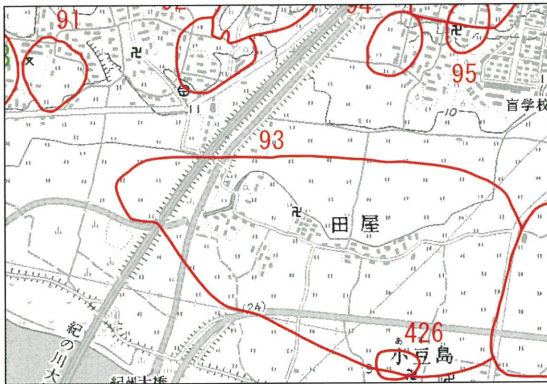
和歌山県埋蔵文化財関係 組織図(平成23年度)



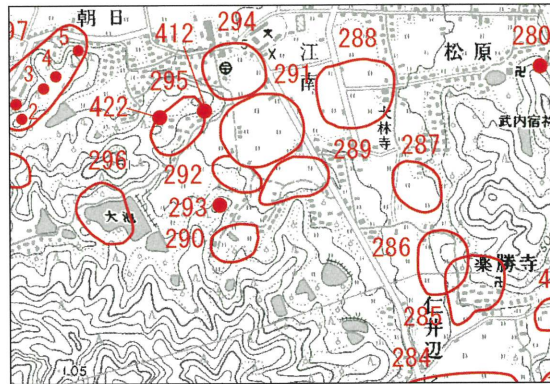
埋蔵文化財包蔵地の認定・範囲変更

平成23年1月1日から平成23年12月31日までに包蔵地の認定・範囲変更・名称変更等を行った遺跡は、表に示す11遺跡である。

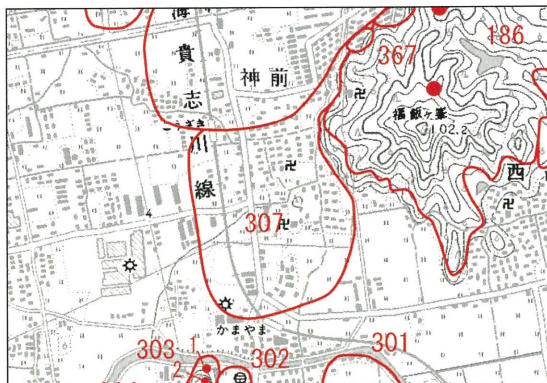
以下の地図では包蔵地範囲は赤線で示した。



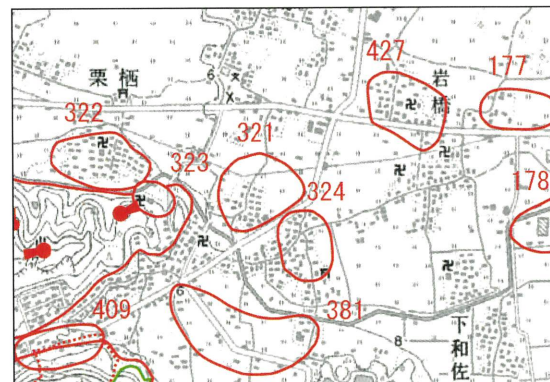
和歌山市
93 田屋遺跡



和歌山市
289 薬師谷遺跡・290 江南遺跡



和歌山市
307 神前遺跡



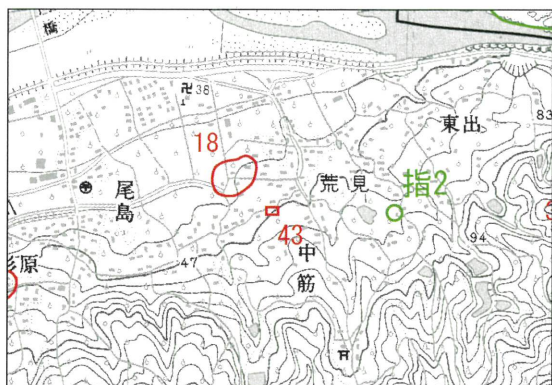
和歌山市
321 岩橋遺跡



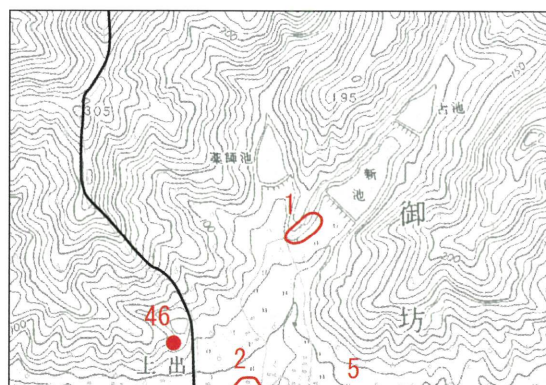
和歌山市
327 太田・黒田遺跡



和歌山市
407 津秦II遺跡



紀の川市 粉河地区
43 荒見廃寺



御坊市
1 上富安Ⅱ遺跡



白浜町 白浜地区
61 田の口遺跡



白浜町 日置川地区
3 大古Ⅱ遺跡

埋蔵文化財包蔵地範囲変更一覧表

市町村名 (地区名)	遺跡 番号	地図	遺跡名	いせきめい	所在地	種別	時代	立地	遺跡概況	変更・ 認定日	備考
和歌山市	93	5図	田屋遺跡	たやいせき	田屋、直川	集落跡	弥生～古墳	沖積地	竪穴住居（円・方）、溝、弥生土器、土師器、瓦器	平成23年 7月27日	範囲変更
	289	10図	薬師谷遺跡	やくしだに いせき	江南	散布地	縄文、平安、 鎌倉	丘陵	石鏃、縄文土器、土師器、 黒色土器、瓦器	平成23年 10月14日	範囲変更
	290	10図	江南遺跡	えないせき	江南	散布地	平安、鎌倉	丘陵	須恵器、土師器、瓦、 瓦器		
	307	10図	神前遺跡	こうごさ いせき	神前	散布地	弥生	沖積地	弥生土器、石包丁、紡錘車、 石斧、土師器	平成23年 1月13日	範囲変更
	321	10図	岩橋遺跡	いわせいせき	岩橋	集落跡	弥生、古墳	沖積地	ピット、溝、土坑、弥生 土器、土師器、須恵器	平成23年 9月20日	範囲変更
	327	10図	太田・黒田 遺跡	おおた・くろだ いせき	太田・黒田	集落跡	弥生～奈良	沖積地	竪穴住居、弥生土器（甕、 壺、器台、高坏等多量）、 石器（鏃、包丁、錘、斧等）、 袈裟褌文銅鐸	平成23年 5月18日	範囲変更
	407	10図	津秦Ⅱ遺跡	つはだに いせき	秋月・津秦	散布地	古墳～室町	沖積地	溝、土坑、水田畦畔、土師 器、須恵器、黒色土器、瓦 器、焼締陶器、輸入磁器	平成23年 12月14日	範囲等 変更
紀の川市 (粉河地区)	43	7図	荒見廃寺	あらみはいじ	荒見	寺院跡	奈良	丘陵	軒丸瓦、平瓦、土師器、 弥生土器	平成23年 4月28日	新規認定
御坊市	1	26図	上富安Ⅱ遺跡	かみとみやすに かまあと	湯川町 富安	窯跡	奈良	丘陵	須恵器	平成23年 3月15日	範囲変更
白浜町 (白浜地区)	61	52図	田の口遺跡	たのくち いせき	富田	散布地	古墳、古代	沖積地	土師器、須恵器、製塩土器、 砥石、叩石	平成23年 9月5日	範囲変更
白浜町 (日置川地区)	3	57図	大古Ⅱ遺跡	おおふるに いせき	大古	散布地	弥生	平地	弥生土器	平成23年 3月24日	範囲変更

平成 22 年度

和歌山県内記念物・埋蔵文化財関係届出等資料

国指定記念物現状変更許可一覧（進達）1

No	文書番号 日付	史跡名	申請理由 申請日	場所 所有者など	申請者	備考
1	文第50号 平成22年4月7日	史跡 熊野三山 (熊野本宮大社境内)	屋根葺替工事 平成22年3月31日	田辺市本宮町本宮 (宗) 熊野本宮大社	(宗) 熊野本宮大社	田辺市教育委員会 立会
2	文第50号の(2) 平成22年4月7日	史跡 金剛峯寺境内 (奥院地区)	墓碑・墓石改修 平成22年3月10日	伊都郡高野町高野山 (宗) 金剛峯寺	(宗) 南院	高野町教育委員会 立会
3	文第50号の(3) 平成22年4月8日	史跡 金剛峯寺境内 (奥院地区)	石畳改修 平成22年3月16日	伊都郡高野町高野山 (宗) 金剛峯寺	(宗) 金剛峯寺	高野町教育委員会 立会
4	文第50号の(4) 平成22年4月8日	史跡 金剛峯寺境内 (奥院地区)	石灯笼建立 平成22年3月10日	伊都郡高野町高野山 (宗) 金剛峯寺	(宗) 金剛峯寺	高野町教育委員会 立会
5	文第50号の(5) 平成22年4月12日	史跡 熊野三山 (熊野速玉大社境内)	落石防護工事 平成22年3月5日	新宮市新宮 国	和歌山森林管理署	新宮市教育委員会 立会
6	文第50号の(6) 平成22年4月20日	天然記念物 稻積島暖地性植物群落	電柱及び電線の撤去 平成22年3月30日	西牟婁郡すさみ町周参見 (管) すさみ町	第五管区海上保安本部	
7	文第50号の(7) 平成22年4月26日	天然記念物 オオウナギ生息地	住宅建設に伴う造成工事 平成22年4月20日	西牟婁郡上富田町生馬 (管) 白浜町	上富田町	
8	文第50号の(8) 平成22年5月12日	史跡 金剛峯寺境内 (奥院地区)	墓石改修 平成22年4月16日	伊都郡高野町高野山 (宗) 金剛峯寺	(宗) 正智院	高野町教育委員会 立会
9	文第50号の(9) 平成22年6月2日	史跡 金剛峯寺 (伽藍地区)	伽藍整備 平成22年4月28日	伊都郡高野町高野山 (宗) 金剛峯寺	(宗) 金剛峯寺	高野町教育委員会 立会
10	文第50号の(10) 平成22年6月8日	史跡 高野山町石 (慈尊院境内)	ボーリング調査 平成22年6月3日	伊都郡九度山町慈尊院 (宗) 慈尊院	(宗) 慈尊院	九度山町教育委員会 立会
11	文第50号の(11) 平成22年6月17日	史跡 熊野三山 (補陀洛山寺境内)	石碑設置 平成22年5月24日	東牟婁郡那智勝浦町浜ノ宮 (宗) 補陀洛山寺	(宗) 補陀洛山寺	
12	文第50号の(12) 平成22年6月8日	名勝・天然記念物 橋杭岩	転石防止対策 平成22年5月24日	東牟婁郡串本町姫・鬮野川 (管) 串本町	国土交通省近畿地方整備局 紀南河川国道事務所	
13	文第50号の(13) 平成22年6月15日	史跡 旧名手宿本陣	防災設備設置 平成22年6月11日	紀の川市名手市場 紀の川市	紀の川市	紀の川市教育委員会 立会
14	文第50号の(14) 平成22年6月17日	史跡 金剛峯寺境内 (奥院地区)	墓石改修 平成22年6月8日	伊都郡高野町高野山 (宗) 金剛峯寺	(宗) 赤松院	高野町教育委員会 立会
15	文第50号の(15) 平成22年6月17日	特別史跡 岩橋千塚古墳群	照明設備設置 平成22年6月8日	和歌山市岩橋 和歌山県	県立紀伊風土記の丘	県立紀伊風土記の丘 立会
16	文第50号の(16) 平成22年6月24日	史跡 旧名手宿本陣	発掘調査 平成22年6月17日	紀の川市名手市場 紀の川市	紀の川市	
17	文第50号の(17) 平成22年6月28日	史跡 高野山町石	構造物調査 平成22年6月21日	伊都郡九度山町慈尊院 (宗) 慈尊院	(宗) 慈尊院	九度山町教育委員会 立会
18	文第50号の(18) 平成22年6月30日	天然記念物 オオウナギ生息地	宇立橋の復旧 平成22年6月28日	田辺市鮎川 (管) 白浜町	田辺市	
19	文第50号の(19) 平成22年7月13日	史跡 金剛峯寺境内	墓石建立 平成22年6月28日	伊都郡高野町高野山 (宗) 金剛峯寺	(宗) 寶城院	高野町教育委員会 立会
20	文第50号の(20) 平成22年7月16日	史跡 丹生都比売神社境内	鳥居再建 平成22年7月13日	伊都郡かつらぎ町上天野 (宗) 丹生都比売神社	(宗) 丹生都比売神社	かつらぎ町教育委員会 立会
21	文第50号の(21) 平成22年7月28日	史跡 金剛峯寺境内	墓石建立 平成22年7月16日	伊都郡高野町高野山 (宗) 金剛峯寺	(宗) 総持院	高野町教育委員会 立会
22	文第50号の(22) 平成22年7月30日	史跡 金剛峯寺境内	説明板建替え 平成22年7月12日	伊都郡高野町高野山 (宗) 金剛峯寺	(宗) 大圓院	高野町教育委員会 立会
23	文第50号の(23) 平成22年8月6日	史跡 和歌山城	発掘調査 平成22年8月4日	和歌山市一番丁 和歌山市	和歌山市	
24	文第50号の(24) 平成22年8月6日	史跡 和歌山城	漆喰塗直し及び仮設足場 設置の期間延長 平成22年8月4日	和歌山市一番丁 和歌山市	和歌山市	
25	文第50号の(25) 平成22年8月19日	天然記念物 オオウナギ生息地	アユ産卵場整備 平成22年8月11日	西牟婁郡白浜町十九淵 (管) 白浜町	富田川漁業協同組合	
26	文第50号の(26) 平成22年8月19日	特別史跡 岩橋千塚古墳群	発掘調査 平成22年8月5日	和歌山市岩橋 和歌山県	県立紀伊風土記の丘	
27	文第50号の(27) 平成22年9月2日	史跡 金剛峯寺境内	道路建設 平成22年8月16日	伊都郡高野町高野山 (宗) 金剛峯寺	高野山寺領森林組合	
28	文第50号の(28) 平成22年9月13日	史跡 根来寺境内	擁壁設置 平成22年9月6日	岩出市根来 (宗) 新義真言宗 総本山根来寺	(宗) 新義真言宗 総本山根来寺	
29	文第50号の(29) 平成22年9月14日	史跡 金剛峯寺境内	墓石建立 平成22年9月6日	伊都郡高野町高野山 (宗) 金剛峯寺	(宗) 寶城院	

国指定記念物現状変更許可一覧（進達）2

No.	文書番号 日付	史跡名	申請理由 申請日	場所 所有者など	申請者	備考
30	文第50号の(30) 平成22年9月17日	史跡 根来寺境内	地質及び水文調査 平成22年9月14日	岩出市根来 (宗) 根来寺	国土交通省 近畿地方整備局 和歌山河川国道事務所	和歌山県教育委員会 岩出市教育委員会立会
31	文第50号の(31) 平成22年9月28日	史跡 鳴神貝塚	構造物撤去 平成22年9月21日	和歌山市鳴神 個人	個人	和歌山市教育委員会 立会
32	文第50号の(32) 平成22年9月29日	史跡 熊野三山	石垣修理 平成22年9月27日	新宮市新宮 (宗) 熊野速玉大社	(宗) 熊野速玉大社	新宮市教育委員会 立会
33	文第50号の(33) 平成22年9月30日	史跡 根来寺境内	法面保護工事 平成22年9月29日	岩出市根来 (宗) 新義真言宗 総本山根来寺	(宗) 新義真言宗 総本山根来寺	岩出市教育委員会 立会
34	文第50号の(34) 平成22年10月6日	史跡 金剛峯寺境内	墓石建立 平成22年9月15日	伊都郡高野町高野山 (宗) 金剛峯寺	(宗) 増福院	高野町教育委員会 立会
35	文第50号の(35) 平成22年10月13日	史跡 金剛峯寺境内	石灯籠建立 平成22年10月5日	伊都郡高野町高野山 (宗) 金剛峯寺	(宗) 本王院	高野町教育委員会 立会
36	文第50号の(36) 平成22年11月19日	天然記念物 オオウナギ生息地	道路拡幅及び歩道設置の 工法変更 平成22年11月15日	西牟婁郡上富田町市ノ瀬 (管) 白浜町	和歌山県	
37	文第50号の(37) 平成22年11月29日	天然記念物 オオウナギ生息地	草木の伐採 平成22年11月17日	西牟婁郡白浜町十九淵 (管) 白浜町	国土交通省近畿地方整備局 紀南河川国道事務所	
38	文第50号の(38) 平成22年12月2日	史跡 新宮城跡附水野家墓所	石垣修理及び落石防止工事 平成22年11月29日	新宮市新宮 新宮市	新宮市	新宮市教育委員会 立会
39	文第50号の(39) 平成22年12月6日	名勝 養翠園	園路整備及び土砂流出対策 平成22年11月29日	和歌山市西浜 (株) 養翠園	(株) 養翠園	
40	文第50号の(40) 平成22年12月9日	史跡 金剛峯寺境内	墓石建立 平成22年11月29日	伊都郡高野町高野山 (宗) 金剛峯寺	(宗) 親王院	高野町教育委員会 立会
41	文第50号の(41) 平成22年12月9日	天然記念物 鳥巣半島の泥岩岩脈	護岸の嵩上げ工事 平成22年12月3日	田辺市新庄町 (管) 田辺市	和歌山県	
42	文第50号の(42) 平成22年12月10日	特別史跡 岩橋千塚古墳群	説明板・案内標識設置 平成22年11月30日	和歌山市岩橋 和歌山県	県立紀伊風土記の丘	県立紀伊風土記の丘 立会
43	文第50号の(43) 平成22年12月2日	史跡 熊野参詣道 (熊野川)	橋脚保修 平成22年12月13日	新宮市熊野川町 和歌山県	新宮市	
44	文第50号の(44) 平成22年12月21日	天然記念物 オオウナギ生息地	道路拡幅 平成22年12月14日	西牟婁郡白浜町生馬 (管) 白浜町	和歌山県	
45	文第50号の(45) 平成23年1月11日	史跡 熊野三山	参堂修復 平成22年12月17日	新宮市新宮 (宗) 熊野速玉大社	(宗) 熊野速玉大社	新宮市教育委員会 立会
46	文第50号の(46) 平成23年1月11日	天然記念物 オオウナギ生息地	住宅新築の期間延長 平成23年1月5日	西牟婁郡白浜町生馬 (管) 白浜町	上富田町	
47	文第50号の(47) 平成23年1月20日	史跡 丹生都比売神社境内 高野山町石	説明板設置 平成22年12月24日	伊都郡かつらぎ町 (宗) 丹生都比売神社	和歌山県	
48	文第50号の(48) 平成23年1月20日	史跡 高野山町石・熊野参詣道 金剛峯寺境内	説明板設置 平成23年1月5日	伊都郡高野町 (宗) 金剛峯寺	和歌山県	高野町教育委員会 立会
49	文第50号の(49) 平成23年1月20日	史跡 高野山町石	説明板設置 平成22年12月24日	伊都郡九度山町 九度山町	和歌山県	九度山町教育委員会 立会
50	文第50号の(50) 平成23年1月24日	史跡 根来寺境内	地質及び水文調査の内容 変更 平成23年1月20日	岩出市根来 (宗) 新義真言宗 総本山根来寺	国土交通省近畿地方整備局 和歌山河川国道事務所	和歌山県教育委員会 岩出市教育委員会立会
51	文第50号の(51) 平成23年1月25日	史跡 和歌山藩主徳川家墓所	国宝等修理に伴う仮設工事 平成23年1月13日	海南市下津町 (宗) 長保寺	(宗) 長保寺	和歌山県教育委員会 海南市教育委員会立会
52	文第50号の(52) 平成23年1月26日	史跡 新宮城跡附水野家墓所	道路改築に伴う仮設工事 平成23年1月13日	新宮市新宮 新宮市	新宮市	新宮市教育委員会 立会
53	文第50号の(53) 平成23年1月26日	特別史跡 岩橋千塚古墳群	古墳修景工事 平成23年1月19日	和歌山市岩橋 和歌山県	県立紀伊風土記の丘	県立紀伊風土記の丘 立会
54	文第50号の(54) 平成23年2月2日	史跡 金剛峯寺境内	工事用素屋根及び防災設 備設置 平成23年1月25日	伊都郡高野町高野山 (宗) 金剛峯寺	(宗) 金剛峯寺	
55	文第50号の(55) 平成23年2月21日	天然記念物 オオウナギ生息地	橋梁耐震工事 平成23年2月7日	西牟婁郡上富田町岩田 (管) 白浜町	和歌山県	
56	文第50号の(56) 平成23年2月23日	特別史跡 岩橋千塚古墳群	説明板・案内標識設置 平成23年2月16日	和歌山市岩橋 和歌山県	県立紀伊風土記の丘	県立紀伊風土記の丘 立会
57	文第50号の(57) 平成23年2月28日	天然記念物 オオウナギ生息地	監視カメラ設置 平成23年2月22日	田辺市鮎川 (管) 白浜町	和歌山県	
58	文第50号の(58) 平成23年3月15日	史跡 高野山町石	手摺り設置 平成23年2月18日	伊都郡九度山町慈尊院 (宗) 勝利寺	(宗) 勝利寺	九度山町教育委員会 立会
58	文第50号の(59) 平成23年3月24日	名勝 和歌の浦	題目碑覆屋の設置 平成23年3月16日	和歌山市和歌浦 国 他	妹背山護持顕彰会	和歌山市教育委員会 立会

国指定記念物現状変更許可一覧（権限委任）1

No.	文書番号 日付	記念物名	申請理由 申請日	場所 所有者など	申請者	権限委任	指示内容	許可権者
1	文第51号の(3) 平成22年4月20日	史跡 和歌山城	県指定天然記念物治療 平成22年4月19日	和歌山市一番丁 和歌山市	和歌山市	へ 樹木の伐採	慎重に実施する よう指示	和歌山市 教育委員会
2	田教文第51号の2 平成22年5月14日	史跡 大峯奥駈道	モノレール設置 通行用仮設橋設置 平成22年5月10日	田辺市本宮町本宮 (管) 田辺市	大明(株) 関西支店	ハ 工作物の設置	慎重に実施する よう指示	田辺市 教育委員会
3	田教文第103号の2 平成22年6月30日	史跡 熊野参詣道	木製管理柵の改修 平成22年6月28日	田辺市本宮町伏拝 田辺市	田辺市	ニ 管理に必要な 施設の設置	田辺市教育委員会 立会	田辺市 教育委員会
4	和教文第427号 平成22年7月2日	史跡 鳴神貝塚	樹木伐採 平成22年7月2日	和歌山市鳴神	個人	へ 樹木の伐採	慎重に実施する よう指示	和歌山市 教育委員会
5	文第264号 平成22年7月7日	天然記念物 オオウナギ生息地	樹木伐採 平成22年6月28日	田辺市 西牟婁郡白浜町・上富田町 (管) 白浜町	和歌山県	へ 樹木の伐採	慎重に実施する よう指示	和歌山県 教育委員会
6	田教文第130号の2 平成22年8月11日	史跡 熊野三山	イベント用設備設置 平成22年8月3日	田辺市本宮町本宮 (宗) 熊野本宮大社	八咫の火祭り 実行委員会	ハ 工作物の設置	慎重に実施する よう指示	田辺市 教育委員会
7	和教文第438号 平成22年8月23日	史跡 鳴神貝塚	樹木伐採 平成22年8月23日	和歌山市鳴神	個人	へ 樹木の伐採	慎重に実施する よう指示	和歌山市 教育委員会
8	文第264号の(2) 平成22年8月25日	史跡 金剛峯寺境内	墓石建替え 平成22年7月16日	伊都郡高野町高野山 (宗) 金剛峯寺	(宗) 安養院	ハ 工作物の設置	慎重に実施する よう指示	和歌山県 教育委員会
9	和教文第426号 平成22年9月15日	史跡 和歌山城	野外テント設置 平成22年9月14日	和歌山市一番丁 和歌山市	和歌山市	ハ 工作物の設置	慎重に実施する よう指示	和歌山市 教育委員会
10	文第264号の(3) 平成22年9月14日	史跡 金剛峯寺境内	墓石設置 平成22年8月30日	伊都郡高野町高野山 (宗) 金剛峯寺	(宗) 地藏院	ハ 工作物の設置	慎重に実施する よう指示	和歌山県 教育委員会
11	文第264号の(4) 平成22年10月6日	史跡 金剛峯寺境内	木竹の伐採 平成22年9月22日	伊都郡高野町高野山 (宗) 金剛峯寺	(宗) 金剛峯寺	へ 樹木の伐採	慎重に実施する よう指示	和歌山県 教育委員会
12	文第264号の(5) 平成22年10月19日	史跡 金剛峯寺境内	墓所改修 平成22年10月5日	伊都郡高野町高野山 (宗) 金剛峯寺	(宗) 本願院	ハ 工作物の設置	慎重に実施する よう指示	和歌山県 教育委員会
13	文第264号の(6) 平成22年11月8日	天然記念物 那智原始林	安全柵の改修 平成22年10月26日	東牟婁郡那智勝浦町 那智山 (宗) 熊野那智大社	関西電力(株) 和歌山支店	ハ 工作物の設置	慎重に実施する よう指示	和歌山県 教育委員会
14	文第264号の(7) 平成22年12月6日	天然記念物 那智原始林	電線の改修 平成22年11月22日	東牟婁郡那智勝浦町 那智山 (宗) 熊野那智大社	関西電力(株) 和歌山支店	ハ 工作物の設置	慎重に実施する よう指示	和歌山県 教育委員会
15	文第264号の(8) 平成22年12月9日	天然記念物 江須崎暖地性 植物群落	橋梁の架け替え 平成22年11月29日	西牟婁郡すさみ町江住 すさみ町	すさみ町	ハ 工作物の設置	慎重に実施する よう指示	和歌山県 教育委員会
16	和教文第522号 平成22年10月28日	史跡 和歌山城	アスファルト再舗装 平成22年10月27日	和歌山市一番丁 和歌山市	西日本電信電話(株)	ハ 工作物の設置	慎重に実施する よう指示	和歌山市 教育委員会
17	田教文第215号の2 平成22年11月15日	天然記念物 オオウナギ生息地	護岸保護復旧 平成22年11月10日	田辺市鮎川 (管) 白浜町	和歌山県	ハ 工作物の設置	慎重に実施する よう指示	田辺市 教育委員会
18	文第264号の(9) 平成23年1月24日	天然記念物 江須崎暖地性 植物群落	ツタ避け用工作物設置 平成23年1月7日	西牟婁郡すさみ町江住 すさみ町	江須ノ川区長	ハ 工作物の設置	慎重に実施する よう指示	和歌山県 教育委員会
19	文第264号の(10) 平成23年1月24日	天然記念物 オオウナギ生息地	看板の設置 平成23年1月11日	西牟婁郡上富田町 (管) 白浜町	上富田町	ニ 管理に必要な 施設の設置	慎重に実施する よう指示	和歌山県 教育委員会
20	和教文第714号 平成23年2月24日	史跡 和歌山城	ハンドホール設置 平成23年2月18日	和歌山市一番丁 和歌山市	関西電力(株) 和歌山支店	ハ 工作物の設置	年度更新の許可	和歌山市 教育委員会
21	田教文第215号の4 平成23年3月4日	天然記念物 オオウナギ生息地	石積護岸修理 平成23年3月2日	田辺市鮎川 (管) 白浜町	和歌山県	ハ 工作物の設置	慎重に実施する よう指示	田辺市 教育委員会
22	田教文第300号の2 平成23年3月11日	天然記念物 オオウナギ生息地	樹木伐採 平成23年3月10日	田辺市鮎川 (管) 白浜町	和歌山県	へ 樹木の伐採	慎重に実施する よう指示	田辺市 教育委員会
23	文第264号の(11) 平成23年3月15日	史跡 金剛峯寺境内	木竹の伐採 平成23年2月24日	伊都郡高野町高野山 (宗) 金剛峯寺	(宗) 金剛峯寺	へ 樹木の伐採	慎重に実施する よう指示	和歌山県 教育委員会
24	文第264号の(12) 平成23年3月15日	史跡 金剛峯寺境内	木竹の伐採 平成23年2月24日	伊都郡高野町高野山 (宗) 金剛峯寺	(宗) 金剛峯寺	へ 樹木の伐採	慎重に実施する よう指示	和歌山県 教育委員会
25	文第264号の(13) 平成23年3月16日	天然記念物 オオウナギ生息地	木竹の伐採 平成23年3月10日	西牟婁郡上富田町 (管) 白浜町	和歌山県	へ 樹木の伐採	慎重に実施する よう指示	和歌山県 教育委員会
26	文第264号の(14) 平成23年3月23日	史跡 金剛峯寺境内	木竹の伐採 平成23年2月24日	伊都郡高野町高野山 (宗) 金剛峯寺	(宗) 金剛峯寺	へ 樹木の伐採	慎重に実施する よう指示	和歌山県 教育委員会
27	文第264号の(15) 平成23年3月24日	天然記念物 ヤマネ	生息状況調査 平成23年3月22日	県内一円 地域指定なし	個人	ト 生息状況調査	慎重に実施する よう指示	和歌山県 教育委員会
28	田教文第320号の2 平成23年3月29日	史跡 熊野三山	樹木伐採 平成23年3月25日	田辺市本宮町本宮 (宗) 熊野本宮大社	(宗) 熊野本宮大社	へ 樹木の伐採	慎重に実施する よう指示	田辺市 教育委員会
29	和教文第780号 平成23年3月29日	史跡 和歌山城	足場の仮設置 平成23年3月28日	和歌山市一番丁 和歌山市	お船に乘ろう 実行委員会	ハ 工作物の設置	慎重に実施する よう指示	和歌山市 教育委員会

県指定記念物現状変更許可一覧

No.	文書番号 日付	記念物名	申請日・申請理由	場所・所有者等	申請者	指示内容
1	文第51号 平成22年4月8日	天然記念物 熊野三所神社の社叢	支障となる枝の剪定 平成22年3月10日	西牟婁郡白浜町 (宗) 熊野三所神社	(株) NTTドコモ	許可
2	文第51号の(2) 平成22年4月22日	史跡 椒の古墳	石垣修理工事及び発掘調査 平成22年4月20日	有田市 有田市	有田市教育委員会	許可
3	文第51号の(3) 平成22年4月22日	天然記念物 一の橋の樟樹	樹木の治療 平成22年4月19日	和歌山市一番町 和歌山市	和歌山市	許可
4	文第51号の(4) 平成22年4月22日	天然記念物 那智山旧参道の杉並木	赤外線センサーの設置 平成22年4月19日	東牟婁郡那智勝浦町 (宗) 熊野那智大社	山口大学農学部	許可
5	文第51号の(5) 平成22年4月22日	天然記念物 十五社の樟樹	樹木の治療 平成22年4月1日	伊都郡かつらぎ町笠田 妙楽寺薬師講	妙楽寺薬師講	許可
6	文第51号の(6) 平成22年5月12日	史跡 塩屋王子跡	被修復・説明板設置 平成22年4月27日	御坊市塩屋町 (宗) 塩屋王子神社	(宗) 塩屋王子神社	許可
7	文第51号の(7) 平成22年5月19日	天然記念物 姥目の老樹	腐食部分の伐採 平成22年5月18日	日高郡美浜町 (宗) 御崎神社	(宗) 御崎神社	許可
8	文第51号の(8) 平成22年6月18日	名勝 宝善院庭園	枯損木の伐採 平成22年6月17日	伊都郡高野町高野山 宝善院庭園	(宗) 宝善院	許可
9	文第51号の(9) 平成22年6月28日	天然記念物 那智山旧参道の杉並木	保全工事 平成22年5月25日	東牟婁郡那智勝浦町 (宗) 熊野那智大社	(宗) 熊野那智大社	許可
10	文第51号の(10) 平成22年6月28日	史跡 水軒堤防	既設水道管敷設替え 平成22年6月22日	和歌山市西浜 和歌山県	和歌山市	許可
11	文第51号の(11) 平成22年7月28日	史跡 中世農耕用水路跡文覚井	橋脚施工に伴う仮設支保 工設置 平成22年6月23日	伊都郡かつらぎ町笠田中 文覚井水利組合 かつらぎ町	国土交通省近畿地方整備局 和歌山河川国道事務所	許可
12	文第51号の(12) 平成22年11月9日	名勝・史跡 和歌の浦	碑設置 平成22年11月9日	和歌山市和歌浦 (宗) 東照宮	(宗) 東照宮	許可
13	文第51号の(13) 平成22年11月19日	史跡 車駕之古址古墳	景石の一部撤去 平成22年11月15日	和歌山市木ノ本 和歌山市	和歌山市	許可
14	文第51号の(14) 平成23年1月25日	史跡 糸我村の一里塚	枯損木の伐採及び幼木の 植栽 平成23年1月17日	有田市糸我町 有田市	有田市教育委員会	許可
15	文第51号の(15) 平成22年3月16日	天然記念物 榮福寺イブキヤクシンの 大樹名木	障害枝伐採・支柱設置 平成22年3月7日	岩出市湯窪 (宗) 榮福寺	(宗) 榮福寺	許可
16	文第51号の(16) 平成22年3月31日	史跡 水軒堤防	雑木の伐採・清掃・松ノ 植樹 平成22年3月22日	和歌山市西浜 和歌山県	水軒の浜に松を植える会	許可

埋蔵文化財関係届出等件数一覧

文化財 保護法 根拠 条例名	指示内容等	道	鉄	河	港	学	住	個	工	店	兼	そ	宅	土	公	ガ	農	農	そ	自	保	学	遺	計
		路	道	川	湾	校	宅	人 住 宅	場	舗	用 住 宅	他 建 物	地 造 成	地 区 画 整 理	園 造 成	ス 等	業 基 盤	業 関 係	他 開 発	然 災 害	存 目 的	術 目 的	跡 整 備	
第93条	発掘調査						15	21		4		11	7			1		2						61
	工事立会	1					4	100	3	3	3	14	1			36		2	1				1	169
	慎重工事	1					4	100		6	1	12				19		2	2					147
	その他																							0
第94条	発掘調査	10				1						1							1					13
	工事立会	8			1	5						3				20		2	1				1	41
	慎重工事	6							1							2			3				1	13
	その他																							0
合 計		26	0	0	1	6	23	221	4	13	4	41	8	1	0	78	0	8	8	0	0	0	3	445
第92条	試掘・確認調査									1														1
	本発掘調査	8		1			1	1		5		1	1	1										19
第99条	試掘・確認調査					2	8	14		4		5	8										1	42
	本発掘調査					1	1																1	3
合 計		8	0	1	0	3	10	15	0	10	0	6	9	1	0	0	0	0	0	0	0	2	0	65

県内市町村埋蔵文化財関係届出件数一覧

市町村名	発掘の届出・通知				発掘調査の届出・報告		市町村名	発掘の届出・通知				発掘調査の届出・報告	
	第93条	増減	第94条	増減	第92条	第99条		第93条	増減	第94条	増減	第92条	第99条
和歌山市	171		16	4	12	23	日高町	2	0	0	0	0	-
海南市	15	▲7	1	▲2	0	5	由良町	0	▲1	0	0	0	-
紀美野町	4	4	0	▲3	1	-	日高川町	0	0	1	▲1	0	-
紀の川市	21	6	2	▲2	2	3	印南町	0	0	0	0	0	-
岩出市	39	10	4	▲9	1	1	みなべ町	1	▲3	0	0	0	-
橋本市	7	▲3	5	2	0	0	田辺市	27	▲1	14	7	1	3
九度山町	2	1	0	0	0	-	白浜町	2	▲1	1	0	0	2
高野町	6	▲6	4	▲3	0	0	上富田町	0	0	0	▲1	0	-
かつらぎ町	13	1	12	▲2	0	2	すさみ町	0	0	0	▲1	1	-
有田市	3	2	2	1	0	0	串本町	1	1	0	▲1	0	-
有田川町	21	6	4	0	1	4	新宮市	13	3	1	1	0	0
湯浅町	0	0	0	0	0	-	那智勝浦町	4	2	0	0	0	0
広川町	0	0	0	0	0	-	太地町	1	1	0	0	0	-
御坊市	19	1	0	▲7	1	2	古座川町	0	0	0	0	0	-
美浜町	5	1	0	▲2	0	-	北山村	0	0	0	0	0	-
合 計								377	37	67	▲19	20	45

※市町村名…専門職員配備（平成22年度）

埋蔵文化財発掘の届出（文化財保護法第93条）一覧1

番号	届出等の種類 根拠法令	遺跡の名称 時代・種類 所在地	届出等の日付	教育委員会による処理		備考
				文書番号 指示の日付	指示事項	
1	工事等の届出 第93条	岩橋千塚古墳群 / 古墳・古墳群 和歌山市岩橋字釜 1464-3 の一部	平成 22 年 3 月 29 日	文第 60 号 平成 22 年 4 月 9 日	慎重工事	
2	工事等の届出 第93条	六十谷遺跡 / 縄文・弥生・散布地 和歌山市六十谷字宮ノ後 409 番 1、409 番 2	平成 22 年 3 月 29 日	文第 60 号の (2) 平成 22 年 4 月 9 日	浄化槽部分工事立会	
3	工事等の届出 第93条	川辺遺跡 / 縄文・中世・集落跡 和歌山市藤田字流 16 番の一部	平成 22 年 4 月 1 日	文第 60 号の (3) 平成 22 年 4 月 9 日	確認調査	
4	工事等の届出 第93条	田井・西川遺跡 / 縄文・弥生・散布地 日高郡美浜町大字田井字齊津呂 161 番 7、161 番 15	平成 22 年 4 月 1 日	文第 60 号の (4) 平成 22 年 4 月 13 日	慎重工事	
5	工事等の届出 第93条	吉原遺跡 / 弥生・平安・散布地 日高郡美浜町大字吉原字新濱 958-76	平成 22 年 4 月 5 日	文第 60 号の (5) 平成 22 年 4 月 13 日	慎重工事	
6	工事等の届出 第93条	伏原 I 遺跡 / 縄文・中世・散布地 橋本市高野口町伏原字越ヶ坪 149 番 1	平成 22 年 3 月 30 日	文第 60 号の (6) 平成 22 年 4 月 13 日	確認調査	
7	工事等の届出 第93条	佐野遺跡 / 弥生・古墳・散布地 新宮市佐野字根地原 944-4	平成 22 年 4 月 5 日	文第 60 号の (7) 平成 22 年 4 月 13 日	確認調査	
8	工事等の届出 第93条	井辺遺跡 / 弥生・散布地 和歌山市井辺 144-48	平成 22 年 4 月 7 日	文第 60 号の (8) 平成 22 年 4 月 16 日	慎重工事	
9	工事等の届出 第93条	有功遺跡 / 散布地 和歌山市六十谷字西ノ口 1049 番 7、1049 番 8、1049 番 2 の一部、1049 番 5 の一部	平成 22 年 4 月 8 日	文第 60 号の (9) 平成 22 年 4 月 16 日	本発掘調査	
10	工事等の届出 第93条	中黒 II 遺跡 / 弥生・奈良・散布地 岩出市中黒字前島 551 番の一部	平成 22 年 4 月 8 日	文第 60 号の (10) 平成 22 年 4 月 16 日	慎重工事	
11	工事等の届出 第93条	堅田遺跡 / 弥生・古墳初頭、奈良、平安・集落跡、郡衙跡 御坊市湯川町財部 715-1 の一部	平成 22 年 4 月 8 日	文第 60 号の (11) 平成 22 年 4 月 16 日	浄化槽部分工事立会	
12	工事等の届出 第93条	蛭田坪遺跡 / 弥生・古墳・散布地 御坊市湯川町小松原 456-4	平成 22 年 4 月 13 日	文第 60 号の (12) 平成 22 年 4 月 16 日	浄化槽部分工事立会	
13	工事等の届出 第93条	中黒 II 遺跡 / 弥生・奈良・散布地 岩出市中黒字前島 550-31	平成 22 年 4 月 12 日	文第 60 号の (13) 平成 22 年 4 月 21 日	慎重工事	
14	工事等の届出 第93条	田辺城下町遺跡 / 江戸・散布地 田辺市今福町 102、103、104	平成 22 年 4 月 14 日	文第 60 号の (14) 平成 22 年 4 月 21 日	確認調査	
15	工事等の届出 第93条	八丁田圃遺跡 / 縄文・鎌倉・散布地 田辺市秋津町字東八町 409-21	平成 22 年 4 月 14 日	文第 60 号の (15) 平成 22 年 4 月 21 日	慎重工事	
16	工事等の届出 第93条	西飯降 II 遺跡 / 縄文・古代・散布地 伊都郡かつらぎ町大字西飯降字西本 186-1	平成 22 年 4 月 14 日	文第 60 号の (16) 平成 22 年 4 月 21 日	浄化槽部分工事立会	
17	工事等の届出 第93条	粉河寺遺跡 / 奈良? - 寺院跡 紀の川市粉河 2787 番地の一部	平成 22 年 3 月 30 日	文第 60 号の (17) 平成 22 年 4 月 21 日	浄化槽部分工事立会	
18	工事等の届出 第93条	田屋遺跡 / 弥生・古墳・集落跡 和歌山市田屋字南大人神 102 番 1 他 36 筆	平成 22 年 4 月 16 日	文第 60 号の (18) 平成 22 年 4 月 27 日	確認調査	
19	工事等の届出 第93条	太田・黒田遺跡 / 弥生・奈良・集落跡 和歌山市太田 373-5、295-7	平成 22 年 4 月 16 日	文第 60 号の (19) 平成 22 年 4 月 27 日	確認調査	
20	工事等の届出 第93条	八丁田圃遺跡 / 縄文・鎌倉・散布地 田辺市秋津町字東八町 409 番 15	平成 22 年 4 月 20 日	文第 60 号の (20) 平成 22 年 5 月 10 日	慎重工事	
21	工事等の届出 第93条	中村遺跡 / 弥生・中世・集落 御坊市塩屋町北塩屋 1859-2	平成 22 年 4 月 13 日	文第 60 号の (21) 平成 22 年 5 月 10 日	慎重工事	
22	工事等の届出 第93条	端田崎遺跡 / 弥生・散布地 西牟婁郡白浜町字端田 1484-4	平成 22 年 4 月 20 日	文第 60 号の (22) 平成 22 年 5 月 10 日	確認調査	
23	工事等の届出 第93条	佐野遺跡 / 弥生・古墳・散布地 新宮市佐野字井関後 1400 番 15、1400 番 16	平成 22 年 4 月 20 日	文第 60 号の (23) 平成 22 年 5 月 10 日	慎重工事	
24	工事等の届出 第93条	佐野遺跡 / 弥生・古墳・散布地 新宮市佐野字井関後 1363-2	平成 22 年 4 月 21 日	文第 60 号の (24) 平成 22 年 5 月 10 日	確認調査	
25	工事等の届出 第93条	佐野遺跡 / 弥生・古墳・散布地 新宮市佐野字井関後 1363-13	平成 22 年 4 月 23 日	文第 60 号の (25) 平成 22 年 5 月 10 日	慎重工事	
26	工事等の届出 第93条	榎原遺跡 / 古墳・散布地 和歌山市榎原字沖ノ城 3-2	平成 22 年 4 月 19 日	文第 60 号の (26) 平成 22 年 5 月 10 日	慎重工事	
27	工事等の届出 第93条	根来寺遺跡 / 平安・中世、近世・寺院跡 岩出市根来字東谷 2165 番の一部	平成 22 年 4 月 23 日	文第 60 号の (27) 平成 22 年 5 月 12 日	工事立会	
28	工事等の届出 第93条	中黒 II 遺跡 / 弥生・奈良・散布地 岩出市中黒字前島 550 番 17 の一部	平成 22 年 4 月 28 日	文第 60 号の (28) 平成 22 年 5 月 12 日	慎重工事	
29	工事等の届出 第93条	太田・黒田遺跡 / 弥生・奈良・集落跡 和歌山市黒田 2 丁目 1-4 ~ 1-20	平成 22 年 4 月 28 日	文第 60 号の (29) 平成 22 年 5 月 12 日	工事立会	
30	工事等の届出 第93条	日座遺跡 / 弥生・散布地 田辺市秋津町字東八町 374-1、375-1、376-1	平成 22 年 5 月 6 日	文第 60 号の (30) 平成 22 年 5 月 12 日	浄化槽部分工事立会	
31	工事等の届出 第93条	飯浜古墳群 / 古墳・古墳群 有田市初島町字松之岡 1124 番 1、1124 番 8	平成 22 年 5 月 10 日	文第 60 号の (31) 平成 22 年 5 月 12 日	工事立会	
32	工事等の届出 第93条	川辺遺跡 / 縄文・中世・集落跡 和歌山市藤田字流 16 番 22	平成 22 年 4 月 30 日	文第 60 号の (32) 平成 22 年 5 月 19 日	慎重工事	
33	工事等の届出 第93条	田屋遺跡 / 弥生・古墳・集落跡 和歌山市小豆島字榎ノ坪 121 番の一部、122 番 1 の一部	平成 22 年 5 月 12 日	文第 60 号の (33) 平成 22 年 5 月 19 日	確認調査	
34	工事等の届出 第93条	津妻遺跡 / 弥生・散布地 和歌山市有家 188-10 ~ 187	平成 22 年 5 月 12 日	文第 60 号の (34) 平成 22 年 5 月 19 日	慎重工事	
35	工事等の届出 第93条	丁ノ町・妙寺遺跡 / 弥生・中世・散布地 伊都郡かつらぎ町大字丁ノ町字北鳥居田 804 番 1	平成 22 年 5 月 7 日	文第 60 号の (35) 平成 22 年 5 月 19 日	確認調査	
36	工事等の届出 第93条	佐野遺跡 / 弥生・古墳・散布地 新宮市佐野字根地原 972-5	平成 22 年 5 月 12 日	文第 60 号の (36) 平成 22 年 5 月 19 日	慎重工事	
37	工事等の届出 第93条	蛭田坪遺跡 / 弥生・古墳・散布地 御坊市湯川町小松原字蛭田坪 452 番 4	平成 22 年 5 月 7 日	文第 60 号の (37) 平成 22 年 5 月 19 日	工事立会	
38	工事等の届出 第93条	高井遺跡 / 縄文・散布地 和歌山市直川字高井垣内 1219 番 11	平成 22 年 5 月 17 日	文第 60 号の (38) 平成 22 年 5 月 24 日	工事立会	
39	工事等の届出 第93条	高井遺跡 / 縄文・散布地 和歌山市直川字高井垣内 1218-6	平成 22 年 5 月 17 日	文第 60 号の (39) 平成 22 年 5 月 24 日	工事立会	
40	工事等の届出 第93条	亀川遺跡 / 弥生・古墳・集落跡 海南市且来字大場 973 番 3	平成 22 年 5 月 17 日	文第 60 号の (40) 平成 22 年 5 月 25 日	浄化槽部分工事立会	
41	工事等の届出 第93条	山一遺跡 / 弥生・奈良、中世・散布地 岩出市山字石原 732 番 1	平成 22 年 5 月 17 日	文第 60 号の (41) 平成 22 年 5 月 25 日	慎重工事	
42	工事等の届出 第93条	太田・黒田遺跡、太田城跡 / 弥生・奈良・集落跡、安土桃山・城館跡 和歌山市黒田 2 丁目 4-13	平成 22 年 5 月 21 日	文第 60 号の (42) 平成 22 年 5 月 31 日	慎重工事	
43	工事等の届出 第93条	関戸遺跡 / 弥生・室町・散布地 和歌山市関戸 4 丁目 2-53 ~ 3 丁目 7-30	平成 22 年 5 月 21 日	文第 60 号の (43) 平成 22 年 5 月 31 日	工事立会	
44	工事等の届出 第93条	川辺遺跡 / 縄文・中世・集落跡 和歌山市山口西 1-16 ~ 川辺 40-10	平成 22 年 5 月 21 日	文第 60 号の (44) 平成 22 年 5 月 31 日	工事立会	
45	工事等の届出 第93条	亀川遺跡 / 弥生・古墳・集落跡 海南市且来 652-3	平成 22 年 5 月 20 日	文第 60 号の (45) 平成 22 年 6 月 1 日	確認調査	
46	工事等の届出 第93条	藤並地区遺跡 / 先土器・鎌倉・散布地 有田郡有田町大字明王寺字五反田 118-2	平成 22 年 5 月 18 日	文第 60 号の (46) 平成 22 年 6 月 1 日	浄化槽部分工事立会	
47	工事等の届出 第93条	田辺城下町遺跡 / 江戸・散布地 田辺市南新町 79	平成 22 年 5 月 17 日	文第 60 号の (47) 平成 22 年 6 月 1 日	工事立会	
48	工事等の届出 第93条	六十谷遺跡 / 縄文・弥生・散布地 和歌山市六十谷字原畑 364-1	平成 22 年 5 月 25 日	文第 60 号の (48) 平成 22 年 6 月 1 日	慎重工事	

埋蔵文化財発掘の届出（文化財保護法第93条）一覧2

番号	届出等の種類 根拠法令	遺跡の名称 時代・種類 所在地	届出等の日付	教育委員会による処理		備考
				文書番号 指示の日付	指示事項	
49	工事等の届出 第93条	井辺遺跡、神前遺跡/弥生・散布地 和歌山市神前字佃67番4	平成22年5月25日	文第60号の(49) 平成22年6月8日	工事立会	
50	工事等の届出 第93条	榎原遺跡/古墳・散布地 和歌山市木ノ本440-18～460	平成22年5月27日	文第60号の(50) 平成22年6月8日	工事立会	
51	工事等の届出 第93条	秋月遺跡/弥生～平安・散布地 和歌山市太田字松並561番1の一部、561番3	平成22年5月27日	文第60号の(51) 平成22年6月8日	慎重工事	
52	工事等の届出 第93条	金剛峯寺遺跡/平安～・寺院跡 伊都郡高野町高野山240付近の山林	平成22年5月31日	文第60号の(52) 平成22年6月9日	工事立会	
53	工事等の届出 第93条	藤並地区遺跡/先土器～鎌倉・散布地 有田郡有田川町天満233-1	平成22年5月28日	文第60号の(53) 平成22年6月9日	慎重工事	
54	工事等の届出 第93条	野田地区遺跡/先土器～中世・寺院跡ほか 有田郡有田川町天満758-1	平成22年6月1日	文第60号の(54) 平成22年6月9日	確認調査	
55	工事等の届出 第93条	府中遺跡/散布地 和歌山市府中文字小山1172番の一部、1173番の一部	平成22年5月27日	文第60号の(55) 平成22年6月9日	工事立会	
56	工事等の届出 第93条	関戸遺跡/弥生～室町・散布地 和歌山市関戸三丁目776番132、776番215	平成22年5月31日	文第60号の(56) 平成22年6月9日	工事立会	
57	工事等の届出 第93条	関戸遺跡/弥生～室町・散布地 和歌山市関戸三丁目776-93	平成22年6月1日	文第60号の(57) 平成22年6月9日	確認調査	
58	工事等の届出 第93条	大日山I遺跡/古墳～奈良・集落跡 和歌山市井辺字大日392番外17筆	平成22年5月31日	文第60号の(58) 平成22年6月9日	確認調査	
59	工事等の届出 第93条	川関遺跡/中世・集落跡 東牟婁郡那智勝浦町大字天満字中村30番40	平成22年5月31日	文第60号の(59) 平成22年6月9日	慎重工事	
60	工事等の届出 第93条	中黒II遺跡/弥生～奈良・散布地 岩出市中黒字前島550-32	平成22年5月31日	文第60号の(60) 平成22年6月9日	慎重工事	
61	工事等の届出 第93条	太田城水攻め堤跡/戦国～江戸・堤跡 和歌山市出水117の一部	平成22年6月3日	文第60号の(61) 平成22年6月9日	確認調査	
62	工事等の届出 第93条	中黒II遺跡/弥生～奈良・散布地 岩出市中黒字前島550番38	平成22年6月4日	文第60号の(62) 平成22年6月15日	慎重工事	
63	工事等の届出 第93条	城ヶ森遺跡/弥生・散布地 和歌山市吉礼字九門明627-33	平成22年6月7日	文第60号の(63) 平成22年6月15日	浄化槽部分工事立会	
64	工事等の届出 第93条	東浜田遺跡/縄文～中世・散布地 伊都郡かつらぎ町大字東浜田字丸毛36-2	平成22年6月11日	文第60号の(64) 平成22年6月16日	浄化槽部分工事立会	
65	工事等の届出 第93条	東大人遺跡/弥生～中世・散布地 御坊市塩屋町南塩屋字濱ノ上499-5、502-2の各一部	平成22年6月4日	文第60号の(65) 平成22年6月16日	便槽部分立会	
66	工事等の届出 第93条	塩屋王子跡/平安・王子跡 御坊市塩屋町北塩屋字宮山畑1144番地	平成22年6月9日	文第60号の(66) 平成22年6月16日	工事立会	
67	工事等の届出 第93条	有功遺跡/散布地 和歌山市六十谷字天神前1091番1外3筆	平成22年6月8日	文第60号の(67) 平成22年6月16日	確認調査	
68	工事等の届出 第93条	井辺遺跡/弥生・散布地 和歌山市井辺字野元206-1	平成22年6月9日	文第60号の(68) 平成22年6月16日	確認調査	
69	工事等の届出 第93条	木ノ本I遺跡/散布地 和歌山市西庄49-1～49-2	平成22年6月9日	文第60号の(69) 平成22年6月16日	工事立会	
70	工事等の届出 第93条	真田屋敷跡/中世・城館跡 伊都郡九度山町大字九度山字桃園1404番地	平成22年6月14日	文第60号の(70) 平成22年6月16日	確認調査	
71	工事等の届出 第93条	野田地区遺跡/先土器～中世・寺院跡ほか 有田郡有田川町大字野田字保寿395-1	平成22年6月7日	文第60号の(71) 平成22年6月23日	慎重工事	
72	工事等の届出 第93条	宮原土居遺跡/中世・城館跡 有田市宮原町新町字中筋240-6	平成22年6月14日	文第60号の(72) 平成22年6月23日	浄化槽部分工事立会	
73	工事等の届出 第93条	那智山坊跡/平安～鎌倉・寺院跡 東牟婁郡那智勝浦町大字那智山字榎原96番地	平成22年6月10日	文第60号の(73) 平成22年6月23日	工事立会	
74	工事等の届出 第93条	城の段遺跡/弥生～平安・集落跡 紀の川市桃山町調月字城之段583番の一部	平成22年6月14日	文第60号の(74) 平成22年6月23日	浄化槽部分工事立会	
75	工事等の届出 第93条	根来寺遺跡/平安～中世、近世・寺院跡 岩出市根来1404-1	平成22年6月15日	文第60号の(75) 平成22年6月23日	浄化槽部分工事立会	
76	工事等の届出 第93条	根来寺遺跡/平安～中世、近世・寺院跡 岩出市根来1416	平成22年6月15日	文第60号の(76) 平成22年6月23日	慎重工事	
77	工事等の届出 第93条	溝ノ口遺跡/縄文・集落跡 海南市椋木88-1	平成22年6月16日	文第60号の(77) 平成22年6月23日	浄化槽部分工事立会	
78	工事等の届出 第93条	井辺遺跡/弥生・散布地 和歌山市神前字笠松120番2	平成22年6月11日	文第60号の(78) 平成22年6月23日	浄化槽部分工事立会	
79	工事等の届出 第93条	高井遺跡/縄文・散布地 和歌山市直川字高井垣内1218-1、1219-8	平成22年6月15日	文第60号の(79) 平成22年6月23日	慎重工事	
80	工事等の届出 第93条	磯臨遺跡/中世・散布地 和歌山市本脇字西畑坪310番8、309番11	平成22年6月8日	文第60号の(80) 平成22年6月23日	工事立会	
81	工事等の届出 第93条	和歌山城跡/近世～・城跡 和歌山市西汀丁26	平成22年6月18日	文第60号の(81) 平成22年6月23日	慎重工事	
82	工事等の届出 第93条	大水崎遺跡/縄文～古墳・散布地 東牟婁郡串本町野川字水崎セギノ裏1141-9、1141-10の一部	平成22年6月18日	文第60号の(82) 平成22年6月25日	慎重工事	
83	工事等の届出 第93条	糸野遺跡/縄文・散布地 有田郡有田川町大字糸野字堂之前363-1、363-4	平成22年6月17日	文第60号の(83) 平成22年6月25日	確認調査	
84	工事等の届出 第93条	佐野遺跡/弥生～古墳・散布地 新宮市佐野字根地原972-3	平成22年6月23日	文第60号の(84) 平成22年6月28日	慎重工事	
85	工事等の届出 第93条	東浜田遺跡/縄文～中世・散布地 伊都郡かつらぎ町大字東浜田137番地8他4筆	平成22年6月22日	文第60号の(85) 平成22年6月30日	浄化槽部分工事立会	
86	工事等の届出 第93条	矢矧遺跡/縄文～室町・散布地 田辺市秋津町612-3	平成22年6月23日	文第60号の(86) 平成22年7月1日	工事立会	
87	工事等の届出 第93条	田辺城下町遺跡/江戸・散布地 田辺市栄町30番、今福町11番1	平成22年6月24日	文第60号の(87) 平成22年7月1日	浄化槽部分工事立会	
88	工事等の届出 第93条	木ノ本II遺跡/散布地 和歌山市木ノ本字別所956番4	平成22年6月24日	文第60号の(88) 平成22年7月1日	工事立会	
89	工事等の届出 第93条	川辺遺跡/縄文～中世・集落跡 和歌山市川辺字宮西33-5	平成22年6月25日	文第60号の(89) 平成22年7月1日	浄化槽部分工事立会	
90	工事等の届出 第93条	田殿尾中遺跡/弥生～室町・集落跡 有田郡有田川町大字尾中字船戸264番1、264番3	平成22年6月24日	文第60号の(90) 平成22年7月2日	工事立会	
91	工事等の届出 第93条	関戸遺跡/弥生～室町・散布地 和歌山市関戸3丁目6-6～8-43	平成22年6月29日	文第60号の(91) 平成22年7月6日	工事立会	
92	工事等の届出 第93条	鷲ノ森遺跡/弥生～江戸・散布地 和歌山市西釘貫丁1丁目7～鷲ノ森明神町22	平成22年6月29日	文第60号の(92) 平成22年7月6日	工事立会	
93	工事等の届出 第93条	岩橋遺跡/散布地 和歌山市岩橋字小路1034-9、1035-1、1036-1	平成22年6月29日	文第60号の(93) 平成22年7月6日	浄化槽部分工事立会	
94	工事等の届出 第93条	藤並地区遺跡/先土器～鎌倉・散布地 有田郡有田川町大字水尻1087-2の一部	平成22年6月29日	文第60号の(94) 平成22年7月7日	工事立会	
95	工事等の届出 第93条	時雨山遺跡/弥生～奈良・散布地 橋本市神野々字東光寺之段118-52	平成22年6月28日	文第60号の(95) 平成22年7月7日	慎重工事	
96	工事等の届出 第93条	佐野遺跡/弥生～古墳・散布地 新宮市佐野字井関ノ後1400-9	平成22年7月1日	文第60号の(96) 平成22年7月9日	慎重工事	

埋蔵文化財発掘の届出（文化財保護法第93条）一覧3

番号	届出等の種類 根拠法令	遺跡の名称 時代・種類 所在地	届出等の日付	教育委員会による処理		備考
				文書番号 指示の日付	指示事項	
97	工事等の届出 第93条	新宮十郎屋敷跡 中世・館跡 新宮市熊野地1丁目6057-1、6070-9	平成22年7月2日	文第60号の(97) 平成22年7月9日	慎重工事	
98	工事等の届出 第93条	佐野遺跡 弥生～古墳・散布地 新宮市佐野字根地原972-3	平成22年7月5日	文第60号の(98) 平成22年7月9日	慎重工事	
99	工事等の届出 第93条	太田・黒田遺跡、太田城跡 弥生～奈良・集落跡、安土桃山・城館跡 和歌山市太田二丁目9番2	平成22年6月29日	文第60号の(99) 平成22年7月9日	本発掘調査	
100	工事等の届出 第93条	太田・黒田遺跡 弥生～奈良・集落跡 和歌山市太田1丁目10-6	平成22年7月2日	文第60号の(100) 平成22年7月9日	慎重工事	
101	工事等の届出 第93条	秋月遺跡 弥生～平安・散布地 和歌山市有家字ソリハシ 85-3、85-4	平成22年7月2日	文第60号の(101) 平成22年7月9日	浄化槽部分工事立会	
102	工事等の届出 第93条	津養Ⅱ遺跡 古墳～奈良・散布地 和歌山市津養字奥ノ畑3番26	平成22年7月5日	文第60号の(102) 平成22年7月9日	確認調査	
103	工事等の届出 第93条	田辺城下町遺跡 江戸・散布地 田辺市中屋敷町53番1	平成22年7月5日	文第60号の(103) 平成22年7月9日	工事立会	
104	工事等の届出 第93条	西原遺跡 縄文・散布地 有田郡有田町大字清水字溝ノ尾1708番1	平成22年6月30日	文第60号の(104) 平成22年7月9日	浄化槽部分工事立会	
105	工事等の届出 第93条	薬王寺遺跡 室町・寺院跡 有田郡有田町小川746番地	平成22年7月5日	文第60号の(105) 平成22年7月9日	工事立会	
106	工事等の届出 第93条	藤並地区遺跡 先土器～鎌倉・散布地 有田郡有田町大字土生字芝ノ段217-8	平成22年7月6日	文第60号の(106) 平成22年7月9日	浄化槽部分工事立会	
107	工事等の届出 第93条	天満Ⅰ遺跡 縄文～室町・集落跡 有田郡有田町天満583-6	平成22年7月6日	文第60号の(107) 平成22年7月9日	慎重工事	
108	工事等の届出 第93条	蓮華寺遺跡 中世・寺院跡 海草郡紀美野町下佐々字中通り631、629-1	平成22年7月7日	文第60号の(108) 平成22年7月9日	浄化槽部分工事立会	
109	工事等の届出 第93条	上尾遺跡 弥生～古墳・散布地 紀の川市桃山町調月字北上ノ台769-62、769-64	平成22年7月5日	文第60号の(109) 平成22年7月16日	慎重工事	
110	工事等の届出 第93条	榎原遺跡 古墳・散布地 和歌山市榎原字沖ノ城7-1の一部	平成22年7月6日	文第60号の(110) 平成22年7月16日	慎重工事	
111	工事等の届出 第93条	本渡遺跡 古墳～平安・散布地 和歌山市本渡字宮ノ前818	平成22年7月7日	文第60号の(111) 平成22年7月16日	工事立会	
112	工事等の届出 第93条	西流田遺跡 古墳～奈良・散布地 伊都郡かつらぎ町西流田酒屋垣内227-2	平成22年7月6日	文第60号の(112) 平成22年7月16日	工事立会	
113	工事等の届出 第93条	井辺遺跡 弥生・散布地 和歌山市井辺字浮長134-1	平成22年7月8日	文第60号の(114) 平成22年7月16日	浄化槽部分工事立会	
114	工事等の届出 第93条	花山古墳群 古墳・古墳群 和歌山市岩橋1646-48	平成22年7月12日	文第60号の(113) 平成22年7月16日	慎重工事	
115	工事等の届出 第93条	阿尾遺跡 古墳・散布地 日高郡日高町大字阿尾字洲野4番1外6筆	平成22年7月1日	文第60号の(114) 平成22年7月16日	確認調査	
116	工事等の届出 第93条	中黒Ⅱ遺跡 弥生～奈良・散布地 岩出市中黒字前島550-42	平成22年7月12日	文第60号の(116) 平成22年7月20日	慎重工事	
117	工事等の届出 第93条	中黒Ⅱ遺跡 弥生～奈良・散布地 岩出市中黒字前島550-39	平成22年7月12日	文第60号の(117) 平成22年7月20日	慎重工事	
118	工事等の届出 第93条	中黒Ⅱ遺跡 弥生～奈良・散布地 岩出市中黒字前島550-17	平成22年7月12日	文第60号の(118) 平成22年7月20日	慎重工事	
119	工事等の届出 第93条	中黒Ⅱ遺跡 弥生～奈良・散布地 岩出市中黒字前島550-16	平成22年7月12日	文第60号の(119) 平成22年7月20日	慎重工事	
120	工事等の届出 第93条	中黒Ⅱ遺跡 弥生～奈良・散布地 岩出市中黒字前島550-34	平成22年7月12日	文第60号の(120) 平成22年7月20日	慎重工事	
121	工事等の届出 第93条	萩原Ⅱ遺跡 中世・散布地 伊都郡かつらぎ町大字萩原字稲溝11番1	平成22年7月9日	文第60号の(121) 平成22年7月20日	慎重工事	
122	工事等の届出 第93条	最初ヶ峰城跡 中世・城館跡 紀の川市竹房字扇平777番内1	平成22年7月6日	文第60号の(122) 平成22年7月22日	慎重工事	
123	工事等の届出 第93条	榎原遺跡 古墳・散布地 和歌山市榎原字沖ノ城7-1の一部	平成22年7月15日	文第60号の(123) 平成22年7月22日	慎重工事	
124	工事等の届出 第93条	神前遺跡 弥生・散布地 和歌山市神前字佃67-5、67-10	平成22年7月15日	文第60号の(124) 平成22年7月22日	慎重工事	
125	工事等の届出 第93条	有功遺跡 散布地 和歌山市六十谷字西ノ口1050番1	平成22年7月16日	文第60号の(125) 平成22年7月22日	工事立会	
126	工事等の届出 第93条	井辺遺跡 弥生・散布地 和歌山市神前字笠松109-19	平成22年7月16日	文第60号の(126) 平成22年7月22日	浄化槽部分工事立会	
127	工事等の届出 第93条	且来Ⅵ遺跡 弥生～奈良・集落跡 海南市且来字北塚126番1	平成22年7月20日	文第60号の(127) 平成22年7月28日	浄化槽部分工事立会	
128	工事等の届出 第93条	且来Ⅵ遺跡 弥生～奈良・集落跡 海南市且来字北塚128番1	平成22年7月20日	文第60号の(128) 平成22年7月28日	確認調査	
129	工事等の届出 第93条	岩橋遺跡 散布地 和歌山市岩橋字小路1034-9、1035-1、1036-1	平成22年6月29日	文第60号の(129) 平成22年7月28日	確認調査	
130	工事等の届出 第93条	宇田森遺跡 弥生(中期～後期)・集落跡 和歌山市宇田森字馬場13番11	平成22年7月20日	文第60号の(130) 平成22年7月28日	浄化槽部分工事立会	
131	工事等の届出 第93条	北田井遺跡 弥生(中期)～古墳(前期)・集落跡 和歌山市北109-5	平成22年7月26日	文第60号の(131) 平成22年7月30日	浄化槽部分工事立会	
132	工事等の届出 第93条	木ノ本小学校Ⅱ遺跡 古墳・散布地 和歌山市木ノ本301-1～314-4	平成22年7月27日	文第60号の(132) 平成22年8月2日	工事立会	
133	工事等の届出 第93条	中黒Ⅱ遺跡 弥生～奈良・散布地 岩出市中黒字前島550番15の一部	平成22年7月20日	文第60号の(133) 平成22年8月2日	慎重工事	
134	工事等の届出 第93条	土器田遺跡 縄文～奈良、中世・散布地 岩出市西国分字土器田204番、205番1	平成22年7月20日	文第60号の(134) 平成22年8月2日	確認調査	
135	工事等の届出 第93条	荒田遺跡 弥生、中世・散布地 岩出市堀口字村前80-11、80-12、80-15	平成22年7月22日	文第60号の(135) 平成22年8月2日	浄化槽部分工事立会	
136	工事等の届出 第93条	中黒Ⅱ遺跡 弥生～奈良・散布地 岩出市中黒字前島550-30	平成22年7月22日	文第60号の(136) 平成22年8月2日	慎重工事	
137	工事等の届出 第93条	宇田森遺跡 弥生(中期～後期)・集落跡 和歌山市宇田森字馬場13-14	平成22年7月29日	文第60号の(137) 平成22年8月11日	浄化槽部分工事立会	
138	工事等の届出 第93条	三田古墳群 古墳・古墳群 和歌山市三葛528-1～1156	平成22年8月2日	文第60号の(138) 平成22年8月11日	工事立会	
139	工事等の届出 第93条	蛭田坪遺跡 弥生～古墳・散布地 御坊市湯川町小松原400-17番地	平成22年8月2日	文第60号の(139) 平成22年8月11日	浄化槽部分工事立会	
140	工事等の届出 第93条	最初ヶ峰城跡 中世・城館跡 紀の川市竹房字扇平777番内1	平成22年7月30日	文第60号の(140) 平成22年8月11日	工事立会	
141	工事等の届出 第93条	名古曾庵寺跡 奈良・寺院跡 橋本市高野口町名古曾字大石160-4	平成22年8月2日	文第60号の(141) 平成22年8月11日	浄化槽部分工事立会	
142	工事等の届出 第93条	六十谷遺跡 縄文～弥生・散布地 和歌山市六十谷字矢垣内388番の一部	平成22年8月4日	文第60号の(142) 平成22年8月11日	工事立会	
143	工事等の届出 第93条	高井遺跡 縄文・散布地 和歌山市直川字高井垣内1224番2、1224番13、1218番8	平成22年8月2日	文第60号の(143) 平成22年8月16日	浄化槽部分工事立会	
144	工事等の届出 第93条	津養Ⅱ遺跡 古墳～奈良・散布地 和歌山市津養字奥ノ畑3番27	平成22年8月9日	文第60号の(144) 平成22年8月16日	浄化槽部分工事立会	

埋蔵文化財発掘の届出（文化財保護法第93条）一覧4

番号	届出等の種類 根拠法令	遺跡の名称 時代・種類 所在地	届出等の日付	教育委員会による処理		備考
				文書番号 指示の日付	指示事項	
145	工事等の届出 第93条	高井遺跡／縄文・散布地 和歌山市直川字高井垣内1219-7	平成22年8月9日	文第60号の(145) 平成22年8月16日	浄化槽部分工事立会	
146	工事等の届出 第93条	木ノ本Ⅱ遺跡／散布地 和歌山市木ノ本1222、1224、1225、1170-2	平成22年8月10日	文第60号の(146) 平成22年8月19日	確認調査	
147	工事等の届出 第93条	東江原火葬墓／奈良・墳墓 田辺市稲成町むつみ569-2、575-3	平成22年8月6日	文第60号の(147) 平成22年8月19日	慎重工事	
148	工事等の届出 第93条	鬼橋岩岩陰Ⅱ遺跡／縄文～古墳・岩陰 田辺市神子浜2丁目289番2	平成22年8月5日	文第60号の(148) 平成22年8月19日	慎重工事	
149	工事等の届出 第93条	田辺城跡／近世・城跡 田辺市上屋敷地内	平成22年8月12日	文第60号の(149) 平成22年8月20日	工事立会	
150	工事等の届出 第93条	上兵庫古墳群／古墳・古墳群 橋本市隅田町上兵庫岡山300	平成22年8月16日	文第60号の(150) 平成22年8月20日	慎重工事	
151	工事等の届出 第93条	田殿尾中遺跡／弥生～室町・集落跡 有田郡有田川町大字尾中字船戸264番1	平成22年8月20日	文第60号の(151) 平成22年8月27日	確認調査	
152	工事等の届出 第93条	萩原Ⅰ遺跡／弥生～中世・散布地 伊都郡かつらぎ町大字萩原字松本185番の一部	平成22年8月11日	文第60号の(152) 平成22年8月27日	慎重工事	
153	工事等の届出 第93条	川辺遺跡／縄文～中世・集落跡 和歌山市山口西1-16～1-11	平成22年8月18日	文第60号の(153) 平成22年8月27日	工事立会	
154	工事等の届出 第93条	下佐々Ⅲ遺跡／縄文、古代～中世・散布地 海草郡紀美野町下佐々字軽戸瀬1008	平成22年8月20日	文第60号の(154) 平成22年8月27日	工事立会	
155	工事等の届出 第93条	根来寺遺跡／平安～中世、近世・寺院跡 岩出市山田字太子コウ89-52	平成22年8月19日	文第60号の(155) 平成22年8月30日	浄化槽部分工事立会	
156	工事等の届出 第93条	田屋遺跡／弥生～古墳・集落跡 和歌山市田屋字南大人神102-1他36筆	平成22年8月23日	文第60号の(156) 平成22年8月30日	確認調査	
157	工事等の届出 第93条	歡喜寺跡／鎌倉・寺院跡 有田郡有田川町歡喜寺159	平成22年8月25日	文第60号の(157) 平成22年9月2日	工事立会	
158	工事等の届出 第93条	根来寺遺跡／平安～中世、近世・寺院跡 岩出市根来1048番8	平成22年8月26日	文第60号の(158) 平成22年9月3日	工事立会	
159	工事等の届出 第93条	東郷遺跡／弥生・集落跡 御坊市藤田町藤井1837-7	平成22年8月27日	文第60号の(159) 平成22年9月3日	浄化槽部分工事立会	
160	工事等の届出 第93条	大田・黒田遺跡／弥生～奈良・集落跡 和歌山市黒田字流95番14	平成22年8月30日	文第60号の(160) 平成22年9月3日	慎重工事	
161	工事等の届出 第93条	木ノ本Ⅰ遺跡／散布地 和歌山市西庄字東池ノ内84番18	平成22年8月27日	文第60号の(161) 平成22年9月3日	慎重工事	
162	工事等の届出 第93条	木ノ本Ⅰ遺跡／散布地 和歌山市西庄字東池ノ内82番地の一部	平成22年8月31日	文第60号の(162) 平成22年9月3日	慎重工事	
163	工事等の届出 第93条	井辺遺跡／弥生・散布地 和歌山市津奈字中将150番6	平成22年9月1日	文第60号の(163) 平成22年9月9日	浄化槽部分工事立会	
164	工事等の届出 第93条	鳴神Ⅱ遺跡／弥生～平安・水路跡 和歌山市鳴神字櫛ノ掛127-7、127-8、128-4の一部	平成22年9月2日	文第60号の(164) 平成22年9月9日	浄化槽部分工事立会	
165	工事等の届出 第93条	木ノ本Ⅰ遺跡／散布地 和歌山市西庄字東池ノ内82の一部	平成22年9月1日	文第60号の(165) 平成22年9月9日	慎重工事	
166	工事等の届出 第93条	木ノ本Ⅰ遺跡／散布地 和歌山市西庄字東池ノ内84-2の一部	平成22年9月1日	文第60号の(166) 平成22年9月9日	慎重工事	
167	工事等の届出 第93条	木ノ本Ⅰ遺跡／散布地 和歌山市西庄東池ノ内84-22	平成22年9月1日	文第60号の(167) 平成22年9月9日	慎重工事	
168	工事等の届出 第93条	木ノ本Ⅰ遺跡／散布地 和歌山市西庄字東池ノ内82-3	平成22年9月1日	文第60号の(168) 平成22年9月9日	慎重工事	
169	工事等の届出 第93条	木ノ本Ⅱ遺跡／散布地 和歌山市木ノ本字掘垣内1179番3	平成22年9月2日	文第60号の(169) 平成22年9月9日	慎重工事	
170	工事等の届出 第93条	岡田Ⅱ遺跡／弥生～中世・散布地 紀の川市下井阪字花井611、605-1、605-2、605-3、605-4	平成22年8月31日	文第60号の(170) 平成22年9月9日	確認調査	
171	工事等の届出 第93条	東洪田遺跡／縄文～中世・散布地 伊都郡かつらぎ町大字西洪田字今西39-4、39-5、41-3の一部	平成22年9月3日	文第60号の(171) 平成22年9月13日	浄化槽部分工事立会	
172	工事等の届出 第93条	中黒Ⅱ遺跡／弥生～奈良・散布地 岩出市中黒字前島550番10の一部	平成22年9月6日	文第60号の(172) 平成22年9月16日	慎重工事	
173	工事等の届出 第93条	和歌山城跡／近世～・城跡 和歌山市吹上1丁目2-4	平成22年9月8日	文第60号の(173) 平成22年9月16日	慎重工事	
174	工事等の届出 第93条	和歌山城跡／近世～・城跡 和歌山市吹上1丁目2-20	平成22年9月8日	文第60号の(174) 平成22年9月16日	慎重工事	
175	工事等の届出 第93条	六十谷遺跡／縄文～弥生・散布地 和歌山市六十谷364-1	平成22年9月8日	文第60号の(175) 平成22年9月16日	工事立会	
176	工事等の届出 第93条	田屋遺跡／弥生～古墳・集落跡 和歌山市田屋字南大人神111-3～128-2地先、114-2、96-2、 布施目42-2	平成22年9月8日	文第60号の(176) 平成22年9月16日	工事立会	
177	工事等の届出 第93条	木ノ本Ⅰ遺跡／散布地 和歌山市西庄字東池ノ内84-28	平成22年9月9日	文第60号の(177) 平成22年9月16日	慎重工事	
178	工事等の届出 第93条	高井遺跡／縄文・散布地 和歌山市直川字高井垣内1219番2の一部	平成22年9月9日	文第60号の(178) 平成22年9月16日	浄化槽部分工事立会	
179	工事等の届出 第93条	金剛峯寺遺跡／平安～・寺院跡 伊都郡高野町高野山571番地	平成22年9月6日	文第60号の(179) 平成22年9月16日	工事立会	
180	工事等の届出 第93条	且来Ⅳ遺跡／古墳・散布地 海南市且来739-5	平成22年9月13日	文第60号の(180) 平成22年9月16日	慎重工事	
181	工事等の届出 第93条	稲成遺跡／弥生・岩陰 田辺市稲成町字新江原3261番	平成22年9月8日	文第60号の(181) 平成22年9月16日	確認調査	
182	工事等の届出 第93条	三田古墳群／古墳・古墳群 和歌山市田尻字大谷山田775番24	平成22年9月13日	文第60号の(182) 平成22年9月16日	慎重工事	
183	工事等の届出 第93条	上尾遺跡／弥生～古墳・散布地 紀の川市桃山町調月769-83	平成22年9月9日	文第60号の(183) 平成22年9月28日	確認調査	
184	工事等の届出 第93条	南勢田遺跡／中世・散布地 紀の川市南勢田字芝崎41-1	平成22年9月9日	文第60号の(184) 平成22年9月28日	浄化槽部分工事立会	
185	工事等の届出 第93条	藤並城跡／鎌倉～室町・城跡 有田郡有田川町大字下津野字土居内349-10	平成22年9月8日	文第60号の(185) 平成22年9月28日	工事立会	
186	工事等の届出 第93条	藤並地区遺跡／先土器～鎌倉・散布地 有田郡有田川町大字天満字風浦177-4他	平成22年9月13日	文第60号の(186) 平成22年9月28日	慎重工事	
187	工事等の届出 第93条	金剛峯寺遺跡／平安～・寺院跡 伊都郡高野町高野山字小田原谷598番1、598番2、724番の各一部	平成22年9月10日	文第60号の(187) 平成22年9月28日	工事立会	
188	工事等の届出 第93条	田辺城下町遺跡／江戸・散布地 田辺市新新町2番地	平成22年9月17日	文第60号の(188) 平成22年9月28日	浄化槽部分工事立会	
189	工事等の届出 第93条	岡村遺跡／縄文～奈良・集落跡 海南市岡田字下佃496-6	平成22年9月15日	文第60号の(189) 平成22年9月28日	慎重工事	
190	工事等の届出 第93条	堅田遺跡／弥生～古墳初頭、奈良、平安・集落跡、郡衙跡 御坊市園字宮ノ後71-1、71-4、72-2	平成22年9月16日	文第60号の(190) 平成22年9月28日	慎重工事	
191	工事等の届出 第93条	堅田遺跡／弥生～古墳初頭、奈良、平安・集落跡、郡衙跡 御坊市湯川町財部604	平成22年9月16日	文第60号の(191) 平成22年9月28日	慎重工事	

埋蔵文化財発掘の届出（文化財保護法第93条）一覧5

番号	届出等の種類 根拠法令	遺跡の名称 時代・種類 所在地	届出等の日付	教育委員会による処理		備考
				文書番号 指示の日付	指示事項	
192	工事等の届出 第93条	富安Ⅲ遺跡/弥生-江戸・散布地 御坊市湯川町富安寺ノ段991	平成22年9月17日	文第60号の(192) 平成22年9月28日	慎重工事	
193	工事等の届出 第93条	津妻Ⅱ遺跡/古墳-奈良・散布地 和歌山市秋月字瀬見田481番2の一部、481番3	平成22年9月21日	文第60号の(193) 平成22年9月28日	浄化槽部分工事立会	
194	工事等の届出 第93条	時雨山遺跡/弥生-奈良・散布地 橋本市神野々字東光寺之段99番18	平成22年9月22日	文第60号の(194) 平成22年10月1日	慎重工事	
195	工事等の届出 第93条	矢期遺跡/縄文-室町・散布地 田辺市秋津町字上新田690-7	平成22年9月22日	文第60号の(195) 平成22年10月1日	浄化槽部分工事立会	
196	工事等の届出 第93条	三田古墳群/古墳・古墳群 和歌山市田尻字大谷山田775-13	平成22年9月24日	文第60号の(196) 平成22年10月1日	慎重工事	
197	工事等の届出 第93条	井辺遺跡/弥生・散布地 和歌山市神前37-34	平成22年9月24日	文第60号の(197) 平成22年10月1日	慎重工事	
198	工事等の届出 第93条	神前遺跡/弥生・散布地 和歌山市神前佃67-14	平成22年9月27日	文第60号の(198) 平成22年10月1日	慎重工事	
199	工事等の届出 第93条	木ノ本Ⅰ遺跡/散布地 和歌山市西庄字東池ノ内82の一部	平成22年9月27日	文第60号の(199) 平成22年10月1日	慎重工事	
200	工事等の届出 第93条	津妻遺跡/弥生・散布地 和歌山市有家字西ノ坪201番19	平成22年9月27日	文第60号の(200) 平成22年10月1日	浄化槽部分工事立会	
201	工事等の届出 第93条	川辺遺跡/縄文-中世・集落跡 和歌山市藤田字流16番29	平成22年9月27日	文第60号の(201) 平成22年10月1日	慎重工事	
202	工事等の届出 第93条	湯川氏館跡/弥生-中世・散布地 御坊市湯川町小松原字平畑坪386番地13	平成22年9月24日	文第60号の(202) 平成22年10月5日	慎重工事	
203	工事等の届出 第93条	岩内Ⅱ遺跡/散布地 御坊市岩内字京保950番15	平成22年9月24日	文第60号の(203) 平成22年10月5日	工事立会	
204	工事等の届出 第93条	根来寺遺跡/平安-中世・近世・寺院跡 岩出市根来寺根来2072番2	平成22年9月24日	文第60号の(204) 平成22年10月5日	慎重工事	
205	工事等の届出 第93条	那智山坊跡/平安-鎌倉・寺院跡 東牟婁郡那智勝浦町大字那智山字瀧原42番地	平成22年9月13日	文第60号の(205) 平成22年10月5日	工事立会	
206	工事等の届出 第93条	野田地区遺跡/先土器-中世・寺院跡ほか 有田郡有田川町野田381番地	平成22年9月22日	文第60号の(206) 平成22年10月5日	慎重工事	
207	工事等の届出 第93条	高井遺跡/縄文・散布地 和歌山市直川字高井垣内1219-17	平成22年9月24日	文第60号の(207) 平成22年10月5日	浄化槽部分工事立会	
208	工事等の届出 第93条	和歌山城跡/近世-城跡 和歌山市七番丁24	平成22年9月28日	文第60号の(208) 平成22年10月5日	慎重工事	
209	工事等の届出 第93条	八丁田圃遺跡/縄文-鎌倉・散布地 田辺市秋津町422-1	平成22年9月30日	文第60号の(209) 平成22年10月5日	浄化槽部分工事立会	
210	工事等の届出 第93条	神前遺跡/弥生・散布地 和歌山市神前字窓丁長285番46	平成22年9月29日	文第60号の(210) 平成22年10月13日	浄化槽部分工事立会	
211	工事等の届出 第93条	山口遺跡/弥生-平安・集落跡 和歌山市谷字池尻33-1の一部	平成22年9月30日	文第60号の(211) 平成22年10月13日	慎重工事	
212	工事等の届出 第93条	宇田森遺跡/弥生(中期-後期)・集落跡 和歌山市宇田森13-10	平成22年10月1日	文第60号の(212) 平成22年10月13日	浄化槽部分工事立会	
213	工事等の届出 第93条	山口遺跡/弥生-平安・集落跡 和歌山市谷字池尻33-7	平成22年10月4日	文第60号の(213) 平成22年10月13日	慎重工事	
214	工事等の届出 第93条	川辺遺跡/縄文-中世・集落跡 和歌山市川辺字寺西175番1	平成22年10月5日	文第60号の(214) 平成22年10月13日	工事立会	
215	工事等の届出 第93条	鳴神V遺跡/弥生-平安・散布地 和歌山市鳴神字砂子1013-1、1014-6、1013-10	平成22年10月5日	文第60号の(215) 平成22年10月13日	浄化槽部分工事立会	
216	工事等の届出 第93条	山口遺跡/弥生-平安・集落跡 和歌山市藤田字榎下116-5	平成22年10月5日	文第60号の(216) 平成22年10月13日	確認調査	
217	工事等の届出 第93条	三田古墳群/古墳・古墳群 和歌山市三葛538-13	平成22年10月5日	文第60号の(217) 平成22年10月13日	工事立会	
218	工事等の届出 第93条	武住遺跡/縄文・散布地 田辺市本宮町武住字谷口7番1	平成22年10月6日	文第60号の(218) 平成22年10月19日	工事立会	
219	工事等の届出 第93条	岡田Ⅱ遺跡/弥生-中世・散布地 紀の川市西井阪字菅井71番、71番1	平成22年10月8日	文第60号の(219) 平成22年10月19日	慎重工事	
220	工事等の届出 第93条	中黒Ⅱ遺跡/弥生-奈良・散布地 岩出市中黒字前島550-47	平成22年10月5日	文第60号の(220) 平成22年10月19日	慎重工事	
221	工事等の届出 第93条	西国分Ⅰ遺跡/奈良・散布地 岩出市西国分字西野々545の一部	平成22年10月6日	文第60号の(221) 平成22年10月19日	浄化槽部分工事立会	
222	工事等の届出 第93条	関戸遺跡/弥生-室町・散布地 和歌山市関戸4丁目684番1	平成22年10月19日	文第60号の(222) 平成22年10月27日	工事立会	
223	工事等の届出 第93条	藤並地区遺跡/先土器-鎌倉・散布地 有田郡有田川町大字天満字風浦177-7	平成22年10月14日	文第60号の(223) 平成22年10月27日	慎重工事	
224	工事等の届出 第93条	元遺跡/弥生-中世・散布地 紀の川市桃山町元字東嶋460-5	平成22年10月19日	文第60号の(224) 平成22年10月27日	慎重工事	
225	工事等の届出 第93条	稲成Ⅱ遺跡/古墳・散布地 田辺市稲成町字荒光1087番1	平成22年10月21日	文第60号の(225) 平成22年10月27日	工事立会	
226	工事等の届出 第93条	花山古墳群/古墳・古墳群 和歌山市岩橋1646-69	平成22年10月18日	文第60号の(226) 平成22年10月27日	慎重工事	
227	工事等の届出 第93条	太田・黒田遺跡/弥生-奈良・集落跡 和歌山市黒田105-5-88-3	平成22年10月20日	文第60号の(227) 平成22年10月27日	慎重工事	
228	工事等の届出 第93条	六十谷遺跡/縄文-弥生・散布地 和歌山市六十谷226-34	平成22年10月27日	文第60号の(228) 平成22年11月8日	工事立会	
229	工事等の届出 第93条	井辺遺跡/弥生・散布地 和歌山市井辺字浮長134番22	平成22年10月29日	文第60号の(229) 平成22年11月8日	確認調査	
230	工事等の届出 第93条	三田古墳群/古墳・古墳群 和歌山市三葛1156-1156-1	平成22年10月29日	文第60号の(230) 平成22年11月8日	工事立会	
231	工事等の届出 第93条	春日山城跡/中世・城館跡 海南市大野中春春日山1056-292	平成22年10月28日	文第60号の(231) 平成22年11月9日	慎重工事	
232	工事等の届出 第93条	阿須賀神社遺跡/弥生・散布地 新宮市蓬莱一丁目7414番7、7414番9	平成22年10月29日	文第60号の(232) 平成22年11月9日	浄化槽部分工事立会	
233	工事等の届出 第93条	宇田森遺跡/弥生(中期-後期)・集落跡 和歌山市宇田森字馬場13番8	平成22年11月2日	文第60号の(233) 平成22年11月9日	浄化槽部分工事立会	
234	工事等の届出 第93条	山口遺跡/弥生-平安・集落跡 和歌山市谷字島居前99-6	平成22年11月2日	文第60号の(234) 平成22年11月9日	慎重工事	
235	工事等の届出 第93条	榎原遺跡/古墳・散布地 和歌山市木ノ本字沖ノ城467番8	平成22年11月2日	文第60号の(235) 平成22年11月9日	慎重工事	
236	工事等の届出 第93条	木ノ本Ⅰ遺跡/散布地 和歌山市西庄字東池ノ内79番14	平成22年11月2日	文第60号の(236) 平成22年11月9日	慎重工事	
237	工事等の届出 第93条	太田・黒田遺跡・太田城跡/弥生-奈良・集落跡、安土桃山・城館跡 和歌山市太田2丁目2番8、2番9	平成22年11月4日	文第60号の(237) 平成22年11月9日	確認調査	
238	工事等の届出 第93条	木ノ本Ⅰ遺跡/散布地 和歌山市西庄字東池ノ内82番7	平成22年11月4日	文第60号の(238) 平成22年11月9日	慎重工事	
239	工事等の届出 第93条	河野城跡Ⅰ遺跡/室町・城館跡 海草郡紀美野町稲田字落合47-28	平成22年11月8日	文第60号の(239) 平成22年11月12日	浄化槽部分工事立会	

埋蔵文化財発掘の届出（文化財保護法第93条）一覧6

番号	届出等の種類 根拠法令	遺跡の名称 時代・種類 所在地	届出等の日付	教育委員会による処理		備考
				文書番号 指示の日付	指示事項	
240	工事等の届出 第93条	堅田遺跡/弥生~古墳初頭、奈良、平安・集落跡、郡衙跡 御坊市園字南釜井戸54-4、55-1、56-3外4筆、字宮ノ後72-2、 71-1外4筆	平成22年11月9日	文第60号の(240) 平成22年11月12日	慎重工事	
241	工事等の届出 第93条	佐野遺跡/弥生~古墳・散布地 新宮市佐野字井関後1363-2	平成22年11月9日	文第60号の(241) 平成22年11月12日	慎重工事	
242	工事等の届出 第93条	三田古墳群/古墳・古墳群 和歌山市三葛字坂口538-13	平成22年11月8日	文第60号の(242) 平成22年11月12日	慎重工事	
243	工事等の届出 第93条	中黒II遺跡/弥生~奈良・散布地 岩出市中黒字前島550-48	平成22年11月11日	文第60号の(243) 平成22年11月18日	慎重工事	
244	工事等の届出 第93条	佐野遺跡/弥生~古墳・散布地 新宮市佐野字井関後1432-6	平成22年11月12日	文第60号の(244) 平成22年11月18日	浄化槽部分工事立会	
245	工事等の届出 第93条	大日山I遺跡/古墳~奈良・集落跡 和歌山市井辺字大日414-1	平成22年11月10日	文第60号の(245) 平成22年11月26日	浄化槽部分工事立会	
246	工事等の届出 第93条	大日山I遺跡/古墳~奈良・集落跡 和歌山市井辺字大日414-7	平成22年11月10日	文第60号の(246) 平成22年11月26日	浄化槽部分工事立会	
247	工事等の届出 第93条	花山古墳群/古墳・古墳群 和歌山市岩橋1760-1	平成22年11月12日	文第60号の(247) 平成22年11月26日	慎重工事	
248	工事等の届出 第93条	井辺遺跡/弥生~散布地 和歌山市井辺字中ノ長95-9	平成22年11月12日	文第60号の(248) 平成22年11月26日	浄化槽部分工事立会	
249	工事等の届出 第93条	天田古墳群/古墳・古墳群 御坊市塩屋町北塩屋640-9、640-10	平成22年11月8日	文第60号の(249) 平成22年11月26日	確認調査	
250	工事等の届出 第93条	川辺遺跡/縄文~中世・集落跡 和歌山市川辺字薬師堂277番1、277番18	平成22年11月15日	文第60号の(250) 平成22年11月26日	浄化槽部分工事立会	
251	工事等の届出 第93条	府中IV遺跡/弥生~古墳・集落跡 和歌山市府中文字長通り318番1	平成22年11月15日	文第60号の(251) 平成22年11月26日	浄化槽部分工事立会	
252	工事等の届出 第93条	藤並地区遺跡/先土器~鎌倉・散布地 有田郡有田川町水尻1187-5	平成22年11月18日	文第60号の(252) 平成22年11月30日	確認調査	
253	工事等の届出 第93条	鷹巣池遺跡/先土器~縄文・散布地 有田郡有田川町庄1040-6	平成22年11月19日	文第60号の(253) 平成22年11月30日	工事立会	
254	工事等の届出 第93条	且来VI遺跡/弥生~奈良・集落跡 海南市且来字樺101-3	平成22年11月15日	文第60号の(254) 平成22年11月30日	慎重工事	
255	工事等の届出 第93条	西飯降II遺跡/縄文~古代・散布地 伊都郡かつらぎ町大字妙寺字八幡前東1249番1	平成22年10月28日	文第60号の(255) 平成22年11月30日	確認調査	
256	工事等の届出 第93条	川辺遺跡/縄文~中世・集落跡 和歌山市藤田字流16-13	平成22年11月18日	文第60号の(256) 平成22年11月30日	慎重工事	
257	工事等の届出 第93条	川辺遺跡/縄文~中世・集落跡 和歌山市藤田字流16-30	平成22年11月19日	文第60号の(257) 平成22年11月30日	慎重工事	
258	工事等の届出 第93条	川辺遺跡/縄文~中世・集落跡 和歌山市藤田字流16-23	平成22年11月19日	文第60号の(258) 平成22年11月30日	慎重工事	
259	工事等の届出 第93条	川辺遺跡/縄文~中世・集落跡 和歌山市藤田字流16-26	平成22年11月19日	文第60号の(259) 平成22年11月30日	慎重工事	
260	工事等の届出 第93条	川辺遺跡/縄文~中世・集落跡 和歌山市藤田字流16-18	平成22年11月19日	文第60号の(260) 平成22年11月30日	慎重工事	
261	工事等の届出 第93条	川辺遺跡/縄文~中世・集落跡 和歌山市藤田字流16-17	平成22年11月19日	文第60号の(261) 平成22年11月30日	浄化槽部分工事立会	
262	工事等の届出 第93条	川辺遺跡/縄文~中世・集落跡 和歌山市藤田字流16-27	平成22年11月19日	文第60号の(262) 平成22年11月30日	慎重工事	
263	工事等の届出 第93条	中飯降遺跡/弥生~中世・散布地 伊都郡かつらぎ町大字中飯降字大將軍前1112-1	平成22年11月17日	文第60号の(263) 平成22年11月30日	工事立会	
264	工事等の届出 第93条	上城遺跡/縄文・散布地 日高郡みなべ町東吉田411-6	平成22年11月22日	文第60号の(264) 平成22年11月30日	確認調査	
265	工事等の届出 第93条	東田中遺跡/弥生~中世・集落跡 紀の川市打田字八王子1077-21	平成22年11月22日	文第60号の(265) 平成22年11月30日	慎重工事	
266	工事等の届出 第93条	岡田II遺跡/弥生~中世・散布地 紀の川市下井阪字西垣内56番1	平成22年11月21日	文第60号の(266) 平成22年11月30日	工事立会	
267	工事等の届出 第93条	金剛峯寺遺跡/平安~寺院跡 伊都郡高野町高野山字小田原谷408番	平成22年11月17日	文第60号の(267) 平成22年12月1日	工事立会	
268	工事等の届出 第93条	中黒II遺跡/弥生~奈良・散布地 岩出市中黒字前島550-33	平成22年11月19日	文第60号の(268) 平成22年12月1日	慎重工事	
269	工事等の届出 第93条	入山I号墳/古墳・古墳 日高郡美浜町大字和田2855番地	平成22年11月25日	文第60号の(269) 平成22年12月1日	慎重工事	
270	工事等の届出 第93条	神田遺跡/弥生~古墳・散布地 田辺市湊字神田602	平成22年11月26日	文第60号の(270) 平成22年12月8日	浄化槽部分工事立会	
271	工事等の届出 第93条	西庄遺跡/古墳~平安・散布地 和歌山市本脇336番7	平成22年11月26日	文第60号の(271) 平成22年12月8日	慎重工事	
272	工事等の届出 第93条	宇田森遺跡/弥生(中期~後期)・集落跡 和歌山市宇田森字馬場13番6	平成22年12月1日	文第60号の(272) 平成22年12月8日	浄化槽部分工事立会	
273	工事等の届出 第93条	中黒II遺跡/弥生~奈良・散布地 岩出市中黒字前島550-52	平成22年11月29日	文第60号の(273) 平成22年12月8日	慎重工事	
274	工事等の届出 第93条	下芳養遺跡/縄文・散布地 田辺市芳養松原2-1430-2	平成22年12月2日	文第60号の(274) 平成22年12月8日	確認調査	
275	工事等の届出 第93条	中黒II遺跡/弥生~奈良・散布地 岩出市中黒字前島550番18の一部	平成22年11月30日	文第60号の(275) 平成22年12月10日	慎重工事	
276	工事等の届出 第93条	北田井遺跡/弥生(中期)~古墳(前期)・集落跡 和歌山市北284-42	平成22年12月6日	文第60号の(276) 平成22年12月16日	慎重工事	
277	工事等の届出 第93条	堅田遺跡/弥生~古墳初頭、奈良、平安・集落跡、郡衙跡 御坊市園25-3	平成22年12月9日	文第60号の(277) 平成22年12月16日	工事立会	
278	工事等の届出 第93条	木ノ本I遺跡/散布地 和歌山市西庄字東池ノ内84番20	平成22年12月13日	文第60号の(278) 平成22年12月16日	慎重工事	
279	工事等の届出 第93条	上三毛遺跡/散布地 和歌山市上三毛字室ノ下5番3	平成22年12月13日	文第60号の(279) 平成22年12月16日	確認調査	
280	工事等の届出 第93条	元遺跡/弥生~中世・散布地 紀の川市桃山町元字東嶋60番地6	平成22年12月6日	文第60号の(280) 平成22年12月16日	慎重工事	
281	工事等の届出 第93条	中黒II遺跡/弥生~奈良・散布地 岩出市中黒字前島550-50	平成22年12月13日	文第60号の(281) 平成22年12月21日	慎重工事	
282	工事等の届出 第93条	溝ノ口遺跡/縄文・集落跡 海南市椋木字鳴瀬2番1	平成22年12月15日	文第60号の(282) 平成22年12月21日	工事立会	
283	工事等の届出 第93条	田井・西川遺跡/縄文~弥生・散布地 日高郡美浜町田井161-10	平成22年12月16日	文第60号の(283) 平成23年1月4日	慎重工事	
284	工事等の届出 第93条	西洪田遺跡/古墳~奈良・散布地 伊都郡かつらぎ町西洪田250-1	平成22年12月3日	文第60号の(284) 平成23年1月4日	慎重工事	
285	工事等の届出 第93条	和歌山城跡/近世~城跡 和歌山市十番丁52	平成22年12月17日	文第60号の(285) 平成23年1月4日	慎重工事	
286	工事等の届出 第93条	川辺遺跡/縄文~中世・集落跡 和歌山市川辺字宮西33-13	平成22年12月17日	文第60号の(286) 平成23年1月4日	浄化槽部分工事立会	

埋蔵文化財発掘の届出（文化財保護法第93条）一覧7

番号	届出等の種類 根拠法令	遺跡の名称 時代・種類 所在地	届出等の日付	教育委員会による処理		備考
				文書番号 指示の日付	指示事項	
287	工事等の届出 第93条	和歌山城跡／近世～・城跡 和歌山市四番丁6	平成22年12月22日	文第60号の(287) 平成23年1月4日	確認調査	
288	工事等の届出 第93条	大西谷遺跡／弥生・散布地 田辺市秋津町1712-3	平成22年12月21日	文第60号の(288) 平成23年1月4日	浄化槽部分工事立会	
289	工事等の届出 第93条	小浦Ⅱ遺跡／弥生・散布地 日高郡日高町大字小浦字東出201番	平成22年12月21日	文第60号の(289) 平成23年1月4日	工事立会	
290	工事等の届出 第93条	岩内Ⅲ遺跡／古墳・集落、古墳群 御坊市岩内550-11	平成22年12月21日	文第60号の(290) 平成23年1月4日	慎重工事	
291	工事等の届出 第93条	川辺遺跡／縄文～中世・集落跡 和歌山市川辺字宮西33番9	平成23年12月24日	文第60号の(291) 平成23年1月13日	浄化槽部分工事立会	
292	工事等の届出 第93条	東浜田遺跡／縄文～中世・散布地 伊都郡かつらぎ町大字東浜田字丸毛38-3、38-4	平成23年12月21日	文第60号の(292) 平成23年1月13日	浄化槽部分工事立会	
293	工事等の届出 第93条	西飯降Ⅱ遺跡／縄文～古代・散布地 伊都郡かつらぎ町西飯降136-1	平成23年12月21日	文第60号の(293) 平成23年1月13日	確認調査	
294	工事等の届出 第93条	尼ヶ江遺跡／室町・散布地 岩出市根来字中溝861-1	平成23年12月24日	文第60号の(294) 平成23年1月13日	工事立会	
295	工事等の届出 第93条	東国分Ⅰ遺跡／中世・集落跡 紀の川市東国分字村之前158-2、158-3、158-4、159-2	平成23年12月24日	文第60号の(295) 平成23年1月13日	工事立会	
296	工事等の届出 第93条	尼寺南城跡／中世・城館跡 紀の川市貴志川町上野山字北畑158-33	平成23年12月28日	文第60号の(296) 平成23年1月13日	慎重工事	
297	工事等の届出 第93条	木ノ本Ⅰ遺跡／散布地 和歌山市西庄字東池ノ内82番の一部	平成23年1月6日	文第60号の(297) 平成23年1月13日	慎重工事	
298	工事等の届出 第93条	秋月遺跡／弥生～平安・散布地 和歌山市太田字松並561番1の一部、561番3	平成23年1月11日	文第60号の(298) 平成23年1月17日	慎重工事	
299	工事等の届出 第93条	田辺城跡／近世・城跡 田辺市上屋敷二丁目184-11	平成23年1月7日	文第60号の(299) 平成23年1月20日	浄化槽部分工事立会	
300	工事等の届出 第93条	府中Ⅳ遺跡／弥生～古墳・集落跡 和歌山市府中文字長通り318番の一部	平成23年1月13日	文第60号の(300) 平成23年1月20日	浄化槽部分工事立会	
301	工事等の届出 第93条	西国分Ⅱ遺跡／奈良・散布地 岩出市西国分字銚本689番地1	平成23年1月4日	文第60号の(301) 平成23年1月20日	本発掘調査	
302	工事等の届出 第93条	六十谷遺跡／縄文～弥生・散布地 和歌山市六十谷字揚畑457番4	平成23年1月14日	文第60号の(302) 平成23年1月20日	工事立会	
303	工事等の届出 第93条	井辺遺跡／弥生・散布地 和歌山市神前字笠松112番1	平成23年1月14日	文第60号の(303) 平成23年1月20日	確認調査	
304	工事等の届出 第93条	天神前遺跡／平安・散布地 有田郡有田川町大字糸川字飯屋垣内590番1	平成23年1月19日	文第60号の(304) 平成23年1月21日	工事立会	
305	工事等の届出 第93条	岡村遺跡／縄文～奈良・集落跡 海南市岡田字下佃496-8の一部	平成23年1月18日	文第60号の(305) 平成23年1月26日	慎重工事	
306	工事等の届出 第93条	山一遺跡／弥生～奈良、中世・散布地 岩出市山字石原752-2、747-1、747-2地内	平成23年1月13日	文第60号の(306) 平成23年1月26日	工事立会	
307	工事等の届出 第93条	荒田遺跡／弥生、中世・散布地 岩出市根来字村前602番3	平成23年1月13日	文第60号の(307) 平成23年1月26日	工事立会	
308	工事等の届出 第93条	北山庵寺／奈良・寺院跡 紀の川市貴志川町北山297番地1	平成23年1月24日	文第60号の(308) 平成23年1月28日	工事立会	
309	工事等の届出 第93条	田辺城下町遺跡／江戸・散布地 田辺市栄町24-1、24-2	平成23年1月18日	文第60号の(309) 平成23年1月28日	慎重工事	
310	工事等の届出 第93条	糸我鳥居遺跡／奈良～平安・散布地 有田市糸我町中番字上高井340番2	平成23年1月26日	文第60号の(310) 平成23年1月31日	工事立会	
311	工事等の届出 第93条	西庄遺跡／古墳～平安・散布地 和歌山市本脇字田井田坪20、21、22、23、24、25、26、15、水路	平成23年1月24日	文第60号の(311) 平成23年1月31日	確認調査	
312	工事等の届出 第93条	有功遺跡／散布地 和歌山市六十谷字天神前1118番7	平成23年1月21日	文第60号の(312) 平成23年1月31日	工事立会	
313	工事等の届出 第93条	春日山城跡／中世・城館跡 海南市大野中文字春日山1056番282	平成23年1月22日	文第60号の(313) 平成23年1月31日	慎重工事	
314	工事等の届出 第93条	鳴神Ⅵ遺跡／弥生～江戸・散布地 和歌山市秋月字川田78番1	平成23年1月26日	文第60号の(314) 平成23年2月10日	工事立会	
315	工事等の届出 第93条	井辺遺跡／弥生・散布地 和歌山市神前字笠松112番1の一部	平成23年1月25日	文第60号の(315) 平成23年2月10日	本発掘調査	
316	工事等の届出 第93条	三田古墳群／古墳・古墳群 和歌山市三葛字坂口543番5	平成23年1月27日	文第60号の(316) 平成23年2月10日	工事立会	
317	工事等の届出 第93条	報恩講寺遺跡／弥生～古墳・散布地 和歌山市大川字坪坪20番	平成23年1月28日	文第60号の(317) 平成23年2月10日	工事立会	
318	工事等の届出 第93条	中黒Ⅱ遺跡／弥生～奈良・散布地 岩出市中黒字前島550-43	平成23年1月26日	文第60号の(318) 平成23年2月10日	慎重工事	
319	工事等の届出 第93条	八岡山城跡／中世・城跡 紀の川市貴志川町岸宮字八岡990番107	平成23年1月26日	文第60号の(319) 平成23年2月10日	慎重工事	
320	工事等の届出 第93条	田辺城下町遺跡／江戸・散布地 田辺市今福町4	平成23年2月2日	文第60号の(320) 平成23年2月10日	工事立会	
321	工事等の届出 第93条	金剛峯寺遺跡／平安～・寺院跡 伊都郡高野町高野山361番地	平成23年1月25日	文第60号の(321) 平成23年2月10日	慎重工事	
322	工事等の届出 第93条	榎原遺跡／古墳・散布地 和歌山市木ノ本462-2	平成23年1月27日	文第60号の(322) 平成23年2月10日	慎重工事	
323	工事等の届出 第93条	河南中学校北方遺跡／散布地 和歌山市和佐中文字下神戸143番、145番1・3、146番1・2・3、147番1・2、148番、153番1、161番3・13、162番4	平成23年1月31日	文第60号の(323) 平成23年2月10日	確認調査	
324	工事等の届出 第93条	北長田遺跡／縄文・弥生、中世・散布地 紀の川市北長田字野末38-1、38-2、43-8	平成23年2月7日	文第60号の(324) 平成23年2月10日	浄化槽部分工事立会	
325	工事等の届出 第93条	鴨居古墳／古墳・古墳 西牟婁郡白浜町才野字鴨居1492番1	平成23年1月31日	文第60号の(325) 平成23年2月10日	慎重工事	
326	工事等の届出 第93条	金剛峯寺遺跡／平安～・寺院跡 伊都郡高野町高野山蓮花谷53-3番地の一部	平成23年2月3日	文第60号の(326) 平成23年2月10日	工事立会	
327	工事等の届出 第93条	西庄Ⅱ遺跡／散布地 和歌山市西庄154-17	平成23年2月1日	文第60号の(327) 平成23年2月10日	工事立会	
328	工事等の届出 第93条	津秦遺跡／弥生・散布地 和歌山市津秦字天神前98番7	平成23年2月3日	文第60号の(328) 平成23年2月10日	確認調査	
329	工事等の届出 第93条	西庄遺跡／古墳～平安・散布地 和歌山市本脇字田井田坪4番1	平成23年2月9日	文第60号の(329) 平成23年2月10日	工事立会	
330	工事等の届出 第93条	鳴神Ⅱ遺跡／弥生～平安・用水路跡 和歌山市鳴神字栗坪135番10、135番11、135番12	平成23年2月4日	文第60号の(330) 平成23年2月10日	浄化槽部分工事立会	
331	工事等の届出 第93条	岡村遺跡／縄文～奈良・集落跡 海南市岡田字下佃496番11	平成23年2月9日	文第60号の(331) 平成23年2月17日	慎重工事	
332	工事等の届出 第93条	佐野遺跡／弥生～古墳・散布地 新宮市佐野字井関後1401-1、1401-6	平成23年2月8日	文第60号の(332) 平成23年2月17日	浄化槽部分工事立会	
333	工事等の届出 第93条	夏瀬の森遺跡／弥生・散布地 有田郡有田川町大字船坂字新田3番4	平成23年2月8日	文第60号の(333) 平成23年2月17日	工事立会	

埋蔵文化財発掘の届出（文化財保護法第93条）一覧8

番号	届出等の種類 根拠法令	遺跡の名称 時代・種類 所在地	届出等の日付	教育委員会による処理		備考
				文書番号 指示の日付	指示事項	
334	工事等の届出 第93条	寺内古墳群/古墳・古墳群 和歌山市吉礼字坂本1118番1外3筆	平成23年1月19日	文第60号の(334) 平成23年2月17日	工事立会	
335	工事等の届出 第93条	木ノ本I遺跡/散布地 和歌山市西庄字東池ノ内84番29	平成23年2月14日	文第60号の(335) 平成23年2月17日	慎重工事	
336	工事等の届出 第93条	那智山坊跡/平安～鎌倉・寺院跡 東牟婁郡那智勝浦町那智山37	平成23年2月10日	文第60号の(336) 平成23年2月17日	工事立会	
337	工事等の届出 第93条	最上遺跡/弥生～中世・集落跡 紀の川市桃山町最上字東上ノ段612番7	平成23年2月9日	文第60号の(337) 平成23年2月22日	浄化槽部分工事立会	
338	工事等の届出 第93条	西国分II遺跡/奈良・散布地 岩出市岡田字中溝199-1外15筆	平成23年2月15日	文第60号の(338) 平成23年2月24日	慎重工事	
339	工事等の届出 第93条	西葛蒲谷遺跡/古墳～平安・散布地 田辺市文里二丁目651-43	平成23年2月15日	文第60号の(339) 平成23年2月24日	浄化槽部分工事立会	
340	工事等の届出 第93条	東野遺跡/縄文・散布地 海草郡紀美野町東野字森坪40番6	平成23年2月22日	文第60号の(340) 平成23年2月24日	確認調査	
341	工事等の届出 第93条	鳴神III遺跡/散布地 和歌山市鳴神字惣垣内551-1の一部、551-4	平成23年2月15日	文第60号の(341) 平成23年2月24日	浄化槽部分工事立会	
342	工事等の届出 第93条	高井遺跡/縄文・散布地 和歌山市直川字高井垣内1219-18	平成23年2月21日	文第60号の(342) 平成23年2月25日	確認調査	
343	工事等の届出 第93条	岩橋遺跡/散布地 和歌山市岩橋字小路1050-2、1050-3、1048の一部、1050-1の一部、1049-1の一部	平成23年2月14日	文第60号の(343) 平成23年2月28日	浄化槽部分工事立会	
344	工事等の届出 第93条	府中遺跡/散布地 和歌山市府中文字森脇1094-3の一部	平成23年2月21日	文第60号の(344) 平成23年2月28日	工事立会	
345	工事等の届出 第93条	川辺遺跡/縄文～中世・集落跡 和歌山市藤田字流16番34	平成23年2月22日	文第60号の(345) 平成23年2月28日	慎重工事	
346	工事等の届出 第93条	岡村遺跡/縄文～奈良・集落跡 海南市岡田字下佃496番8	平成23年2月24日	文第60号の(346) 平成23年3月4日	慎重工事	
347	工事等の届出 第93条	八丁田圃遺跡/縄文～鎌倉・散布地 田辺市秋津町字西八町231-8	平成23年2月23日	文第60号の(347) 平成23年3月7日	浄化槽部分工事立会	
348	工事等の届出 第93条	慈尊院II遺跡/古墳・集落跡 伊都郡九度山町大字慈尊院字西馬場51-3、54-1	平成23年3月3日	文第60号の(348) 平成23年3月7日	工事立会	
349	工事等の届出 第93条	旧太地熱帯植物園内遺跡/先土器・出土地 東牟婁郡太地町大字太地1285-1 他3筆	平成23年2月28日	文第60号の(349) 平成23年3月7日	工事立会	
350	工事等の届出 第93条	井辺遺跡/弥生・散布地 和歌山市神前字笠松112番1	平成23年2月25日	文第60号の(350) 平成23年3月7日	浄化槽部分本発掘調査	
351	工事等の届出 第93条	田辺城下町遺跡/江戸・散布地 田辺市中屋敷町109番3、110番4、110番8	平成23年2月24日	文第60号の(351) 平成23年3月9日	浄化槽部分工事立会	
352	工事等の届出 第93条	小田遺跡/古墳～散布地 橋本市高野町小田字神田164番	平成23年2月7日	文第60号の(352) 平成23年3月9日	確認調査	無届着工願未書提出 済み
353	工事等の届出 第93条	栄谷遺跡/古墳～中世・散布地 和歌山市栄谷850-6	平成23年3月1日	文第60号の(353) 平成23年3月9日	慎重工事	
354	工事等の届出 第93条	明王寺遺跡/奈良～室町・散布地 和歌山市明王寺字六ノ坪16番1	平成23年2月28日	文第60号の(354) 平成23年3月9日	確認調査	
355	工事等の届出 第93条	永山遺跡/散布地 和歌山市永山字字神ノ段160番	平成23年3月2日	文第60号の(355) 平成23年3月9日	工事立会	
356	工事等の届出 第93条	河南中学校北方遺跡/散布地 和歌山市和佐中155-3	平成23年3月3日	文第60号の(356) 平成23年3月9日	工事立会	
357	工事等の届出 第93条	岩内II遺跡/散布地 御坊市熊野44-4・45・48-1・48-4	平成23年2月28日	文第60号の(357) 平成23年3月15日	確認調査	
358	工事等の届出 第93条	岡村遺跡/縄文～奈良・集落跡 海南市岡田字下佃496-5番地	平成23年3月7日	文第60号の(358) 平成23年3月17日	慎重工事	
359	工事等の届出 第93条	高尾遺跡,名古曾III遺跡/中世・城館、弥生～集落跡 橋本市高野町町名古曾字上ノ段745番34	平成23年3月7日	文第60号の(359) 平成23年3月17日	工事立会	
360	工事等の届出 第93条	有功遺跡/散布地 和歌山市六十谷字天神前1117番1の一番	平成23年3月2日	文第60号の(360) 平成23年3月17日	確認調査	
361	工事等の届出 第93条	木ノ本I遺跡/散布地 和歌山市西庄30-58	平成23年3月4日	文第60号の(361) 平成23年3月17日	工事立会	
362	工事等の届出 第93条	磯脇遺跡/中世・散布地 和歌山市本脇字宮後坪263番2	平成23年3月8日	文第60号の(362) 平成23年3月17日	確認調査	
363	工事等の届出 第93条	木ノ本I遺跡/散布地 和歌山市西庄字東池ノ内84番17	平成23年3月9日	文第60号の(363) 平成23年3月17日	慎重工事	
364	工事等の届出 第93条	鳴神V遺跡/弥生～平安・散布地 和歌山市秋月字城堀259番1、259番5	平成23年3月9日	文第60号の(364) 平成23年3月17日	確認調査	
365	工事等の届出 第93条	元遺跡/弥生～中世・散布地 紀の川市桃山町元字東嶋460番8	平成23年3月3日	文第60号の(365) 平成23年3月17日	慎重工事	
366	工事等の届出 第93条	寺内古墳群/古墳・古墳群 和歌山市吉礼字坂本1119番、1120番1、1121番3、1118番1の一部	平成23年3月15日	文第60号の(366) 平成23年3月22日	工事立会	
367	工事等の届出 第93条	井辺遺跡/弥生・散布地 和歌山市神前字笠松119番9	平成23年3月14日	文第60号の(367) 平成23年3月22日	浄化槽部分工事立会	
368	工事等の届出 第93条	中黒II遺跡/弥生～奈良・散布地 岩出市中黒字前島550番55	平成23年3月15日	文第60号の(368) 平成23年3月22日	慎重工事	
369	工事等の届出 第93条	八岡山城跡/中世・城跡 紀の川市貴志川町岸宮字八岡990番地90	平成23年3月14日	文第60号の(369) 平成23年3月24日	慎重工事	
370	工事等の届出 第93条	栄谷遺跡/古墳～中世・散布地 和歌山市栄谷847、846の一部	平成23年3月22日	文第60号の(370) 平成23年3月30日	浄化槽部分工事立会	
371	工事等の届出 第93条	井辺遺跡/弥生・散布地 和歌山市井辺字山貫144-46	平成23年3月22日	文第60号の(371) 平成23年3月30日	確認調査	
372	工事等の届出 第93条	田井・西川遺跡/縄文～弥生・散布地 日高郡美浜町大字田井字川添194-8、194-9	平成23年3月22日	文第60号の(372) 平成23年3月30日	確認調査	
373	工事等の届出 第93条	東大人遺跡/弥生～中世・散布地 御坊市塩屋町南塩屋283-1、283-2	平成23年3月23日	文第60号の(373) 平成23年3月30日	浄化槽部分工事立会	
374	工事等の届出 第93条	田辺城下町遺跡/江戸・散布地 田辺市下屋敷町73番6	平成23年3月29日	文第60号の(374) 平成23年3月31日	工事立会	
375	工事等の届出 第93条	中黒II遺跡/弥生～奈良・散布地 岩出市中黒字前島550番54	平成23年3月25日	文第60号の(375) 平成23年3月31日	慎重工事	
376	工事等の届出 第93条	中黒II遺跡/弥生～奈良・散布地 岩出市中黒字前島550番35	平成23年3月25日	文第60号の(376) 平成23年3月31日	慎重工事	
377	工事等の届出 第93条	中黒II遺跡/弥生～奈良・散布地 岩出市中黒字前島550番20	平成23年3月25日	文第60号の(377) 平成23年3月31日	慎重工事	

埋蔵文化財発掘の届出（文化財保護法第94条） 一覧1

番号	届出等の種類 根拠条名	遺跡の名称 時代・種類 所在地	届出等をした者	届出等の日付	教育委員会による処理		備考
					文書番号 指示の日付	指示事項	
1	工事等の届出 第94条	東洪田遺跡 / 縄文～中世・散布地 伊都郡かつらぎ町大字東洪田151-1	かつらぎ町長	平成22年3月31日	文第57号 平成22年4月9日	工事立会	
2	工事等の届出 第94条	田屋遺跡 / 弥生～古墳・集落跡 和歌山市直川377地内	和歌山市長	平成22年4月16日	文第57号の(2) 平成22年4月27日	本発掘調査、 工事立会	
3	工事等の届出 第94条	根の古墳 / 古墳・古墳 有田市初島町浜字経塚978番地	有田市教育委員会教育長	平成22年4月20日	文第57号の(3) 平成22年4月27日	慎重工事	
4	工事等の届出 第94条	和歌山城跡 / 近世～・城跡 和歌山市二番丁1	最高裁判所事務総局経理局長	平成22年4月16日	文第57号の(4) 平成22年4月27日	配管工事 立会	
5	工事等の届出 第94条	東洪田遺跡 / 縄文～中世・散布地 伊都郡かつらぎ町大字東洪田151-1	かつらぎ町長	平成22年4月22日	文第57号の(5) 平成22年5月10日	工事立会	
6	工事等の届出 第94条	太田城水攻め堤跡 / 戦国～江戸・堤跡 和歌山市黒田地内及び出水地内	和歌山市長	平成22年4月28日	文第57号の(6) 平成22年5月12日	確認調査	
7	工事等の届出 第94条	井辺遺跡 / 弥生・散布地 和歌山市津奈地内	和歌山市長	平成22年4月30日	文第57号の(7) 平成22年5月12日	確認調査	
8	工事等の届出 第94条	古佐田遺跡 / 奈良・寺院跡？ 橋本市古佐田地内	橋本市長	平成22年4月30日	文第57号の(8) 平成22年5月12日	工事立会	
9	工事等の届出 第94条	上兵庫古墳群 / 古墳・古墳群 橋本市隅田町上兵庫字塚田270-1、271-1	橋本市長	平成22年4月30日	文第57号の(9) 平成22年5月12日	確認調査	
10	工事等の届出 第94条	金剛峯寺遺跡 / 平安～・寺院跡 伊都郡高野町高野山479地先	西日本電信電話株式会社 和歌山支店長	平成22年5月31日	文第57号の(10) 平成22年6月9日	工事立会	
11	工事等の届出 第94条	田辺城下町遺跡 / 江戸・散布地 田辺市今福町地内（今福町中屋敷町1号線）	田辺市長	平成22年5月31日	文第57号の(11) 平成22年6月9日	工事立会	
12	工事等の届出 第94条	東洪田遺跡 / 縄文～中世・散布地 伊都郡かつらぎ町大字東洪田151-1	かつらぎ町長	平成22年6月7日	文第57号の(12) 平成22年6月16日	本発掘調査	
13	工事等の届出 第94条	初山城跡 / 中世・砦跡 田辺市下万呂字片山309番地2	日本放送協会和歌山放送局長	平成22年6月10日	文第57号の(13) 平成22年6月23日	工事立会	
14	工事等の届出 第94条	田中遺跡 / 縄文・散布地 日高郡日高川町大字船津	日高振興局建設部長	平成22年6月14日	文第57号の(14) 平成22年6月25日	工事立会	
15	工事等の届出 第94条	高尾城跡 / 中世・城館跡 橋本市隅田町大字霜草字高尾698-3 他2大字 2字 56筆	橋本市長	平成22年4月19日	文第57号の(15) 平成22年7月22日	慎重工事	
16	工事等の届出 第94条	栗島遺跡 / 奈良～平安・散布地 紀の川市東大井420番地	紀の川市長	平成22年7月14日	文第57号の(16) 平成22年7月22日	確認調査	
17	工事等の届出 第94条	平井遺跡 / 弥生～奈良・散布地 和歌山市平井	国土交通省近畿地方整備局 和歌山河川国道事務所長	平成22年7月23日	文第57号の(17) 平成22年8月4日	確認調査	
18	工事等の届出 第94条	内之浦岩陰遺跡 / 古墳？・岩陰 田辺市新庄町北内之浦3057番地先、3058番地先	西牟婁振興局地域振興部長	平成22年7月27日	文第57号の(18) 平成22年8月4日	工事立会	
19	工事等の届出 第94条	古佐田遺跡 / 奈良・寺院跡？ 橋本市古佐田地内	橋本市長	平成22年7月27日	文第57号の(19) 平成22年8月4日	工事立会	
20	工事等の届出 第94条	金剛峯寺遺跡 / 平安～・寺院跡 伊都郡高野町高野山734地先	西日本電信電話株式会社 和歌山支店長	平成22年7月29日	文第57号の(20) 平成22年8月11日	工事立会	
21	工事等の届出 第94条	古佐田遺跡 / 奈良・寺院跡？ 橋本市古佐田地内	橋本市長	平成22年8月2日	文第57号の(21) 平成22年8月11日	工事立会	
22	工事等の届出 第94条	田辺城跡 / 江戸・城跡 田辺市上屋敷一丁目地内	田辺市長	平成22年7月30日	文第57号の(22) 平成22年8月11日	工事立会	
23	工事等の届出 第94条	田辺城下町遺跡 / 江戸・散布地 田辺市下屋敷町	田辺市長	平成22年8月4日	文第57号の(23) 平成22年8月11日	工事立会	
24	工事等の届出 第94条	萩原Ⅱ遺跡 / 中世・散布地 伊都郡かつらぎ町萩原地内	国土交通省近畿地方整備局 和歌山河川国道事務所長	平成22年7月30日	文第57号の(24) 平成22年8月19日	確認調査	
25	工事等の届出 第94条	田辺城下町遺跡 / 江戸・散布地 田辺市新北町、今福町地内	田辺市長	平成22年8月5日	文第57号の(25) 平成22年8月19日	工事立会	
26	工事等の届出 第94条	田辺城下町遺跡 / 江戸・散布地 田辺市湊地内	田辺市長	平成22年8月5日	文第57号の(26) 平成22年8月19日	工事立会	
27	工事等の届出 第94条	東洪田遺跡 / 縄文～中世・散布地 伊都郡かつらぎ町大字東洪田151-1	かつらぎ町長	平成22年8月16日	文第57号の(27) 平成22年9月2日	慎重工事	
28	工事等の届出 第94条	田辺城下町遺跡 / 江戸・散布地 田辺市湊地内（湊栄町1号線）	田辺市長	平成22年8月25日	文第57号の(28) 平成22年9月2日	工事立会	
29	工事等の届出 第94条	東洪田遺跡 / 縄文～中世・散布地 伊都郡かつらぎ町大字東洪田地内	かつらぎ町長	平成22年8月24日	文第57号の(29) 平成22年9月9日	慎重工事	
30	工事等の届出 第94条	八反田遺跡 / 弥生・散布地 新宮市佐野字久保771-1外13筆・字八反田91-1	新宮市長	平成22年9月8日	文第57号の(30) 平成22年9月28日	確認調査	
31	工事等の届出 第94条	山一遺跡 / 弥生～奈良、中世・散布地 岩出市山715-2、752-2、752-4、752-5、718-2、 718-3、718-5、744-2、744-3、745-2	岩出市長	平成22年9月6日	文第57号の(31) 平成22年9月28日	工事立会	
32	工事等の届出 第94条	根来寺遺跡 / 平安～中世、近世・寺院跡 岩出市根来字根来2347番20	岩出市長	平成22年9月10日	文第57号の(32) 平成22年9月28日	工事立会	
33	工事等の届出 第94条	根来寺遺跡 / 平安～中世、近世・寺院跡 岩出市根来598-8、598-3、2277、今畑598-14	和歌山県知事	平成22年9月15日	文第57号の(33) 平成22年9月28日	慎重工事	
34	工事等の届出 第94条	八丁田圃遺跡 / 縄文～鎌倉・散布地 田辺市秋津町地内	田辺市水道事業 田辺市長	平成22年9月17日	文第57号の(34) 平成22年10月1日	工事立会	
35	工事等の届出 第94条	目良遺跡 / 弥生～平安・散布地 田辺市目良地内	田辺市水道事業 田辺市長	平成22年9月17日	文第57号の(35) 平成22年10月1日	工事立会	

埋蔵文化財発掘の届出（文化財保護法第94条） 一覧2

番号	届出等の種類 根拠条名	遺跡の名称 時代・種類 所在地	届出等をした者	届出等の日付	教育委員会による処理		備考
					文書番号 指示の日付	指示事項	
36	工事等の届出 第94条	笠田東遺跡/鎌倉・散布地 伊都郡かつらぎ町大字笠田東 825	和歌山県知事	平成22年9月7日	文第57号の(36) 平成22年10月5日	工事立会	
37	工事等の届出 第94条	東洪田遺跡/縄文~中世・散布地 伊都郡かつらぎ町大字東洪田 151-1	かつらぎ町長	平成22年9月14日	文第57号の(37) 平成22年10月13日	工事立会	
38	工事等の届出 第94条	山一遺跡/弥生~奈良、中世・散布地 岩出市山 752-2	岩出市長	平成22年9月28日	文第57号の(38) 平成22年10月13日	慎重工事	
39	工事等の届出 第94条	要害山城跡/中世・城跡 西牟婁郡白浜町富田字上ミノ谷南側 1653-133他11筆	国土交通省近畿地方整備局 紀南河川国道事務所長	平成22年10月14日	文第57号の(39) 平成22年10月20日	慎重工事	
40	工事等の届出 第94条	野奈浦遺跡/弥生~江戸・散布地 和歌山市加太字苦ヶ沖島 2673番地(友ヶ島)	和歌山市長	平成22年10月19日	文第57号の(40) 平成22年10月22日	工事立会	
41	工事等の届出 第94条	東洪田遺跡/縄文~中世・散布地 伊都郡かつらぎ町大字東洪田 151-1	かつらぎ町長	平成22年9月24日	文第57号の(41) 平成22年11月2日	慎重工事	
42	工事等の届出 第94条	田辺城下町遺跡/江戸・散布地 田辺市湊地内	田辺市長	平成22年10月14日	文第57号の(42) 平成22年11月2日	工事立会	
43	工事等の届出 第94条	鳥屋城跡/中世・城跡 有田郡有田川町大字長谷川 1547-1、1547-3	和歌山県立自然博物館長	平成22年11月5日	文第57号の(43) 平成22年11月12日	慎重工事	
44	工事等の届出 第94条	岡村古墳群、且来城跡/古墳・古墳群、中世・城館跡 海南市且来城ノ内3	海南市長	平成22年11月5日	文第57号の(44) 平成22年11月18日	工事立会	
45	工事等の届出 第94条	和田遺跡/弥生・散布地 和歌山市和田地内	和歌山県知事	平成22年11月4日	文第57号の(45) 平成22年11月26日	確認調査	
46	工事等の届出 第94条	重行遺跡/中世・集落跡 紀の川市重行字東中原 312-2、字石原 433外	和歌山県知事	平成22年11月8日	文第57号の(46) 平成22年11月26日	慎重工事	
47	工事等の届出 第94条	石ヶ谷遺跡/古墳~室町・集落跡 有田郡有田川町西生田 74地先	有田川町建設課長	平成22年11月12日	文第57号の(47) 平成22年11月30日	工事立会	
48	工事等の届出 第94条	和歌山城跡/近世~・城跡 和歌山市岡山丁4	和歌山市長	平成22年12月1日	文第57号の(48) 平成22年12月8日	慎重工事	
49	工事等の届出 第94条	西飯降II遺跡/縄文~古代・散布地 伊都郡かつらぎ町大字妙寺 857	かつらぎ町長	平成22年12月6日	文第57号の(49) 平成22年12月20日	慎重工事	
50	工事等の届出 第94条	東洪田遺跡/縄文~中世・散布地 伊都郡かつらぎ町大字東洪田 151-1	かつらぎ町長	平成22年12月6日	文第57号の(50) 平成22年12月20日	工事立会	
51	工事等の届出 第94条	金剛峯寺遺跡/平安~・寺院跡 伊都郡高野町高野山字内子谷川 13-1、字地藏辻 14-1	和歌山県知事	平成22年11月22日	文第57号の(51) 平成22年12月20日	慎重工事	
52	工事等の届出 第94条	木ノ本III遺跡/散布地 和歌山市木ノ本地内	和歌山市長	平成22年12月13日	文第57号の(52) 平成22年12月20日	工事立会	
53	工事等の届出 第94条	西庄II遺跡、平の下遺跡/散布地、散布地 和歌山市西庄地内	和歌山市長	平成22年12月14日	文第57号の(53) 平成22年12月21日	工事立会	
54	工事等の届出 第94条	金剛峯寺遺跡/平安~・寺院跡 伊都郡高野町高野山字蓮華谷 548-3番地先	高野町長	平成23年1月4日	文第57号の(54) 平成23年1月17日	工事立会	
55	工事等の届出 第94条	太田・黒田遺跡、太田城跡/弥生~奈良・集落跡、 安土桃山・城館跡 和歌山市太田1丁目 13-16	和歌山市公営企業管理者	平成23年1月21日	文第57号の(55) 平成23年1月31日	工事立会	
56	工事等の届出 第94条	木ノ本II遺跡/散布地 和歌山市木ノ本地内	和歌山市長	平成23年1月25日	文第57号の(56) 平成23年1月31日	工事立会	
57	工事等の届出 第94条	芳養遺跡/弥生・散布地 田辺市芳養町字目良谷 1633-12、1648-2、1654、 1656-2	国土交通省近畿地方整備局 紀南河川国道事務所長	平成23年1月26日	文第57号の(57) 平成23年2月10日	確認調査	
58	工事等の届出 第94条	西の野遺跡/弥生~古墳・散布地 田辺市中芳養	和歌山県知事	平成23年2月3日	文第57号の(58) 平成23年2月16日	確認調査	
59	工事等の届出 第94条	太田・黒田遺跡、太田城跡/弥生~奈良・集落跡、 安土桃山・城館跡 和歌山市太田1丁目 13-16	和歌山市公営企業管理者	平成23年2月1日	文第57号の(59) 平成23年2月16日	工事立会	無通知着工願未 書提出あり
60	工事等の届出 第94条	糸我村の一里塚/近世・一里塚 有田市糸我町中番字鳥居 233番地	有田市教育委員会教育長	平成23年2月9日	文第57号の(60) 平成23年2月16日	工事立会	
61	工事等の届出 第94条	木ノ本II遺跡/散布地 和歌山市木ノ本地内	和歌山市長	平成23年2月17日	文第57号の(61) 平成23年2月28日	工事立会	
62	工事等の届出 第94条	崎山屋敷跡/鎌倉・城館 有田郡有田川町大字井口字西慶中	和歌山県知事	平成23年2月28日	文第57号の(62) 平成23年3月16日	工事立会	無通知着工願未 書提出あり
63	工事等の届出 第94条	崎山屋敷跡/鎌倉・城館 有田郡有田川町大字井口字西慶中	和歌山県知事	平成23年2月28日	文第57号の(63) 平成23年3月16日	工事立会	
64	工事等の届出 第94条	鳴神IV遺跡、鳴神VI遺跡/弥生~江戸・散布地 和歌山市秋月地内~鳴神地内	和歌山市長	平成23年3月1日	文第57号の(64) 平成23年3月16日	工事立会	
65	工事等の届出 第94条	丁ノ町・妙寺遺跡/弥生~中世・散布地 伊都郡かつらぎ町大字丁ノ町地内	かつらぎ町長	平成23年3月2日	文第57号の(65) 平成23年3月16日	確認調査	
66	工事等の届出 第94条	和歌山城跡/近世~・城跡 和歌山市二番丁1	最高裁判所事務総局経理局長	平成23年3月7日	文第57号の(66) 平成23年3月30日	本発掘調査、 工事立会	
67	工事等の届出 第94条	田辺城跡/江戸・城跡 田辺市上屋敷二丁目地内(扇ヶ浜龍神橋路線)	田辺市長	平成23年3月24日	文第57号の(67) 平成23年3月31日	工事立会	

発掘調査の届出（文化財保護法第92条） 一覧

No.	遺跡の名称 時代・種類 所在地	届出をした者	届出の日付	調査の目的 種別	面積	調査期間	教育委員会による処理	
							指示等の日付 文書番号	備考
1	西田井遺跡 弥生～中世・集落跡 和歌山市西田井字森ノ前 256番2、 265番1、266番1	財団法人 和歌山市都市整備公社 理事長	平成22年4月2日	開発対応 本発掘調査	229.89㎡	平成22年4月12日 ～ 平成22年5月28日	平成22年4月6日 文第39号	
2	太田・黒田遺跡 弥生～奈良・集落跡 和歌山市黒田一丁目4番9、11	財団法人 和歌山市都市整備公社 理事長	平成22年5月31日	開発対応 確認調査	20㎡	平成22年6月7日 ～ 平成22年6月18日	平成22年6月8日 文第39号の(2)	
3	神前遺跡 弥生・散布地 和歌山市神前字馬乗免 593-1、 588-1・2、547-1、546-1、545- -1、542-2・3、貝原 627-1、 628-1、629-1	財団法人 和歌山県文化財センター 理事長	平成22年6月23日	開発対応 本発掘調査	4842㎡	平成22年6月21日 ～ 平成22年10月29日	平成22年6月23日 文第39号の(3)	
4	蛭田坪遺跡 弥生～古墳・散布地 御坊市湯川町小松原蛭田坪 455-2、 453-4、456-1、456-4	財団法人 和歌山県文化財センター 理事長	平成22年6月28日	開発対応 本発掘調査	66㎡	平成22年7月1日 ～ 平成22年8月6日	平成22年7月9日 文第39号の(4)	
5	太田・黒田遺跡 弥生～奈良・集落跡 和歌山市太田一丁目4番9、11	財団法人 和歌山市都市整備公社 理事長	平成22年7月7日	開発対応 本発掘調査	152.33㎡	平成22年7月12日 ～ 平成22年9月10日	平成22年7月12日 文第39号の(5)	
6	太田・黒田遺跡、太田城跡 弥生～奈良・集落跡 和歌山市太田二丁目9番2	財団法人 和歌山市都市整備公社 理事長	平成22年7月12日	開発対応 本発掘調査	66㎡	平成22年7月15日 ～ 平成22年9月24日	平成22年7月16日 文第39号の(6)	
7	北山廃寺、北山三嶋遺跡 奈良・寺院跡、弥生～中世・散布地 紀の川市賀志川町北山	財団法人 和歌山県文化財センター 理事長	平成22年6月30日	開発対応 本発掘調査	3,050㎡	平成22年7月15日 ～ 平成22年9月30日	平成22年7月22日 文第39号(7)	
8	根来寺遺跡 平安～中世、近世・寺院跡 岩出市根来 2347番22、2348番1	財団法人 和歌山県文化財センター 理事長	平成22年6月15日	遺跡確認 本発掘調査	403㎡	平成22年7月15日 ～ 平成22年9月10日	平成22年7月22日 文第39号(8)	
9	八丁田圃遺跡、目座遺跡 縄文～鎌倉・散布地、弥生・散布地 田辺市秋津町字東八町 398-7、398- 6、397-4、396-4、432-3、430-3、 427-3、426-5、392-2、433-4、392-6	財団法人 和歌山県文化財センター 理事長	平成22年7月16日	開発対応 本発掘調査	1543㎡	平成22年8月9日 ～ 平成23年1月31日	平成22年8月4日 文第39号の(9)	
10	立野遺跡 弥生～古墳・散布地 西牟婁郡すさみ町周参見字四十分 2860-1、2861-1、2862-2、字火尻 神 2867-3、2866-6、2868-1、2869- 1、字菅原 2951-7、2951-6、2950-2、 2952-1、2953-1、2950-4、2955-3、 2955-1、2954-1、2957-4	財団法人 和歌山県文化財センター 理事長	平成22年7月16日	開発対応 本発掘調査	7931㎡	平成22年8月19日 ～ 平成23年2月28日	平成22年8月5日 文第39号の(10)	
11	旧吉備中学校校庭遺跡 弥生～鎌倉・集落跡 有田郡有田川町下津野 647番地他	有田川町遺跡調査会	平成22年8月19日	開発対応 本発掘調査	300㎡	平成22年9月1日 ～ 平成22年10月29日	平成22年8月27日 文第39号の(11)	
12	田屋遺跡 弥生～古墳・集落跡 和歌山市直川字須井田 377番地	財団法人 和歌山市都市整備公社 理事長	平成22年9月15日	開発対応 本発掘調査	723.52㎡	平成22年11月1日 ～ 平成23年2月15日	平成22年9月22日 文第39号の(12)	
13	有功遺跡 散布地 和歌山市六十谷字天神前 1091番1 外3筆	財団法人 和歌山市都市整備公社 理事長	平成22年9月21日	開発対応 本発掘調査	32㎡	平成22年9月27日 ～ 平成22年10月	平成22年9月28日 文第39号の(13)	
14	田屋遺跡 弥生～古墳・集落跡 和歌山市田屋字南大人神 102番1 外36筆	財団法人 和歌山市都市整備公社 理事長	平成22年10月12日	遺跡確認 本発掘調査	260㎡	平成22年10月18日 ～ 平成22年12月17日	平成22年10月19日 文第39号の(14)	
15	井辺遺跡 弥生・散布地 和歌山市神前字祇園園 94-1他	財団法人 和歌山県文化財センター 理事長	平成22年10月1日	開発対応 本発掘調査	1219㎡	平成21年10月25日 ～ 平成22年12月23日	平成22年10月22日 文第39号の(15)	
16	福田下遺跡 縄文・中世・散布地 海草郡紀美野町福田字澤 132番3、 131番4、121番3、129番3、128 番3、127番6、131番2、132番2	財団法人 和歌山県文化財センター 理事長	平成22年10月25日	開発対応 本発掘調査	630㎡	平成22年11月1日 ～ 平成22年11月30日	平成22年11月18日 文第39号の(16)	
17	粉河寺遺跡 奈良?～寺院跡 紀の川市粉河字寺川地内	財団法人 和歌山県文化財センター 理事長	平成22年10月29日	開発対応 本発掘調査	194㎡	平成22年10月29日 ～ 平成23年1月9日	平成22年11月22日 文第39号の(17)	
18	田屋遺跡 弥生～古墳・集落跡 和歌山市田屋字南大人神 102番1 外36筆	財団法人 和歌山市都市整備公社 理事長	平成22年12月17日	開発対応 本発掘調査	747.7㎡	平成22年12月27日 ～ 平成23年3月25日	平成22年12月28日 文第39号の(18)	
19	太田・黒田遺跡 弥生～奈良・集落跡 和歌山市太田二丁目2番8・9	財団法人 和歌山市都市整備公社 理事長	平成23年1月4日	開発対応 本発掘調査	160.5㎡	平成23年1月24日 ～ 平成23年3月25日	平成23年1月13日 文第39号の(19)	
20	田屋遺跡 弥生～古墳・集落跡 和歌山市田屋字南大人神 102番1 外36筆	財団法人 和歌山市都市整備公社 理事長	平成23年3月23日	開発対応 本発掘調査	1469.55㎡	平成23年4月1日 ～ 平成23年6月24日	平成23年3月30日 文第39号の(20)	

発掘調査の報告（文化財保護法第99条） 一覧1

番号	遺跡の名称 時代・種類 所在地	調査を行った 地方公共団体	届出の日付	調査の目的 種別	面積	調査期間	備考
1	木ノ本1遺跡 散布地 和歌山市西庄字東池ノ内82番地	和歌山市教育委員会	平成22年3月31日	開発対応 確認調査	14.5㎡	平成22年3月29日 ～ 平成22年3月29日	
2	蛭田坪遺跡 弥生～古墳・散布地 御坊市塩屋町南塩屋字九原坪531-2、530-2	御坊市教育委員会	平成22年3月11日	開発対応 確認調査	6.3㎡	平成22年3月11日 ～ 平成22年3月11日	
3	山口遺跡 弥生～平安・集落跡 和歌山市有家字西ノ坪187番3	和歌山市教育委員会	平成22年4月16日	開発対応 確認調査	26.75㎡	平成22年4月14日 ～ 平成22年4月14日	
4	山口遺跡 弥生～平安・集落跡 和歌山市谷字池尻33番1、38番	和歌山市教育委員会	平成22年4月16日	開発対応 確認調査	50㎡	平成22年4月20日 ～ 平成22年4月23日	
5	西田井遺跡 弥生～中世・集落跡 和歌山市北字馬場添181-3	和歌山市教育委員会	平成22年4月19日	開発対応 確認調査	6.75㎡	平成22年4月15日 ～ 平成22年4月15日	
6	岡村遺跡 縄文～奈良・集落跡 海南市岡田字下佃496番1、498番3	海南市教育委員会	平成22年5月6日	開発対応 確認調査	40㎡	平成22年4月26日 ～ 平成22年5月7日	
7	田辺城下町遺跡 江戸・散布地 田辺市今福町102、103、104	田辺市教育委員会	平成22年5月13日	開発対応 確認調査	30㎡	平成22年5月17日 ～ 平成22年5月21日	
8	太田・黒田遺跡 弥生～奈良・集落跡 和歌山市黒田88-3	和歌山市教育委員会	平成22年5月14日	開発対応 確認調査	10㎡	平成22年5月13日 ～ 平成22年5月13日	
9	— — 紀の川市名手市場639-2、640	紀の川市教育委員会	平成22年1月5日	遺跡確認 確認調査	439.66㎡	平成22年1月5日 ～ 平成22年2月28日	
10	栗島遺跡 奈良～平安・散布地 紀の川市東大井字東山168-1、168-2	紀の川市教育委員会	平成22年2月2日	開発対応 確認調査	939.48㎡	平成22年1月28日 ～ 平成22年7月31日	
11	亀川遺跡 弥生～古墳・集落跡 海南市且来字野田252	海南市教育委員会	平成22年5月17日	開発対応 確認調査	20㎡	平成22年5月14日 ～ 平成22年5月22日	
12	端田峠遺跡 弥生・散布地 西牟婁郡白浜町鎮辺1484番地4	白浜町教育委員会	平成22年5月20日	開発対応 確認調査	6㎡	平成22年5月20日 ～ 平成22年5月20日	
13	川辺遺跡 縄文～中世・集落跡 和歌山市藤田字流16番	和歌山市教育委員会	平成22年5月25日	開発対応 確認調査	10㎡	平成22年4月28日 ～ 平成22年4月28日	
14	亀川遺跡 弥生～古墳・集落跡 海南市且来652-3	海南市教育委員会	平成22年6月8日	開発対応 確認調査	15㎡	平成22年6月7日 ～ 平成22年6月18日	
15	田屋遺跡 弥生～古墳・集落跡 和歌山市小豆島字椰ノ坪121番の一部、 122番1の一部	和歌山市教育委員会	平成22年6月23日	開発対応 確認調査	44㎡	平成22年6月21日 ～ 平成22年6月23日	
16	川辺遺跡 縄文～中世・集落跡 和歌山市川辺字宮西33番12	和歌山市教育委員会	平成22年6月23日	開発対応 確認調査	3.75㎡	平成22年6月21日 ～ 平成22年6月21日	
17	関戸遺跡 弥生～室町・散布地 和歌山市関戸三丁目776-93	和歌山市教育委員会	平成22年6月29日	開発対応 確認調査	5.25㎡	平成22年6月28日 ～ 平成22年6月28日	
18	野田地区遺跡 先土器～中世・寺院跡ほか 有田郡有田川町天満758-1	有田川町教育委員会	平成22年7月13日	開発対応 確認調査	12㎡	平成22年7月13日 ～ 平成22年7月16日	
19	糸野遺跡 縄文・散布地 有田郡有田川町糸野363-1、363-4	有田川町教育委員会	平成22年7月7日	開発対応 確認調査	9㎡	平成22年7月7日 ～ 平成22年7月8日	
20	太田城水攻め堤跡 戦国～江戸・堤跡 和歌山市出水117の一部	和歌山市教育委員会	平成22年7月13日	開発対応 確認調査	10㎡	平成22年7月13日 ～ 平成22年7月13日	
21	元遺跡 弥生～中世・散布地 紀の川市桃山町元字東嶋459-4、460-1、 460-2、461-3、461-5	紀の川市教育委員会	平成22年6月25日	開発対応 確認調査	2149.38㎡	平成22年6月17日 ～ 平成22年6月23日	
22	太田・黒田遺跡、太田城跡 弥生～奈良・集落跡、安土桃山・城館跡 和歌山市太田373-5、295-7	和歌山市教育委員会	平成22年7月21日	開発対応 確認調査	5.25㎡	平成22年7月14日 ～ 平成22年7月14日	
23	井辺遺跡 弥生・散布地 和歌山市井辺字野元206-1	和歌山市教育委員会	平成22年7月21日	開発対応 確認調査	20㎡	平成22年7月15日 ～ 平成22年7月15日	

発掘調査の報告（文化財保護法第99条） 一覧2

番号	遺跡の名称 時代・種類 所在地	調査を行った 地方公共団体	届出の日付	調査の目的 種別	面積	調査期間	備考
24	津奈Ⅱ遺跡 古墳・奈良・散布地 和歌山市津奈字奥ノ畑3番26	和歌山市教育委員会	平成22年7月21日	開発対応 確認調査	20㎡	平成22年7月7日 ～ 平成22年7月7日	
25	東浜田遺跡 縄文・中世・散布地 伊都郡かつらぎ町大字東浜田151-1、152-1、 153-1	かつらぎ町教育委員会	平成22年7月15日	開発対応 本発掘調査	1088.04㎡	平成22年7月1日 ～ 平成22年9月30日	
26	岩橋遺跡 散布地 和歌山市岩橋1034-9、1035-1、1036-1	和歌山市教育委員会	平成22年8月18日	開発対応 確認調査	12.38㎡	平成22年7月28日 ～ 平成22年7月28日	
27	大日山Ⅰ遺跡 古墳・奈良・集落跡 和歌山市井辺字大日392番外17筆	和歌山市教育委員会	平成22年8月26日	開発対応 確認調査	57.22㎡	平成22年8月17日 ～ 平成22年8月19日	
28	田殿尾中遺跡 弥生・室町・集落跡 有田郡有田川町尾中264-1	有田川町教育委員会	平成22年8月31日	開発対応 確認調査	24㎡	平成22年8月31日 ～ 平成22年9月3日	
29	有功遺跡 散布地 和歌山市六十谷字天神前1091番1外3筆	和歌山市教育委員会	平成22年9月14日	開発対応 確認調査	43.27㎡	平成22年9月7日 ～ 平成22年9月8日	
30	且来Ⅵ遺跡 弥生・奈良・集落跡 海南市且来字北塚128番1	海南市教育委員会	平成22年9月22日	開発対応 確認調査	40㎡	平成22年9月21日 ～ 平成22年9月27日	
31	稲成遺跡 弥生・岩陰 田辺市稲成町字新江原3261	田辺市教育委員会	平成22年10月6日	開発対応 確認調査	14㎡	平成22年10月8日 ～ 平成22年10月13日	
32	且来Ⅵ遺跡 弥生・奈良・集落跡 海南市且来101-3	海南市教育委員会	平成22年10月18日	開発対応 確認調査	30㎡	平成22年10月18日 ～ 平成22年10月22日	
33	木ノ本Ⅱ遺跡 散布地 和歌山市木ノ本1222、1224、1225、1170-2	和歌山市教育委員会	平成22年10月18日	開発対応 確認調査	80㎡	平成22年10月5日 ～ 平成22年10月7日	
34	山口遺跡 弥生・平安・集落跡 和歌山市藤田116-5	和歌山市教育委員会	平成22年11月1日	開発対応 確認調査	9.43㎡	平成22年10月25日 ～ 平成22年10月25日	
35	井辺遺跡 弥生・散布地 和歌山市井辺字浮長134番22	和歌山市教育委員会	平成22年11月22日	開発対応 確認調査	7.6㎡	平成22年11月8日 ～ 平成22年11月8日	
36	太田・黒田遺跡 弥生・奈良・集落跡 和歌山市太田二丁目2番8・9	和歌山市教育委員会	平成22年11月22日	開発対応 確認調査	16.76㎡	平成22年11月12日 ～ 平成22年11月12日	
37	藤並地区遺跡 先土器・鎌倉・散布地 有田郡有田川町水尻1187-5	有田川町教育委員会	平成22年12月3日	開発対応 確認調査	16㎡	平成22年12月3日 ～ 平成22年12月6日	
38	西飯降Ⅱ遺跡 縄文・古代・散布地 伊都郡かつらぎ町大字妙寺857	かつらぎ町教育委員会	平成22年12月10日	開発対応 確認調査	100㎡	平成22年11月29日 ～ 平成22年12月10日	
39	稲成遺跡 弥生・岩陰 田辺市芳養松原2-1430-2	田辺市教育委員会	平成22年12月14日	開発対応 確認調査	60㎡	平成22年12月17日 ～ 平成22年12月28日	
40	上三毛遺跡 散布地 和歌山市上三毛5-3	和歌山市教育委員会	平成23年1月6日	開発対応 確認調査	10㎡	平成23年1月13日 ～ 平成23年1月13日	
41	天田古墳群 古墳・古墳群 御坊市塩屋町北塩屋640-9、640-10	御坊市教育委員会	平成22年12月14日	開発対応 確認調査	10.75㎡	平成22年12月14日 ～ 平成22年12月14日	
42	和歌山城跡 近世・城館跡 和歌山市四番丁6	和歌山市教育委員会	平成23年1月31日	開発対応 確認調査	10㎡	平成22年12月27日 ～ 平成22年12月27日	
43	井辺遺跡 弥生・散布地 和歌山市神前112番2	和歌山市教育委員会	平成23年2月9日	開発対応 確認調査	30㎡	平成23年1月28日 ～ 平成23年1月28日	
44	要害山城跡 中世・城跡 西牟婁郡白浜町富田字上ミノ谷南側1655番地、 1656番地1	白浜町教育委員会	平成23年2月22日	学術研究 本発掘調査	117㎡	平成23年2月10日 ～ 平成23年3月9日	
45	西国分Ⅱ遺跡 奈良・散布地 岩出市西国分字銚元689番1	岩出市教育委員会	平成23年2月24日	開発対応 確認調査	64㎡	平成23年2月15日 ～ 平成23年2月18日	

出土文化財認定通知（文化財保護法第102条） 一覧1

No	物件名	発見場所 遺跡の名称 時代・種類	発見日	認定日	認定者	発見者	土地所有者	保管場所	備考
1	弥生土器、石器 一括	田辺市秋津町244-1 八丁田圃遺跡 縄文～鎌倉・散布地	平成22年1月19日	平成22年4月9日	和歌山県 教育委員会	田辺市 教育委員会	個人	田辺歴史民俗 資料館	
2	古代瓦、中世瓦、弥生土 器、須恵器、瓦器、土師器、 陶磁器等、石鏃、剥片等、 鉄刀、鉄釘等、柱部材等 コンテナ 800箱	紀の川市貴志川町北山地区内 北山院寺・北山三嶋遺跡 奈良・寺院跡、弥生～中世・散布地	平成21年6月9日 ～ 平成22年3月15日	平成22年4月9日	和歌山県 教育委員会	財団法人 和歌山県 文化財センター	個人	旧岩橋整理事務所	
3	土師器 遺物袋 1袋	伊都郡かつらぎ町妙寺地内 西飯降Ⅱ遺跡 縄文～古代・散布地	平成21年3月16日	平成22年4月16日	和歌山県 教育委員会	かつらぎ町 教育委員会	かつらぎ町長	かつらぎ町 教育委員会	
4	須恵器、土師器 遺物袋 1袋	伊都郡かつらぎ町西飯降230-3 西飯降Ⅱ遺跡 縄文～古代・散布地	平成20年11月20日	平成22年4月16日	和歌山県 教育委員会	かつらぎ町 教育委員会	かつらぎ町長	かつらぎ町 教育委員会	
5	白磁、須恵器、土師器 遺物袋 1袋	伊都郡かつらぎ町西飯降230 西飯降Ⅱ遺跡 縄文～古代・散布地	平成20年8月26日	平成22年4月16日	和歌山県 教育委員会	かつらぎ町 教育委員会	かつらぎ町長	かつらぎ町 教育委員会	
6	染付、土師器 遺物袋 1袋	伊都郡かつらぎ町妙寺～西飯降地内 西飯降Ⅱ遺跡 縄文～古代・散布地	平成20年11月5日	平成22年4月16日	和歌山県 教育委員会	かつらぎ町 教育委員会	かつらぎ町長	かつらぎ町 教育委員会	
7	土師器 遺物袋 1袋	伊都郡かつらぎ町西飯降地内 西飯降Ⅱ遺跡 縄文～古代・散布地	平成21年1月10日	平成22年4月16日	和歌山県 教育委員会	かつらぎ町 教育委員会	かつらぎ町長	かつらぎ町 教育委員会	
8	土師器 遺物袋 1袋	伊都郡かつらぎ町西飯降地内 西飯降Ⅱ遺跡 縄文～古代・散布地	平成21年1月26日	平成22年4月16日	和歌山県 教育委員会	かつらぎ町 教育委員会	かつらぎ町長	かつらぎ町 教育委員会	
9	染付、土師器 遺物袋 1袋	伊都郡かつらぎ町西飯降154-2 西飯降Ⅱ遺跡 縄文～古代・散布地	平成21年1月19日	平成22年4月16日	和歌山県 教育委員会	かつらぎ町 教育委員会	かつらぎ町長	かつらぎ町 教育委員会	
10	土師器 遺物袋 1袋	伊都郡かつらぎ町妙寺910-8 西飯降Ⅱ遺跡 縄文～古代・散布地	平成21年1月20日	平成22年4月16日	和歌山県 教育委員会	かつらぎ町 教育委員会	かつらぎ町長	かつらぎ町 教育委員会	
11	土師器 遺物袋 1袋	伊都郡かつらぎ町西飯降230-2、 230-5 西飯降Ⅱ遺跡 縄文～古代・散布地	平成21年2月5日	平成22年4月16日	和歌山県 教育委員会	かつらぎ町 教育委員会	かつらぎ町長	かつらぎ町 教育委員会	
12	染付、須恵器、土師器 遺物袋 1袋	伊都郡かつらぎ町中飯降394-5 西飯降Ⅱ遺跡 縄文～古代・散布地	平成21年1月13日	平成22年4月16日	和歌山県 教育委員会	かつらぎ町 教育委員会	かつらぎ町長	かつらぎ町 教育委員会	
13	陶磁器、土師器 遺物袋 1袋	伊都郡かつらぎ町中飯降270-5 西飯降Ⅱ遺跡 縄文～古代・散布地	平成20年7月15日	平成22年4月16日	和歌山県 教育委員会	かつらぎ町 教育委員会	かつらぎ町長	かつらぎ町 教育委員会	
14	陶磁器 遺物袋 1袋	伊都郡かつらぎ町中飯降地内 西飯降Ⅱ遺跡 縄文～古代・散布地	平成21年2月27日	平成22年4月16日	和歌山県 教育委員会	かつらぎ町 教育委員会	かつらぎ町長	かつらぎ町 教育委員会	
15	土師器 遺物袋 1袋	伊都郡かつらぎ町中飯降289-1 西飯降Ⅱ遺跡 縄文～古代・散布地	平成21年1月23日	平成22年4月16日	和歌山県 教育委員会	かつらぎ町 教育委員会	かつらぎ町長	かつらぎ町 教育委員会	
16	瓦、瓦器、常滑焼 コンテナ 2箱	伊都郡かつらぎ町上天野230 丹生都比売神社境内遺跡 古墳～社跡	平成20年8月20日	平成22年4月16日	和歌山県 教育委員会	かつらぎ町 教育委員会	かつらぎ町長	かつらぎ町 教育委員会	
17	中国製陶磁器、国産陶磁 器、土師質土器、瓦質土 器、瓦等 コンテナ 9箱	岩出市根来2132番地の1(一部)、 1987番地の1 根来寺遺跡 平安～中世、近世・寺院跡	平成21年5月11日 ～ 平成22年3月31日	平成22年4月21日	和歌山県 教育委員会	岩出市 教育委員会	個人	岩出市教育委員会 管理収蔵庫	
18	弥生土器(壺・甕)、陶磁器 コンテナ 2箱	田辺市秋津町宇東八町地内 八丁田圃遺跡 縄文～鎌倉・散布地	平成22年3月8日 ～ 平成22年4月12日	平成22年4月27日	和歌山県 教育委員会	財団法人 和歌山県 文化財センター	国土交通省 近畿地方整備 局紀南河川 国事務所長	旧岩橋整理事務所	
19	土師器、瓦器 遺物袋 1袋	伊都郡かつらぎ町中飯降地内 西飯降Ⅱ遺跡 縄文～古代・散布地	平成21年11月18日 ～ 平成21年11月19日	平成22年5月10日	和歌山県 教育委員会	かつらぎ町 教育委員会	かつらぎ町長	かつらぎ町 教育委員会	
20	道鏡、刀子、陶磁器 コンテナ 1箱	伊都郡かつらぎ町大藪38-1 加陀寺前経塚 古代～中世・経塚	平成21年4月27日 ～ 平成21年5月22日	平成22年5月10日	和歌山県 教育委員会	かつらぎ町 教育委員会	国土交通省 近畿地方整備 局和歌山河川 国事務所長	かつらぎ町 教育委員会	
21	土師器 遺物袋 1袋	伊都郡かつらぎ町西飯降230番2、 230番5 西飯降Ⅱ遺跡 縄文～古代・散布地	平成21年4月13日	平成22年5月10日	和歌山県 教育委員会	かつらぎ町 教育委員会	個人	かつらぎ町 教育委員会	

出土文化財認定通知（文化財保護法第102条） 一覧2

No.	物件名	発見場所 遺跡の名称 時代・種類	発見日	認定日	認定者	発見者	土地所有者	保管場所	備考
22	土師器 遺物袋 1袋	伊都郡かつらぎ町西飯降 230-1、 230-6 西飯降Ⅱ遺跡 縄文～古代・散布地	平成 21 年 6 月 3 日	平成 22 年 5 月 10 日	和歌山県 教育委員会	かつらぎ町 教育委員会	個人	かつらぎ町 教育委員会	
23	土師器 遺物袋 1袋	伊都郡かつらぎ町中飯降地内 西飯降Ⅱ遺跡 縄文～古代・散布地	平成 21 年 9 月 14 日	平成 22 年 5 月 10 日	和歌山県 教育委員会	かつらぎ町 教育委員会	かつらぎ町長	かつらぎ町 教育委員会	
24	土師器 遺物袋 1袋	伊都郡かつらぎ町西法田 8-7 東法田遺跡 縄文～中世・散布地	平成 21 年 9 月 15 日	平成 22 年 5 月 10 日	和歌山県 教育委員会	かつらぎ町 教育委員会	個人	かつらぎ町 教育委員会	
25	土師器 遺物袋 1袋	伊都郡かつらぎ町妙寺地内 西飯降Ⅱ遺跡 縄文～古代・散布地	平成 21 年 10 月 5 日	平成 22 年 5 月 10 日	和歌山県 教育委員会	かつらぎ町教育 委員会	かつらぎ町長	かつらぎ町 教育委員会	
26	縄文土器、土師器、中国 製磁器、国産陶磁器、石器、 石製品 コンテナ 60箱	伊都郡かつらぎ町中飯降地内、 大敷地内 中飯降遺跡、加陀寺前経塚 弥生～中世・散布地、	平成 21 年 9 月 11 日 ～ 平成 22 年 2 月 15 日	平成 22 年 5 月 10 日	和歌山県 教育委員会	財団法人 和歌山県 文化財センター	和歌山県知事	旧岩橋整理事務所	
27	弥生土器、陶器 コンテナ 1箱	海南市野上中 417-2、419-1、 420、423、424-1、425、431-1、 432-1、432-2 野上中南遺跡 弥生、中世・集落跡	平成 21 年 4 月 10 日 ～ 平成 21 年 5 月 1 日	平成 22 年 5 月 19 日	和歌山県 教育委員会	海南市 教育委員会	個人	海南市文化財保存 作業所	
28	土師器 1カゴ	海南市野上中 9 野上中南遺跡 弥生、中世・集落跡	平成 21 年 5 月 11 日 ～ 平成 21 年 5 月 12 日	平成 22 年 5 月 19 日	和歌山県 教育委員会	海南市 教育委員会	個人	海南市文化財保存 作業所	
29	土師器 1カゴ	海南市岡田 256 岡村遺跡 縄文～奈良・集落跡	平成 21 年 7 月 6 日	平成 22 年 5 月 19 日	和歌山県 教育委員会	海南市 教育委員会	個人	海南市文化財保存 作業所	
30	弥生土器 コンテナ 3箱	海南市野上中 431-1、432-2、 432-2 野上中南遺跡 弥生、中世・集落跡	平成 21 年 11 月 16 日 ～ 平成 21 年 12 月 21 日	平成 22 年 5 月 19 日	和歌山県 教育委員会	海南市 教育委員会	個人	海南市文化財保存 作業所	
31	弥生土器、瓦器、陶磁器、 石器、近世瓦 コンテナ 19箱	紀の川市名手市場 641 国史跡 旧名手宿本陣	平成 21 年 10 月 1 日 ～ 平成 22 年 3 月 31 日	平成 22 年 5 月 31 日	和歌山県 教育委員会	紀の川市 教育委員会	紀の川市長	紀の川市歴史民俗 資料館	
32	弥生土器、須恵器(杯・壺・ 甕)、土師器、瓦器(椀・ 椀・ すり鉢・羽釜)、土師皿、 土師質羽釜、常滑焼、天 目茶碗、中国製磁器(青 磁・白磁)、瓦、サマカ イト剥片、鉄釘 コンテナ 3箱	橋本市神野々地内 神野々Ⅰ遺跡 弥生～中世・散布地	平成 22 年 2 月 1 日 ～ 平成 22 年 7 月 7 日	平成 22 年 7 月 27 日	和歌山県 教育委員会	財団法人 和歌山県 文化財センター	和歌山県知事	財団法人和歌山県 文化財センター 整理事務所	
33	須恵器、瓦器、土師器、 陶磁器等 コンテナ 1箱	日高郡印南町西ノ地 498-1 太鼓屋敷遺跡 古墳、中世～近世・散布地	平成 21 年 10 月頃	平成 22 年 8 月 11 日	和歌山県 教育委員会	個人	個人	発見者自宅	
34	弥生土器、土師器、須恵器、 木製品 コンテナ 1箱	御坊市湯川町小松原 蛭田坪遺跡 弥生～古墳・散布地	平成 22 年 7 月 1 日 ～ 平成 22 年 7 月 23 日	平成 22 年 8 月 11 日	和歌山県 教育委員会	財団法人 和歌山県 文化財センター	和歌山県知事	財団法人和歌山県 文化財センター 調査事務所	
35	備前焼壺・甕、中国製磁 器(青磁・白磁)、瀬戸 天目茶碗、土師器皿、近 世陶磁器、石製品(墓石)、 金属製品(用途不明品)	岩出市根来地内 根来寺遺跡 平安～中世、近世・寺院跡	平成 22 年 7 月 22 日 ～ 平成 22 年 10 月 28 日	平成 22 年 11 月 22 日	和歌山県 教育委員会	財団法人 和歌山県 文化財センター	宗教学者 新義真言宗 総本山根来寺	和歌山県文化財セ ンター調査事務所	
36	瓦器、土師器、須恵器、 木製品など コンテナ 7箱、 木製品 3点	海草郡紀美野町福田字澤 132 番 3、131 番 4、121 番 3、129 番 3、 128 番 3、127 番 6、里道、131 番 2、 132 番 2 地内 福田下遺跡 縄文、中世・散布地	平成 22 年 11 月 4 日 ～ 平成 22 年 12 月 28 日	平成 23 年 1 月 20 日	和歌山県 教育委員会	財団法人 和歌山県 文化財センター	紀美野町長	財団法人和歌山県 文化財センター 倉庫	
37	須恵器、軒丸瓦、丸瓦、 平瓦 コンテナ 1箱	紀の川市東大井 地内 粟島遺跡 奈良～平安・散布地	平成 22 年 12 月 6 日 ～ 平成 22 年 12 月 28 日	平成 23 年 2 月 10 日	和歌山県 教育委員会	紀の川市 教育委員会	紀の川市長	紀の川市歴史民俗 資料館	
38	土師器(皿・土釜)、瓦 器(椀・皿)、瓦(軒丸瓦、 丸瓦・平瓦)、陶器(備前 常滑)、磁器(青磁) コンテナ 8箱	紀の川市粉河寺川地内 粉河寺遺跡 奈良?～・寺院跡	平成 22 年 11 月 4 日 ～ 平成 23 年 1 月 7 日	平成 23 年 2 月 10 日	和歌山県 教育委員会	財団法人 和歌山県 文化財センター	和歌山県知事	財団法人和歌山県 文化財センター 新在家分室	
39	瓦(古代瓦・中世瓦)、 須恵器、瓦器、土師器、 陶磁器等 コンテナ 456箱	紀の川市貴志川町北山地内 北山院寺、北山三嶋遺跡 奈良・寺院跡、弥生～中世・散 布地	平成 22 年 7 月 15 日 ～ 平成 23 年 1 月 18 日	平成 23 年 2 月 10 日	和歌山県 教育委員会	財団法人 和歌山県 文化財センター	紀の川市長 ほか 5 名	財団法人和歌山県 文化財センター 旧岩橋整理事務所	
40	縄文土器、弥生土器、陶 磁器、近世瓦、石器、鉄 貨 コンテナ 28箱	紀の川市名手市場 641 国史跡 旧名手宿本陣	平成 22 年 12 月 6 日 ～ 平成 23 年 1 月 19 日	平成 23 年 2 月 10 日	和歌山県 教育委員会	紀の川市 教育委員会	紀の川市長	紀の川市歴史民俗 資料館	

平成 22 年度

和歌山県内における埋蔵文化財の調査成果

市町村教育委員会による調査一覧1
和歌山市

No.	遺跡名	所在地	調査期間	調査面積	文化庁・県教育委員会による指示		実施機関	調査経緯	調査内容
					文書番号	指示事項			
1	北田井遺跡	和歌山市北 284-64	H22.4.7	0.75㎡	文第5号(285) 平成22年2月3日	工事立会	和歌山市教育委員会	ガス管撤去	遺構遺物 なし
2	津奈遺跡	和歌山市有家 187番3	H22.4.14	26.75㎡	文第5号(331) 平成22年3月24日	確認調査	和歌山市教育委員会	宅地造成	遺構遺物 なし 土師器小片(第1次)
3	西田井遺跡	和歌山市北 181-3	H22.4.20	6.75㎡	文第5号(338) 平成22年3月26日	確認調査	和歌山市教育委員会	個人住宅	遺構遺物 なし 中世と古墳時代の遺構面・溝・ピット(第4次)
4	鷺ノ森遺跡	和歌山市鷺ノ森東ノ丁9	H22.4.20	2.25㎡	文第5号(337) 平成22年3月26日	工事立会	和歌山市教育委員会	ガス管工事	遺構遺物 なし
5	山口遺跡	和歌山市谷 33番1、38番	H22.4.21 ~4.26	50.66㎡	文第5号(317) 平成22年3月15日	確認調査	和歌山市教育委員会	宅地造成	遺構遺物 杭状ピット(第7次) なし
6	城の前Ⅱ遺跡	和歌山市朝日 878-5	H22.4.23	8.55㎡	文第5号(280) 平成22年1月22日	工事立会	和歌山市教育委員会	個人住宅	遺構遺物 なし 土師器小片
7	川辺遺跡	和歌山市藤田 16	H22.4.28	5.63㎡	文第60号(3) 平成22年4月9日	確認調査	和歌山市教育委員会	個人住宅	遺構遺物 なし
8	川辺遺跡	和歌山市川辺 243番4、193番外	H22.4.30 ~5.7	247.25㎡	文第5号(277) 平成22年1月21日	工事立会	和歌山市教育委員会	店舗建設	遺構土坑遺物 古墳時代初頭から飛鳥時代の遺構面・溝・ピット なし
9	太田・黒田遺跡	和歌山市黒田 88-3	H22.5.13	12.24㎡	文第5号(305) 平成22年2月22日	確認調査	和歌山市教育委員会	専修学校	遺構遺物 なし
10	高井遺跡	和歌山市直川 1233-18、20、1230-3	H22.5.14	4.32㎡	文第5号(320) 平成22年3月15日	浄化槽部分 工事立会	和歌山市教育委員会	個人住宅	遺構遺物 なし
11	高井遺跡	和歌山市直川 1219-11	H22.5.14	3.38㎡	文第60号(38) 平成22年5月24日	浄化槽部分 工事立会	和歌山市教育委員会	個人住宅	遺構遺物 ピット1基(時期不明) 土師器小片1点
12	高井遺跡	和歌山市直川 1230-1、1229-3、1233-9	H22.5.21	3.84㎡	文第5号(247) 平成21年12月18日	浄化槽部分 工事立会	和歌山市教育委員会	個人住宅	遺構遺物 なし
13	高井遺跡	和歌山市直川 1219-14	H22.5.25	3.75㎡	文第5号(298) 平成22年2月10日	浄化槽部分 工事立会	和歌山市教育委員会	個人住宅	遺構遺物 なし
14	有功遺跡	和歌山市六十谷	H22.5.25	12.88㎡	文第60号(9) 平成22年4月16日	浄化槽部分 工事立会	和歌山市教育委員会	集合住宅	遺構(第4次)遺物 弥生時代落ち込み1基・時期不明ピット1 なし
15	晒山古墳群	和歌山市大谷 421-17	H22.5.26	3.38㎡	文第5号(269) 平成22年1月8日	浄化槽部分 工事立会	和歌山市教育委員会	個人住宅	遺構遺物 なし
16	六十谷遺跡	和歌山市六十谷 338番6	H22.5.31	3.68㎡	文第5号(293) 平成22年2月10日	浄化槽部分 工事立会	和歌山市教育委員会	個人住宅	遺構遺物 なし 土師器小片
17	太田・黒田遺跡	和歌山市黒田 2丁目1-4~1-20	H22.6.1	12.88㎡	文第60号(29) 平成22年5月12日	工事立会	和歌山市教育委員会	ガス管理設	遺構遺物 なし 弥生土器・古墳時代須恵器・奈良時代須恵器
18	高井遺跡	和歌山市直川 1219-12	H22.6.1	3.75㎡	文第5号(246) 平成21年12月18日	浄化槽部分 工事立会	和歌山市教育委員会	個人住宅	遺構遺物 なし
19	岩橋千塚古墳群	和歌山市岩橋 1464-7	H22.6.3	4.20㎡	文第5号(303) 平成22年2月19日	浄化槽部分 工事立会	和歌山市教育委員会	個人住宅	遺構遺物 なし
20	高井遺跡	和歌山市直川 1218-6	H22.6.8	6.48㎡	文第60号(39) 平成22年5月24日	浄化槽部分 工事立会	和歌山市教育委員会	個人住宅	遺構遺物 なし 土師器・瓦器小片
21	磯脇遺跡	和歌山市本脇 310番8	H22.6.9	2.1㎡	文第60号(80) 平成22年6月23日	工事立会	和歌山市教育委員会	個人住宅	遺構遺物 なし 摩滅した土師器小片少量
22	六十谷遺跡	和歌山市六十谷 338番5	H22.6.16	3.36㎡	文第5号(328) 平成22年3月18日	浄化槽部分 工事立会	和歌山市教育委員会	個人住宅	遺構遺物 なし 古墳時代土師器
23	田屋遺跡	和歌山市小豆島 121、122番1	H22.6.21 ~6.23	36.36㎡	文第60号(33) 平成22年5月19日	確認調査	和歌山市教育委員会	集合住宅	遺構遺物 なし 中世土師器小片
24	川辺遺跡	和歌山市川辺 33-12	H22.6.21	3.75㎡	文第5号(282) 平成22年1月25日	確認調査	和歌山市教育委員会	個人住宅	遺構遺物 なし 土師器小片
25	川辺遺跡	和歌山市藤田 16-22	H22.6.21	3.75㎡	文第60号(32) 平成22年5月19日	浄化槽部分 工事立会	和歌山市教育委員会	個人住宅	遺構遺物 なし
26	川辺遺跡	和歌山市山口西 1-16	H22.6.21	106.50㎡	文第60号(44) 平成22年5月31日	工事立会	和歌山市教育委員会	ガス管理設	遺構遺物 なし
27	関戸遺跡	和歌山市関戸 3丁目776-93	H22.6.28	5.25㎡	文第60号(57) 平成22年6月9日	確認調査	和歌山市教育委員会	個人住宅	遺構遺物 なし 室町時代の遺物包含層(第2次)
28	岩瀬千塚古墳群	和歌山市岩瀬 1464-4	H22.7.1	4.75㎡	文第5号(321) 平成22年3月15日	浄化槽部分 工事立会	和歌山市教育委員会	個人住宅	遺構遺物 なし
29	井辺遺跡	和歌山市神前 120-6	H22.7.5	5.76㎡	文第5号(334) 平成22年3月24日	浄化槽部分 工事立会	和歌山市教育委員会	個人住宅	遺構遺物 なし
30	井辺・神前遺跡	和歌山市神前 67-4	H22.7.6	2㎡	文第60号(49) 平成22年6月8日	工事立会	和歌山市教育委員会	宅地造成	遺構遺物 なし
31	津奈Ⅱ遺跡	和歌山市津奈 3-26	H22.7.7	20.14㎡	文第60号(102) 平成22年7月9日	確認調査	和歌山市教育委員会	診療所	遺構遺物 なし 中世土師器小片(第2次)
32	太田城水攻め堤跡	和歌山市出水 117	H22.7.13	8.82㎡	文第60号(61) 平成22年6月9日	確認調査	和歌山市教育委員会	個人住宅	遺構遺物 なし
33	府中遺跡	和歌山市府中 1172・1173	H22.7.13	1.50㎡	文第60号(55) 平成22年6月9日	工事立会	和歌山市教育委員会	個人住宅	遺構遺物 なし 土師器小片
34	井辺遺跡	和歌山市井辺 206-1	H22.7.15	18.40㎡	文第60号(68) 平成22年6月16日	確認調査	和歌山市教育委員会	集合住宅	遺構遺物 なし 弥生時代後期末~古墳時代初頭の遺物包含層(第8次)
35	木ノ本Ⅰ	和歌山市西庄 49-1~49-2	H22.7.16	13.50㎡	文第60号(69) 平成22年6月16日	工事立会	和歌山市教育委員会	ガス管理設	遺構遺物 なし
36	岩橋遺跡	和歌山市岩橋 1034-9、1035-1、1036-1	H22.7.28	12.38㎡	文第60号(129) 平成22年7月28日	確認調査	和歌山市教育委員会	個人住宅	遺構遺物 なし 土師器・中世土師器小片(第1次)
37	川辺遺跡	和歌山市山口西 1-16~川辺 40-10	H22.8.2	1.54㎡	文第60号(44) 平成22年5月31日	工事立会	和歌山市教育委員会	ガス管理設	遺構遺物 なし
38	大日山Ⅰ遺跡	和歌山市井辺 392外	H22.8.17 ~8.19	57.22㎡	文第60号(58) 平成22年6月9日	確認調査	和歌山市教育委員会	宅地造成	遺構遺物 なし 奈良時代の遺物包含層
39	有功遺跡	和歌山市六十谷 1050-1	H22.9.3	3.75㎡	文第60号(125) 平成22年7月22日	浄化槽部分 工事立会	和歌山市教育委員会	個人住宅	遺構遺物 なし
40	城ヶ森遺跡	和歌山市吉礼 627-33	H22.9.3	3.12㎡	文第60号(63) 平成22年6月15日	浄化槽部分 工事立会	和歌山市教育委員会	個人住宅	遺構遺物 なし
41	関戸遺跡	和歌山市関戸 3丁目6-6~8-43	H22.9.3	7.5㎡	文第60号(91) 平成22年7月6日	工事立会	和歌山市教育委員会	ガス管理設	遺構遺物 なし 奈良時代の土師器甕の把手2点

市町村教育委員会による調査一覧2

No.	遺跡名	所在地	調査期間	調査面積	文化庁・県教育委員会による指示		実施機関	調査経緯	調査内容	
					文書番号	指示事項				
42	鷲ノ森遺跡	和歌山市西釘貫丁1丁目7 〜鷲ノ森明神町22	H22.9.6	0.65㎡	文第60号(92) 平成22年7月6日	工事立会	和歌山市 教育委員会	ガス管理設	遺構 遺物	なし なし
43	有功遺跡	和歌山市六十谷1091-1	H22.9.7 〜9.8	43.27㎡	文第60号(67) 平成22年6月16日	確認調査	和歌山市 教育委員会	宅地造成	遺構 土坑 遺物	古墳時代土坑1基・中世以前ビット・ (第5次) なし
44	宇田森遺跡	和歌山市宇田森13-14	H22.9.10	3.08㎡	文第60号(137) 平成22年8月11日	浄化槽部分 工事立会	和歌山市 教育委員会	個人住宅	遺構 遺物	なし 平安時代末〜鎌倉時代の遺物包含層
45	六十谷遺跡	和歌山市六十谷409-1・2	H22.9.16	4㎡	文第60号(2) 平成22年4月9日	浄化槽部分 工事立会	和歌山市 教育委員会	個人住宅	遺構 遺物	ビット5基 中期弥生土器壺・甕
46	津泰Ⅱ遺跡	和歌山市津泰3-27	H22.9.24	4.93㎡	文第60号(144) 平成22年8月16日	浄化槽部分 工事立会	和歌山市 教育委員会	個人住宅	遺構 遺物	なし 土師器小片
47	関戸遺跡	和歌山市関戸 3-776-93	H22.9.24	5.6㎡	文第60号(57) 平成22年6月9日	浄化槽部分 工事立会	和歌山市 教育委員会	個人住宅	遺構 遺物	なし 土師器小片
48	府中遺跡	和歌山市府中 1172・1173	H22.10.1	5.98㎡	文第60号(55) 平成22年6月9日	浄化槽部分 工事立会	和歌山市 教育委員会	個人住宅	遺構 遺物	なし なし
49	和歌山城跡	和歌山市13番丁16 〜屋形1丁目2-1	H22.10.4	4.5㎡	文第80号(39) 平成22年10月21日	工事立会	和歌山市 教育委員会	下水道管理 設	遺構 遺物	不明 堺焼播鉢・国産陶磁器・瓦
50	木ノ本Ⅱ遺跡	和歌山市木ノ本 1222,1224,1225他	H22.10.5 〜10.7	72.24㎡	文第60号(146) 平成22年8月19日	確認調査	和歌山市 教育委員会	宅地造成	遺構 遺物	杭穴(時期不明) 土師器・瓦器小片(第1次)
51	三田古墳群	和歌山市三葛538-13	H22.10.12	14.1㎡	文第60号(217) 平成22年10月13日	確認調査	和歌山市 教育委員会	個人住宅	遺構 遺物	なし なし
52	三田古墳群	和歌山市三葛 528-1〜1156	H22.10.18	6㎡	文第60号(138) 平成22年8月11日	工事立会	和歌山市 教育委員会	ガス管理設	遺構 遺物	なし なし
53	山口遺跡	和歌山市藤田116-5	H22.10.25	9.43㎡	文第60号(216) 平成22年10月13日	確認調査	和歌山市 教育委員会	個人住宅	遺構 遺物	なし なし
54	井辺遺跡	和歌山市津泰150-16	H22.10.27	4㎡	文第60号(163) 平成22年9月9日	浄化槽部分 工事立会	和歌山市 教育委員会	個人住宅	遺構 遺物	なし 土師器・瓦器小片
55	川辺遺跡	和歌山市川辺33-5	H22.10.27	3.75㎡	文第60号(89) 平成22年7月1日	浄化槽部分 工事立会	和歌山市 教育委員会	個人住宅	遺構 遺物	なし 土師器小片
56	鳴神V遺跡	和歌山市鳴神 1013-1・10、1014-6	H22.11.4	2.8㎡	文第60号(215) 平成22年10月13日	浄化槽部分 工事立会	和歌山市 教育委員会	個人住宅	遺構 遺物	なし 土師器小片
57	高井遺跡	和歌山市直川1219-7	H22.11.5	3.22㎡	文第60号(145) 平成22年8月16日	浄化槽部分 工事立会	和歌山市 教育委員会	個人住宅	遺構 遺物	なし なし
58	田屋遺跡	和歌山市田屋 111-3〜128-2他	H22.11.8 〜11.10	32.04㎡	文第60号(176) 平成22年9月16日	工事立会	和歌山市 教育委員会	電線路埋設	遺構 遺物	素堀小溝1条 土師器小片
59	井辺遺跡	和歌山市井辺134-22	H22.11.8	7.6㎡	文第60号(229) 平成22年11月8日	確認調査	和歌山市 教育委員会	個人住宅	遺構 遺物	なし 古墳時代初頭の遺物包含層(第9次)
60	太田・黒田遺跡	和歌山市太田二丁目 2-8・9	H22.11.12	16.76㎡	文第60号(237) 平成22年11月9日	確認調査	和歌山市 教育委員会	集合住宅建 設	遺構 遺物	弥生時代4面の遺構面(第66次) なし
61	井辺遺跡	和歌山市神前109-19	H22.11.18	15㎡	文第60号(126) 平成22年7月22日	浄化槽部分 工事立会	和歌山市 教育委員会	個人住宅	遺構 遺物	なし 古墳時代の土師器
62	府中Ⅳ遺跡	和歌山市府中318-1	H22.11.19	2.2㎡	文第60号(251) 平成22年11月26日	浄化槽部分 工事立会	和歌山市 教育委員会	個人住宅	遺構 遺物	なし なし
63	三田古墳群	和歌山市三葛 1156〜1156-1	H22.11.24	10㎡	文第60号(230) 平成22年11月8日	工事立会	和歌山市 教育委員会	ガス管理設	遺構 遺物	なし なし
64	川辺遺跡	和歌山市藤田16-17	H22.11.26	2.2㎡	文第60号(261) 平成22年11月30日	浄化槽部分 工事立会	和歌山市 教育委員会	個人住宅	遺構 遺物	なし なし
65	野奈浦遺跡	和歌山市加太2673	H22.12.1	4.68㎡	文第57号(40) 平成22年10月22日	工事立会	和歌山市 教育委員会	ベンチ設置	遺構 遺物	なし なし
66	六十谷遺跡	和歌山市六十谷388	H22.12.13	3.84㎡	文第60号(142) 平成22年8月11日	浄化槽部分 工事立会	和歌山市 教育委員会	個人住宅	遺構 遺物	なし 弥生時代中期土器
67	高井遺跡	和歌山市直川1224-2・ 13、1218-8	H22.12.15	2.94㎡	文第60号(143) 平成22年8月16日	浄化槽部分 工事立会	和歌山市 教育委員会	個人住宅	遺構 遺物	なし 土師器・瓦器・陶磁器
68	宇田森遺跡	和歌山市宇田森13-11	H22.12.16	3.64㎡	文第60号(130) 平成22年7月28日	浄化槽部分 工事立会	和歌山市 教育委員会	個人住宅	遺構 遺物	なし 土師器小片
69	高井遺跡	和歌山市直川1219-17	H22.12.21	3.36㎡	文第60号(207) 平成22年10月5日	浄化槽部分 工事立会	和歌山市 教育委員会	個人住宅	遺構 遺物	なし なし
70	津泰遺跡	和歌山市有家201-19	H22.12.27	3.75㎡	文第60号(200) 平成22年10月1日	浄化槽部分 工事立会	和歌山市 教育委員会	個人住宅	遺構 遺物	なし なし
71	和歌山城跡	和歌山市4番丁6	H22.12.27	11.66㎡	文第60号(287) 平成23年1月4日	確認調査	和歌山市 教育委員会	事務所建設	遺構 遺物	なし 土師器・国産陶器・瓦
72	井辺遺跡	和歌山市井辺134-1	H23.1.12	3.25㎡	文第60号(113) 平成22年7月16日	浄化槽部分 工事立会	和歌山市 教育委員会	個人住宅	遺構 遺物	なし 弥生時代末〜古墳時代初頭の遺物包含層
73	井辺遺跡	和歌山市井辺95-9	H23.1.12	8.1㎡	文第60号(248) 平成22年11月26日	浄化槽部分 工事立会	和歌山市 教育委員会	集合住宅	遺構 遺物	なし なし
74	上三毛遺跡	和歌山市上三毛5-3	H23.1.13	8.75㎡	文第60号(279) 平成22年12月16日	確認調査	和歌山市 教育委員会	個人住宅	遺構 遺物	なし 土師器小片
75	井辺遺跡	和歌山市井辺134-22	H22.11.8	3㎡	文第60号(229) 平成22年11月8日	浄化槽部分 工事立会	和歌山市 教育委員会	個人住宅	遺構 遺物	なし 古墳時代初頭の遺物包含層
76	神前遺跡	和歌山市神前285-46	H23.1.13	3㎡	文第60号(210) 平成22年10月13日	浄化槽部分 工事立会	和歌山市 教育委員会	個人住宅	遺構 遺物	なし なし
77	津泰Ⅱ遺跡	和歌山市秋月481-1・2	H23.1.17	3.75㎡	文第60号(193) 平成22年9月28日	浄化槽部分 工事立会	和歌山市 教育委員会	個人住宅	遺構 遺物	なし なし
78	宇田森遺跡	和歌山市宇田森13-10	H23.1.17	3.5㎡	文第60号(212) 平成22年10月13日	浄化槽部分 工事立会	和歌山市 教育委員会	個人住宅	遺構 遺物	なし 土師器・瓦器
79	高井遺跡	和歌山市直川1219-2	H23.1.20	3.84㎡	文第60号(178) 平成22年9月16日	浄化槽部分 工事立会	和歌山市 教育委員会	個人住宅	遺構 遺物	なし なし
80	井辺遺跡	和歌山市神前112-1	H23.1.28	30.55㎡	文第60号(303) 平成23年1月20日	確認調査	和歌山市 教育委員会	集合住宅	遺構 遺物	古墳時代初頭の竪穴建物1基・溝1条(第10次) なし
81	川辺遺跡	和歌山市川辺33-13	H23.2.9	2㎡	文第60号(286) 平成23年1月4日	浄化槽部分 工事立会	和歌山市 教育委員会	個人住宅	遺構 遺物	なし 土師器・須恵器
82	津泰遺跡	和歌山市津泰98-7	H23.3.1	16㎡	文第60号(328) 平成23年2月10日	確認調査	和歌山市 教育委員会	個人住宅	遺構 遺物	古墳時代後期の溝1条(第2次) なし
83	川辺遺跡	和歌山市川辺277-1	H23.3.8	3.75㎡	文第60号(250) 平成22年11月26日	浄化槽部分 工事立会	和歌山市 教育委員会	個人住宅	遺構 遺物	なし なし
84	三田古墳群	和歌山市三葛534-5	H23.3.17	10㎡	文第60号(316) 平成23年2月10日	工事立会	和歌山市 教育委員会	個人住宅	遺構 遺物	なし なし

市町村教育委員会による調査一覧3

No	遺跡名	所在地	調査期間	調査面積	文化庁・県教育委員会による指示		実施機関	調査経緯	調査内容
					文書番号	指示事項			
85	河南中学校北方遺跡	和歌山市和佐中 155-3	H23.3.18	4㎡	文第60の(356) 平成23年3月9日	工事立会	和歌山市教育委員会	電柱設置	遺構なし 遺物なし
86	有功遺跡	和歌山市六十谷 1117-1	H23.3.22	42.8㎡	文第60の(360) 平成23年3月17日	確認調査	和歌山市教育委員会	宅地造成	遺構なし 近世の小溝1条 土師器・須恵器・瓦器小片
87	磯脇遺跡	和歌山市本脇 263-3	H23.3.23	28.26㎡	文第60の(362) 平成23年3月17日	確認調査	和歌山市教育委員会	集合住宅	遺構なし 土師器・須恵器・瓦器小片
88	明王寺遺跡	和歌山市明王寺 16-1	H23.3.24 ~ 3.25	58.2㎡	文第60の(354) 平成23年3月9日	確認調査	和歌山市教育委員会	社会福祉施設	遺構なし 中世溝1条・自然流路1条
89	鳴神V遺跡	和歌山市秋月 259-1	H23.3.28	21㎡	文第60の(364) 平成23年3月17日	浄化槽部分 工事立会	和歌山市教育委員会	個人住宅	遺構なし 土師器・須恵器

海南市

No	遺跡名	所在地	調査期間	調査面積	文化庁・県教育委員会による指示		実施機関	調査経緯	調査内容
					文書番号	指示事項			
1	岡村遺跡	海南市岡田 496-1、 498-3	H22.4.26	32㎡	文第5号の(335) 平成22年3月24日	確認調査	海南市教育委員会	宅地造成	遺構なし 土器片少量
2	亀川遺跡	海南市且来字野田 252	H22.5.17	16㎡	文第5号の(326) 平成22年3月18日	確認調査	海南市教育委員会	集合住宅	遺構なし 土器溜、包含層 土器片少量
3	坂本屋敷跡	海南市藤白字王子免 477番2外3筆	H22.5.27	24㎡	文第5号の(327) 平成22年3月18日	工事立会	海南市教育委員会	側溝、擁壁	遺構なし 遺物なし
4	亀川遺跡	海南市且来 652-3	H22.6.9	15㎡	文第60号の(45) 平成22年6月1日	確認調査	海南市教育委員会	個人住宅	遺構なし 土器片少量
5	亀川遺跡	海南市且来字大場 973-3	H22.9.3	3㎡	文第60号の(40) 平成22年5月25日	浄化槽部分 工事立会	海南市教育委員会	個人住宅	遺構なし 遺物なし
6	且来VI遺跡	海南市且来 739-5	H22.9.16	3㎡	文第60号の(180) 平成22年9月16日	慎重工事	海南市教育委員会	浄化槽埋設 工事	遺構なし 遺物なし
7	溝ノ口遺跡	海南市椋木 88-1	H22.9.16	8㎡	文第60号の(77) 平成22年6月23日	浄化槽部分 工事立会	海南市教育委員会	個人住宅	遺構なし 遺物なし
8	且来VI遺跡	海南市且来 128-1	H22.9.21 ~ 9.22	40㎡	文第60号の(128) 平成22年7月28日	確認調査	海南市教育委員会	宅地造成	遺構なし ビット 土器細片少量
9	且来VI遺跡	海南市且来字北塚 126-1	H22.10.13	3㎡	文第60号の(127) 平成22年7月28日	浄化槽部分 工事立会	海南市教育委員会	個人住宅	遺構なし 遺物なし
10	且来VI遺跡	海南市且来字榊 101-3	H22.10.19	30㎡	文第60号の(254) 平成22年11月30日	慎重工事	海南市教育委員会	福祉施設	遺構なし 土器片少量
11	溝ノ口遺跡	海南市椋木字鳴瀬 2-1	H23.1.26	3㎡	文第60号の(282) 平成22年12月21日	工事立会	海南市教育委員会	携帯電話 基地局	遺構なし 遺物なし
12	岡村古墳群 且来城跡	海南市且来城ノ内 3	H23.1.26	57.5㎡	文第57号の(44) 平成22年11月18日	工事立会	海南市教育委員会	水路整備	遺構なし 遺物なし

紀の川市

No	遺跡名	所在地	調査期間	調査面積	文化庁・県教育委員会による指示		実施機関	調査経緯	調査内容
					文書番号	指示事項			
1	岡田II遺跡	紀の川市下井阪 25-1	H22.4.13	3㎡	文第5号の(237) 平成21年12月2日	浄化槽部分 工事立会	紀の川市教育委員会	個人住宅	遺構なし 遺物なし
2	元遺跡	紀の川市元 505	H22.5.6	2㎡	文第5号の(313) 平成22年3月3日	浄化槽部分 工事立会	紀の川市教育委員会	個人住宅	遺構なし 遺物なし
3	元遺跡	紀の川市元 459-4ほか	H22.6.28 ~ 29	16㎡	文第5号の(324) 平成22年3月18日	確認調査	紀の川市教育委員会	宅地造成	遺構なし(自然流路)
4	最初ヶ峰城跡	紀の川市竹房 777-1	H22.9.16	50㎡	文第60号の(140) 平成22年8月11日	工事立会	紀の川市教育委員会	電話基地造成	遺構なし 遺物なし
5	史跡 旧名手宿本陣	紀の川市名手市場 641	H22.9.27 ~ 12.2	16㎡	22受庁財第4号の665 平成22年7月16日	発掘調査	紀の川市教育委員会	内容確認調査	遺構なし 門・土塀・廃棄土坑(近世~現代) 近世瓦・陶磁器
6	南勢田遺跡	紀の川市南勢田 41-1	H22.10.13	3㎡	文第60号の(80) 平成22年9月28日	浄化槽部分 工事立会	紀の川市教育委員会	個人住宅	遺構なし 遺物なし
7	史跡 旧名手宿本陣	紀の川市名手市場 641	H22.10.15 ~ 12.2	53㎡	22受庁財第4号の527 平成22年7月16日	工事立会	紀の川市教育委員会	文化財防災 設備工事	遺構なし 土坑・落ち込み(弥生)・土坑(中世~近世) 弥生土器・石器・近世瓦・陶磁器・銭貨
8	城の段遺跡	紀の川市元 583ほか	H22.10.22	3㎡	文第60号の(74) 平成22年6月23日	浄化槽部分 工事立会	紀の川市教育委員会	個人住宅	遺構なし 遺物なし
9	上尾遺跡	紀の川市調月 769-83	H22.11.24	2㎡	文第60号の(183) 平成22年6月23日	確認調査	紀の川市教育委員会	個人住宅	遺構なし 遺物なし
10	栗島遺跡	紀の川市東大井 420ほか	H22.12.6 ~ 28	155㎡	文第57号の(16) 平成22年7月22日	確認調査	紀の川市教育委員会	市駐車場造成	遺構なし 溝・土坑(奈良?)・近世二次堆積瓦層 軒丸瓦・平瓦・丸瓦・近世磁器
11	岡田II遺跡	紀の川市下井阪 56-1	H22.12.28	1㎡	文第60号の(266) 平成22年11月30日	工事立会	紀の川市教育委員会	電話基地造成	遺構なし 遺物なし
12	東国分I遺跡	紀の川市東国分 158-2 ほか	H23.1.17	16㎡	文第60号の(295) 平成23年1月13日	工事立会	紀の川市教育委員会	資材倉庫建設	遺構なし 遺物なし
13	岡田II遺跡	紀の川市下井阪 605ほか	H23. 1. 20~21	24㎡	文第60号の(170) 平成22年9月9日	確認調査	紀の川市教育委員会	福祉施設建設	遺構なし 遺物なし
14	北長田遺跡	紀の川市北長田 38-1	H23.2.25	3㎡	文第60号の(324) 平成23年2月10日	浄化槽部分 工事立会	紀の川市教育委員会	工場増設	遺構なし 遺物なし

岩出市

No	遺跡名	所在地	調査期間	調査面積	文化庁・県教育委員会による指示		実施機関	調査経緯	調査内容
					文書番号	指示事項			
1	荒田遺跡	岩出市堀口字村前 80番 22の一部	H22.4.8	6㎡	文第5号の(266) 平成22年1月8日	工事立会	岩出市教育委員会	個人住宅	遺構なし 弥生土器(少量)
2	山遺跡	岩出市山 429-1外5筆	H22.4.8-13	311㎡	文第80号の(35) 平成21年10月13日	工事立会	岩出市教育委員会	下水道	遺構なし 遺物なし
3	山一遺跡	岩出市山 727-1外3筆	H22.4.8-13	295㎡	文第80号の(36) 平成21年10月13日	工事立会	岩出市教育委員会	下水道	遺構なし 遺物なし
4	荒田遺跡	岩出市波分字村東1番の 1外2筆	H22.5.17	25㎡	文第5号の(315) 平成22年3月8日	確認調査	岩出市教育委員会	集合住宅 (今回実施箇 浄化槽部)	遺構なし 遺物なし
5	根来寺遺跡	岩出市根来字東谷 2165番の一部	H22.6.14	47㎡	文第60号の(27) 平成22年5月12日	工事立会	岩出市教育委員会	個人住宅	遺構なし 中世土器(少量)

市町村教育委員会による調査一覧4

No.	遺跡名	所在地	調査期間	調査面積	文化庁・県教育委員会による指示		実施機関	調査経緯	調査内容
					文書番号	指示事項			
6	根来寺遺跡	岩出市根来 1404-1	H22.7.26	4m ²	文第60号の(75) 平成22年6月23日	工事立会	岩出市教育委員会	個人住宅	遺構遺物 なし
7	土器田遺跡	岩出市西国分字土器田 204番、205番1	H22.8.10・ H23.1.16	63m ²	文第60号の(134) 平成22年8月2日	確認調査	岩出市教育委員会	集合住宅	遺構遺物 堅穴住居ほか 弥生土器
8	根来寺遺跡	岩出市根来 1048番8	H22.10.13 H23.1.24	31m ²	文第60号の(158) 平成22年9月3日	工事立会	岩出市教育委員会	個人住宅	遺構遺物 なし
9	根来寺遺跡	岩出市根来 2347番20	H22.10.20	27m ²	文第57号の(32) 平成22年9月28日	工事立会	岩出市教育委員会	その他建物 (トイレ建設)	遺構遺物 なし
10	西国分Ⅰ遺跡	岩出市西国分字西野々 545の一部	H22.12.6	3m ²	文第60号の(221) 平成22年10月19日	工事立会	岩出市教育委員会	個人住宅	遺構遺物 なし
11	根来寺遺跡	岩出市山田字太子コウ 89-52	H22.12.8, H23.1.25	6m ²	文第60号の(155) 平成22年8月30日	工事立会	岩出市教育委員会	個人住宅	遺構遺物 なし
12	荒田遺跡	岩出市堀口字村前 80-11外2筆	H23.1.21	4m ²	文第60号の(135) 平成22年8月2日	工事立会	岩出市教育委員会	個人住宅	遺構遺物 なし
13	山一遺跡	岩出市山 715-2外9筆	H23.2.14 ~2.23	343m ²	文第57号の(31) 平成22年9月28日	工事立会	岩出市教育委員会	道路拡幅工事	遺構遺物 なし
14	西国分Ⅱ遺跡	岩出市西国分字筋本 689-1	H23.2.15	64m ²	文第60号の(301) 平成23年1月20日	確認調査	岩出市教育委員会	集合住宅	遺構遺物 土坑、ビット 奈良時代(少量)
15	西国分Ⅱ遺跡	岩出市西国分字筋本 689-1	H23.2.16 ~2.21	107m ²	文第43号の(32) 平成23年3月3日	発掘調査	岩出市教育委員会	集合住宅	遺構遺物 土坑、ビット 奈良時代(少量)
16	山一遺跡	岩出市山字石原 752-2、747-1、747-2	H23.2.21	9m ²	文第60号の(306) 平成23年1月26日	工事立会	岩出市教育委員会	電気電柱移設	遺構遺物 なし
17	荒田遺跡	岩出市根来字村前 602-3	H23.2.23	31m ²	文第60号の(307) 平成23年1月26日	工事立会	岩出市教育委員会	その他開発 駐車場造成	遺構遺物 なし

かつらぎ町

No.	遺跡名	所在地	調査期間	調査面積	文化庁・県教育委員会による指示		実施機関	調査経緯	調査内容
					文書番号	指示事項			
1	東洪田遺跡	伊都郡かつらぎ町東洪田 151-1、152-1、153-1	H22.4.13 ~15.5.13	162m ²	文第57号 平成22年4月9日	工事立会	かつらぎ町教育委員会	仮設校舎建築	遺構遺物 なし 土師器片、須恵器片
2	中飯降遺跡	伊都郡かつらぎ町中飯降 地内	H22.4.21、 6.9	4.32m ²	文第80号の(21) 平成21年8月11日	工事立会	かつらぎ町教育委員会	水道埋設	遺構遺物 なし
3	丁ノ町・妙寺遺跡	伊都郡かつらぎ町丁ノ町 地内	H22.5.10	4.65m ²	文第80号の(42) 平成21年10月26日	工事立会	かつらぎ町教育委員会	通信線埋設	遺構遺物 なし
4	笠田東遺跡	伊都郡かつらぎ町笠田東 989-1	H22.5.19	40m ²	文第5号の(332) 平成23年3月24日	工事立会	かつらぎ町教育委員会	電気ケーブル埋設	遺構遺物 なし
5	東洪田遺跡	伊都郡かつらぎ町東洪田 151-1、152-1、153-1	H22.6.1 ~30	770.485m ²	文第57号の(5) 平成22年5月10日	工事立会	かつらぎ町教育委員会	校舎解体	遺構遺物 なし
6	東洪田遺跡	伊都郡かつらぎ町東洪田 36-2	H22.6.21	8m ²	文第60号の(64) 平成22年6月16日	浄化槽部分 工事立会	かつらぎ町教育委員会	個人住宅	遺構遺物 なし
7	東洪田遺跡	伊都郡かつらぎ町東洪田 151-1、152-1、153-1	H22.7.1~7, 7.29~10.29	6.61m ²	文第57号の(12) 平成22年6月16日	本発掘調査	かつらぎ町教育委員会	小学校改築	遺構遺物 堅穴建物、柱穴列、土坑 弥生土器、須恵器、瓦器、陶磁器
8	東洪田遺跡	伊都郡かつらぎ町東洪田 137-8	H22.7.30	3.6m ²	文第60号の(85) 平成22年6月30日	浄化槽部分 工事立会	かつらぎ町教育委員会	個人住宅	遺構遺物 なし
9	丁ノ町・妙寺遺跡	伊都郡かつらぎ町丁ノ町 804-1	H22.8.23, 10.29、12.22	220m ²	文第60号の(35) 平成22年5月19日	確認調査	かつらぎ町教育委員会	宅地造成	遺構遺物 溝 土師器片
10	西飯降Ⅱ遺跡	伊都郡かつらぎ町西飯降 186-1	H22.9.14	3.6m ²	文第60号の(16) 平成22年4月21日	浄化槽部分 工事立会	かつらぎ町教育委員会	倉庫兼事務所	遺構遺物 なし
11	西洪田遺跡	伊都郡かつらぎ町西洪田 227-2	H22.11.1	1.2m ²	文第60号の(112) 平成22年7月16日	工事立会	かつらぎ町教育委員会	農業用倉庫	遺構遺物 なし
12	東洪田遺跡	伊都郡かつらぎ町西洪田 39-4・5、41-3	H22.12.6	2m ²	文第60号の(171) 平成22年9月23日	浄化槽部分 工事立会	かつらぎ町教育委員会	個人住宅	遺構遺物 なし
13	中飯降遺跡	伊都郡かつらぎ町中飯降 1112-1	H22.12.13	15m ²	文第60号の(263) 平成22年11月30日	工事立会	かつらぎ町教育委員会	個人住宅	遺構遺物 なし
14	西飯降Ⅱ遺跡	伊都郡かつらぎ町西飯降 地内	H22.12.14	0.6m ²	文第80号の(37) 平成21年10月13日	工事立会	かつらぎ町教育委員会	道路改良	遺構遺物 なし
15	西飯降Ⅱ遺跡	伊都郡かつらぎ町妙寺地内	H23.1.13	3.5m ²	文第56号の(27) 平成20年8月19日	工事立会	かつらぎ町教育委員会	道路改良	遺構遺物 なし
16	西飯降Ⅱ遺跡	伊都郡かつらぎ町西飯降 136-1	H23.1.27・ 31~2.7	80m ²	文第60号の(293) 平成23年1月13日	確認調査	かつらぎ町教育委員会	宅地造成	遺構遺物 溝、土坑、ビット 土師器片、弥生土器片
17	東洪田遺跡	伊都郡かつらぎ町東洪田 38-3、38-4	H23.2.17	8m ²	文第60号の(292) 平成23年1月13日	浄化槽部分 工事立会	かつらぎ町教育委員会	個人住宅	遺構遺物 なし

橋本市

No.	遺跡名	所在地	調査期間	調査面積	文化庁・県教育委員会による指示		実施機関	調査経緯	調査内容
					文書番号	指示事項			
1	古佐田遺跡	橋本市古佐田地内	H22.5.21	約18m ²	文第57号の(8) 平成22年5月12日	工事立会	橋本市教育委員会	下水道工事	遺構遺物 なし
2	上兵庫古墳群	橋本市隅田町上兵庫 270-1、270-2	H22.5.10	約22.5m ²	文第57号の(9) 平成22年5月12日	確認調査	橋本市教育委員会	こども園 用地造成	遺構遺物 なし
3	古佐田遺跡	橋本市古佐田地内	H22.8.20	約166m ²	文第57号の(19) 平成22年8月4日	工事立会	橋本市教育委員会	下水道工事	遺構遺物 なし
4	古佐田遺跡	橋本市古佐田地内	H22.9.2	約150m ²	文第57号の(21) 平成22年8月11日	工事立会	橋本市教育委員会	水道工事	遺構遺物 なし
5	小田遺跡	橋本市高野口町小田 164	H23.2.8、 H23.2.15	約150m ²	文第60号の(352) 平成23年3月9日	確認調査	橋本市教育委員会	宅地造成	遺構遺物 なし

高野町

No.	遺跡名	所在地	調査期間	調査面積	文化庁・県教育委員会による指示		実施機関	調査経緯	調査内容
					文書番号	指示事項			
1	金剛峯寺遺跡	伊都郡高野町高野山 479地先	H22.6.21	2m ²	文第57号の(10) 平成22年6月9日	工事立会	高野町教育委員会	井戸建設	遺構遺物 なし
2	金剛峯寺遺跡	伊都郡高野町高野山 240 付近山林	H22.6.21、22	30m ²	文第60号の(52) 平成22年6月9日	工事立会	高野町教育委員会	既設電話線 取替	遺構遺物 なし

市町村教育委員会による調査一覧5

No	遺跡名	所在地	調査期間	調査面積	文化庁・県教育委員会による指示		実施機関	調査経緯	調査内容
					文書番号	指示事項			
3	金剛峯寺遺跡	伊都郡高野町高野山734地先	H22.9.19	12㎡	文第57号の(20) 平成22年8月11日	工事立会	高野町教育委員会	既設電話線取替	遺構遺物 なし
4	金剛峯寺遺跡	伊都郡高野町高野山小田原谷598番1・2、724番	H22.11.4・5	60㎡	文第60号の(187) 平成22年9月28日	工事立会	高野町教育委員会	個人住宅	遺構遺物 なし
5	金剛峯寺遺跡	伊都郡高野町高野山小田原谷408	H23.2.4	20㎡	文第60号の(267) 平成22年12月1日	工事立会	高野町教育委員会	携帯電話基地局	遺構遺物 なし
6	金剛峯寺遺跡	伊都郡高野町高野山571	H23.2.4・5	50㎡	文第60号の(179) 平成22年9月16日	工事立会	高野町教育委員会	車庫	遺構遺物 なし
7	金剛峯寺遺跡	伊都郡高野町高野山蓮華谷548-3	H23.2.7	200㎡	文第57号の(54) 平成23年1月17日	工事立会	高野町教育委員会	道路用排水路	遺構遺物 なし
8	史跡 金剛峯寺境内	伊都郡高野町高野山553	H22.8.20	2.5㎡	22受庁財第4号の282 平成22年6月18日	工事立会	高野町教育委員会	墓石修復	遺構遺物 なし
9	史跡 金剛峯寺境内	伊都郡高野町高野山548	H22.8.30	3.5㎡	22受庁財第4号の546 平成22年7月6日	工事立会	高野町教育委員会	墓所改修	遺構遺物 なし
10	史跡 金剛峯寺境内	伊都郡高野町高野山553	H22.9.1	3㎡	22受庁財第4号の769 平成22年8月5日	工事立会	高野町教育委員会	墓石建立	遺構遺物 なし
11	史跡 金剛峯寺境内	伊都郡高野町高野山553	H22.10.20	1㎡	22受庁財第4号の841 平成22年9月17日	工事立会	高野町教育委員会	説明板取替	遺構遺物 なし
12	史跡 金剛峯寺境内	伊都郡高野町高野山21	H22.11.1	600㎡	22受庁財第4号の1134 平成22年10月15日	工事立会	高野町教育委員会	作業道設置	遺構遺物 なし
13	史跡 金剛峯寺境内	伊都郡高野町高野山553	H22.11.2	2㎡	22受庁財第4号の1190 平成22年9月29日	工事立会	高野町教育委員会	墓石建立	遺構遺物 なし
14	史跡 金剛峯寺境内	伊都郡高野町高野山553	H22.11.20	13㎡	22受庁財第4号の1348 平成22年11月8日	工事立会	高野町教育委員会	墓石建立	遺構遺物 なし
15	史跡 金剛峯寺境内	伊都郡高野町高野山548	H22.11.30	24.3㎡	22受庁財第4号の829 平成22年9月17日	工事立会	高野町教育委員会	墓石建立	遺構遺物 なし
16	史跡 金剛峯寺境内	伊都郡高野町高野山548	H22.12.10	1㎡	22受庁財第4号の1360 平成22年11月8日	工事立会	高野町教育委員会	石灯笼新設	遺構遺物 なし
17	史跡 金剛峯寺境内	伊都郡高野町高野山	H23.3.25～29	各1㎡未満	22受庁財第4号の1903 平成23年2月28日	工事立会	高野町教育委員会	説明板撤去及び新設	遺構遺物 なし

有田市

No	遺跡名	所在地	調査期間	調査面積	文化庁・県教育委員会による指示		実施機関	調査経緯	調査内容
					文書番号	指示事項			
1	県史跡 椒の古墳	有田市初島町浜987	H22.6.25～10.27	19.5㎡	文第57号の(3) 平成22年4月27日	確認調査	有田市教育委員会	古墳石垣修理	周溝の一部 近世陶磁器片、近世瓦片等
2	椒浜古墳群	有田市初島町浜1124-1、1124-8	H22.8.12	3.5㎡	文第60号の(31) 平成22年5月12日	浄化槽部分 工事立会	有田市教育委員会	個人住宅	遺構遺物 なし
3	宮原土居跡	有田市宮原町新町240-6	H22.10.20	3.75㎡	文第60号の(72) 平成22年6月23日	浄化槽部分 工事立会	有田市教育委員会	個人住宅	遺構遺物 なし
4	県史跡 糸我村の一里塚	有田市糸我町中番233	H23.2.25	1.5㎡	文第57号の(60) 平成23年2月16日	工事立会	有田市教育委員会	松植え替え	遺構遺物 なし

有田川町

No	遺跡名	所在地	調査期間	調査面積	文化庁・県教育委員会による指示		実施機関	調査経緯	調査内容
					文書番号	指示事項			
1	藤並地区遺跡	有田郡有田川町明王寺118-2	H22.6.30～8.18	6.0㎡	文第60号の(46) 平成22年6月1日	浄化槽部分 工事立会	有田川町教育委員会	個人住宅	遺構遺物 なし
2	藤並地区遺跡	有田郡有田川町水尻1087-2	H22.7.6	30㎡	文第60号の(94) 平成22年7月7日	工事立会	有田川町教育委員会	車庫建設	遺構遺物 なし
3	糸野遺跡	有田郡有田川町糸野363-1・4	H22.7.7	10㎡	文第60号の(83) 平成22年6月25日	確認調査	有田川町教育委員会	倉庫建設	遺構遺物 なし
4	野田地区遺跡	有田郡有田川町天満758-1	H22.7.13～15	26.8㎡	文第60号の(54) 平成22年6月9日	確認調査	有田川町教育委員会	個人住宅	遺構遺物 ビット(中世) 土師器、須恵器、瓦器、肥前系磁器、鉄釘
5	田殿尾中遺跡	有田郡有田川町尾中264-1・3	H22.8.31～9.2	24.9㎡	文第60号の(151) 平成22年8月27日	確認調査	有田川町教育委員会	個人住宅	遺構遺物 ビット・土坑(時期不明) 黒色土器
6	旧吉備中学校校庭遺跡	有田郡有田川町下津野674他	H22.9.1～10.29	220㎡	文第39号の(11) 平成22年8月27日	本発掘調査	有田川町教育委員会	遊歩道建設	遺構遺物 堅穴建物・土坑・ビット(弥生)、ビット(中世) なし
7	薬王寺遺跡	有田郡有田川町小川746	H22.9.1～11.30	71㎡	文第60号の(105) 平成22年7月9日	工事立会	有田川町教育委員会	防災施設	遺構遺物 瓦溜まり(近世以降) 瓦・一石五輪塔・石製品
8	歎喜寺遺跡	有田郡有田川町歎喜寺159	H22.9.16	4.55㎡	文第60号の(157) 平成22年9月2日	工事立会	有田川町教育委員会	排水溝	遺構遺物 なし
9	西原遺跡	有田郡有田川町清水1708-1	H22.10.27	3.75㎡	文第60号の(104) 平成22年7月9日	浄化槽部分 工事立会	有田川町教育委員会	個人住宅	遺構遺物 なし 木杭・木板
10	藤並地区遺跡	有田郡有田川町土生217-8	H22.11.29	4.0㎡	文第60号の(106) 平成22年7月9日	浄化槽部分 工事立会	有田川町教育委員会	個人住宅	遺構遺物 なし
11	藤並地区遺跡	有田郡有田川町水尻1187-5	H22.12.3	16㎡	文第60号の(252) 平成22年11月30日	確認調査	有田川町教育委員会	集合住宅	遺構遺物 なし 肥前系磁器
12	鷹巣池遺跡	有田郡有田川町庄1040-6	H22.12.22	3.24㎡	文第60号の(253) 平成22年11月30日	工事立会	有田川町教育委員会	福祉施設	遺構遺物 なし
13	藤並城跡	有田郡有田川町下津野349-10	H22.12.24	3.6㎡	文第60号の(185) 平成22年9月28日	浄化槽部分 工事立会	有田川町教育委員会	個人住宅	遺構遺物 土坑(時期不明) なし
14	石ヶ谷遺跡	有田郡有田川町西生園74	H23.1.24	4.0㎡	文第57号の(47) 平成22年11月30日	工事立会	有田川町教育委員会	水路改修	遺構遺物 なし

御坊市

No	遺跡名	所在地	調査期間	調査面積	文化庁・県教育委員会による指示		実施機関	調査経緯	調査内容
					文書番号	指示事項			
1	東大人遺跡	御坊市塩屋町南塩屋字鳥居縄手287番3・4	H22.4.1	1.8㎡	文第5号の(259) 平成21年12月18日	便所部分 工事立会	御坊市教育委員会	個人住宅	遺構遺物 なし
2	津井切遺跡	御坊市藤田町吉田字中黒761-5	H22.4.7	2.94㎡	文第5号の(264) 平成22年1月8日	浄化槽部分 工事立会	御坊市教育委員会	個人住宅	遺構遺物 なし 土器細片
3	岩内Ⅱ遺跡	御坊市岩内字岡ノ前1036-1	H22.4.13	2.89㎡	文第5号の(265) 平成22年1月8日	浄化槽部分 工事立会	御坊市教育委員会	個人住宅	遺構遺物 なし

市町村教育委員会による調査一覧6

No	遺跡名	所在地	調査期間	調査面積	文化庁・県教育委員会による指示		実施機関	調査経緯	調査内容	
					文書番号	指示事項				
4	蛭田坪遺跡	御坊市湯川町小松原 字蛭田坪 452 番 4	H22.5.10 ～ 5.11	5.5㎡	文第 60 号の (37) 平成 22 年 5 月 19 日	工事立会	御坊市 教育委員会	農地畦畔舗 装	遺構 遺物	なし 土器細片
5	蛭田坪遺跡	御坊市湯川町小松原 455-2	H22.5.13	5.94㎡	文第 5 号の (306) 平成 22 年 2 月 22 日	浄化槽部分 工事立会	御坊市 教育委員会	個人住宅	遺構 遺物	なし なし
6	蛭田坪遺跡	御坊市湯川町小松原 字蛭田坪 452 番 4・5	H22.5.14	9.65㎡	文第 5 号の (333) 平成 22 年 3 月 24 日	工事立会	御坊市 教育委員会	擁壁工事	遺構 遺物	なし 土器細片、須恵器片
7	蛭田坪遺跡	御坊市湯川町小松原 456-4	H22.7.30	6.2㎡	文第 60 号の (12) 平成 22 年 4 月 16 日	浄化槽部分 工事立会	御坊市 教育委員会	個人住宅	遺構 遺物	落ち込み (土坑?) 土器細片
8	塩屋王子跡	御坊市塩屋町北塩屋字 宮山畑 1144 番	H22.8.18	6.985㎡	文第 60 号の (66) 平成 22 年 6 月 16 日	工事立会	御坊市 教育委員会	説明板設置	遺構 遺物	なし 瓦片
9	蛭田坪遺跡	御坊市湯川町小松原 400-17	H22.10.8	4.86㎡	文第 60 号の (139) 平成 22 年 8 月 11 日	浄化槽部分 工事立会	御坊市 教育委員会	個人住宅	遺構 遺物	土坑 土器片、須恵器片、瓦器
10	岩内Ⅱ遺跡	御坊市岩内字京保 950 番 15	H22.10.18	2.09㎡	文第 60 号の (203) 平成 22 年 10 月 5 日	工事立会	御坊市 教育委員会	個人住宅	遺構 遺物	なし なし
11	東大人遺跡	御坊市塩屋町南塩屋地内	H22.5.26 ～ 10.22	4.72㎡	文第 80 号の (52) 平成 21 年 11 月 9 日	工事立会	御坊市 教育委員会	下水道工事	遺構 遺物	なし 瓦片
12	東郷遺跡	御坊市藤田町藤井 1837-7	H22.11.10	5.28㎡	文第 60 号の (159) 平成 22 年 9 月 3 日	浄化槽部分 工事立会	御坊市 教育委員会	個人住宅	遺構 遺物	なし なし
13	天田古墳群	御坊市塩屋町北塩屋 640-9・10	H22.12.14	10.75㎡	文第 60 号の (249) 平成 22 年 11 月 26 日	確認調査	御坊市 教育委員会	倉庫建設	遺構 遺物	なし なし
14	堅田遺跡	御坊市湯川町財部 715-1 の一部	H22.12.20	12.6㎡	文第 60 号の (11) 平成 22 年 4 月 16 日	浄化槽部分 工事立会	御坊市 教育委員会	医院建設	遺構 遺物	溝状落ち込み 土器片
15	堅田遺跡	御坊市箇 25-3	H23.1.7・11	520㎡	文第 60 号の (277) 平成 22 年 12 月 16 日	工事立会	御坊市 教育委員会	既存建物解 体に伴う基礎 抜き取り等	遺構 遺物	なし なし
16	岩内Ⅱ遺跡	御坊市熊野 44-1、45、 48-1・4	H23.3.22・ 23	80㎡	文第 60 号の (357) 平成 23 年 3 がつ 15 日	確認調査	御坊市 教育委員会	特別養護老 人ホーム	遺構 遺物	なし 須恵器甕体部片 1

田辺市

No	遺跡名	所在地	調査期間	調査面積	文化庁・県教育委員会による指示		実施機関	調査経緯	調査内容	
					文書番号	指示事項				
1	田辺城跡	田辺市上屋敷 3 丁目 94 番地 106	H22.5.10	3.8㎡	文第 51 号の (209) 平成 21 年 11 月 6 日	浄化槽部分 工事立会	田辺市 教育委員会	個人住宅	遺構 遺物	なし なし
2	田辺城下町遺跡	田辺市今福町 102、103、 104	H22.5.17 ～ 26	29㎡	文第 60 号の (14) 平成 22 年 4 月 21 日	確認調査	田辺市 教育委員会	店舗	遺構 遺物	土坑 1、礎石 1 瓦片、陶磁器片 (近代以降)
3	田辺城跡	田辺市上屋敷 3 丁目 94 番 114	H22.5.28	3.8㎡	文第 5 号の (339) 平成 22 年 3 月 31 日	浄化槽部分 工事立会	田辺市 教育委員会	個人住宅	遺構 遺物	なし なし
4	田辺城下町遺跡	田辺市南新町 79	H22.6.7	6.5㎡	文第 60 号の (47) 平成 22 年 6 月 1 日	工事立会	田辺市 教育委員会	個人住宅	遺構 遺物	なし なし
5	神田遺跡	田辺市湊字神田 563-3	H22.6.17	5.8㎡	文第 5 号の (308) 平成 22 年 2 月 24 日	浄化槽部分 工事立会	田辺市 教育委員会	個人住宅	遺構 遺物	なし なし
6	田辺城下町遺跡	田辺市栄町 30、 今福町 11-1	H22.7.27	4.3㎡	文第 60 号の (87) 平成 22 年 7 月 19 日	浄化槽部分 工事立会	田辺市 教育委員会	個人住宅	遺構 遺物	なし なし
7	田辺城下町遺跡	田辺市今福町 地内	H22.8.2 ～ 17	44㎡	文第 57 号の (11) 平成 22 年 6 月 9 日	工事立会	田辺市 教育委員会	市道改良	遺構 遺物	なし なし
8	初山城跡	田辺市下万呂字片山 309-2	H22.8.18 ～ 19	4.5㎡	文第 57 号の (13) 平成 22 年 6 月 23 日	工事立会	田辺市 教育委員会	テレビアンテ ナ設備設置	遺構 遺物	なし なし
9	田辺城下町遺跡	田辺市中屋敷町 53-1	H22.9.7	5.5㎡	文第 60 号の (103) 平成 22 年 7 月 9 日	工事立会	田辺市 教育委員会	個人住宅	遺構 遺物	なし なし
10	田辺城跡	田辺市上屋敷一丁目 地内	H22.10.5 ～ 21	196㎡	文第 57 号の (22) 平成 22 年 8 月 11 日	工事立会	田辺市 教育委員会	市道改良	遺構 遺物	なし なし
11	稲成遺跡	田辺市稲成町字新江原 3261	H22.10.8 ～ 13	14.6㎡	文第 60 号の (181) 平成 22 年 9 月 16 日	確認調査	田辺市 教育委員会	個人住宅	遺構 遺物	なし なし
12	矢矧遺跡	田辺市秋津町 612-3	H22.10.29	4.6㎡	文第 60 号の (86) 平成 22 年 7 月 1 日	工事立会	田辺市 教育委員会	個人住宅	遺構 遺物	なし なし
13	田辺城下町遺跡	田辺市南新町 2	H22.11.4	16.5㎡	文第 60 号の (188) 平成 22 年 9 月 28 日	浄化槽部分 工事立会	田辺市 教育委員会	庫裡建築	遺構 遺物	なし なし
14	田辺城下町遺跡	田辺市下屋敷町 地内	H22.11.5 ～ 8	130㎡	文第 57 号の (23) 平成 22 年 8 月 11 日	工事立会	田辺市 教育委員会	水道工事	遺構 遺物	なし なし
15	田辺城下町遺跡	田辺市北新町、今福町 地内	H22.11.9 ～ 12	83㎡	文第 57 号の (25) 平成 22 年 8 月 19 日	工事立会	田辺市 教育委員会	水道工事	遺構 遺物	なし なし
16	田辺城下町遺跡	田辺市湊 地内	H22.11.9 ～ 16	140㎡	文第 57 号の (26) 平成 22 年 8 月 19 日	工事立会	田辺市 教育委員会	水道工事	遺構 遺物	なし なし
17	田辺城下町遺跡	田辺市湊 地内	H22.11.9 ～ 16	140㎡	文第 57 号の (28) 平成 22 年 9 月 2 日	工事立会	田辺市 教育委員会	市道改良	遺構 遺物	なし なし
18	目座遺跡	田辺市秋津町 374-1、 375-1、376-1	H22.11.11	7.6㎡	文第 60 号の (30) 平成 22 年 5 月 12 日	浄化槽部分 工事立会	田辺市 教育委員会	個人住宅	遺構 遺物	なし なし
19	田辺城跡	田辺市上屋敷 地内	H22.11.21	3㎡	文第 60 号の (149) 平成 22 年 8 月 20 日	工事立会	田辺市 教育委員会	通信管路設置	遺構 遺物	なし なし
20	稲成Ⅱ遺跡	田辺市稲成町字荒光 1087-1	H22.11.25	74.3㎡	文第 60 号の (225) 平成 22 年 10 月 27 日	工事立会	田辺市 教育委員会	個人住宅	遺構 遺物	なし なし
21	神田遺跡	田辺市湊字神田 602	H22.12.10	4.3㎡	文第 60 号の (270) 平成 22 年 12 月 8 日	浄化槽部分 工事立会	田辺市 教育委員会	個人住宅	遺構 遺物	なし なし
22	下芳養遺跡	田辺市芳養松原二丁目 1430-2	H22.12.17 ～ 24	54.6㎡	文第 60 号の (274) 平成 22 年 12 月 8 日	確認調査	田辺市 教育委員会	集会所 (葬儀場)	遺構 遺物	なし なし
23	八丁田圃遺跡	田辺市秋津町 地内	H22.12.18 ～ 24	160㎡	文第 57 号の (34) 平成 22 年 10 月 1 日	工事立会	田辺市 教育委員会	水道工事	遺構 遺物	なし なし
24	武住遺跡	田辺市本宮町武住字谷口 7-1	H22.12.22	2㎡	文第 60 号の (218) 平成 22 年 10 月 19 日	工事立会	田辺市 教育委員会	携帯電話ア ンテナ設置	遺構 遺物	なし なし
25	田辺城下町遺跡	田辺市湊 地内	H23.1.17 ～ 21	280㎡	文第 57 号の (42) 平成 22 年 11 月 2 日	工事立会	田辺市 教育委員会	水道工事	遺構 遺物	なし なし

市町村教育委員会による調査一覧 7

No	遺跡名	所在地	調査期間	調査面積	文化庁・県教育委員会による指示		実施機関	調査経緯	調査内容
					文書番号	指示事項			
26	目良遺跡	田辺市目良 地内	H23.2.15 ～ 25	100㎡	文第 57 号の (35) 平成 22 年 10 月 1 日	工事立会	田辺市 教育委員会	水道工事	遺構 遺物 なし なし
27	田辺城下町遺跡	田辺市今福町 4	H23.3.25	12㎡	文第 60 号の (320) 平成 23 年 2 月 10 日	工事立会	田辺市 教育委員会	庫裡建築	遺構 遺物 なし なし

白浜町

No	遺跡名	所在地	調査期間	調査面積	文化庁・県教育委員会による指示		実施機関	調査経緯	調査内容
					文書番号	指示事項			
1	端田峠遺跡	西牟婁郡白浜町 1484 番地の 4	H22.5.20	3㎡	文第 60 号の (22) 平成 22 年 5 月 10 日	確認調査	白浜町 教育委員会	個人住宅	遺構 遺物 なし なし
2	要害山城跡	西牟婁郡白浜町 窟田 1655 番、1656 番地の 1	H23.2.10 ～ 3.30	57㎡	-	-	白浜町 教育委員会	重要遺跡 内容確認	遺構 遺物 土坑、鍛冶炉 (中世) 青磁、白磁、瀬戸美濃系天目茶碗、 土師皿、鉄釘、基石

新宮市

No	遺跡名	所在地	調査期間	調査面積	文化庁・県教育委員会による指示		実施機関	調査経緯	調査内容
					文書番号	指示事項			
1	佐野遺跡	新宮市佐野字井関後 1394-19、1394-1	H22.6.11	6㎡	文第 5 号の (316) 平成 22 年 3 月 10 日	工事立会	新宮市 教育委員会	個人住宅	遺構 遺物 なし なし
2	佐野遺跡	新宮市佐野字根地原 917-4	H22.6.17	4.5㎡	文第 5 号の (255) 平成 21 年 12 月 18 日	工事立会	新宮市 教育委員会	個人住宅	遺構 遺物 なし なし
3	佐野遺跡	新宮市佐野字井関後 1363-2	H22.7.7	6㎡	文第 60 号の (24) 平成 22 年 5 月 10 日	工事立会	新宮市 教育委員会	個人住宅	遺構 遺物 なし なし
4	佐野遺跡	新宮市佐野字根地原 944-4	H22.7.14	6㎡	文第 60 号の (7) 平成 22 年 4 月 13 日	工事立会	新宮市 教育委員会	個人住宅	遺構 遺物 なし なし
5	八反田遺跡	新宮市佐野字久保 771-1 外 13 筆、字八反田 91-1	H22.10.14	12㎡	文第 57 号の (30) 平成 22 年 9 月 28 日	確認調査	新宮市 教育委員会	歩道設置	遺構 遺物 なし なし
6	阿須賀遺跡	新宮市蓬萊 1 丁目 7414 番 7、7414 番 9	H23.2.10	6㎡	文第 60 号の (232) 平成 22 年 11 月 9 日	工事立会	新宮市 教育委員会	個人住宅	遺構 遺物 なし なし

那智勝浦町

No	遺跡名	所在地	調査期間	調査面積	文化庁・県教育委員会による指示		実施機関	調査経緯	調査内容
					文書番号	指示事項			
1	那智山坊跡	那智勝浦町那智山 42	H22.10.26	0.6㎡	文第 60 号の (205) 平成 22 年 10 月 5 日	工事立会	那智勝浦町 教育委員会	電柱設置	遺構 遺物 なし なし
2	那智山坊跡	那智勝浦町那智山	H23.2.21	8㎡	文第 60 号の (336) 平成 23 年 2 月 17 日	工事立会	那智勝浦町 教育委員会	宅地造成	遺構 遺物 なし なし

財団法人和歌山県文化財センターによる調査一覧

No.	遺跡名	調査年月日	所在地	調査面積	指示文書番号	調査経緯	調査内容
1	神前遺跡	H22.3.18～ H22.10.29	和歌山市神前	4,644㎡	文第39号の(3)	道路改良	遺構 弥生時代前期末～中期の溝・土坑・自然流路、古墳時代前期の井戸・溝、平安時代の井戸・溝、室町時代の溝・井戸、江戸時代の屋敷跡・埋桶・井戸 遺物 国産陶磁器、輸入陶磁器、瓦、瓦器、土師器、須恵器、弥生土器、木製品、鉄製品、銅製品、土製品、石製品
2	井辺遺跡	H22.7.23～ H23.3.25	和歌山市神前	650㎡	文第39号の(15)	道路改良	遺構 弥生時代後期～古墳時代前期のピット、土坑、溝、谷状地形 遺物 国産陶磁器、輸入陶磁器、瓦、瓦器、土師器、須恵器、弥生土器、木製品、土製品、石製品
3	根来寺遺跡	H22.6.4～ H22.11.4	岩出市根来	407㎡	文第39号の(8)	旧県会議事堂移転	遺構 石列・階段状遺構、半地下式舎 遺物 青磁、石造物、白磁皿、備前焼甕
4	粉河寺遺跡	H22.3.3～ H23.1.9	紀の川市 粉河字寺川	116㎡	文第39号の(17)	砂防工事	遺構 石積み 遺物 土師器、瓦器、陶磁器、瓦
5	北山庵寺 北山三嶋遺跡	H22.5.27～ H23.3.22	紀の川市 黄志川町北山	3,394㎡	文第39号の(7)	中山間 総合整備事業	遺構 古代の瓦窯3基・柱穴・土坑・溝・井戸・粘土探掘坑、中世の瓦窯・柱穴・土坑・溝・粘土探掘坑 遺物 古代瓦、中世瓦、須恵器、土師器、瓦器、陶磁器
6	神野々1遺跡	H21.9.30～ H22.7.15	橋本市 神野々地内	256㎡	文第78号の(16)	道路改良	遺構 ビット、溝、土坑 遺物 弥生時代中期の剥片、奈良時代の須恵器、鎌倉時代の瓦器、土師皿
7	福田下遺跡	H22.10.1～ H22.12.28	海草郡紀美野町 福田地内	555㎡	文第39号の(16)	道路改良	遺構 中世の溝、柱穴、土坑 遺物 土師器、須恵器、瓦器、陶磁器
8	蛭田坪遺跡	H22.6.10～ H22.9.17	御坊市湯川町 小松原	65㎡	文第39号の(4)	道路改良	遺構 ビット、溝 遺物 須恵器、土師器、弥生土器、木製品
9	八丁田圃遺跡 目座遺跡	H22.6.22～ H23.1.31	田辺市秋津町	1,628㎡	文第39号の(9)	高速道路	遺構 ビット、土坑 遺物 須恵器、土師器、青磁、石器
10	立野遺跡	H22.6.22～ H23.3.25	西牟婁郡 すさみ町周参見	8,526㎡	文第39号の(10)	高速道路	遺構 弥生時代前期・中期及び古墳時代・奈良時代の溝、自然流路、古墳時代前期の水田状遺構、中世の水田状遺構と杭列 遺物 弥生土器、突帯文土器、土師器、須恵器、黒色土器、瓦器、青磁、国産陶磁器、石器、木製品
11	岩野河遺跡	H22.10.1～ H22.12.10	有田郡 有田川町 岩野河	241㎡		道路改良	遺構 土坑 遺物 縄文土器
12	塗屋城跡	H23.1.7～ H23.3.18	西牟婁郡 上富田町 朝来	2,759㎡		高速道路	遺構 堀切 遺物 土師器、近世磁器

和歌山県教育委員会による調査一覧

	遺跡名	調査件名	所在地	調査年月日	調査原因	調査種類	調査面積	内容(遺構/遺物等)	時代
1	上田遺跡	10-94-14	橋本市上田字森ノ本 100地先～99地先	H22.11.16	道路改良	分布調査	—	遺構 なし 遺物 なし	—
2	金剛峯寺	09-94-51	伊都郡高野町内子谷川13-1、 地藏辻14-1	H22.12.10	道路改良	分布調査	—	遺構 なし 遺物 なし	—
3	真田屋敷跡	10-93-70	伊都郡九度山町大字九度山字 桃園1404番地	H22.7.16	店舗建築	確認調査	14㎡	遺構 ビット・落ち込み(近世) 遺物 陶磁器・瓦・土師器(近世)	近世
4	西浜田遺跡	09-94-49	伊都郡かつらぎ町西浜田地内	H22.6.28～ H22.7.13	道路改良	試掘・確認 調査	113㎡	遺構 土坑・ビット 遺物 弥生土器・土師器・須恵器	弥生・ 古墳
5	萩原Ⅱ遺跡	10-94-24	伊都郡かつらぎ町萩原地内	H22.11.1～ H22.11.4	工事用道路建設	確認調査	13㎡	遺構 なし 遺物 瓦器	—
6	根来遺跡 春日山城跡	10-94-70・ 74	岩出市根来安上、 紀の川市三谷	H22.8.23～ H22.9.15	道路建設 分布調査	確認調査 分布調査	233.2㎡	遺構 柱穴・土坑・溝・道 等 遺物 土師器・中世陶磁器・瓦	中世
7	六十谷遺跡	06-94-35	和歌山市六十谷地内	H22.5.31～6.2 H22.10.12～15	道路改良	試掘・確認 調査 工事立会	26㎡/28㎡	遺構 堅穴建物・溝・土坑・ビット 遺物 弥生土器・土師器・須恵器・瓦器・石 器	弥生・ 古墳・ 中世
8	井辺遺跡 神前遺跡	08-94-10	和歌山市神前地内	H22.5.11～21	道路改良	試掘・確認 調査	223㎡	遺構 溝・土坑・ビット 遺物 弥生土器・土師器・須恵器・石器	弥生・ 古墳
9	神前遺跡	—	和歌山市神前地内	H22.12.17～27	道路改良	試掘調査	101㎡	遺構 溝・土坑 遺物 土師器・石器	弥生・ 中世
10	和歌山城跡	10-94-04	和歌山市二番丁1番地	H22.6.10～11、 H22.9.11・13・14	和歌山地簡裁 仮庁舎建築	工事立会	20㎡	遺構 礎石・溝・柱穴・土坑 遺物 陶磁器・瓦 等	近世
11	下佐々Ⅲ遺跡	10-93-154	海草郡紀美野町下佐々地内	H23.6.2	個人住宅	工事立会	11㎡	遺構 土坑・溝・礎石 遺物 土師器・瓦器・石器	中世
12	東野遺跡	10-93-340	海草郡紀美野町東野字森坪 40-6	H23.3.1	個人住宅	確認調査	4.6㎡	遺構 なし 遺物 なし	—
13	蓮花寺遺跡	10-93-108	下佐々字中通り631、629-1	H22.9.7	個人住宅	工事立会	753.46㎡	遺構 なし 遺物 なし	—
14	和田Ⅱ遺跡	07-94-9	日高郡美浜町和田1203	H22.11.15～19	道路改良	試掘・確認 調査	39.4㎡	遺構 溝・土坑・柱穴 遺物 土師器・須恵器・土鍾・製塩土器	古墳
15	阿尾遺跡	10-93-115	日高郡日高町大字阿尾字 洲野4番1他	H22.8.30～31	老人ホーム増築	確認調査	113㎡	遺構 なし 遺物 なし	—
16	蛭田坪遺跡	09-94-69	御坊市湯川町小松原地内	H22.4.6	道路改良	工事立会	4.25㎡	遺構 土坑 遺物 弥生土器	弥生
17	上城城跡 上城遺跡	10-93-264	日高郡みなべ町東吉田411-6	H22.12.17～20	店舗付き住宅 建築工事	確認調査 本発掘調査	80.825㎡	遺構 溝・土坑 遺物 サマカイト剥片・土師器	—
18	初山城跡 楠本城跡	09-94-7	田辺市下万呂字片山地内	H22.4.27	道路改良	分布調査	—	遺構 なし 遺物 なし	—
19	内之浦岩陰遺跡	10-94-18	田辺市北内之浦 3057地先3058地先	H22.11.24	海岸堤防補強工事	工事立会	350㎡	遺構 なし 遺物 なし	—
20	芳養遺跡	10-94-57	田辺市芳養町地内	H23.2.21～22、 H23.3.9、11	道路改良	試掘・確認 調査	21㎡	遺構 なし 遺物 土師器・近世陶磁器	—
21	稲成Ⅰ遺跡、矢田ヶ 谷遺跡、野田城跡、 立野遺跡	09-94-43 ～46	田辺市稲成、上万呂、西牟婁 郡上富田町岩崎、白浜町大古・ 安宅、ささみ町立野	H22.5.17～6.22	高速道路	分布・試掘、 確認調査	191㎡	遺構 溝・土坑・ビット 遺物 弥生土器・土師器・須恵器・黒色土器・ 中世陶磁器 等	弥生～ 中世

1 上田遺跡

(調査件名：10 - 94 - 14)

種 別：分布調査

所在地：橋本市上田字森ノ本 100 地先～99 地先

＜調査の経緯＞ 橋本五條線地方道路交付金交通安全工事事業に伴う確認調査に先立ち分布調査を実施した。

＜調査の成果＞ 今回通知のあった工事範囲は遺跡の北端部に該当し、段丘崖部とわずかな平坦面からなる。大部分は段丘崖部で、平坦面は崖からの最大幅約 1.5m と狭小である。また、周辺の耕作地にまで範囲を広げて分布調査を行ったが、遺物の散布は認められなかった。

以上のことから、工事予定は埋蔵文化財包蔵地の縁辺部で、その大部分が段丘崖であり、わずかな平坦部にもその地形や遺物分布状況から遺跡は展開しない公算が高いため、該当事業については確認調査の必要はなく慎重工事の措置とすることが適当と判断した。

2 金剛峯寺遺跡 (調査件名：09 - 94 - 51)

種 別：分布調査

所在地：伊都郡高野町内子谷川 13-1、地藏辻 14-1

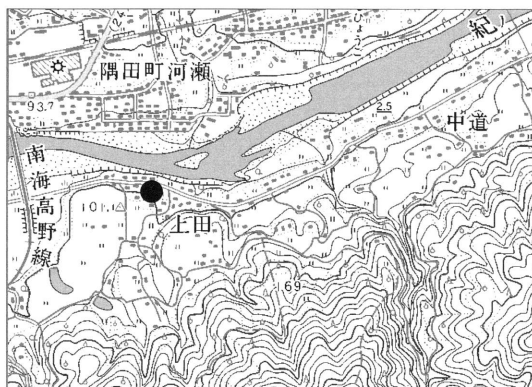
国道 480 号線道路改良工事が計画され、その計画地西端の一部が包蔵地範囲に該当したため、分布調査を実施した。また、計画地付近で過去にサヌカイト石核が表採されていたことから、その周辺も併せて分布調査を実施した。

金剛峯寺遺跡の分布調査では、人為的な地形改変の痕跡のない自然地形であり、遺物の散布も確認されないことから、慎重工事の取扱いが適当と判断した。

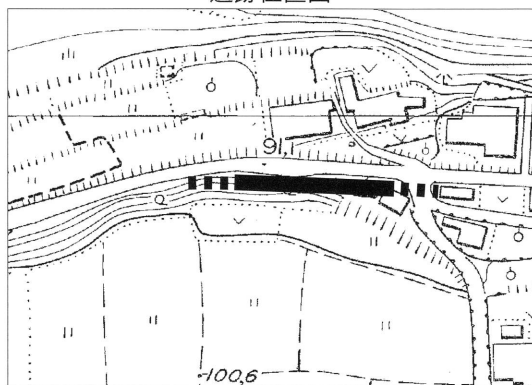
また、御殿川支流中流付近のサヌカイト石核が採取された周辺でも、河川を中心に分布調査を実施したものの、遺物の散布は確認されなかったことから、現状では埋蔵文化財包蔵地と認定する必要はないと判断した。

遺 構：なし

遺 物：なし



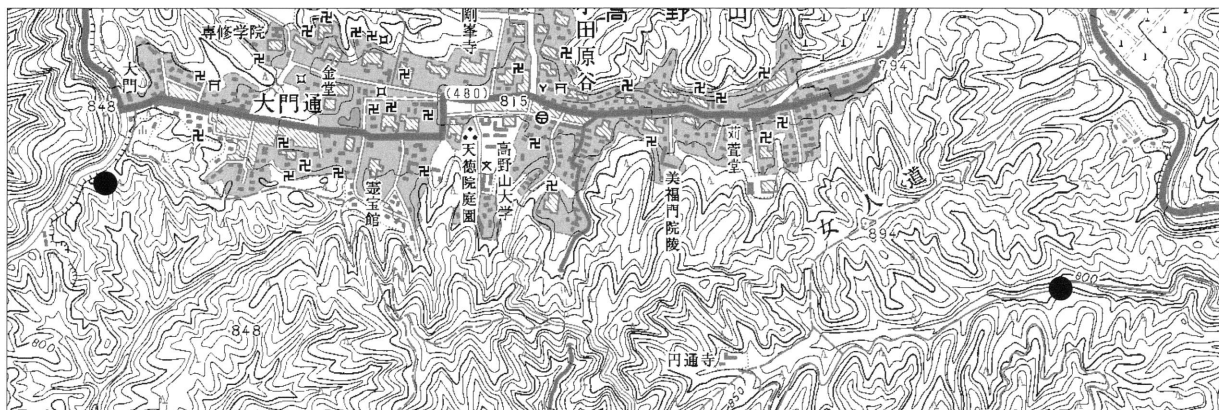
遺跡位置図



調査位置図

遺 構：なし

遺 物：なし



遺跡位置図

3 真田屋敷跡

(調査件名：10 - 93 - 70)

種 別：確認調査

遺 構：ピット、落ち込み (近世)

所在地：伊都郡九度山町大字九度山字桃園 1404 番地

遺 物：陶磁器、瓦、土師器 (近世)

〈調査の経緯〉 財団法人九度山町柿の里振興公社が計画した店舗の建築に伴い確認調査を実施した。

県指定史跡真田屋敷跡の東隣の敷地に位置しており、大正時代に建てられた民家に隣接する建物の基礎掘削部が調査の対象である。

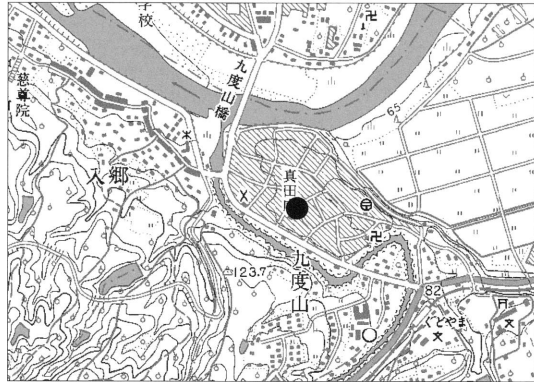
〈調査の成果〉 対象範囲南部を部分掘削したところ、1層から3層が堆積し、工事掘削深度が3層上面付近まで達することが確認された。3層上面には遺構の分布が想定されたため、基礎掘削部すべてについて、3層上面まで掘削して確認した。

基本土層 0層：碎石で西側にのみ堆積する。1層：隣接する大正時代築造の建物基礎部との高さ関係から大正時代の盛土層と考えられる。2層：江戸時代中期以降の遺物を含む盛土層。3層：時期不明の盛土層で硬く締まる。

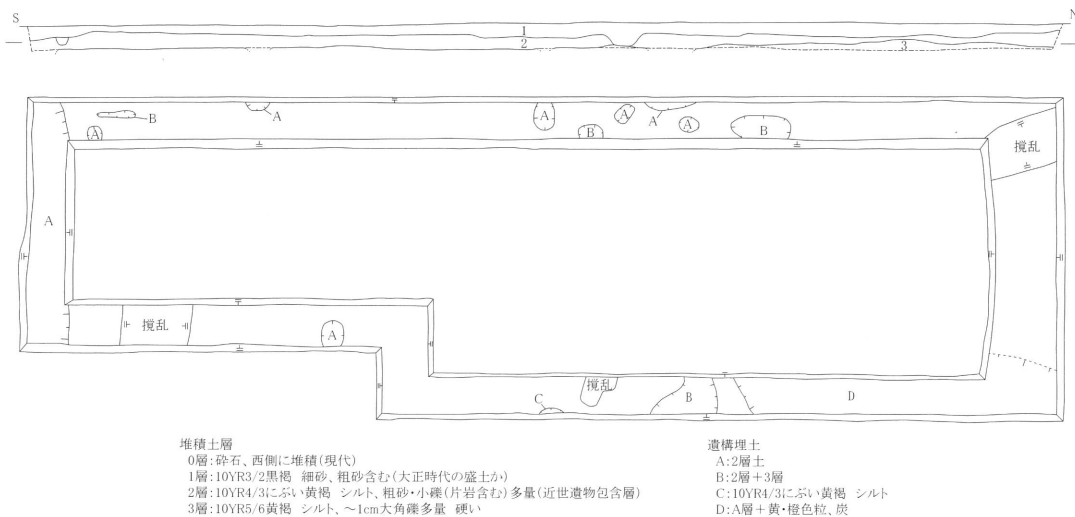
3層上面の検出状況 すべての工事掘削予定範囲で3層上面に影響を与えないことが判明したが、3層上面近くまで掘削が及ぶ範囲では十分な保護層を確保できないため、3層上面で遺構検出を行い遺構の有無等を確認した。

精査の結果、多数のピットや落ち込みを検出した。遺構埋土はA、B、C、Dの4種類がありA、B、Dの埋土については2層土と江戸時代の遺物を含むことから近世以降と判断できる。埋土Cについては遺物の出土がなく時期の特定はできなかったが、周辺から中世以前の遺物の出土が認められないことから、埋土Cについても近世以降に帰属する公算が高い。

以上のとおり、3層上面検出遺構も近世以降に帰属する公算が高いことから、慎重工事の取扱いが適当と判断した。



遺跡位置図



遺構平面図・断面図 S=1/80

4 西渋田遺跡

(調査件名：09－94－49)

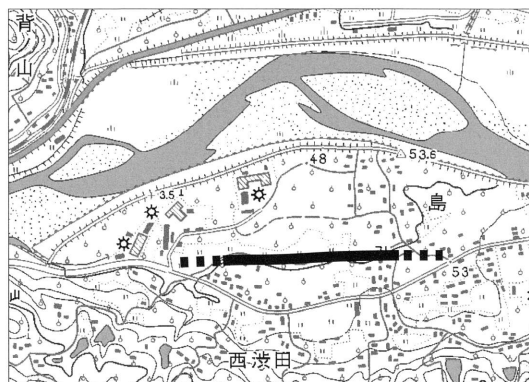
種 別：試掘・確認調査

遺 構：土坑、ピット

所在地：伊都郡かつらぎ町西渋田地内

遺 物：弥生土器、土師器、須恵器

＜調査の経緯＞ 主要県道和歌山橋本線道路改良工事に伴い試掘・確認調査を実施した。調査は用地の買収状況から1次調査と2次調査に分割して行った。
 ＜調査の成果＞ 西渋田遺跡は、紀ノ川左岸に形成された河岸段丘上に位置し、北端の一部は段丘崖下まで及ぶ。



遺跡位置図

今回の調査予定範囲では、段丘崖に沿って路線が計画されており、大部分が段丘崖下に位置し、一部のみ段丘上に該当する。

調査対象地の現況は、荒蕪地又は旧耕地である。以下、1次調査、2次調査に分けて記載する。なお、トレンチ配置位置については、43ページ調査位置図参照。

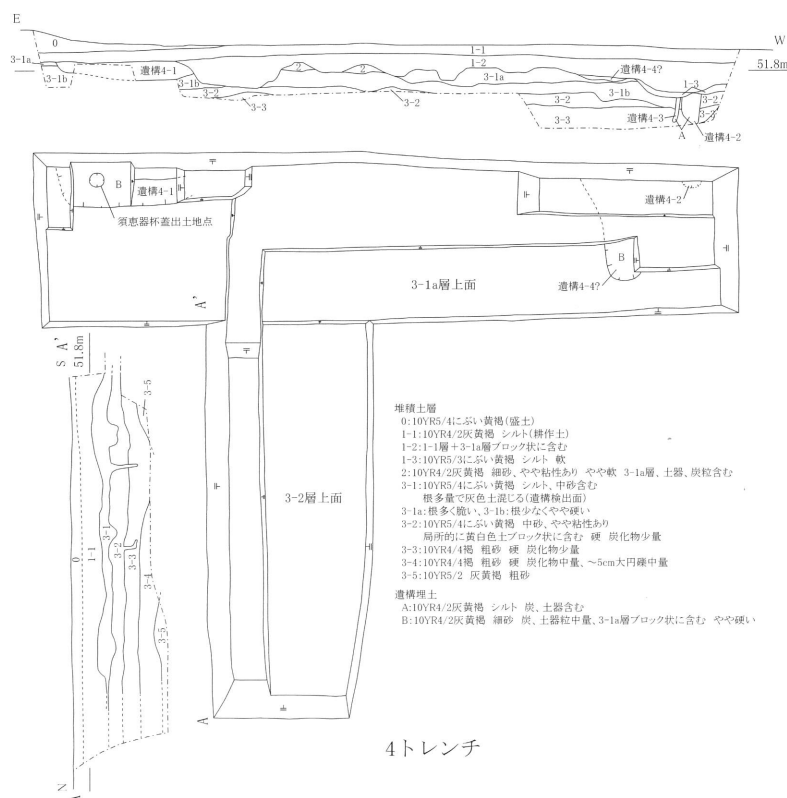
1次調査

トレンチ配置 道路改良工事対象位置に計画した調査区のうち、用地買収の完了した範囲（2、4、7、8、11、12、24、25 トレンチ）について確認調査を実施した。段丘の上下で大きく堆積土層が異なるため、段丘上の4トレンチと段丘下のそれ以外のトレンチに分けて報告する。

(1) 段丘上（4トレンチ）

東西方向のトレンチを設定し調査を進めた後、北側へトレンチを拡張し、段丘端部付近の遺構の展開及び土層堆積状況を確認した。

基本土層 0層：現代盛土層、3層土を多く含む。1層：現代耕作土で2層に細分される。2層：灰黄褐色系土で弥生時代及び古墳時代の遺物を含む。現代の耕作等で削平されており、遺存状況は良くない。北側拡張部での堆積は認められなかった。3層：黄褐色又は褐色系の自然堆積層で、遺物の出土は認められない。この上面で遺構を検出した。3-1層はシルト質で上層から根が多く進入するためやや脆い。3-2層以下は砂層で締まる。



トレンチ平面図・断面図 S=1/100

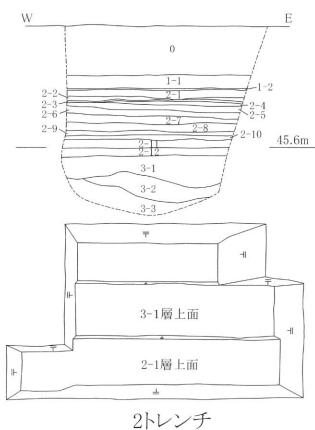
4 トレンチ 3-1層上面で精査し、土坑2基、ピット2基の遺構を検出した。遺構4-1では上面から完形に近い6世紀初頭の須恵器杯蓋が出土した。遺構は南側の調査区外に続く。遺構4-2～4-4付近では大きく攪乱を受けているが、この範囲にのみ1-2層土と3層の黄色土が混在し、弥生時代から古墳時代の遺物が多量に含まれることから、遺構4-4等遺構の存在が推測される。北側拡張部では、遺物包含層(2層)及び遺構は確認できなかったが、3層は連続しほぼ平坦面を形成している。

(2) 段丘下 (2、7、8、11、12、24、25 トレンチ)

基本土層 各調査区は離れているため土層の堆積状況が異なる部分もあるが、近年の盛土層を除き5層に大別した。

0層:現代盛土層。1層:現代耕作土。2層:旧耕作土で、近世以降の遺物が少量出土した。3層:黄灰色系の自然堆積土で2層に比べ起伏が大きい。酸化した鉄分も一定量含まれることからある程度乾燥した状態での堆積と考えられる。4層:青灰色、暗灰色系のシルト又は粘土で滞水環境下での堆積である。7、8、11、12 トレンチで堆積が認められ、7、8 トレンチ付近はやや泥炭気味である。5層:3～5cm大の円礫層で河川堆積と考えられる。24、25 トレンチで確認した。なお、4層との前後関係は不明である。

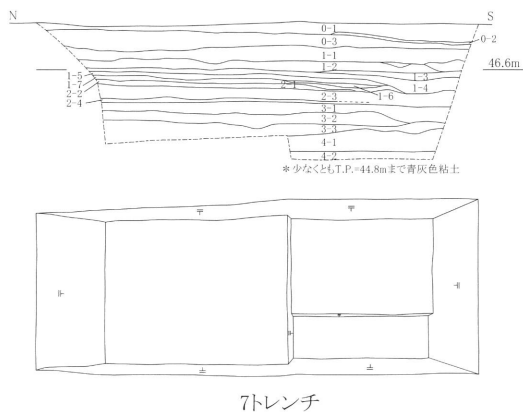
2 トレンチ 旧耕作土(2層)を12層確認した。遺構は検出されなかった。3層から土師器細片1点が出土した以外遺物の出土は認められなかった。3層以下の堆積状況は、掘削可能深度を超えたため確認できなかった。



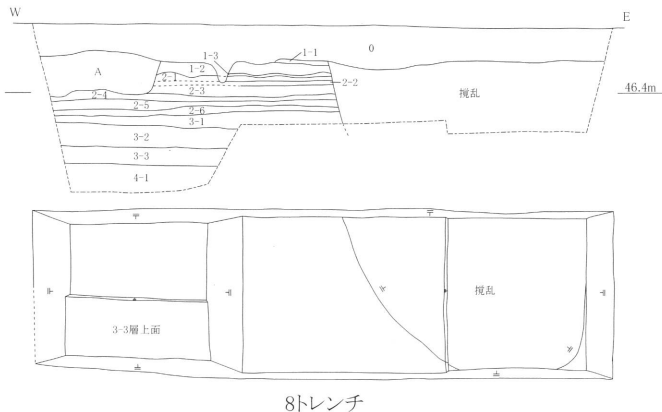
- 2トレンチ
 0:盛土
 1-1:N5/0灰 細砂(現代耕作土)
 1-2:7.5V6/1灰 シルト、細砂含む 鉄分沈着層
 2-1:5V6/1灰 細砂 鉄分中量
 2-2:5V6/1灰 細砂 上位に鉄分沈着層
 2-3:5V6/2灰オリブ シルト 鉄分沈着層
 2-4:2.5V6/1黄灰 シルト マンガン中量
 2-5:2.5V6/1黄灰 シルト 上位に鉄分沈着
 2-6:2.5V6/1黄灰 シルト マンガン多量
 2-7:2.5V6/2灰黄 シルト 鉄分・マンガン多量
 2-8:2.5V6/1黄灰 シルト 鉄分中量
 2-9:2.5V6/2灰黄 シルト 鉄分沈着層
 2-10:5V6/1灰 シルト マンガン多量
 2-11:5V6/1灰 シルト 鉄分・マンガン多量
 2-12:2.5V6/1黄灰 シルト 上位にマンガン多量、鉄分中量
 3-1:2.5V5/2暗灰黄 シルト マンガン・鉄分中量
 3-2:2.5V5/2暗灰黄 粘土 ～5cm大の円礫中量、鉄分中量
 3-3:2.5V5/2暗灰黄 シルト マンガン・鉄分中量

- 7トレンチ
 0-1:2.5V5/2暗灰黄 細砂、粗砂含む
 0-2:10YR4/1褐灰 細砂
 0-3:2.5V6/4に3V黄 シルト、粗砂～20cm大礫含む
 1-1:10YR4/1褐灰 細砂
 1-2:2.5V5/1黄灰 細砂 1-1層底を含む
 1-3:2.5V5/1黄灰 シルト、細砂含む 鉄分中量
 1-4:2.5V6/1黄灰 シルト、細砂含む 鉄分多量
 1-5:2.5V5/1黄灰 シルト、細砂含む
 1-6:2.5V6/1黄灰 シルト
 1-7:2.5V6/1黄灰 シルト 上位に鉄分沈着
 2-1:5V6/1灰 シルト 上位に鉄分沈着 マンガン中量
 2-2:5V6/1灰 シルト 上位に鉄分沈着 マンガン中量
 2-3:2.5V6/2灰黄 シルト 上位に鉄分沈着
 鉄分・マンガン中量
 2-4:2.5V6/3に3V黄 シルト 鉄分沈着
 3-1:2.5V6/1黄灰 シルト 鉄分・マンガン中量
 3-2:5V6/1灰 シルト 鉄分多量
 3-3:5V6/1灰 粘土 鉄分中量、局所的に多量
 4-1:10YR4/1褐灰 粘土 縦筋状鉄分少量
 4-2:10Y4/1灰 細砂～シルト 縦筋状鉄分少量

- 8トレンチ
 0:盛土
 1-1:10YR6/1褐灰 シルト、細砂含む
 鉄分・マンガン多量 鉄分沈着
 1-2:5V6/0灰 シルト、細砂含む
 1-3:10YR6/6明黄褐 シルト(床土)
 2-1:5V6/1灰 細砂 鉄分中量
 2-2:5V6/1灰 細砂 鉄分・マンガン中量
 2-3:7.5V6/1灰 シルト 上位に鉄分沈着、マンガン多量
 2-4:7.5V6/1灰 シルト 鉄分沈着多量、マンガン中量
 2-5:7.5V6/1灰 シルト マンガン中量
 2-6:7.5V6/1灰 シルト、粘性大 鉄分沈着多量、マンガン中量
 3-1:5V5/1灰 シルト、粘性大 局所的に鉄分あり 軟質
 3-2:5V5/1灰 粘土 鉄分少量 軟質
 3-3:5V5/2灰オリブ 粘土 鉄分少量 軟質
 4-1:N5/0灰 粘土 鉄分少量 軟質



7トレンチ



8トレンチ

トレンチ平面図・断面図 S=1/100

7トレンチ 地表から2.4m以下もグライ化した粘土層が続くようである。遺構は検出されなかった。1層から江戸時代の染付が1点出土した。湧水がある。

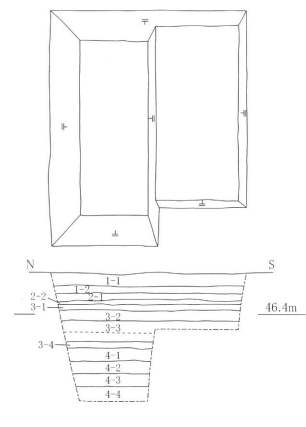
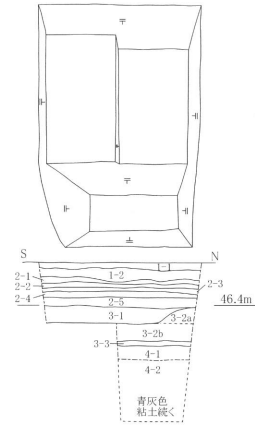
8トレンチ 遺構は検出されなかった。1層から近世又は近代の染付等4点、2層から土師器及び瓦質土器等3点、3層から土師器1点が出土した。湧水がある。

11トレンチ 遺構・遺物とも確認できなかった。湧水が激しい。

12トレンチ 遺構・遺物とも確認できなかった。湧水が激しい。

24トレンチ 3層下で河川堆積層である5層を確認した。3層以下を各層ごとに掘削したが、遺構・遺物とも確認できなかった。

25トレンチ 3層下で河川堆積層である5層を確認した。3-1層上面及び3-5層上面で精査を行ったが遺構は検出できなかった。遺物はC層から江戸時代の染付1点、土師器1点が出土したのみである。



2次調査

トレンチ配置 1次調査完了後、用地買収の完了した範囲(3、5、15、18、21、26トレンチ)について確認調査を実施した。1次調査と同様、段丘上下の調査区に分けて記載する。

(1) 段丘上(3、5トレンチ)

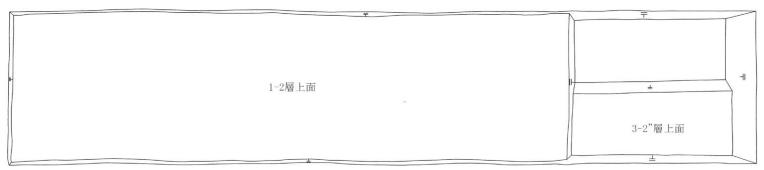
基本土層 1層：近世以降の堆積土である。3トレンチでは2層の近現代耕作土、5トレンチでは4層の近現代耕作土及び近世以降の灰色砂質土に細分される。2層：3、5トレンチでは確認されていない。3層：黄褐色又は褐色系の砂及びシルト

- 1-1:2.5V6/2灰黄 シルト、細砂含む 鉄分沈着
- 1-2:2.5V6/2灰黄 シルト、細砂含む 鉄分沈着
- 2-1:2.5V6/2灰黄 シルト、細砂含む 鉄分沈着
- 2-2:2.5V6/2灰黄 シルト、細砂含む
- 2-3:2.5V6/2灰黄 シルト、細砂含む 上に鉄分沈着 マンガン中量
- 2-4:2.5V6/2灰黄 シルト、細砂含む 上に鉄分沈着 マンガン中量
- 2-5:2.5V6/2灰黄 シルト、細砂含む 上に鉄分沈着 マンガン中量
- 3-1:2.5V6/2灰黄 シルト、細砂含む 上に鉄分沈着 上にマンガン中量
- 3-2:2.5V6/1黄灰 シルト、細砂含む 鉄分少量
- 3-3:N6/0灰 粘土 鉄分多量
- 4-1:N6/0灰 粘土 木片含む
- 4-2:N5/0灰 粘土 木片含む

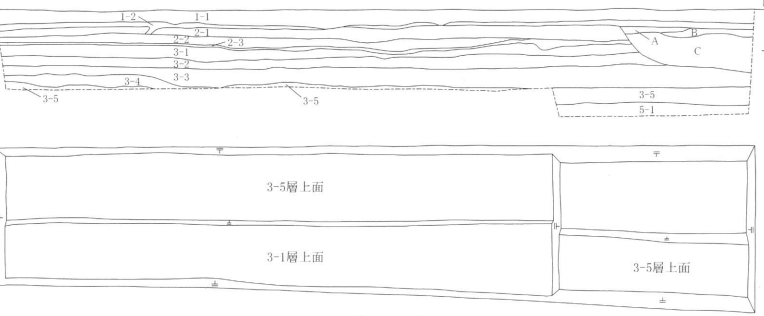
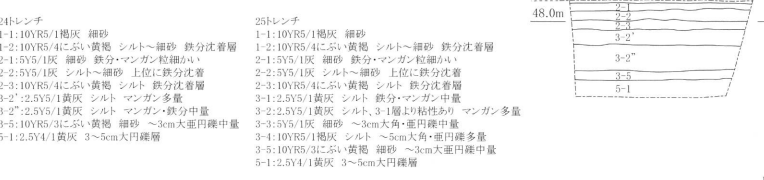
11トレンチ

- 1-1:2.5V4/1黄灰 シルト、細砂含む(現耕作土)
- 1-2:5V4/1灰 シルト、細砂含む
- 2-1:2.5V6/3にふい黄 シルト、細砂含む 上に鉄分沈着
- 2-2:2.5V6/3にふい黄 シルト、細砂含む 上に鉄分沈着
- 3-1:2.5V6/2灰黄 シルト 鉄分・マンガン中量
- 3-2:2.5V6/2灰黄 シルト 2-1層上砂や礫、
- 3-3:2.5V6/2灰黄 シルト、細砂含む
- 3-4:10VR5/6黄褐色 シルト、細砂含む 埋地堆積
- 4-1:10VR5/1地灰 シルト 鉄分少量
- 4-2:2.5V6/1黄灰 シルト、細砂少量
- 4-3:3V6/1黄灰 シルト 鉄分少量
- 4-4:N6/0灰 粘土

12トレンチ



24トレンチ



25トレンチ

トレンチ平面図・断面図 S=1/100

質の自然堆積層で、遺物の出土は認められない。この上面で遺構を検出した。3-1層はシルト質で上層から根が多く進入するためやや脆い。3-2層以下は砂層で締まる。第1次調査で実施した4トレンチと大別土層番号は対応する。

3トレンチ 調査対象地西半に設定した幅2.1m×長5.4mのトレンチである。現地表面の標高は51.9mである。2層は認められず、1-2層と3-1層の間に両層が混在したa層が堆積する。この直下にはシルト質の3-1b層が堆積するが4トレンチに比べ薄く、3-2層が露出する部分も認められる。第3層上面で精査し、ピット2基を検出した。検出面の標高は51.6m～51.7mである。時期を確認するため南半について遺構掘削を行ったが遺物の出土はなかった。

5トレンチ 調査対象地東半に設定した幅2.2m×長さ5.0mのトレンチである。現地表面の標高は51.8m前後である。調査区の大部分が遺構埋土であったため、3層は本来の検出面から20cm程下で検出したが、3-1層はなく3-2層の堆積が確認された。検出面の標高は51.4m～51.5mである。この面で検出した遺構1は近世以降に帰属し、遺構2も出土遺物はないが、土質の類似性から近世以降に帰属するものと考えられる。遺構3～6については、切り合い関係から番号の大きい遺構ほど古い。いずれの遺構からも弥生時代もしくは古墳時代と考えられる土師質土器や須恵器が出土している。遺構3～5については、埋土に3層ブロック土を含む点や若干軟質である点等から近年の攪乱の可能性も考えられたが、古墳時代より後の遺物を含まないことから、遺構と判断した。遺構6については、3層の自然堆積と考えられる埋土が堆積しており、Ⅲ層から古墳時代の須恵器が出土している。

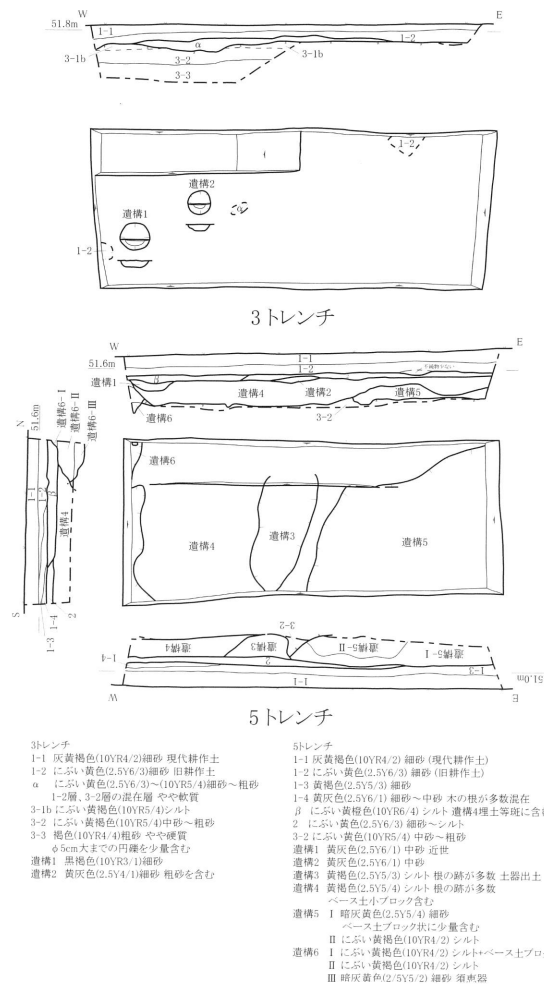
(2) 段丘下 (15, 18, 21, 26 トレンチ)

基本土層 各調査区は離れているため土層の堆積状況が異なる部分もあるが、3層に大別し、各大別層については枝番で細分した。

1層：現代耕作土。2層：旧耕作土で、近世以降の遺物が少量出土している。3層：自然堆積層で黄灰色系の酸化鉄分を一定量含む乾燥状態下での堆積土、青灰色、暗灰色系のシルト又は粘土で滞水状態下での堆積土、青灰色砂礫の河川堆積土の3つに分けることができる。

1次調査の3～5層について、前後関係が認められなかったため、2次調査では3層として扱った。

15トレンチ 幅2.2×長4.3mのトレンチである。現地表面の標高は47.2mである。旧耕作土(2層)は7層に細分でき、2-4及び2-7層からは土師器と染付が出土した。2層下では黄灰から灰色系のシルト層を主とする3層

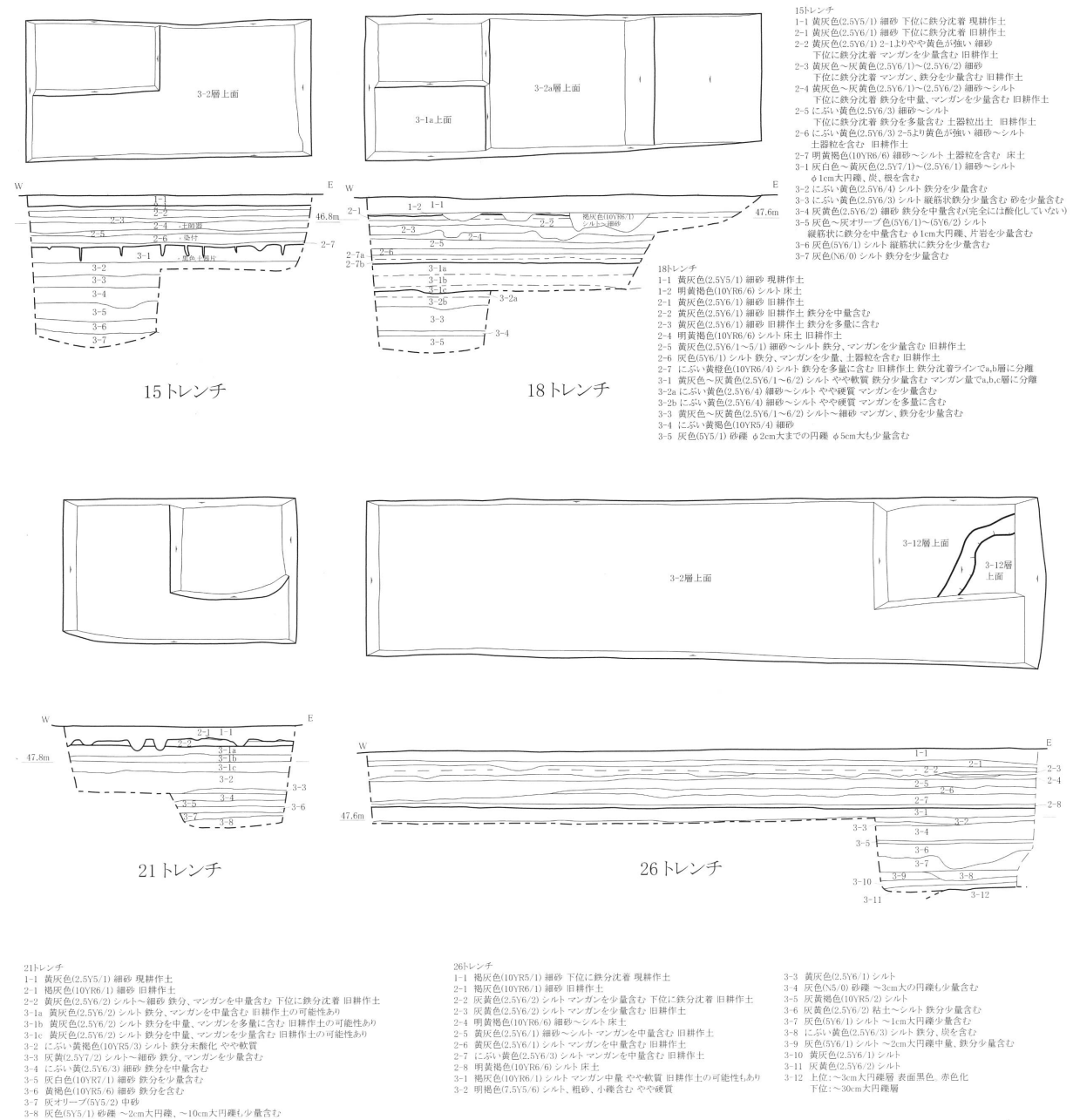


トレンチ平面図・断面図 S=1/100

を確認した。上位は比較的乾燥状態での堆積と考えられるが、標高 45.2m 以下はグライ化したシルト層で、滞水状態であったことを示している。3-1 層から黒色土器片が 1 点出土した以外、遺構遺物とも検出されなかった。

18 トレンチ 幅 2.2 × 長さ 6.0m のトレンチである。現地表面の標高は 47.9m である。旧耕作土(2 層)を 7 つの層に細分した。第 2 層以下では黄灰から灰色系のシルト層を主とする 3 層を確認した。上位は比較的乾燥状態での堆積と考えられるが、標高 45.8m 以下はグライ化した砂礫層で旧河川跡と考えられる。3-1 層から瓦器片が出土した以外、遺構遺物とも検出されなかった。

21 トレンチ 幅 2.2 × 長さ 3.5m のトレンチである。現地表面の標高は 48.1m ~ 48.2m である。旧耕作土(2 層)を 2 つの層に細分した。2 層以下では黄灰から灰色系の細砂及びシルト層を主とする 3 層を確認した。上位は比較的乾燥状態での堆積と考えられるが、標高 46.8m 以下はグライ化した砂礫層で旧河川跡と考えられる。遺構遺物とも検出されなかった。



トレンチ平面図・断面図 S=1/100

26トレンチ 幅2.4×長さ10.0mのトレンチである。現地表面の標高は48.6mである。旧耕作土(2層)を8つの層に細分した。2層以下では灰から黄灰色系のシルト層を主とする3層が堆積する。上位は比較的乾燥状態での堆積と考えられる。標高47m付近ではグライ化した砂礫層が北西方向へ落ち込む旧河川の肩部を確認した。遺構、遺物とも検出されなかった。

<調査の所見>

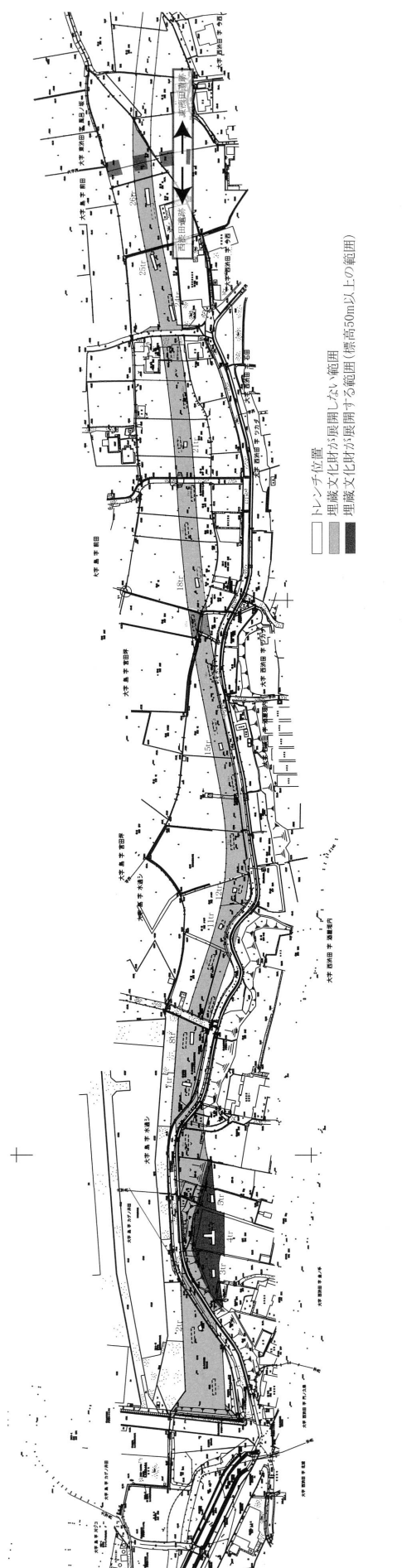
上記のとおり、段丘上の第3、4、5トレンチでは埋蔵文化財が展開することが確認された。一方段丘下の調査区については、周辺からの流れ込みと考えられる中世以前の遺物数片が確認されたが、遺構は検出されなかった。

段丘上では安定した地盤である3層上面で遺構が検出された。3層上面は段丘端の北側へ向かいやや標高を下げるが、ほぼ平坦面を形成していることから、この平坦面上には埋蔵文化財が展開する可能性が高い。

一方、段丘下は各調査区で若干様相は異なるが、河川や滞水環境を経た後、草木が生い茂る比較的乾燥した時期もあったと推測される。出土遺物が少なくこれらの堆積時期を明確にすることはできなかったが、近世以降に水田として利用されるまで、生活の痕跡は認められなかったことから、段丘下については埋蔵文化財が展開する可能性は極めて低いものと考えられる。

以上から、段丘下の埋蔵文化財が展開しない範囲については、慎重工事として取扱うことが適当と判断した。

段丘上の3、4、5トレンチ付近については、埋蔵文化財が展開することが確認されたため、記録保存のための本発掘調査が必要と判断した。



調査位置図及び埋蔵文化財取扱い図 S=1/4,000

5 萩原Ⅱ遺跡

(調査件名：10-94-24)

種別：確認調査

遺構：なし

所在地：伊都郡かつらぎ町萩原地内

遺物：瓦器

＜調査の経緯＞ 京奈和自動車道工事用道路建設工事に伴い確認調査を実施した。

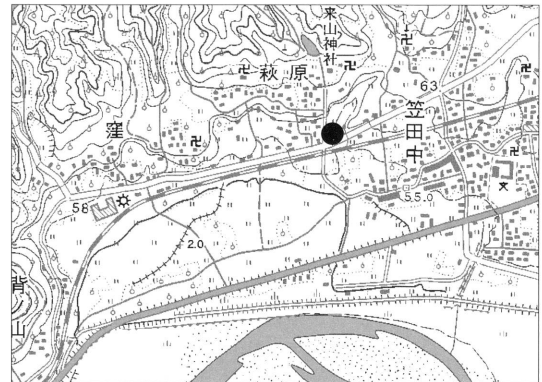
＜調査の成果＞

基本土層 第1層：現代盛土、第2層：現代水田耕作土、2層に細分される。第3層：落ち込み部堆積層、第4層：1トレンチ南部でのみ確認した黄褐色系のシルト又は砂土である。

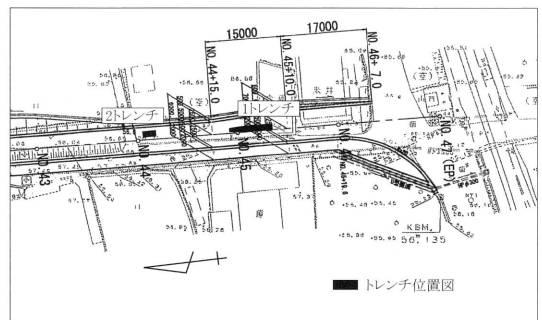
1トレンチ 第1層から第4層が堆積する。第2層の下には、トレンチ中央付近から南側では第4層が堆積し、北東方向に落ち込む状況が確認された。この落ち込み部には、グライ化した第3層が堆積する。遺構は検出できず、遺物についても第3-1層から瓦器細片が1片出土したのみである。

2トレンチ 第1層から第3層が堆積する。第2層の下には第3層の砂礫層とシルト層が交互に堆積するが、1トレンチとは異なり、シルト層には酸化鉄分を多く含む堆積層も認められる。遺構・遺物の出土は認められなかった。

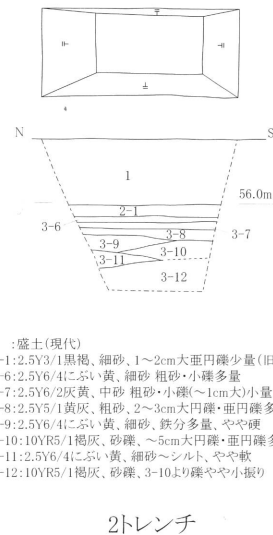
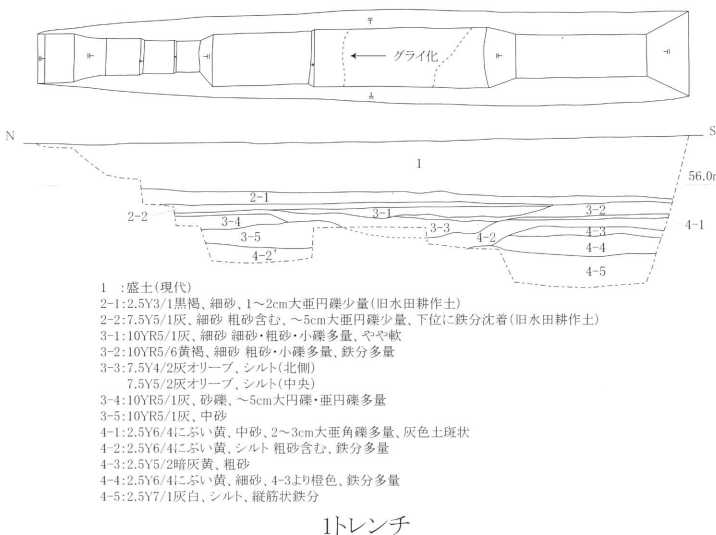
＜調査の所見＞ 調査の結果、対象地は現代の盛土で嵩上げされていたことが判明し、北側及び東側と同様、谷への落ち込み部に該当する不安定な地形であることが確認された。遺構は確認されず、遺物についても瓦器細片が1片出土したのみである。1トレンチ南側では比較的地盤の安定した第4層を確認したが、踏切北側で実施された町教育委員会の確認調査でも遺跡の展開は認められていない。以上のことから、工事対象範囲に遺構が展開する可能性は著しく低いと評価され、本発掘調査を要しない範囲と判断した。



遺跡位置図



調査位置図



トレンチ平面図・断面図 S=1/100

6 京奈和自動車道（紀北西道路）1次調査

（調査件名：10－94－70・74）

種別：確認調査、分布調査

遺構：柱穴、土坑、溝、道等

所在地：岩出市根来安上、紀の川市中三谷

遺物：土師器、中世陶磁器、瓦

＜調査の経緯＞ 京奈和自動車道紀北西道路建設予定地の一部が周知の埋蔵文化財包蔵地に該当するため、国土交通省近畿地方整備局和歌山河川国道事務所と協議のうえ、平成22年7月現在に調査可能であった根来寺遺跡の一部を対象として試掘確認調査を、春日山城跡については分布調査を実施した。

＜調査の成果＞ 岩出市根来寺遺跡と紀の川市春日山城跡に分けて報告する。



遺跡位置図（岩出市）

根来寺遺跡 紀ノ川右岸の和泉山脈山麓部に位置する。北は和泉山脈とそこから派生する幾つかの尾根、南は独立山塊状の通称「前山」と呼ばれる丘陵に挟まれているため、盆地状の地形を呈しており、要塞としての機能を併せ持つとされる。また、西側は根来街道（現在は県道泉佐野岩出線）に接しており、交通の要衝としての側面も認められる。

現在、根来寺遺跡は東西3km、南北約2kmの範囲が周知の埋蔵文化財包蔵地とされているが、これは根来寺域（山内）とその周辺に町屋が展開する範囲を含む範囲で、包蔵地範囲のうち根来寺大門が築かれる蓮華谷川左岸以東が主たる旧境内地内として評価されている。なお、包蔵地範囲の一部は根来寺境内として、平成19年2月6日に国史跡に指定され、さらに平成22年2月22日に追加指定が行われた。

既往の調査 昭和51年度の広域営農団地農道（以下、「大規模農道」という。）整備に伴う発掘調査以来、30年以上にわたり160地点を超える箇所、発掘調査が実施されている。遺跡を東西に横断するように実施された大規模農道の発掘調査では、根来寺開山以降、江戸時代までの塔頭子院跡が多数検出されている。また、根来寺は豊臣秀吉の紀州攻めでほぼ全山灰燼に帰したと言われるが、発掘調査ではその紀州攻めの際の天正の兵火による焼土層がほとんどの調査区で確認されており、発掘調査におけるメルクマークとして利用されている。

根来寺遺跡のうち京奈和自動車道紀北西道路建設予定地周辺では、根来トンネル西側坑口付近にある桃坂新池南側の大規模農道から桃坂新池に向う町道桃坂線は町道建設時に発掘調査が実施された。発掘調査では、現在の桃坂線が中世の古道を踏襲して築かれていることやその古道の両側に子院敷地が設けられること等が明らかとなった（財団法人和歌山県文化財センター1989『根来寺坊院跡-根来地区普通農道整備事業に伴う根来寺坊院跡発掘調査-』）。

調査の方法 試掘確認調査は、地形等を勘案しながら建設予定地内に疎らに幅2m×長10m程度のトレンチを配置した。ただし、掘削の状況や攪乱及び地山の検出状況に応じて、トレンチ長を増減した。

なお、試掘確認調査は調査対象地が3つの地区に分かれており、地理的環境、土壌堆積状況及び現在の土地利用状況が大きく異なるため、A・B・C地区の3つの地区に分けて、以下、調査成果を記述する。

〔A地区〕 根来街道を前身とする県道泉佐野岩出線が西側に隣接する位置で、根来寺遺跡の西側に位置する。戦前の航空写真等を見ると、この地区周辺では旧来から丘陵麓の平坦地であったことが確認され、遺跡の展開も想定できる。なお、A地区の南側の根来寺大門西側では調査が実施され、根来寺町屋跡が検出されていることから、同様の遺構の検出が予想される。しかしながら、街道沿いに位置することから現在は一部の耕作地を除き、工場等の敷地として利用されてきたため、地形の改変が著しい。A地区では、8つのトレンチを設定して、135.4㎡の調査を実施した。

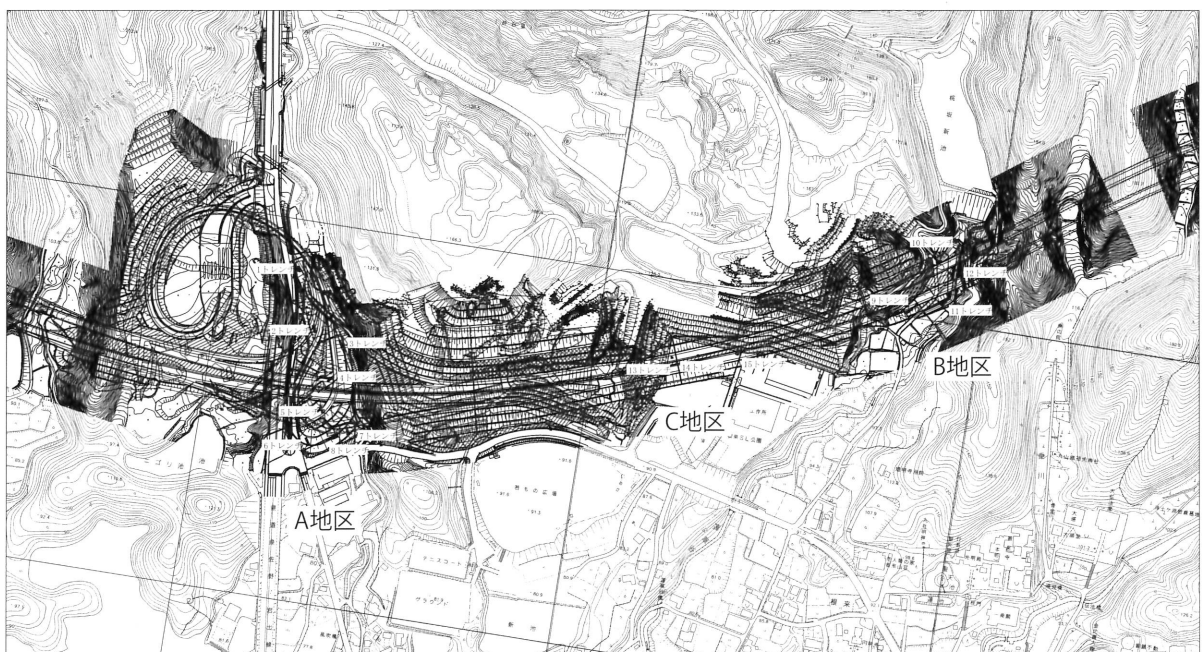
基本層序 0層は現代盛土、1層が現代耕作土ないしは盛土以前までの耕作土、2層が旧耕作土、3層が水成堆積層であるにぶい黄色系の砂礫土ないしはシルト質土で地山と認識し、4つの層位に大別した。各大別層は、トレンチごとに土色・土壌等により細分している。いずれのトレンチでも明確な遺物包含層は確認されず、耕作土（2層）直下に地山面（3層）が検出された。

1 トレンチ 約2m×約7mの南北方向に設定したトレンチである。1m以上の盛土（0層）、耕作土（1層）の直下、現地表面から1.3mの深度で砂礫土の地山（3層）を検出した。その上面で、精査したものの遺構・遺物とも検出されなかった。

2 トレンチ 約2m×約9.5mの南北方向に設定したトレンチである。1m弱の盛土（0層）の下に、現代耕作土（1層）、旧耕作土（2層）が併せて0.5m以上堆積する。トレンチ北東角付近では、耕作中に利用されたとみられる旧水路（A～H層）が何度も掘削された模様である。遺物は、2層から土師器片が採集された。

3 トレンチ 約2m×約9.5mの南北方向に設定したトレンチである。1トレンチ同様、盛土（0層）、耕作土（1層）の直下で、砂礫土を主体とする地山（3層）を現地表面から0.7mの深度で検出したが、遺構・遺物とも検出されなかった。

4 トレンチ 周辺を擁壁が取り囲む箇所に、約2m×約10mの東西方向に設定したトレンチである。盛土（0層）・現代耕作土（1層）・旧耕作土（2層）下の0.5m程度の深度で、シルト質土を主体とする地山（3a層）を検出した。トレンチ壁面や3a層上面を精査したところ、土坑やピットないしは不整形な範囲の黒褐色系土壌（B層）の堆積を確認した。遺物は、2層から土師器片



根来寺遺跡 トレンチ位置図 S=1/10,000



根来寺遺跡 A地区 トレンチ位置図 S=1/1,000

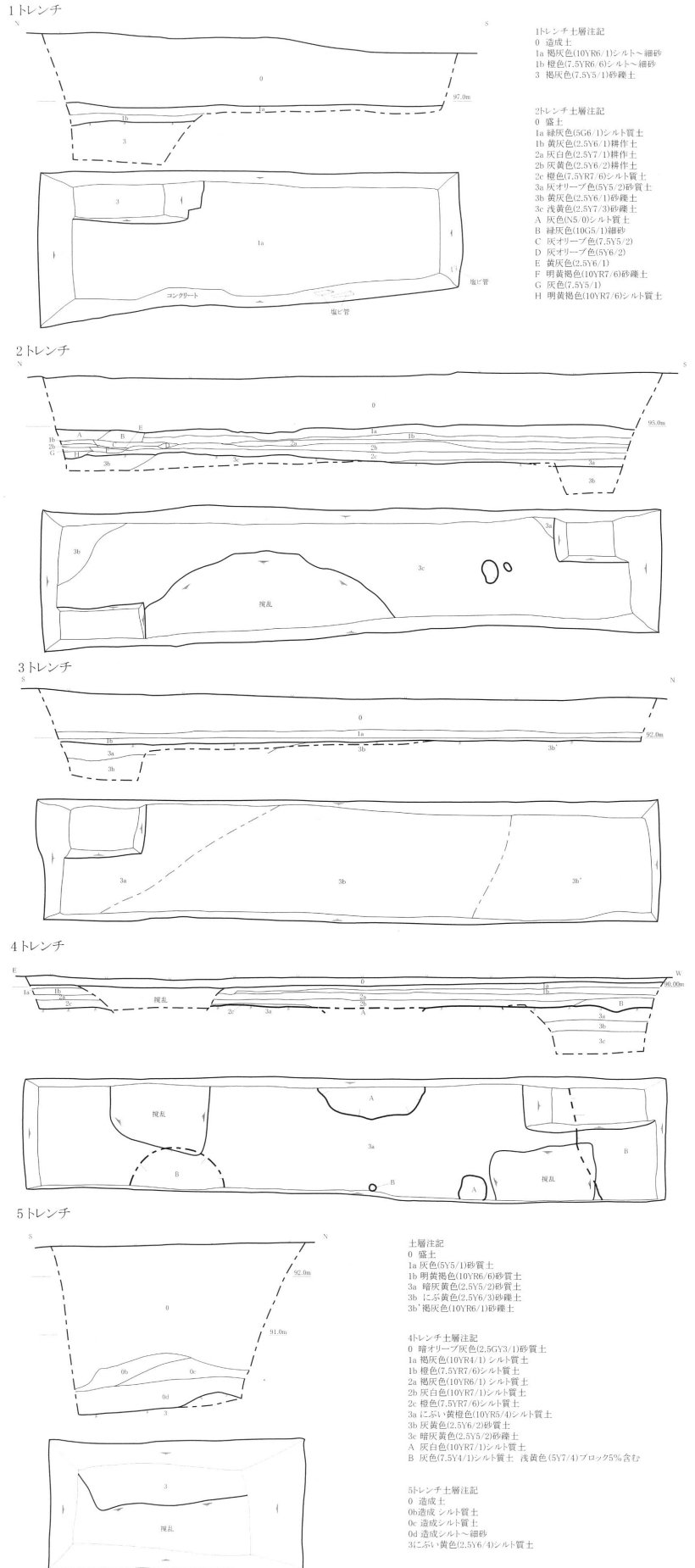
が採集された。

5 トレンチ 擁壁が設置された範囲内に南北方向に設定したトレンチである。現地表面から2.5m以上盛土がされており、盛土直下でシルト質土の地山(3層)を検出した。盛土造成前に、地盤整形等を行った際に耕作土等は除去されている模様である。

6 トレンチ 約2m×約10mの南北方向に設定したトレンチである。現代耕作土(1層)を除去すると現地表面から0.2m程度の深度でシルト質土の地山(3層)を検出した。3層上面で精査したところ、トレンチ外に及ぶため長さは不明だが、幅約1mの隅丸長方形土坑を検出した。土坑の壁面は焼土で、埋土は炭化物を主体とする用途不明の土坑である。このほか、ピット1基を検出した。

遺物は、2層から被熱によるとみられる赤色変化した瓦片、土師器皿片のほか、遺構内からも土師器片を採取した。A地区では最も遺物出土量が多量であり、炭化物を埋土主体とする遺構とともに、遺構・遺物が展開することが、A地区内では最も顕著に確認できた。

7 トレンチ 約2m×約10mの南北方向に設定したトレンチである。1・3トレンチ同様、耕作土(1層)の直下で、砂



根来寺遺跡 A地区トレンチ平面・土層図 S=1/100

礫土を主体とする地山（3層）を現地表面から0.2mの深度で検出したが、遺構・遺物とも検出されなかった。

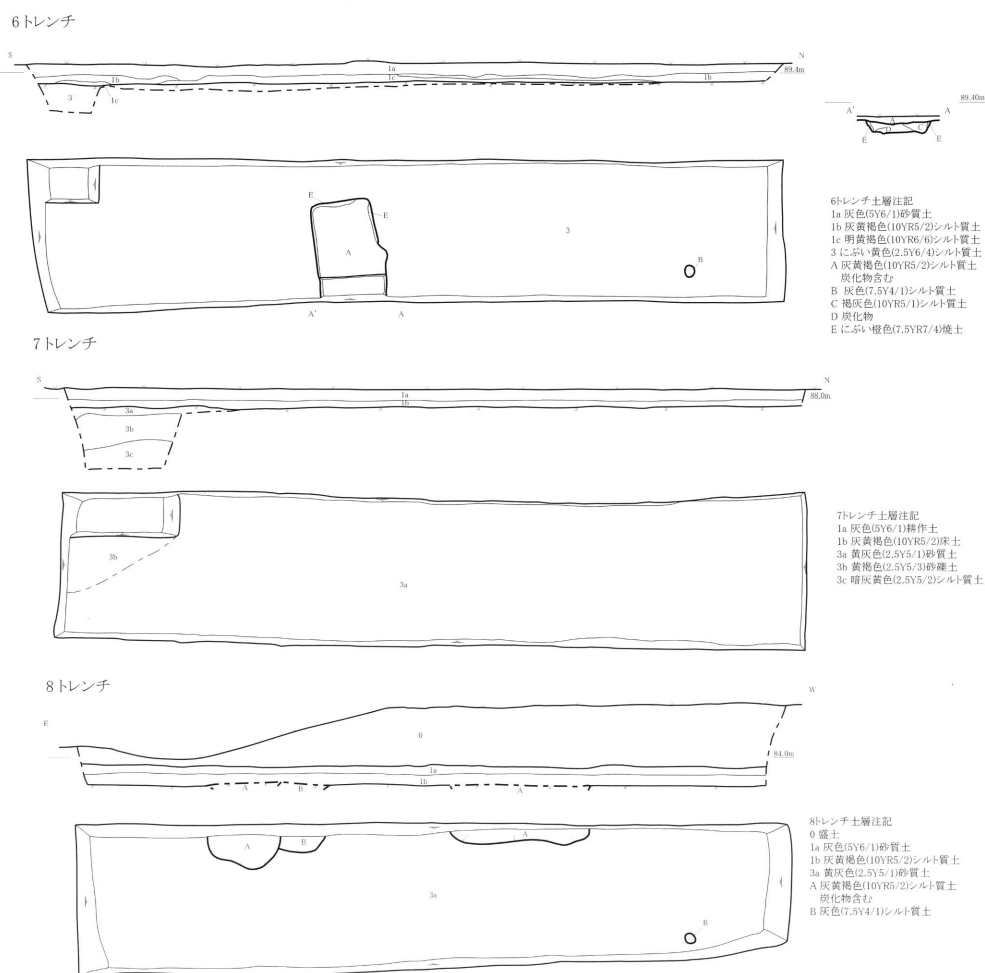
8 トレンチ 約2m×約10mの東西方向に設定したトレンチである。盛土（0層）が0.8m堆積し、耕作土（1層）の下、現地表面1.1mの深度で砂質土の地山（3層）を検出した。3層上面で精査したところ、トレンチ南壁付近で、土坑3基を検出した。ただし、遺物は採取できなかった。

[B地区] 根来トンネル西坑口の西側、根来寺奥の院から東側の丘陵を越えた蓮華谷川右岸の谷地形の平坦面に該当する。近年まで果樹園として利用されていた。この平坦面の北側には、桃坂新池が所在し、平坦面中央部には市道桃坂線が敷設されている。先述のとおり、その敷設工事に先立ち実施された発掘調査では、古道と子院敷地区画跡の石造遺構の一部が検出された。B地区には4つのトレンチを設定して、83.4㎡の調査を実施した。

基本層序 0層は現代盛土、1層は現代耕作土、2～4層は旧耕作土及び耕作のための造成土とみられる土層で、10-2・11・12トレンチにおいて確認された。5層は遺物包含層の可能性のある褐灰色系土壌で、6層は地山とみられる黄褐色～黄橙色系シルト質土ないしは砂礫土である。6層上面で遺構を検出した。なお、2～4層が確認されなかった9トレンチ、10-1トレンチでは耕作土（1層）直下で地山（6層）を検出した。

9 トレンチ 南北方向に設定した約2m×約10mの9-1トレンチとその延長上の北側に配置した約2m×約5mの9-2トレンチからなるトレンチである。

9-1トレンチでは、1層を除去した現地表面から0.2m程度の深度で、地山（6層）を検出した。



根来寺遺跡 A地区トレンチ平面・土層図 S=1/100

その上面では、不整形土坑や溝等を検出した。出土遺物は、1層中からは瓦片、土師器片等を採集した。

9-2 トレンチではトレンチ西壁に沿ってサブトレンチを設定した。9-1 トレンチ同様、1層直下で地山（6層）を検出し、その上面で整地土層とみられる A・B 層を検出した。B 層南端部には径 10cm 以上を測る礫を列状に配しており、土塀等の基礎とみられる。このほか、A・B 層の上面に細い溝や根石跡等も検出された。出土遺物は、サブトレンチ掘削中に A 又は B 層から土師器皿や備前焼甕片等を採集した。

10 トレンチ 南北方向に設定した約 2m × 約 6m の 10-1 トレンチとその延長上の南側に配置した約 2m × 約 3.5m の 10-2 トレンチからなるトレンチである。10-1 トレンチと 10-2 トレンチの間には、現在排水溝が設置されており、異なる敷地として利用されている。10-1 トレンチでは、耕作土（1層）直下の 0.2～0.3m の深度で地山（6層）を検出した。6層上面では、心々距離 1.8m で一列になる堀形跡や根石跡等を検出した。出土遺物は、1層で土師器片・白磁片・青磁片などを採集した。

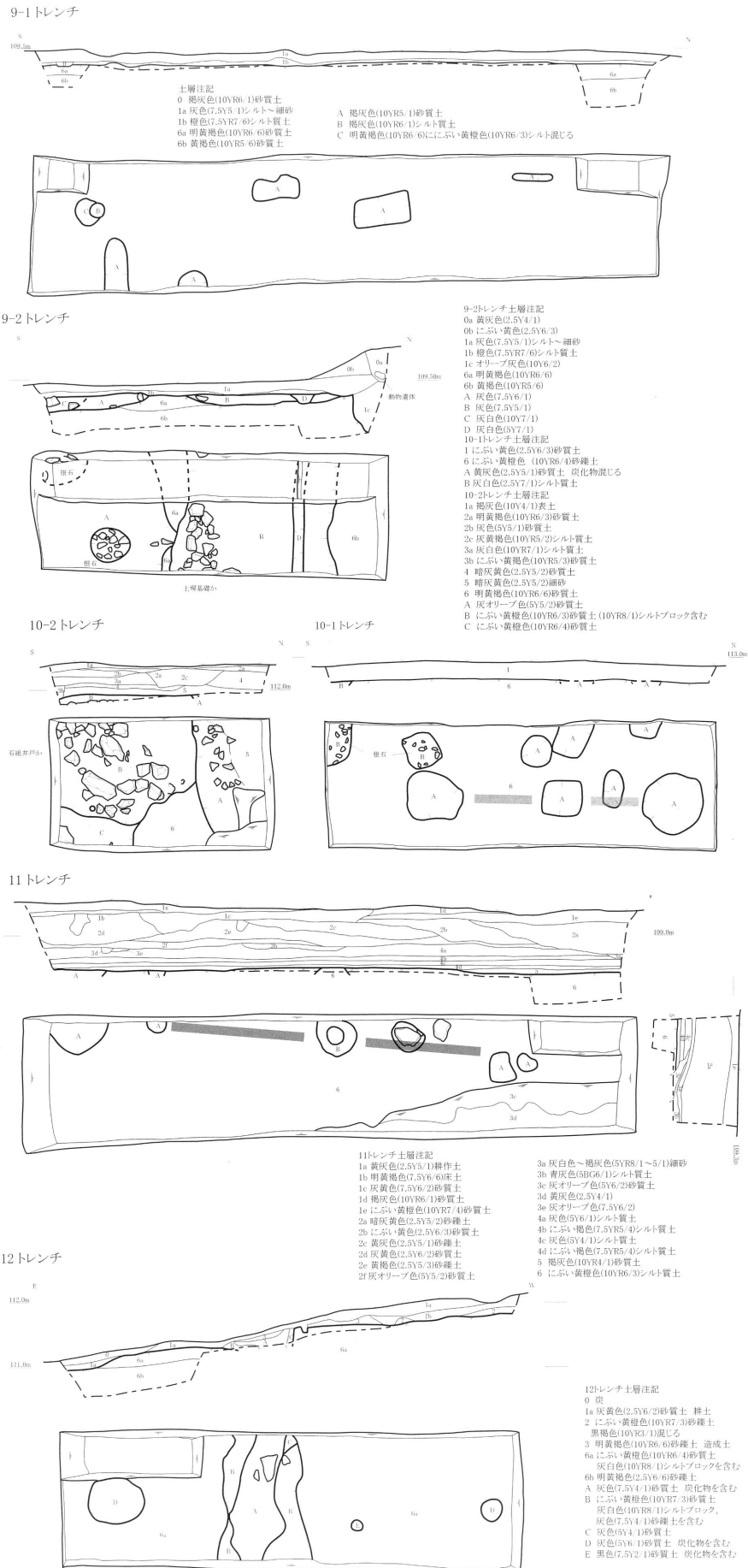
10-2 トレンチでは、10-1 トレンチとは異なり、後述する 11 トレンチ同様、耕作土（1層）の



根来寺遺跡 B 地区 トレンチ位置図 S=1/1,000

下層に造成土(2・3層)や旧耕作土(4層)が認められ、現地表面から0.4~0.5mの深度で遺構を検出した。いずれの遺構もトレンチ外に及ぶため、詳細は不明であるが、礫が不整形に並ぶものもあり、石組み井戸等の石造遺構の一部を検出しているものと推定される。出土遺物は、3・4層で土師器片・染付片・陶器片・備前甕片等、B・C層でも土師器片・備前焼片・白磁片・瓦片等を採集した。

11 トレンチ 蓮華谷川に近接した位置で、南北方向に設定した約2m×約10mトレンチである。現地表面から約1mの深度まで、耕作土(1層)、造成土(2・3層)、耕作土(4層)が堆積する。蓮華谷川に近接しているためか地山(6層)の標高が低い。6層上面では、柱穴・土坑のほか、礎石も検出されており、子院敷地内に建物跡が所在した範囲に位置するとみ



根来寺遺跡 B地区トレンチ平面・土層図 S=1/100

られる。出土遺物は、2層及び4層で土師器・瓦器・瓦質土器・青磁碗片・瓦片等が採集された。**12トレンチ** 10トレンチと11トレンチの敷地をまたぐように東西方向に設定したトレンチである。10トレンチの敷地と11トレンチの敷地とで現地表面の標高の比高差が1m近い。

耕作土（1層）を除去すると0.2～0.3m程度の深度で地山（6層）を検出した。6層上面では、土坑やピットのほか、敷地境界にある作業道の位置で、幅1m程度を測り、埋土（A層）に炭化物を多量に含む溝状遺構を検出した。その周囲には堀形とみられる土壌（B層）も併せて検出した。溝状遺構は未掘削のため詳細は不明だが、既往の調査等から考えると、この溝状遺構は天正の兵火後の火事場整理により埋められた溝と推定される。また、その検出位置や堀形（B層）の存在などから敷地境界を示すための石組溝であったと推定される。出土遺物は、1層で土師器皿が出土した。

〔C地区〕 現在、工場用敷地として区画整理された地区で、北側・西側斜面には岩盤が露出する。元々は和泉山脈から延びる丘陵部であったとみられるが、丘陵の切土工事により平坦面となっており、現在は車両駐車場として利用されていた。C地区では、3つのトレンチを設定して、14.4㎡の調査を実施した。

基本層序 駐車場として利用されている表土及び砂利層（1・2層）の直下で岩盤層（3層）を検出した。

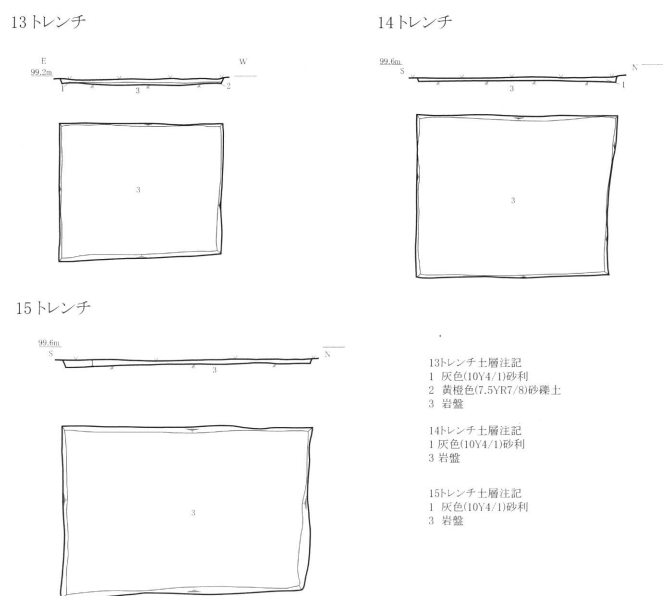
13～15トレンチ いずれのトレンチも約2m×約1.6m～約3mのグリッド状のトレンチで、駐車場敷地の中央部に設定した。いずれのトレンチでも、表土等を除去したら、現地表面から10cm未満で岩盤を検出した。

小 結 A地区では、1・3・5・7トレンチで埋蔵文化財の痕跡は検出できなかった。一方、2・4・6・8トレンチは、遺構検出及び遺物も極少数ながら出土した。検出した遺構群の帰属時期の詳細は不明だが、土師器・瓦片等の少数の出土遺物からは中世まで遡るものとみられる。

B地区では、いずれのトレンチでも遺構を検出し、遺物の出土も確認された。市道桃坂線に伴う発掘調査成果同様、現在も埋蔵文化財の展開が確認される範囲であることが確認された。既往

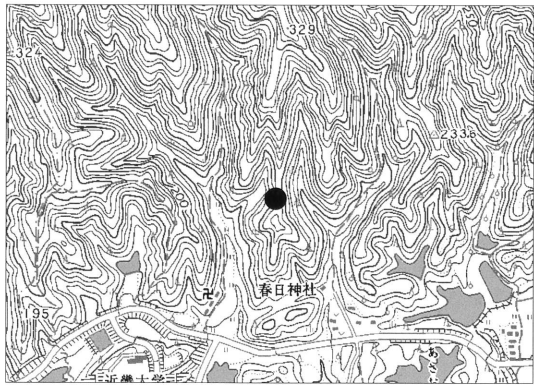
の調査成果や今回の確認調査出土遺物等から、6層上面で検出した遺構群はいずれも天正の兵火以前に帰属する公算が高く、江戸時代に子院は再興されていないようで、検出される遺構面は原則1面であるとみられる。

C地区では、いずれのトレンチでも遺構・遺物は一切検出されず、岩盤を現地表面直下で検出された。駐車場や周辺地が工場敷地として利用される以前の造成において、丘陵の岩盤が削平して造成した結果、埋蔵文化財は一切残存しないと判断した。



根来寺遺跡 C地区トレンチ平面・土層図 S=1/100

春日山城跡 打田町史に詳細が記されている。町史によると、和泉山脈から南に延びる 228m の標高を測る丘陵上に主曲輪を、その北側の尾根線上に堀切を築く。さらに、主曲輪から延びる丘陵に堀切、曲輪を築き、谷部を挟む南側の独立丘陵部にも出城状性格の施設を築いているものである（打田町 1986 『打田町史』 第 3 卷通史編）。春日山城跡の縄張り図を京奈和自動車道紀北西道路設計図と重ね合わせると、図のとおり春日山城跡の山城施設遺構には道路建設範囲は影響がないことは明らかである。



遺跡位置図（紀の川市）

<調査の所見> 根来寺遺跡では、A 地区では根来街道に近接する 4・6・8 トレンチ周辺及び B 地区では丘陵斜面地を除く平坦地に埋蔵文化財が展開する。C 地区は現地表面直下で岩盤が検出され、遺構・遺物ともまったく確認することが出来ず、埋蔵文化財は残存しない。このため、A 及び B 地区では記録保存目的の本発掘調査が必要と判断した。

春日山城跡では、トンネルであるため山城施設遺構に直接影響が無いものとみられるものの、京奈和自動車道紀北西道路建設工事施工に際しては慎重に工事する必要がある。



春日山城跡 検討図 S=1/5000

7 六十谷遺跡

種 別：試掘・確認調査、工事立会

所在地：和歌山市六十谷地内

＜調査の経緯＞ 都市計画道路西脇山口線道路改良工事に伴い第3次・第4次試掘確認調査を実施した。また、事業者から擁壁工事の先行実施について協議があったため、この部分については工事立会とした。

＜調査の成果＞ 六十谷遺跡は、大部分が紀ノ川北岸の段丘状地形上面に立地し、南端の一部が下の低地にまで及んでいる。現在、この段丘状地形の境界には、東西方向に走る県道粉河加太線があり、この北側が段丘状地形上面、県道を含む南側が下面となる。調査対象地は現在、段丘状地形上面が宅地、南側の下面が店舗および駐車場等として利用されている。

以下、3次調査、4次調査、工事立会に分けて記載する。なお、トレンチ配置位置については59ページ調査位置図参照。

第3次試掘・確認調査

(1) 段丘状地形下面

10 トレンチ アスファルト及び碎石層の下に7層の堆積を確認した。地表面から約2.5m掘り下げたが、いずれも近現代の盛土であった。

(2) 段丘状地形上面

基本土層 第1層：碎石（近年の盛土）、第2層：近現代耕作土、第3層：灰黄色系細砂層（近世以後の旧耕作土）で3-2層には土器を多量に含む（第4層の遺物と同種であることから耕作中に第4層の遺物が混入したと考えられる。）、第4層：灰黄褐色系砂層、弥生時代から古墳時代及び中世の遺物包含層。遺物量多い。第5層：灰黄褐色系砂層、弥生時代から古墳時代及び中世？の遺物包含層。遺物量多い。第6層：灰黄色系砂層に黄色土をブロック状に含む。黄色、灰白色粒の混入状況等から盛土層の可能性もある。第7層：黄褐色系砂層に黄灰色系土を斑状に含む。ベース土、遺物なし。

9 トレンチ 第2層、第3層を各2層に細分した。第4層は土色と礫の量で2層に細分したが、両層とも局所的で調査区全面に分布しない。第6層は土器細片の出土が微量認められたことと、ランダムなブロック土の堆積状況から地山崩落土又は盛土と判断し、6層に細分した。

第5層上面でピット1基を、第6層上面でピット及び土坑を検出した。検出面の標高は9.6～9.8mである。遺構からは少量の瓦器、土師器に加え摩耗の激しい弥生時代末から古墳時代初頭の遺物が出土した。上面を覆う第4.5層の出土状況も同様で、近世以降の遺物は含まれない。

第7層上面については、部分的に確認したが、遺構の分布は確認されなかった。

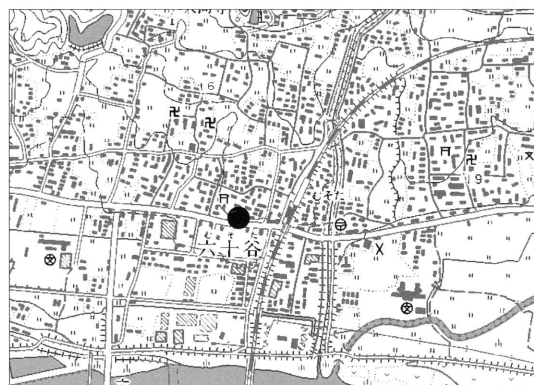
第4次試掘・確認調査

(1) 段丘状地形下面

(調査件名：06－94－35)

遺 構：竪穴建物、溝、土坑、ピット

遺 物：弥生土器、土師器、須恵器、瓦器、石器



遺跡位置図

13 トレンチ アスファルト及び碎石層の下で5層の堆積を確認した。いずれも近現代の盛土である。地表面から約2.7m掘り下げたが盛土下の堆積を確認することはできなかった。

(2) 段丘状地形上面

基本土層 第3次試掘・確認調査における段丘状地形上面の土層に対応させて細分した。第1層～第3層及び第7層を確認した。

11 トレンチ 堆積土層は、上位からアスファルト及び碎石等(第1層)、近現代の旧耕作土(第2層)、ベース土(第7層)である。第7層上面で精査を行ったが遺構・遺物とも検出されなかった。検出面の標高は9.1mである。

12 トレンチ 堆積土層は、上位からアスファルト及び碎石等(第1層)、近現代の旧耕作土(第2層)、整地土(第3層)、ベース土(第7層)である。第3層上面及び第7層上面で精査を行ったところ、第7層上面南端部で落ち込み状遺構を確認した。検出面の標高は約9.0mである。落ち込み部には弥生土器片又は土師器片を含む暗灰色土層が堆積する。

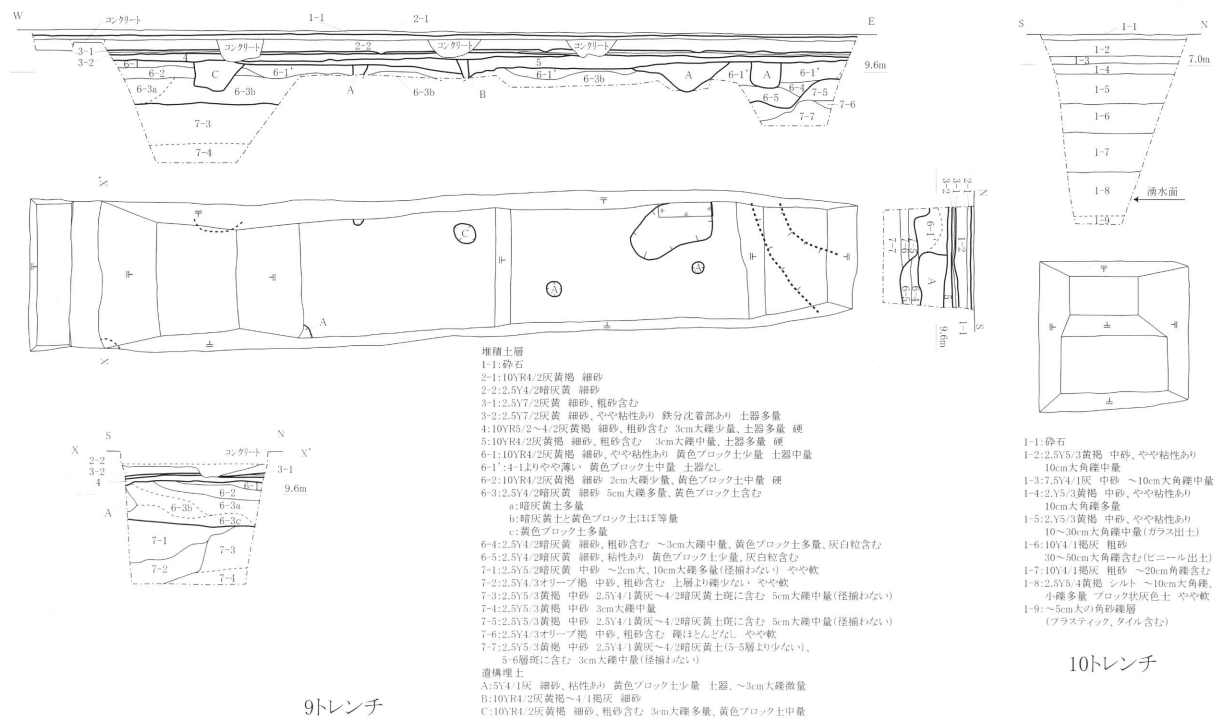
工事立会

(1) 段丘状地形上面

基本土層 第3次、第4次調査と同様、7つの層に大別し各層について細分した。

調査方法 第4層上面まで重機により掘削、第4層、第5層については人力により掘削し、第6層上面で遺構検出を行った。検出面の標高は約10.0mである。遺構は完掘し、図面及び写真記録取得後調査を完了した。

調査成果 第6層上面(第6層が堆積しない部分では第7層上面)で竪穴建物1棟(遺構1)、溝1条(遺構11)、ピット13基(遺構2～10、12～15)を、第5層上面で柱穴1基を検出した。第7層上面では遺構は検出されなかった。遺物は包含層及び遺構から遺物収納コンテナ約3箱分が出土した。

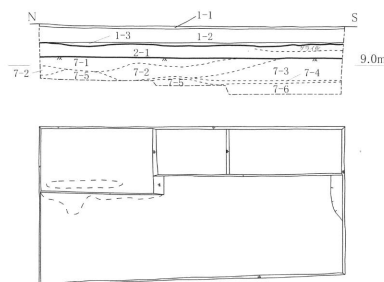


第3次調査トレンチ平面図・断面図 S=1/100

遺構 1 (竪穴建物) 調査区西端で竪穴建物の北東隅部 (北辺 2.6m、東辺 1.9m) を検出した。北辺西端では竈を検出しており、これが北辺中央部に設置されたと仮定すれば、1 辺約 5m の (長) 方形竪穴建物に復元される。埋土は I から V 層が堆積し、上面を第 5 層が覆う。ii 層はほぼ水平面をなすことと、竈設置の際の掘方が ii 層上面から掘り込まれることから貼床と判断した。IV 層は壁溝埋土と思われるものの、周囲に比べ若干黒みを帯びる程度で、III、ii 層との境界は明瞭でない。

i 層は第 6 層に類似するが、黄色ブロックの含有量が少ない点や 10cm 大の亜円礫を多く含む点で異なることから周堤の可能性も考えられる。iii 層は東辺の拡張部南半で確認した。i 層に類似するため i 層の流れ込みの可能性もあるが、局所的な堆積であることから出入り口の関連施設に相当する可能性も考えられる。これら i、iii 層については、部分的な発掘であるためその性格を断定するには至らないが、以南の記録保存のための本発掘調査時に i、iii 層の広がりを確認することで明らかにすることができるものと考えられる。

調査区西端の竪穴北辺で検出した竈は、北西部及び南端の一部が調査区外にのびる。焼成部の東西幅 1.2m、南北残存長さ 0.8m を測る。焼成部中央付近には、石製支脚が据えられ、周辺には甑の破片が多数散乱していた。甑は、遺構 1 で確実に遺構に伴うと判断できる唯一の資料である。この他竈に伴う鍋や甕等については確認できていない。北端断面では建物外に延びる煙道を確認した。この竈は、Ij 層上面及び k 層で焼土面が確認されていることから、少なくとも 2 時期の使用が認められる。

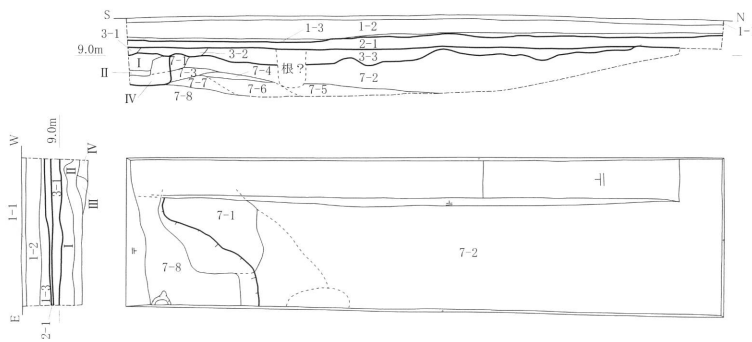


11トレンチ

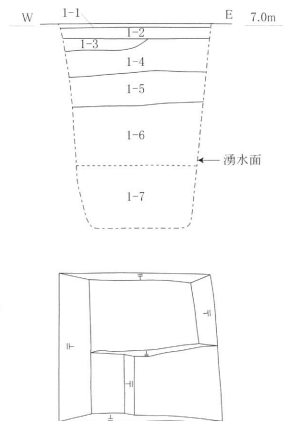
- 12トレンチ
 1-1: アスファルト
 1-2: 砕石
 1-3: 2.5V6/6 明黄焼 細砂、粗砂・黄色ブロック含む
 2-1: 2.5V5/1 黄灰 細砂 (臼砕作土)
 3-1: 10VR5/4 に近い黄褐 細砂、粗砂、上層土含む、0.5~1cm 大黄色ブロック・黄灰色粒多量、~3cm 大亜円・円礫中量、やや硬い
 -1: 暗灰色土多量に含む
 -2: 暗灰色、黄色土はほぼ等量含む
 -3: 黄色土多量に含む
 7-1: 2.5V5/3 黄褐 細砂、10cm 大亜円・角礫多量
 7-2: 10VR5/6 黄褐 粗砂、灰色土少量、5~10cm 大亜角・角礫中量、硬い
 7-3: 2.5V5/3 黄褐 中砂、黄色・灰色土斑に含む
 7-4: 2.5V5/3 黄褐 粗砂
 7-5: 10VR5/6 黄褐 シルト・細砂 硬
 7-6: 10VR5/6 黄褐 砂礫、~3cm 大亜角礫多量、粗い
 7-7: 10VR5/6 黄褐 中砂、~3cm 大亜角・円礫中量
 7-8: 2.5V6/6 明黄焼 砂土、~5cm 大亜円・角礫多量
 落ち込み状遺構埋土
 I: 10VR5/2 灰黄焼 細砂、粗砂含む、1cm 大黄色ブロック少量、土器含む
 II: 1層より黄色ブロック多い
 III: 10VR4/2 灰黄焼 細砂、粗砂含む
 IV: 7-3層に灰・白・黒色ブロック含む、上位には黄色ブロック・7-1層土含む

- 11トレンチ
 1-1: アスファルト
 1-2: 砕石
 1-3: 2.5V6/6 明黄焼 細砂、粗砂・黄色ブロック含む
 2-1: 2.5V5/1 黄灰 細砂 (臼砕作土)
 7-1: 10VR5/6 黄褐 粗砂、粗砂含む、~3cm 大亜円礫・角礫中量
 7-2: 10VR5/6 黄褐、7-1より黄色濃い 細砂、やや粘性あり
 7-3: 10VR5/4 に近い黄褐 細砂、粗砂含む、~1cm 大礫中量
 7-4: 2.5V4/2 暗灰黄 細砂
 7-5: 2.5V6/6 明黄焼 細砂、粗砂含む、~10cm 大亜円・角礫多量
 7-6: 10VR5/6 黄褐、7-2と同等 細砂、やや粘性あり、~3cm 大亜円礫中量

- 13トレンチ
 1-1: アスファルト
 1-2: 砕石
 1-3: 黄色シルト、砂礫混じり
 1-4: 10~20cm 大亜円礫・角礫層
 1-5: 灰色砂土、~10cm 大亜円礫多量
 1-6: 灰色砂土、~10cm 大亜円礫中量
 1-7: ~2cm 大砂礫層

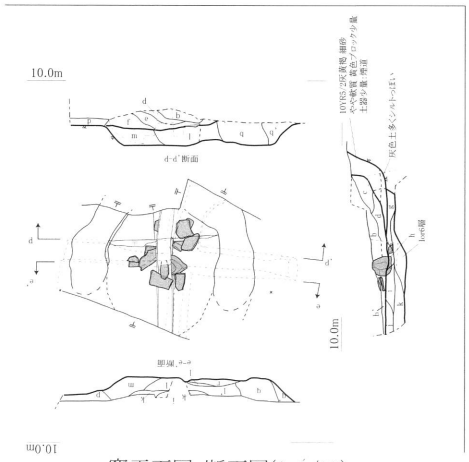
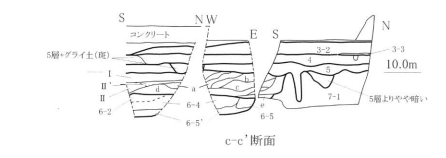
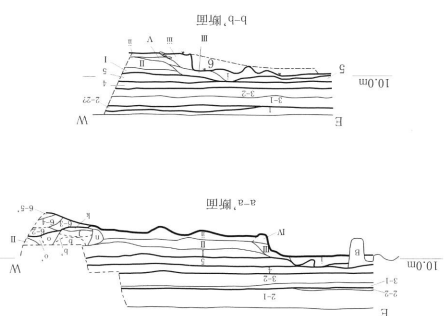
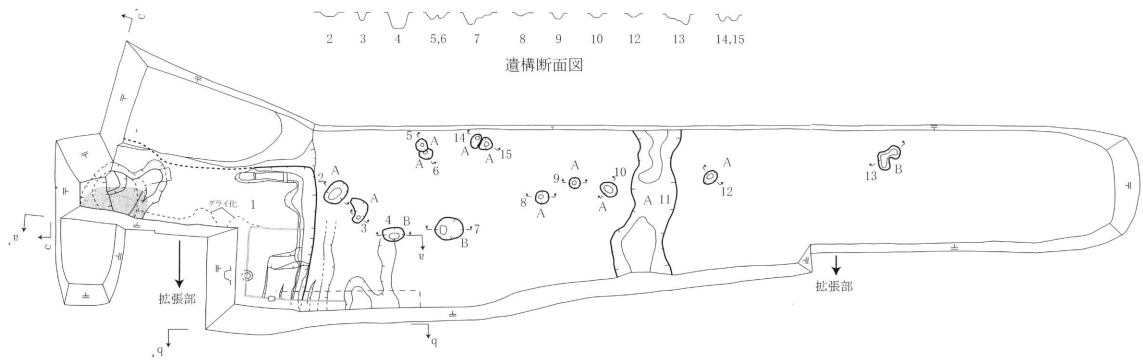
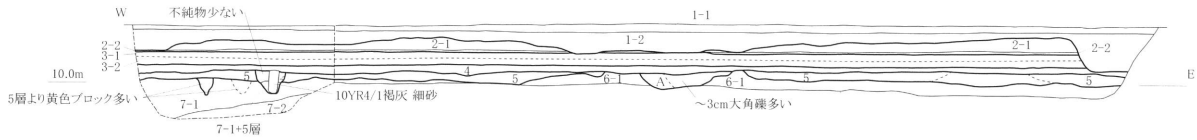


12トレンチ



13トレンチ

第 4 次調査トレンチ平面図・断面図 S=1/100



竈平面図・断面図(S=1/50)

- 堆積土層**
- 1-1: 砕石
 - 1-2: 前建物基礎による攪乱
 - 2-1: 2.5V5/1 黄灰 細砂～シルト(旧水田耕作土:S40頃まで)
 - 2-2: 10VR5/4にぶい黄褐シルト、鉄分・マンガン多量、下位になめらかな薄いシルト層(床土)
 - 3-1: 10VR5/2 灰黄褐 細砂、マンガン中量、～中世までの遺物含む
 - 3-2: 10VR4/2 灰黄褐 細砂、粗砂含む、～3cm大角・円礫、黄色ブロック中量、～中世土器多量(4.5層混在か?)
 - 3-3: 10VR6/1 褐灰 細砂、3-2の下に2～3cm厚で敷かれる。
 - 4: 10VR5/4にぶい黄褐 細砂、～1cm大角・円礫中量、～中世土器中量、やや軟
 - 5: 10VR4/2 灰黄褐 細砂、3-2よりやや暗い、～3cm大角・円礫少量、黄色ブロック、土器中量
 - 6-1: 10VR4/2 灰黄褐 細砂、粗砂含む、～3cm大角・円礫・黄色ブロック多量、やや軟
 - 6-2: 2.5V4/2 暗灰黄 細砂、粗砂含む、～5cm大角礫・黄色ブロック多量
 - 6-3: 2.5V5/2 暗灰黄 細砂、黄色ブロック多量、やや軟
 - 6-4: 2.5V4/2 暗灰黄 細砂～シルト、黄色ブロック多量、やや軟
 - 6-5: 2.5V4/2 暗灰黄 細砂、黄色ブロック多量、やや軟
 - 6-5': 2.5V5/2 暗灰黄 細砂、～5cm大角・円礫多量、やや軟
 - 7-1: 2.5V6/6 明黄褐 細砂、暗灰黄土含む、～5cm大角・円礫多量、やや硬
 - 7-2: 2.5V6/6 明黄褐 細砂、暗灰黄土含む、～2cm大角・円礫多量、やや硬

- 遺構埋土**
- A: 5層類似土
 - B: 2.5V4/2 暗灰黄シルト～細砂、やや軟
- 竪穴建物埋土**
- I: 10V5/2 灰黄褐 細砂、黄色ブロック少量、～2cm大角礫少量、やや軟
 - II: 10V5/2 灰黄褐 細砂、Iよりやや明るい、黄色ブロック中量、～2cm大角礫少量、やや軟
 - II': 10VR4/2 灰黄褐 細砂
 - III: 10V5/2 灰黄褐 細砂
 - IV: 2.5V4/2 暗灰黄シルト～細砂、炭少量
 - V: III層と同様のベース、礫なし、黄色ブロック少量
- (竪穴建物付属施設?)
- i: 10VR4/2 灰黄褐 細砂、粗砂含む、やや軟、～10cm大角円礫多量、黄色砂礫中量→VII層と類似
 - ii: 2.5V5/2 暗灰黄シルト～細砂、黄色ブロック・礫少量、なめらか、粘土
 - iii: 2.5V4/2 暗灰黄 細砂～シルト、5～10cm大角礫・黄色ブロック中量、やや硬、拡張部南半のみに分布(出入り口?)
- (竈構造崩落土)**
- a: 10VR5/2 灰黄褐 細砂～シルト、黄色ブロック中量、炭少量、やや硬
 - b: 2.5V5/3 黄褐～10VR5/2 灰黄褐 細砂、上位:～1cm大礫少量、粗くやや軟質
下位: 土器・黄色ブロック中量
 - c: 10VR5/2 灰黄褐 細砂～シルト、黄色ブロック中量、炭少量、硬
 - d: 10VR5/2 灰黄褐 細砂～シルト、黄色ブロック中量、炭・～3cm大角礫少量、やや粗い
 - e: b層よりやや暗い、細砂、粗砂含む、焼土少量、土器多量、b層より密
 - f: 2.5V4/1 黄灰シルト～細砂
- (竈使用時堆積土)**
- g: 2.5V4/1 黄灰シルト～細砂、やや軟質、I層と類似
 - h: 10VR5/2 灰黄褐 細砂～シルト、暗灰土ブロック状に含む
 - i: b層よりやや暗い、細砂、粗砂含む、焼土少量、土器多量、i層より密
 - j: 10VR5/1 褐灰 細砂～シルト、グライ気味
 - k: 5VR5/6 明赤褐 砂土、灰色土含む
 - l: 10VR4/1 褐灰シルト～細砂、～1cm大礫・黄色ブロック中量、やや軟質
 - l': l層に比べ礫少量
- (竈構築土)**
- m: 10VR5/1 褐灰 細砂、粗砂含む v層と類似
 - n: 10VR4/2 灰黄褐 細砂～シルト、黄色ブロック中量、土器細片少量
 - o: 10VR5/2 灰黄褐 細砂～シルト、黄色ブロック中量、炭・～3cm大角礫少量、密、やや硬
 - p: 10VR4/2 灰黄褐シルト～細砂～2cm大礫含む部位あり硬質
 - q: 10VR4/2 灰黄褐シルト～細砂～2cm大礫含む部位あり硬質
 - q': 2.5V6/4にぶい黄細砂、粗砂含む 灰色土少量含む 硬質
 - r: 10VR4/2 灰黄褐シルト～細砂～5cm大礫多量 北東部のみに分布

工事立会平面図・断面図 S=1/100

調査の最終段階で竈構築時の堀形を確認したところ、東側の掘込みは確認できたものの、西側については明瞭に検出できなかった。g・1層を竈に伴う堆積と認識したが、ベース土の第7層はこの付近から西側に向かって落ち込み、その上面に第6層が堆積していることから、g・1層を第6層として捉えるべきであったかもしれない。この場合、竈の堀形は、主として焼土を大量に含むk層の堆積範囲で竈南半となる（遺構平面図灰色部）。

この他床面でピットを1基検出したが、その規模から支柱穴とは考え難い。

遺物は、甑以外に遺構埋土からコンテナ約1箱分が出土した。古墳時代の土師器、須恵器の他、石庖丁や弥生土器と思われる破片も出土している。いずれも原位置を留める遺物ではないが、6世紀以降の遺物は確認できないことと、甑の特徴から5世紀後半頃に機能した竪穴建物である可能性が高い。

遺構 11（溝状遺構）

第6層上面で南北に延びる浅い溝状遺構を検出した。断面は緩いU字形で深さは0.2mを測る。遺物の出土はないものの第5層を埋土とすることから6世紀以降の古墳時代に帰属するものと考えられる。

<調査の所見> 上記の通り、段丘状地形下面の10、13トレンチでは調査可能な深度まで現代盛土であり埋蔵文化財は確認されなかった。地形及び第1、2次試掘・確認調査成果から段丘状地形下面に埋蔵文化財が展開する可能性は極めて低いと考えられる。

一方段丘状地形上面の9トレンチでは、遺物包含層（第4、5層）と第6層上面及び一部第5層上面で遺構を確認した。この状況から調査区と同一平坦面を形成する範囲には埋蔵文化財が展開するものと考えられる。

また、段丘状地形上面の12トレンチでは、調査区南端部で落ち込み状遺構を確認した。第3層あるいは第7層上面の標高がほぼ一定であることと、包含層が全く認められないことから、11、12トレンチが所在する平坦面は後世に整地のため削平、盛土されたものと考えられる。その削平量は、立会調査と第3次調査の地山面を結ぶ傾斜が南側へも延長すると仮定すれば、当時11トレンチ北端のベース面は標高9.6m程度であったと推測され、40～50cm前後は削平されていたと考えられる。12トレンチ南端部の落ち込み状遺構は、段丘状地形先端の落ち込みである可能性もあるが、底面や切り込み形状から削平量の小さかった南端部に遺存した遺構と判断した。以上から、11、12トレンチ付近の平坦面では、一定量後世の削平を受けているものの、当時生活域として利用された地点であり、削平量の少ない地点及び掘削深度の大きい遺構が存在する地点については、埋蔵文化財が遺存する公算が高いと判断される。

工事立会については、弥生時代～中世の遺物を含む包含層及び古墳時代の竪穴建物等の遺構を確認したことから、調査区北側にも遺構が展開するものと考えられる。竪穴建物の竈から出土した甑は外面に水平方向の平行タタキ、底部にケズリが施される。この特徴を持つ甑は、紀ノ川下流域で5世紀後半を中心に分布し、韓式系土器との関連も指摘されており、竪穴建物からの出土は当地域と朝鮮半島との関係を検討する上で重要な資料である。今後南及び西側に続く竪穴建物の調査により新たな知見が得られることが期待される。

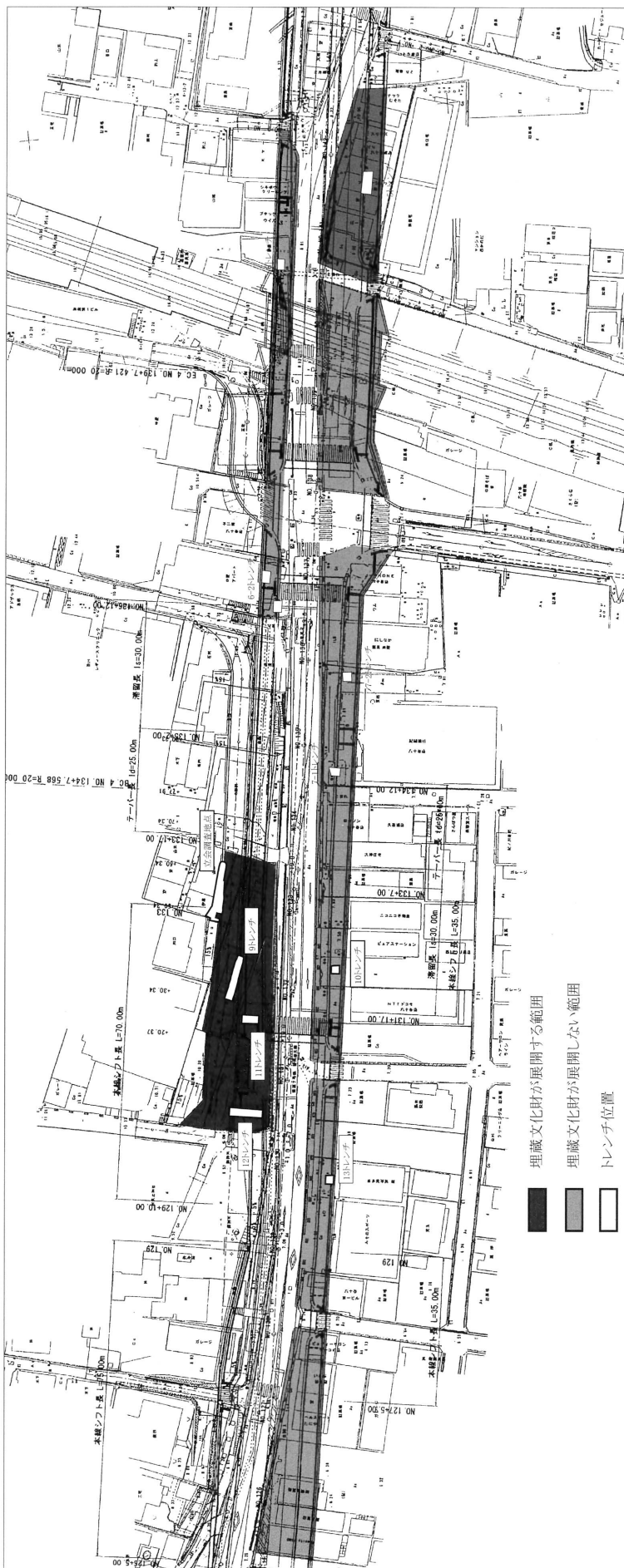
なお、本調査区については、遺構の完掘、記録類の作成後、慎重工事の措置とした。

以上、第3次～第4次調査及び工事立会の成果から、県道粉河加太線の南側（段丘状地形下面）

については、埋蔵文化財の展開は極めて低いと判断されるため、慎重工事の取扱いとするのが適当である。

一方、県道粉河加太線の北側（段丘状地形上面）で今回調査対象とした範囲については、埋蔵文化財が展開する公算が高いことから、平成19年教育長通知「和歌山県における発掘調査等を要する場合の取扱い基準」に基づく記録保存目的の本発掘調査が必要と判断した。

なお、これ以外の埋蔵文化財包蔵地内の取扱いについては、別途確認調査の実施が必要である。



調査位置図及び埋蔵文化財取扱い図 S=1/1,500

8 井辺遺跡、神前遺跡

(調査件名：08－94－10)

種 別：試掘・確認調査

遺 構：溝、土坑、ピット

所在地：和歌山市神前地内

遺 物：弥生土器、土師器、須恵器、石器

＜調査の経緯＞ 都市計画道路松島本渡線及び湊神前線道路改良工事に伴い第3次、第4次、第5次試掘・確認調査を実施した。

＜調査の成果＞ 井辺遺跡は、岩橋山塊の西端に位置する福飯ヶ峯の独立丘陵の北西側丘陵裾部から沖積平野部に立地しており、井辺遺跡の南側に接する神前遺跡は沖積平野部から遺跡南側に西流する和田川により形成された自然堤防上に立地する。調査対象地の現況は、水田及び宅地として利用されている。



遺跡位置図

以下、調査回数ごとに記載する。なお、トレンチ配置位置については67ページ調査位置図参照。

第3次調査

トレンチ配置 調査対象地は、調査地点1の北側に位置する調査地点6の水田部に43～49トレンチを、調査地点1南端の宅地部分に50トレンチを、調査地点3北側の水田部に51,52トレンチの計10トレンチを配置し調査を実施した。

各調査地点は離れており、堆積土層の関連づけは困難であるため、調査地点ごとに報告する。

(1) 調査地点6 (43トレンチ～49トレンチ)

基本層序 6つの層に大別し、各大別層についてはトレンチごとに細分を行った。

1層：近現代耕作土。2層：旧耕作土。第1,2次調査成果との対応関係から、中世以降の堆積とみられる。3層：灰～暗灰色系土壌で縦筋状の鉄分が多く認められることから湿地状の環境下での堆積と考えられる。4層：調査区西側の43～45,47トレンチで確認した。細砂～シルト質の灰色系土壌で鉄分、マンガンを多く含む。この上面で遺構を検出した。上面の標高は2.1～2.3mである。5層：細砂～シルト質の黄灰～黄褐色系土壌で鉄分を多く含む。東側ほど粘性が高い。4層の堆積がない東側の46,48,49トレンチではこの上面で遺構を検出した。上面の標高は1.7～2.2mで西に比べ東側が低い。6層：グライ化した粘土又は砂層。上面の標高は1.4～1.7mである。

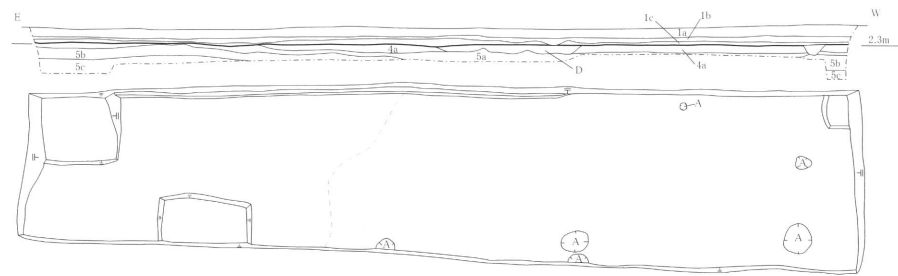
43トレンチ 4a層上面でピット6基を検出した。4a層上面の標高は2.3mである。4a層下には黄灰～黄褐色系砂質土の5a層～5c層が堆積する。検出時に土師器が出土した。

45トレンチ 4層上面で土坑1基を検出した。4層上面の標高は2.3mである。4a層下には黄褐色系の5d,5e層、グライ化した6a層が堆積する。土坑埋土からは弥生時代末から古墳時代初頭の甕を含む土師器が出土した。

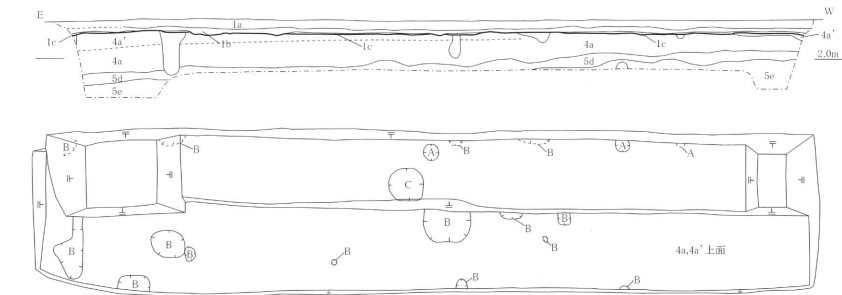
46トレンチ 5g層上面で南北方向に延びる溝を検出した。5g層上面の標高は1.8mである。溝は南半で分岐し、北半の溝埋土は灰色シルト層と黄灰色細砂層に分層できる。溝埋土上面には弥生時代末から古墳時代初頭の土器が含まれる。標高1.6m以下で6a層の堆積を確認した。

47トレンチ 4a層上面で溝状遺構1条と土坑1基を検出した。検出した溝状遺構は西側の堀形のみで東側の堀形については調査区外となる。4a層上面の標高は2.1mである。4a層下には5,6層が堆積する。土師器が少量出土した以外に溝埋土上面から須恵器片が出土した。

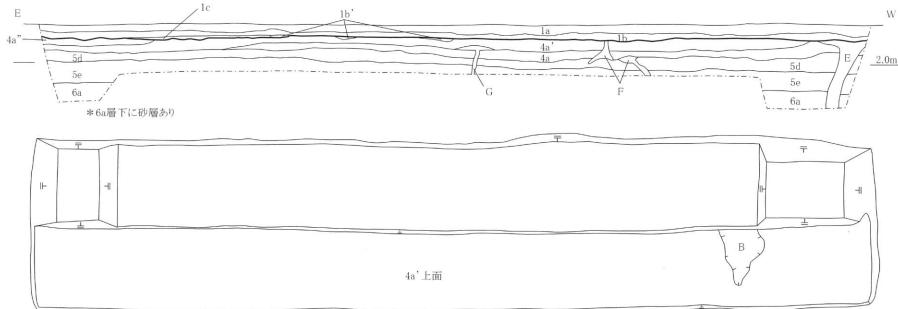
48トレンチ 南半の6.2m長については表土を除去するに留めた。1～3層が堆積するが4層は認められない。5h層上面で溝状遺構を検出した。5h層上面の標高は1.7mである。溝の断面形状から南北方向の可能性が高いが平面での検出ができなかったため判然としない。遺構底面には木板、炭など有機物や土器片が多く認められる。北東隅では木杭、木枝が特に多く、標高1.2mで弥生時代末から古墳時代初頭の甕が倒立状態で出土した。口縁部から体部中位までほぼ完形品である。出土レベルは6a層～6c層付近にまで及ぶが、湧水が激しく上面から掘込まれた遺構内の遺物か否か確認することができなかった。6層とした灰色粘土層を遺構埋土と考えることもできるが、6層が粘土と砂の自然堆積層とみられることから、上面から掘込まれた遺構



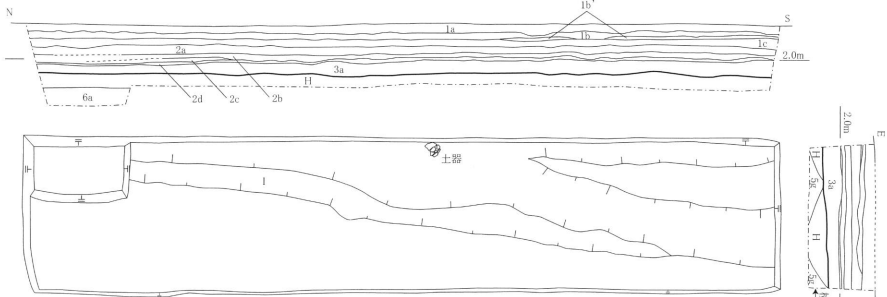
43トレンチ



44トレンチ



45トレンチ



46トレンチ

- 43トレンチ
堆積土層
1a:5Y4/1灰 細砂、やや粘性あり(現代耕作土)
1b:N4/0灰 細砂、やや粘性あり(近現代耕作土)
1c:5Y5/2灰オリブ シルト 鉄分沈着部あり(床土)
4a:5Y6/1～5/1灰 シルト、細砂含む、マンガン・鉄分多量、鉄分中量 やや硬
5a:10Y8/6黄褐色 細砂、鉄分多量、マンガン少量
5b:2.5Y5/1黄褐色 粗砂、粗砂多量、鉄分少量 やや軟
5c:2.5Y5/1黄褐色 粗砂、～1cm大円礫含む やや軟
遺構埋土
A:5Y5/1灰 シルト、粗砂少量含む
D:10Y8/6/1灰 細砂、マンガン・鉄分少量 軟(近現代か?)
- 45トレンチ
堆積土層
1a:5Y4/1灰 細砂、やや粘性あり(現代耕作土)
1b:N4/0灰 細砂、やや粘性あり(近現代耕作土)
1b':N5/0灰 細砂～シルト(旧耕作土)
1c:5Y5/2灰オリブ シルト 鉄分沈着(床土)
4a':4a'に比マンガン少量
4a:4a層よりやや暗い 鉄分・マンガン多量、鉄分多量 やや硬
4a:5Y6/1～5/1灰 細砂、マンガン少量、鉄分多量 やや硬
5d:2.5Y5/3黄褐色 細砂、鉄分多量、鉄分少量 やや軟
5e:2.5Y5/1～5/6黄褐色 シルト
6a:10Y5/1灰 粘土
遺構埋土
B:5Y5/1灰 細砂、鉄分・マンガン少量
E:2.5Y5/2暗灰黄 粗砂、部分的に2.5Y4/3オリブ褐(墳砂)
F:2.5Y5/2暗灰黄 粗砂(墳砂)
G:5Y5/1灰 粗砂、粗砂含む、やや粘性あり(墳砂)

- 44トレンチ
堆積土層
1a:5Y4/1灰 細砂、やや粘性あり(現代耕作土)
1b:N4/0灰 細砂、やや粘性あり(近現代耕作土)
1c:5Y5/2灰オリブ シルト 鉄分沈着(床土)
4a:4a層よりやや暗く砂分多い やや硬
4a:5Y6/1～5/1灰 シルト、細砂含む、マンガン・鉄分多量 やや硬
5d:2.5Y5/3黄褐色 シルト 酸化植物痕跡あり やや硬
5e:2.5Y5/4～5/6黄褐色 シルト
遺構埋土
A:5Y5/1灰 シルト 粗砂少量
B:5Y5/1灰 細砂、鉄分・マンガン少量
C:5Y4/1灰 シルト～細砂 炭・土器混じり
- 46トレンチ
堆積土層
1a:5Y4/1灰 細砂、やや粘性あり(現代耕作土)
1b:N4/0灰 細砂、やや粘性あり(近現代耕作土)
1b':N5/0灰 細砂～シルト(旧耕作土)
1c:2.5Y6/6暗黄褐色 シルト 鉄分多量(床土)
2a:2.5Y6/1黄褐色 シルト 鉄分・マンガン多量
2b:2.5Y6/1黄褐色 シルト 鉄分・マンガン多量(径大)
2c:2.5Y6/1黄褐色 粗砂
2d:2.5Y5/1～6/1黄褐色 粗砂、2cより細かい、鉄分多量沈着
3a:上位2.5Y6/1黄褐色、下位2.5Y5/1黄褐色 縦筋状鉄分
5a:2.5Y6/1黄褐色 シルト 縦筋状鉄分
6a:10Y5/1灰 粘土
遺構埋土
H:5Y5/1灰 シルト 上面から縦筋状鉄分続く
I:2.5Y5/1黄褐色 粗砂 鉄分中量

トレンチ平面図・断面図 S=1/100

と判断した。

49 トレンチ 1～3層が堆積するが4層は認められない。5i層上面で溝状遺構を検出した。5i層上面の標高は1.8mである。この溝周辺で出土遺物は確認できなかった。

(2) 調査地点1 (50 トレンチ)

50 トレンチ 1.2mの盛土(0層)の下に近現代耕作土(1層)、旧耕作土(2層)、その下の標高1.5m以下にはグライ化した砂層(3層)が堆積する。3層は軟質で遺物の出土はない。

(3) 調査地点3 (51,52 トレンチ)

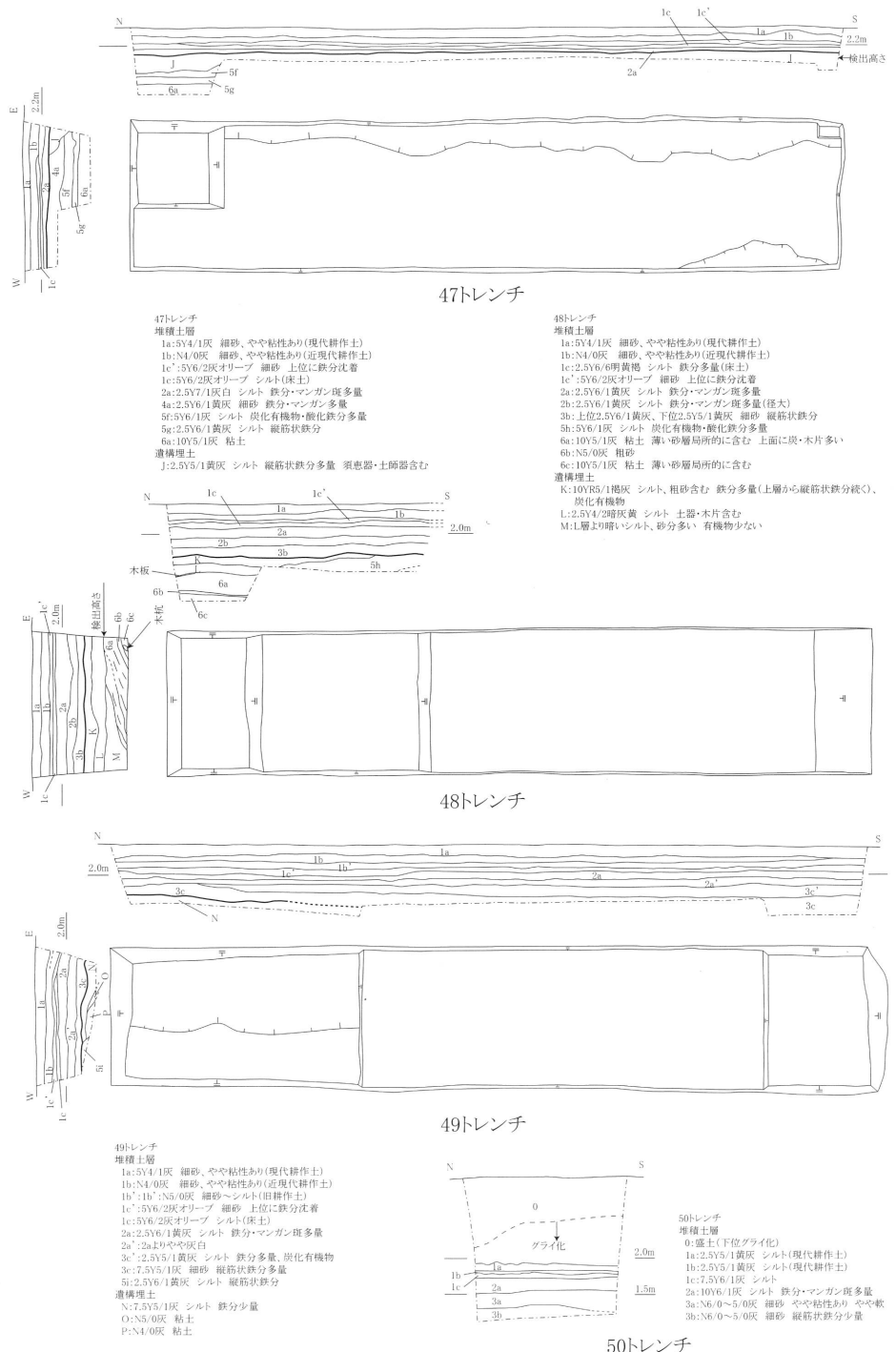
基本層序 4つの層に大別し、各大別層についてはトレンチごとに細分を行った。

1層：近現代耕作土。

2層：旧耕作土、1次調査成果との対応関係から、近世の整地土に対応する可能性もある。3層：51トレンチで確認した湿地状の環境下での堆積と考えられる。

4層：細砂～シルト質の灰～黄灰系土壌で鉄分を多く含む。この上面で遺構を検出した。上面の標高は1.0～1.3mである。5層：グライ化した粘土及び砂層である。

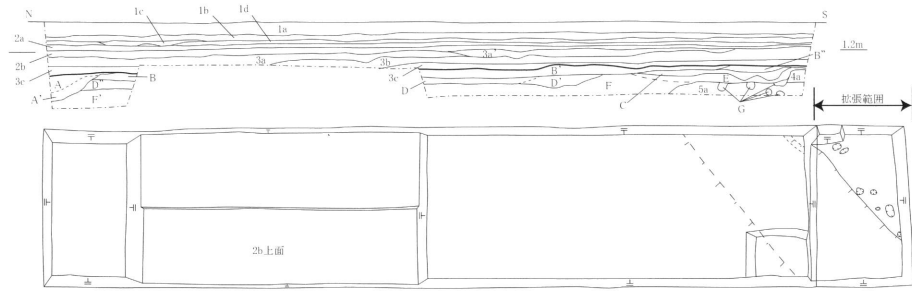
51 トレンチ 1層～5層を確認した。4.5層は当初の調査区南東隅で検出したが、その土層断面から黄灰色系土壌(4a層)の北西方向への落ち込みが予想された。このため南側へ調査区を拡張し確認したところ、北東-南西方向の落ち



トレンチ平面図・断面図 S=1/100

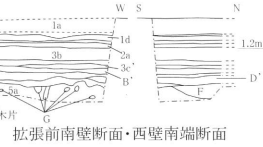
込みラインを検出した。4 a層上面の標高は1.0mである。この落ち込み部には木杭跡と思われるピットが落ち込みラインの両側に多数確認でき、傾斜部には炭化した有機物が多く分布する。このことから、木杭と木板等を用いた護岸施設が設置されていた可能性が高い。この落ち込みは少なくとも10m以上北側に続き、北へ向かうほど有機物が少なくなることから、北西方向に落ち込む谷状地形の南東端に相当するものと思われる。このトレンチからは、土師器片、須恵器片が出土した。

52 トレンチ 1、2、4、5層を確認した。4層上面で土坑、ピットなど遺構を検出した。4層上面の標高は1.3mである。4層は北側でシルト質、南側で砂質土壌となる。南側はやや軟質でその下の5層も砂質で軟らかい。一部遺構を掘削したが、遺物の出土はなく時期の

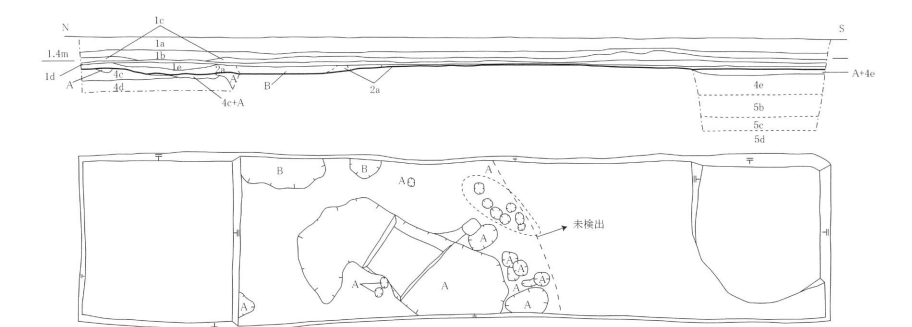


- 堆積土層**
- 1a: 10YR5/2灰黄褐 細砂、粘性あり 下に鉄分(現代耕作土)
 - 1b: 10YR5/1褐灰 シルト、細砂含む 鉄分(現代耕作土)
 - 1c: N5/0灰 シルト、細砂含む(旧耕作土)
 - 1d: 10Y6/1灰 シルト 上位に鉄分沈着
 - 2a: 7.5Y6/1灰 細砂 鉄分・マンガンを多量
 - 2b: 7.5Y6/1灰 シルト 上位にマンガンを多量、鉄分中量
 - 3a: 2.5Y5/1~6/1黄灰 シルト 縦筋状鉄分、黒色有機物多量 やや軟
 - 3a': 3aと同色 細砂
 - 3b: 10YR5/1褐灰 細砂、3a'よりやや粗い 縦筋状鉄分中量
 - 3c: 10YR5/1~6/1褐灰 細砂、やや粘性あり 縦筋状鉄分多量
 - 3c': 3cと同色 シルト 鉄分なし
 - 4a: 5Y6/2灰サブ シルト 鉄分多量
 - 5a: 10Y6/1灰 粘土

- 遺構埋土**
- A: 2.5Y5/1黄灰 粘土・木片少量
 - A': 3a2よりやや明るい・砂分あり
 - B: 2.5Y6/1黄灰 細砂 縦筋状鉄分中量
 - B': 2.5Y6/1黄灰~2.5Y6/2灰黄 細砂 黄白・灰色粒少量、縦筋状鉄分中量
 - B'': Aと同じだが黄白・灰色粒中量
 - C: A'より暗いが黄白・灰色粒多量
 - D: N6/0灰 中砂、灰、4層土ブロック状に少量
 - D': Cより粘性あり
 - D'': N6/0灰 中砂
 - E: 2.5Y5/1黄灰 シルト 黄白・黒色土、4層土ブロック状に多量
 - F: 2.5Y5/1黄灰 シルト細砂含む 黒色土、4a土ブロック状に中量
 - F': 2.5Y5/1黄灰 粘土 灰・木片中量
 - G: 2.5Y6/1~5/1黄灰 シルト 灰・木片含むものあり



拡張前南壁断面・西壁南端断面
51トレンチ

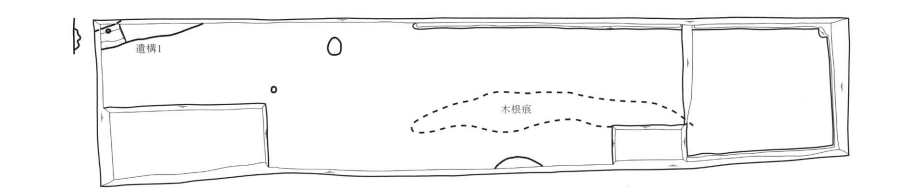
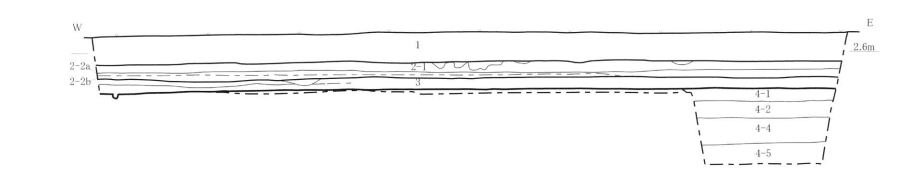


- 堆積土層**
- 1a: 10YR5/2灰黄褐 細砂、やや粘性あり 下に鉄分沈着
 - 1b: N5/0灰 シルト、細砂含む
 - 1c: 10Y5/1灰 シルト 上位に鉄分中量 土器片含む
 - 1d: 5Y6/1灰 シルト 鉄分多量
 - 1e: 5Y6/1灰~6/2灰サブ シルト 粗砂混じり
 - 2a: 5Y6/1 シルト、粗砂含む、局所的に暗灰色土、土器粒含む 鉄分中量、マンガンを上位に多量
 - 4c: 2.5Y7/1灰白 シルト、粗砂多量 鉄分多量
 - 4d: 10YR6/1褐灰 シルト 鉄分多量

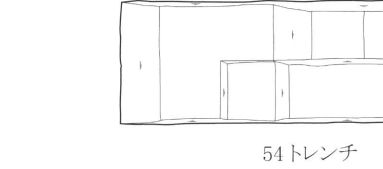
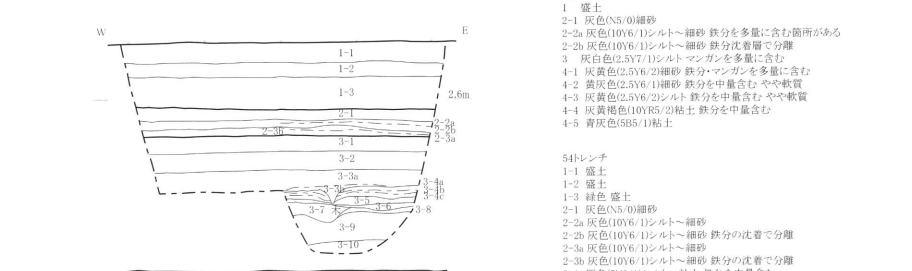
- 遺構埋土**
- A: 2.5Y5/1~6/1黄灰 シルト 灰白土壌に入る
 - B: 10Y6/1灰 シルト 軟

- 4e: 2.5Y6/1黄灰~7/1灰白 細砂 4dより細かい、鉄分多量
- 5b: N6/0灰 細砂 グライ化
- 5c: 7.5YR5/1褐灰 シルト細砂混じり 木片含む
- 5d: N6/0灰中砂 グライ化

52トレンチ



53トレンチ



- 53トレンチ**
- 1 盛土
 - 2-1 灰色(N5/0)細砂
 - 2-2a 灰色(10Y6/1)シルト~細砂 鉄分を多量に含む箇所がある
 - 2-2b 灰色(10Y6/1)シルト~細砂 鉄分沈着層で分離
 - 3 灰白色(2.5Y7/1)シルトマンガンを多量に含む
 - 4-1 灰黄色(2.5Y6/2)細砂 鉄分・マンガンを多量に含む
 - 4-2 黄灰色(2.5Y6/1)細砂 鉄分を中量含む やや軟質
 - 4-3 黄灰色(2.5Y6/2)シルト 鉄分を中量含む やや軟質
 - 4-4 黄灰色(10YR5/2)粘土 鉄分を中量含む
 - 4-5 青灰色(5B5/1)粘土
- 54トレンチ**
- 1-1 盛土
 - 1-2 盛土
 - 1-3 緑色 盛土
 - 2-1 灰色(N5/0)細砂
 - 2-2a 灰色(10Y6/1)シルト~細砂
 - 2-2b 灰色(10Y6/1)シルト~細砂 鉄分の沈着で分離
 - 2-3a 灰色(10Y6/1)シルト~細砂
 - 2-3b 灰色(10Y6/1)シルト~細砂 鉄分の沈着で分離
 - 3-1 灰色(5Y6/1)シルト~粘土 鉄分を中量含む
 - 3-2 黄灰色(10YR6/1)シルト 縦筋状に鉄分を多量に含む
 - 3-3a 黄灰色(10YR4/1)粘土 鉄分を少量含む 土器出土
 - 3-3b 黄灰色(10YR4/1)粘土 鉄分を少量含む 4-3aに比べやや土色が暗い
 - 3-4a 灰黄色(10YR4/2)シルト 木片を多量に含む
 - 3-4b 灰白色(5Y4/1)白色粘土
 - 3-4c 黒色(10YR2/1)黒色粘土
 - 3-5 黄灰色(10YR5/1)粘土 下段に白色粘土を含む
 - 3-6 青灰色(10BG5/1)灰色砂土 土器出土
 - 3-7 シルト 白色土 木片を含む
 - 3-8 黄褐色(10YR4/2)シルト
 - 3-9 黄灰色(2.5Y5/1)細砂 やや粘性あり
 - 3-10 暗黄灰色(2.5Y4/2)シルト 黒色土砂 木片を含む 土器出土

トレンチ平面図・断面図 S=1/100

比定はできなかった。

第4次調査

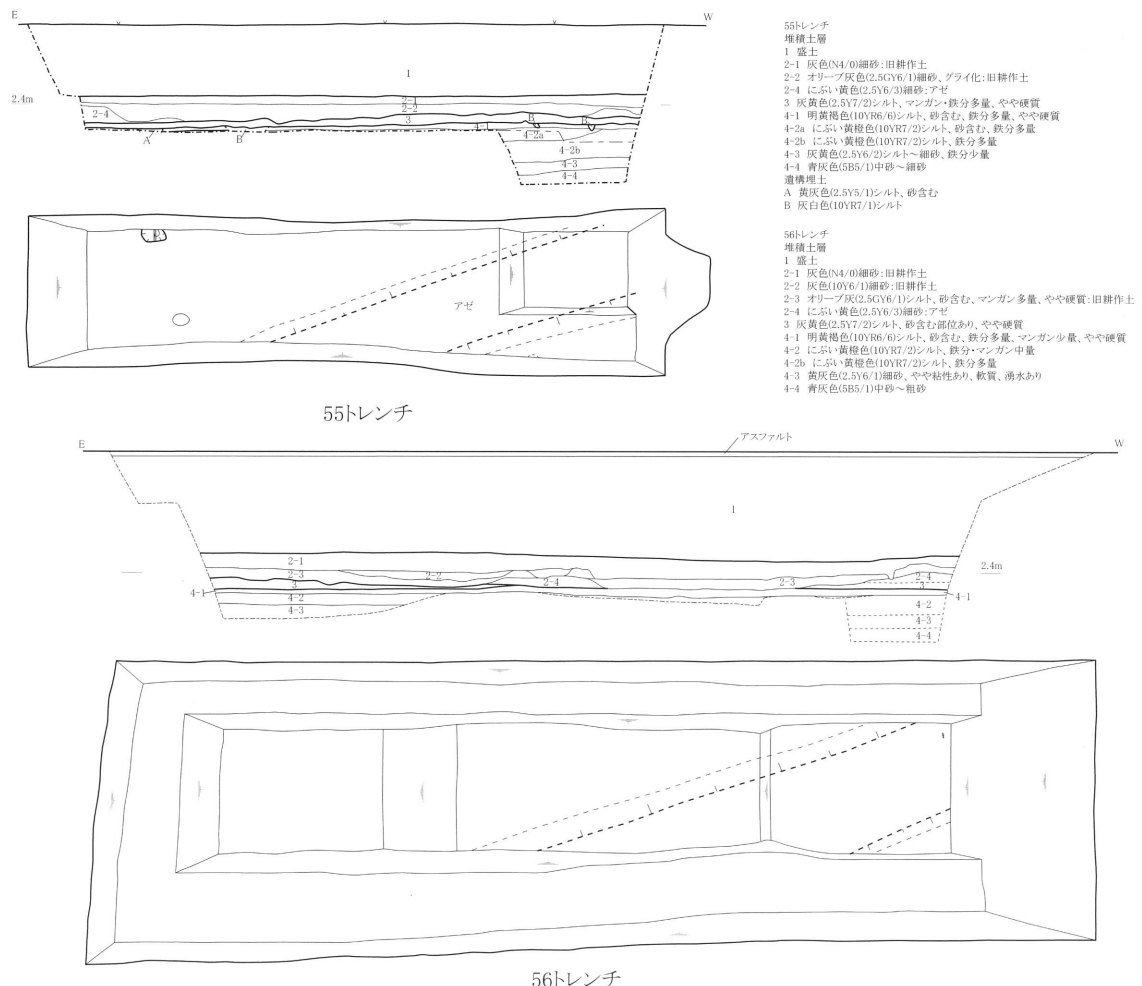
トレンチ配置 調査地点6に2箇所の調査区（53、54トレンチ）を設定した。

53トレンチ 堆積土層は、1層：現代盛土層。2層：旧耕作土。3層：古墳時代から中世の遺物を含む包含層。4層：上位から灰黄色系の細砂（4-1、4-2層）、シルト（4-3層）、灰黄褐色の粘土（4-4層）、青灰色の粘土（4-5層）の順に堆積する。4-5層からの湧水が激しい。4-1層以下では遺物の出土は認められない。1、2層から須恵器、土師器、3層から須恵器、土師器、瓦器、金属器、石器？が出土した。

4-1層上面で精査したところ北西隅で幅30cm、深さ10cm弱の溝状遺構を検出した。一部遺構掘削を実施したところ、埋土から須恵器、土師器、黒色土器片が出土した。検出面の標高は2.2m～2.3mである。

54トレンチ 堆積土層は1層：現代盛土。2層：旧耕作土。3層：灰～暗灰色系のシルト～粘土層で一部砂層も認められる。量は多くないが3層以下では湧水がある。3-4層は木片を多量に含む3-4a層、白色粘土の3-4b層、黒色粘土の3-4c層が5cm前後の厚さで堆積する。黒色粘土層は3-8層でも堆積が認められる。トレンチ南東隅を基準に3-4層上面の標高をみると、北東隅で12cm低く、北西隅で21cm低いことから、北北西に緩やかに傾斜堆積する。

3層からは、土師器、木片（木器含む）が出土した。3層のいずれの層からも弥生時代後期か



トレンチ平面図・断面図 S=1/100

ら古墳時代初頭の土器や木器が多量に出土するが、特に3-3層以下からの出土が目立ち、標高0.6mの3-10層でも遺物の出土が認められる。

第5次調査

トレンチ配置 調査地点6に5箇所(55、56、57-1、57-2、58トレンチ)を設定した。

基本層序 1層：盛土。2層：旧水田耕作土。3層：灰黄色シルト層で57-1、-2トレンチ以外に堆積する。遺物は包含しない。4層：自然堆積層で、遺物を包含しない。

55トレンチ 1～4層が堆積する。3層上面及び4-1層上面で精査を行ったところ、3層上面で東北東-西南西に延びる畦、4-1層上面でピット1基と杭跡を検出した。畦は2層の耕作時期に機能したと考えられ、近世以降に帰属する。4-1層上面の遺構は遺物の出土がなく、帰属時期は不明である。遺物は2層から近世以降の磁器が出土したのみである。

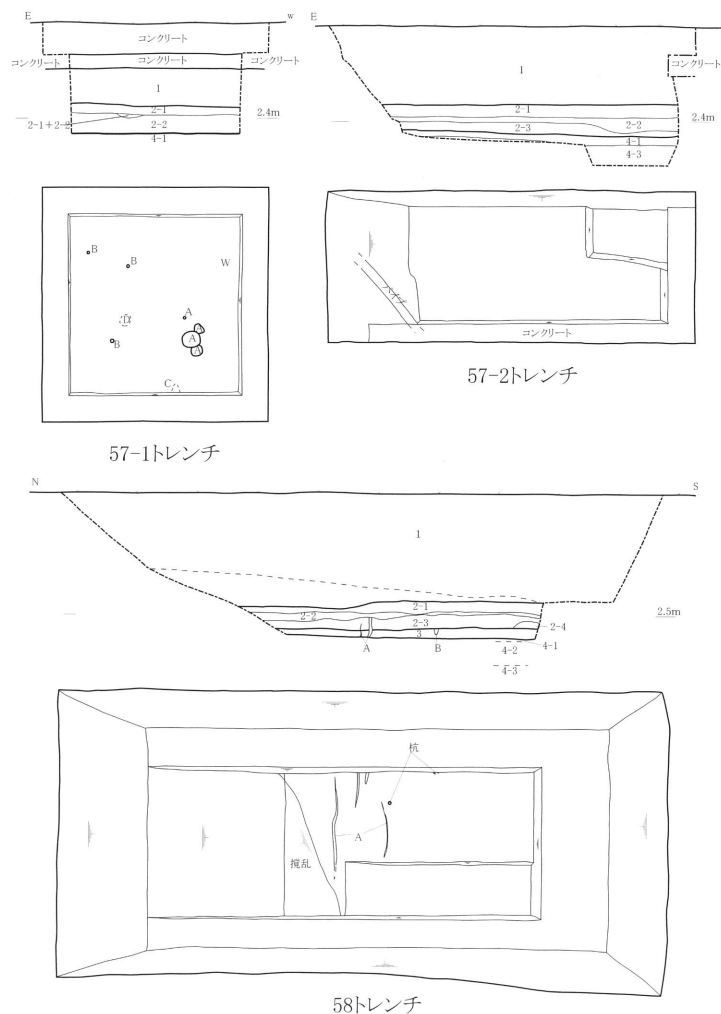
56トレンチ テニスコートとして利用されており、地表面の標高は現有道路面より高く4.0mである。

1～4層が堆積する。55トレンチより各層とも標高が10cm程度高い。3層上面及び4-1層上面で精査を行ったが、3層上面で55トレンチと同様の畦を検出した以外、遺構・遺物とも認められなかった。

57-1トレンチ 掘削は4-1層上面までとした。3層の堆積は認められない。4-1層上面で精査を行ったところ、ピット3基と杭跡を検出した。ピット埋土に含まれる土師器片は細片のため時期の特定はできなかったが、埋土の特徴から第3次調査43トレンチで検出した遺構と同時期に帰属する可能性が高い。

57-2トレンチ 57-1トレンチと同様、4-1層上面で精査を行ったが遺構・遺物とも検出されなかった。

58トレンチ 57-1トレンチで検出した遺構の西側への展開を確認するため56トレンチ南側に南北方向のトレンチを設定した。堆積土層は56トレンチと同様である。3層上面及び4-1層上面で精査を行ったが、畦、杭跡、墳砂を検出した以外、遺構・遺物とも認められなかった。



- | | |
|---|--|
| <p>57-1トレンチ
堆積土層
1 盛土
2-1 灰色(N4/0)細砂・旧耕作土
2-2 オリーブ灰色(2.5Y6/1)細砂、下にシルト含む・旧耕作土
4-1 明黄褐色(10YR6/6)シルト、鉄分多量
遺構埋土
A 褐色(10YR4/1)シルト、土器粒含む
B 褐色(10YR6/1)細砂
C 灰色(N6/0)細砂、2-2層以上からの掘り込み
D 灰色(N5/0)中砂～粗砂、2-2層以上からの掘り込み</p> <p>58トレンチ
堆積土層
1 盛土
2-1 灰色(N4/0)細砂・旧耕作土
2-2 灰色(10Y6/1)細砂・旧耕作土
2-3 オリーブ灰色(2.5Y6/1)シルト、砂含む、マンガンを多量、やや硬質・旧耕作土
2-4 にぶい黄色(2.5Y6/3)細砂・アゼ
3 灰黄色(2.5Y7/2)シルト、砂含む部位あり、やや硬質</p> | <p>57-2トレンチ
1 盛土
2-1 灰色(N4/0)細砂～シルト・旧耕作土
2-2 オリーブ灰色(2.5Y6/1)シルト・旧耕作土(グライ化土層)
2-3 明オリーブ灰色(2.5Y7/1)シルト～細砂、マンガンを多量(グライ化土層)
4-1 明黄褐色(10YR6/6)シルト、砂・鉄分多量
4-2 黄灰色(2.5Y6/1)細砂(下位粗い)やや粘性あり、軟質、湧水あり</p> <p>58トレンチ
4-1 明黄褐色(10YR6/6)シルト、砂含む、鉄分多量、マンガンを少量、やや硬質
4-2 にぶい黄褐色(10YR7/2)シルト、鉄分・マンガンを中量
4-3 黄灰色(2.5Y6/1)細砂、やや粘性あり、軟質、湧水あり
遺構埋土
A 黄灰色(5BG5/1)粗砂・堆砂
B 灰白色(10YR7/1)シルト・杭跡</p> |
|---|--|

トレンチ平面図・断面図 S=1/100

<調査の所見>

第3次調査のうち、調査地点6の43～49トレンチでは、すべてで遺構を確認した。西半の43～45トレンチ周辺では4層が堆積し、標高2.3m付近で遺構が検出される。中央付近に位置する47トレンチも同様の堆積状況であるが、4a層上面は2.1mとやや標高を下げる。東側に位置する46、48、49トレンチでは、西半でみられた4層の堆積はなくその下の5層上面は標高1.7～1.8mまで落ち込み、この面で溝状遺構が検出される。

このように、調査区西半は標高が高く、建物を構成する可能性がある柱穴なども認められることから日常生活の場として利用された一方、東半は地形が落ち込み、南北方向に溝が掘削される環境にあったと考えられる。

調査地点1では、埋蔵文化財の展開は確認できなかった。2次調査で実施した24～30トレンチ以南、51トレンチ以北では埋蔵文化財の展開は確認できず、谷状地形を形成すると推定される。

調査地点3では、平成21年度文化財センター調査区1の北端から徐々に北西方向に標高を下げ、51トレンチ付近で落ち込む状況を確認することができた。この落ち込みの護岸と考えられる施設は人為的な土木工事によるもので、埋土上面から出土した遺存状態の良好な甕から古墳時代初頭以前に設置されたものと判断できる。52トレンチで検出した遺構の時期については確認できなかったが、51トレンチ及び文化財センター調査区1のベース土標高から見て、連続する遺構面と考えるのが自然である。

以上の通り、第3次調査の対象とした調査地点6及び調査地点3については、埋蔵文化財が展開する範囲と推定されることから、湊神前線及び松島本渡線道路改良事業の実施に際しては、事前に記録保存目的の本発掘調査が必要と判断した。一方調査地点1付近については、50トレンチ付近及び27、28トレンチまでの間を慎重工事とするのが適当と判断した。

第4次調査では、53トレンチの4層上面で溝状遺構を検出したが、それ以外に明瞭な遺構はない。また54トレンチでは、3層から多量の遺物が出土したものの、遺構の検出には至っておらず、53トレンチとの土層対応も確認できなかった。54トレンチ第3層についても、落ち込みに堆積する自然堆積層である可能性もあるが、現状の調査成果では多量の遺物が出土する点や3-4層の堆積に至る過程を十分把握できていない。

以上のことから、第4次調査対象範囲については、第5次調査成果で地形及び埋蔵文化財の展開状況を把握した上で、埋蔵文化財の取扱いについて評価することとした。

第5次調査では、57-2トレンチでピット3基及び杭跡、55トレンチでピット1基及び杭跡を検出した以外遺構の分布は認められなかった。

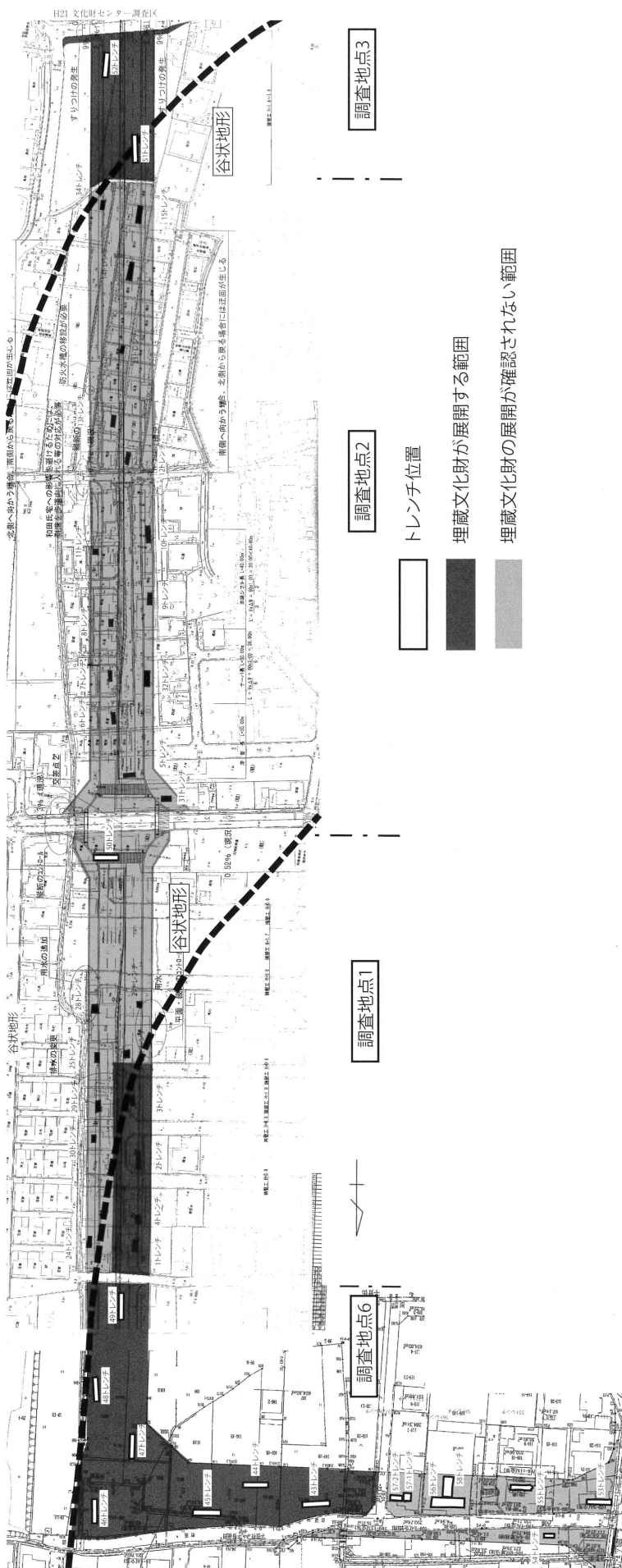
調査地周辺で過去に実施された調査例を確認すると、第3次調査43トレンチ付近では埋蔵文化財の展開が確認されている。この他和歌山市教育委員会の調査成果として、①54トレンチ北隣の敷地での確認調査、②57-2トレンチ北側での工事立会、③57-2持ち込み頭トレンチ南東側での工事立会がある。①の調査では堅穴建物等の遺構が検出された。ただし、敷地南端では遺構は検出されず標高を南に向かって下げることから、54トレンチで検出した落ち込み部につながるものと考えられる。②③の工事立会同様の谷状の落ち込み部で、この堆積土から遺物の出土が認められている。

また、遺構検出面の標高を比較すると、東から44トレンチ2.4m、43トレンチ2.3m、57-1,2トレンチ2.2～2.3m、56トレンチ2.2m、58トレンチ2.1m、55トレンチ2.1m、53トレンチ2.1m

であり、西に向かい標高を徐々に下げる状況が確認された。

いずれも断片的な調査であるため資料不足は否めないが、以上を総合的に評価して当時の地形復元を試みると、現有道路上に概ね沿うように東北東-西南西方向の谷状地形が延びており、その両側に遺跡が展開するものと推定される。谷状地形の南側については、遺跡の展開は57トレンチ付近までであり、これ以西は谷状地形により近づくためか標高も低くなり遺構の展開は極端に希薄になる。また、54トレンチでの多量の遺物の出土は遺構に伴うものではなく、北側に近接する居住域から谷に転落したものと考えるのが妥当である。

このことから、第4次、第5次調査対象範囲のうち、現有道路以北の当該工事対象地については、遺物の出土は認められるものの谷状地形に該当するため、慎重工事の取扱いが適切と判断した。また、現有道路以南の当該工事対象地のうち、56、58トレンチ以西についても、杭跡等わずかな遺構は検出される可能性はあるものの、極めて希薄であることから、慎重工事の取扱いが適切と判断した。一方57トレンチ付近については、東から連続して埋蔵文化財が展開する公算が高いため、記録保存目的の本発掘調査が必要と判断した。



調査位置図及び埋蔵文化財取扱い図 S=1/2,500

9 神前遺跡周辺

(調査件名： -)

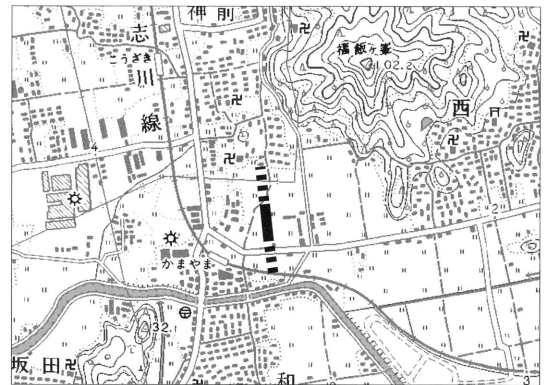
種 別：試掘調査

遺 構：溝、土坑

所在地：和歌山市神前地内

遺 物：土師器、石器

＜調査の経緯＞ 平成22年度に和歌山橋本線道路改良事業に伴い、神前遺跡の発掘調査を文化財センターが実施したところ、南へ向かうほど遺構密度は減少傾向にあるものの、調査区の南端部（埋蔵文化財包蔵地の南端部とほぼ一致）の6区でも弥生時代の溝や中世の掘立柱建物跡が検出された。また、遺構密度は低いものの、調査区南端付近の古墳時代の溝からは金銅製の鈴や遺存状況の良い土器が出土するなど、本発掘調査により神前遺跡の範囲がさらに南へ広がる可能性が考えられた。

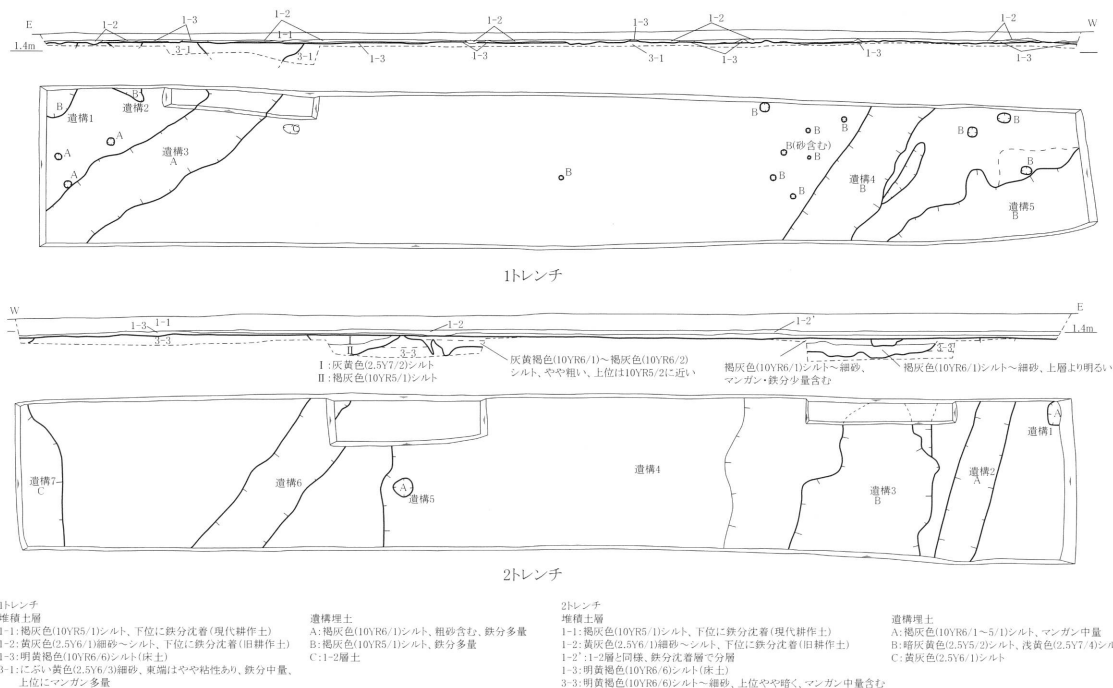


遺跡位置図

文化財保護法第97条ならびに第184条の規定により、工事等により遺跡が発見された場合は現状を変更することなく和歌山県教育委員会に通知する必要がある、さらに必要と認められる場合は調査、保存の協議が必要となる。この場合、工事等が中断することとなる可能性が生じることから、このような事態を回避し、事業実施と埋蔵文化財の保護に係る調整の円滑化を図るため、遺跡の展開範囲等を確認することを目的とした試掘調査が必要との判断に至った。

和歌山県教育委員会では、文化財保護法第99条の規定に基づき、事業者あてに試掘調査に係る依頼をし、承諾を得て、生涯学習局文化遺産課が試掘調査を実施することとなった。

＜調査の成果＞ 調査対象地は、神前遺跡の南隣に所在し、和田川によって形成された沖積地に位置する。用地買収前までは、水田及び畑地として利用されていた。



トレンチ平面図・断面図 S=1/100

トレンチ配置 道路改良工事対象範囲に1～5トレンチ（3トレンチは3-1と3-2、4トレンチは4-1と4-2に分割）を設定した（70ページ調査位置図）。

基本土層 3層に大別し、各大別層については枝番で細分した。

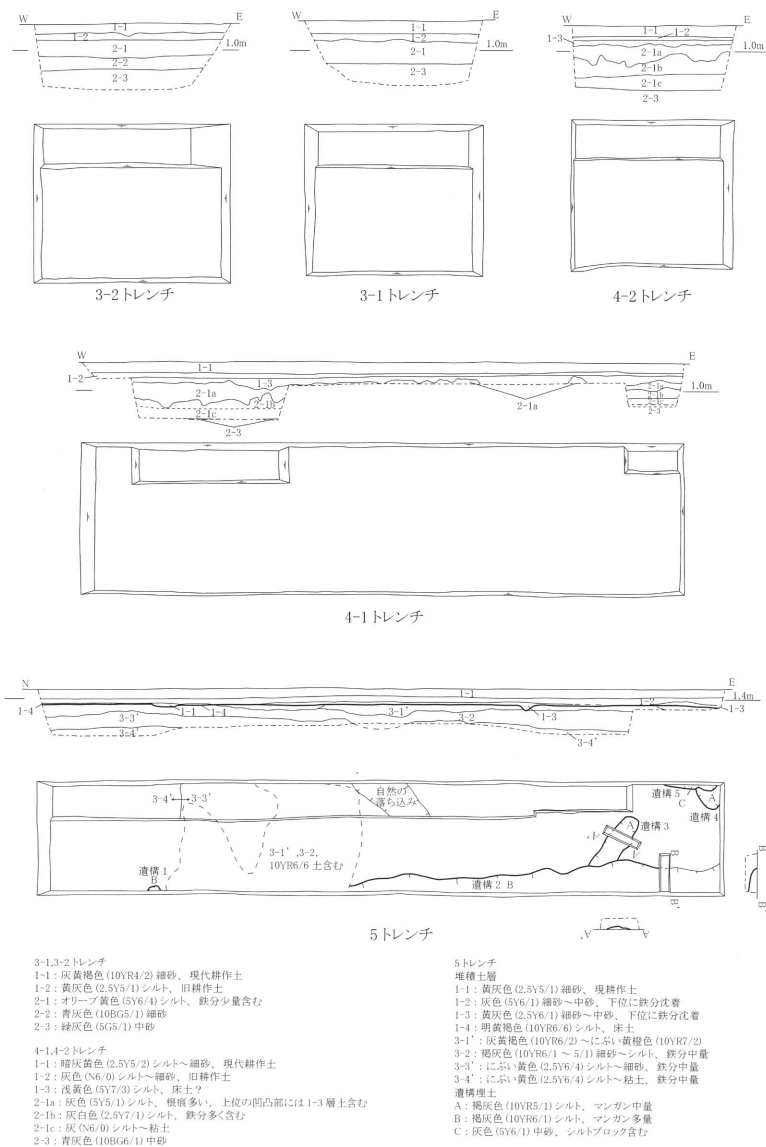
第1層：近現代の耕作土。床土を含め最大4層に細分される。第2層：灰～青灰色の細砂～シルトで、湿地あるいは流水環境での水性堆積土。第3層：にぶい黄～明黄褐色の細砂～シルトで、遺物を含まない自然堆積土。ベース土と考えられる。

1トレンチ 調査対象地北半に設定した幅2.0m×長13.9mのトレンチである。現地表面の標高は1.6～1.7mである。3-1層上面で精査し、溝状遺構3条及び土坑2基と溝状遺構周辺に杭跡を検出した。検出面の標高は1.5mである。溝状遺構は北東-南西方向に掘削されており、文化財センターの調査区で検出された方向と概ね一致する。遺構4からはサヌカイト片が出土した。

2トレンチ 調査対象地北半に設定した幅2.1m×長13.9mのトレンチである。現地表面の標高は1.6～1.7mである。ベース土は1トレンチと若干異なり明黄褐色を呈する。3-3層上面で精査し、溝状遺構2基及び土坑2基等を検出した。検出面の標高は1トレンチよりやや下がり、1.3～1.4mである。遺構4の埋土

は褐灰色のシルト又は砂質土で他の黄褐色系のベース土と異なるため落ち込み状の遺構と考えたが、ベース土との境界は明瞭でなく遺物も出土しなかったことから、5トレンチで検出した自然堆積層（3-2層）の可能性もある。

3トレンチ 調査対象地中央付近東側に3-1トレンチを、西側に3-2トレンチを設定した。3-1トレンチは幅2.0m×長2.4m、3-2トレンチは幅2.1m×長2.6mである。現地表面の標高は1.3～1.4mで西側が若干低い。旧耕作土の下は、上位からオリブ黄色のシルト（2-1層）、青灰色の細砂（2-2層）、緑灰色の中砂（2-3層）が堆積し、標高0.8m付近で湧水がある。3-1トレンチでは2-2層の堆積は認められない。2-1層上面の標高は1.1m前後である。遺構遺物とも検出されなかった。



トレンチ平面図・断面図 S=1/100

4 トレンチ 調査対象地南半東側に4-1 トレンチを、西側に4-2 トレンチを設定した。4-1 トレンチは幅 2.0m × 長 8.0m、4-2 トレンチは幅 2.0m × 長 2.2m である。現地表面の標高は 1.3 ~ 1.4 m で西側が若干低い。旧耕作土の下は、上位から根痕を含む灰色のシルト (2-1a 層)、灰白色のシルト (2-1b 層)、灰色のシルト~粘土 (2-1c 層)、青灰色の中砂 (2-3 層) が堆積し、標高 0.6m 付近で湧水がある。2 層上面の標高は 1.1m 前後である。遺構遺物とも検出されなかった。

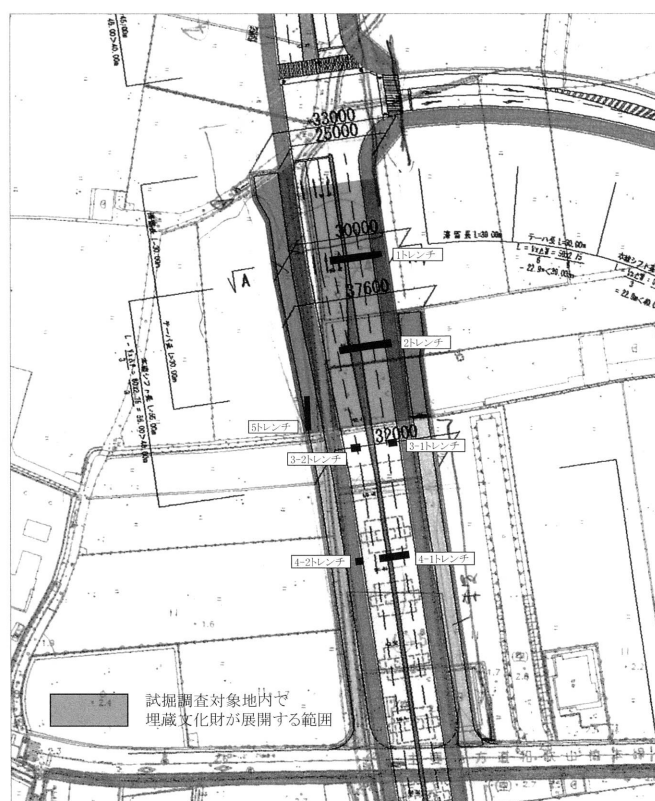
5 トレンチ 2、3 トレンチの西側に設定した幅 1.5m × 長 9.1m のトレンチである。現地表面の標高は 1.5 m である。旧耕作土の下は、上位から灰黄褐色系のシルト (3-1' 層)、褐灰色の細砂~シルト (3-2 層)、にぶい黄色のシルト~細砂 (3-3' 層)、にぶい黄色のシルト~粘土 (3-4' 層) が堆積する。3-1' 層上面で精査し、溝状遺構と土坑等を検出した。検出面の標高は 2 トレンチよりやや下がり 1.3m である。

また、当初 3-2 層は褐灰色を呈することから遺物包含層の可能性も考えられたため、3-1' 層上面で遺構が検出されなかった地点について部分的に 3-2 層を除去し、下面遺構の有無を確認した。トレンチ中央付近で溝状の凹みを検出したが、3-2 層土が埋土であり 3-2 層も含め遺物を全く含まないことから自然堆積層と判断した。

<調査の所見> 上記のとおり、1、2、5 トレンチで遺構を検出し、3、4 トレンチでは遺構・遺物とも検出されなかった。調査対象地の地形を見ると、第 3 層上面の標高は南西方向に下がっており、標高 1.2m 程度以上の地点では比較的安定した土壌 (第 3 層) が広がることが確認された。一方これより標高の低い地点では、青灰色の砂土や灰色の粘土のグライ化土壌 (第 2 層) が堆積する。

以上のことから、比較的安定した第 3 層が広がると推定される範囲には埋蔵文化財が展開し(上図参照)、この南側の第 2 層が堆積する範囲については、標高も低く水成堆積層が広がることから埋蔵文化財が展開する可能性は極めて低いと判断される。このため、埋蔵文化財の展開する範囲については記録保存のための本発掘調査が必要と判断した。

なお、今回確認した埋蔵文化財は、地形及び溝状遺構の形態から神前遺跡と一連のものであり、神前遺跡の南端がこれまでの認識よりさらに南側に広がることが確認されたため、和歌山県文化財保護条例第 17 条の規定に基づき、和歌山市教育委員会と協議の上、神前遺跡の範囲を拡大した (変更範囲については 3 ページ参照)。



調査位置図及び埋蔵文化財展開図 S=1/2,000

10 和歌山城跡

(調査件名：10 - 94 - 04)

種 別：工事立会

所在地：和歌山市二番丁1番地

遺 構：礎石、溝、柱穴、土坑

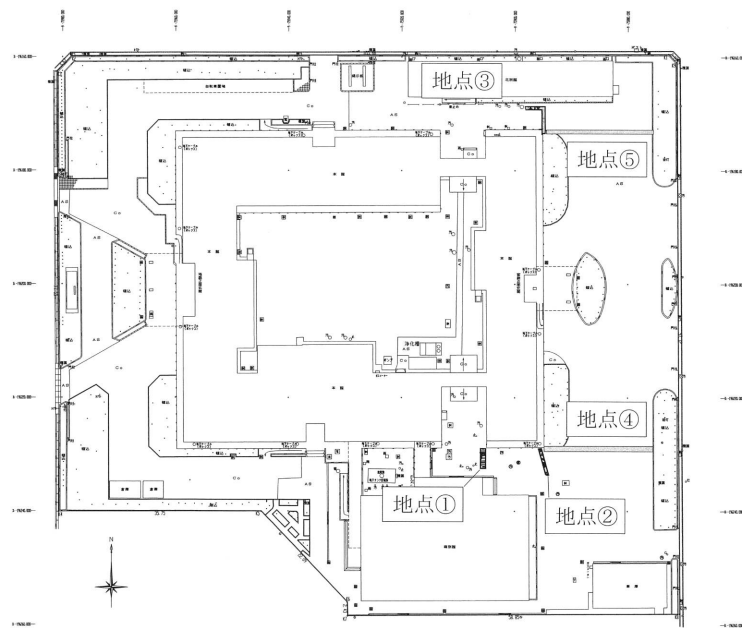
遺 物：陶磁器、瓦等

〈調査の経緯〉 和歌山地簡裁判所仮庁舎建築に伴い、工事立会を実施した。なお、工事立会は既往の調査結果から第1遺構面の保存に影響が及ぶ可能性のある標高3.3m以下に掘削が及ぶ工事を立会対象とした。その結果、配管工事の5地点の立会を実施した。



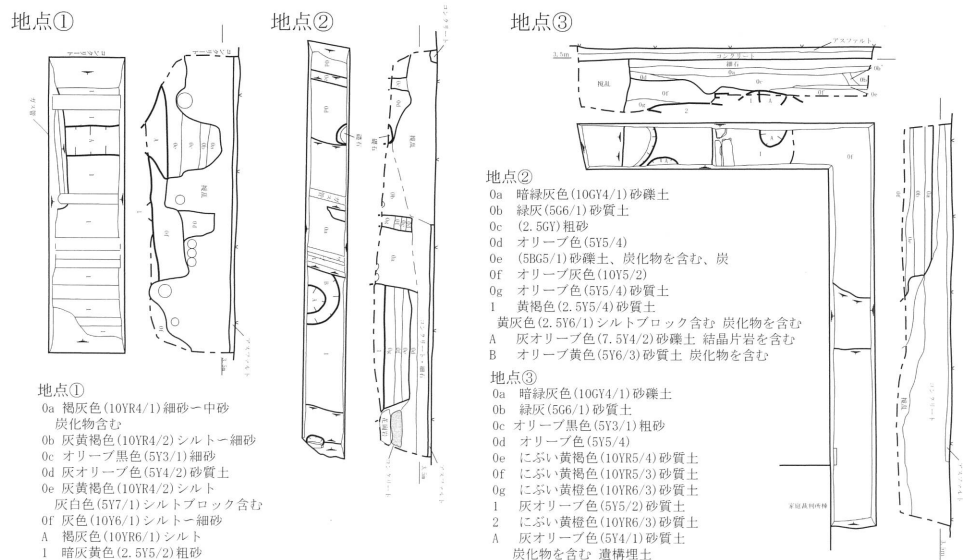
遺跡位置図

〈既往の調査〉 和歌山地簡裁判所南別館建築に伴う発掘調査では、中・近世の遺構面計5面を検出した。(財団法人和歌山県文化財センター2008『和歌山城跡-和歌山地方・家庭裁判所増築工事に伴う発掘調査報告書-』)。また、現庁舎中庭でも確認調査を実施し、5つの遺構面を検出した(和歌山県教育委員会2011『和歌山県埋蔵文化財年報-平成21年度-』)。



調査区位置図 S=1/1500

〈調査の成果〉 地点①では標高3.0mの1層上面で、溝1条を検出した。地点②でも標高3.0mの1層上面で、柱穴と礎石を検出した。地点③でも標高3.0mで1層を検出し、土坑のほか結晶片岩の板石敷設する遺構を検出した。地点④では標高3.2mで石列を検出した。地点⑤は標高3.2mまで掘削したものの現代盛土内に収まった。



立会箇所平面・土層図 S=1/100

立会調査の結果、既往の調査同様、攪乱が著しいものの、標高3.0m付近に近世末～近代の第1遺構面が遺存することを確認した。

11 下佐々Ⅲ遺跡

(調査件名：10 - 93 - 154)

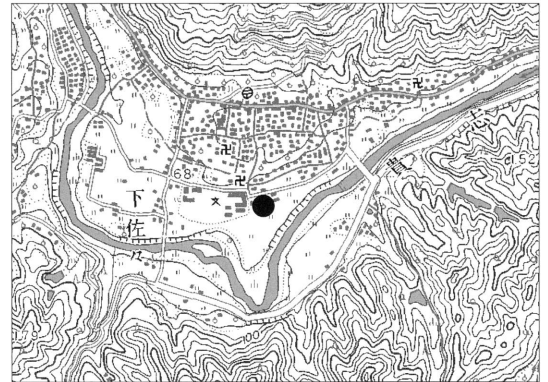
種 別：工事立会

遺 構：土坑、溝、礎石

所在地：海草郡紀美野町下佐々唐戸瀬 1018 番 5

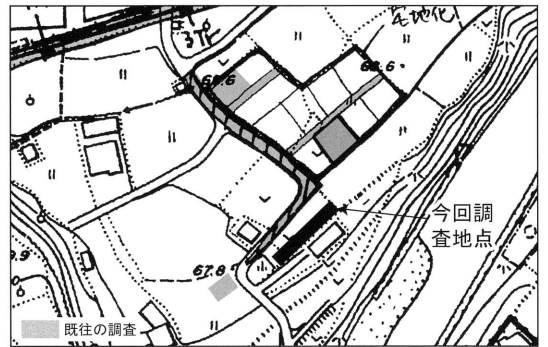
遺 物：土師器、瓦器、石器

＜調査の経緯＞ コンクリート擁壁への改良工事に伴い工事立会を実施した。



遺跡位置図

＜調査の成果＞ 基本土層 第1層～第4層が堆積。第3層は、南東部、南西部に厚く堆積し、第4層は南東方向に落ち込み、南西方向に緩やかに傾斜堆積する。

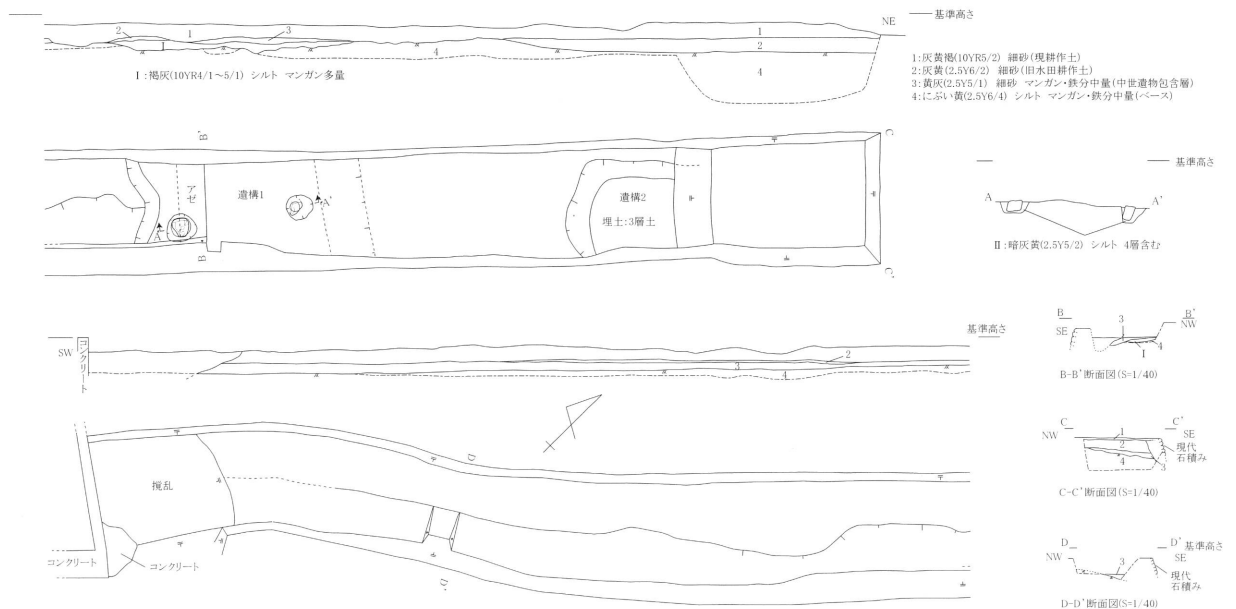


トレンチ位置図

遺構検出状況 第4層上面で遺構検出をおこない、調査区中央付近で南東方向に延びる浅い溝状遺構(遺構1)と北東端で土坑(遺構2)を検出した。土坑については地山の凹部に第3層が堆積した可能性も考えられる。

浅い溝状遺構は第3層に比べやや暗いI層が堆積し、この層からは瓦器片等中世の遺物に加えサヌカイト製石鏃や剥片が出土した。この底で2基の礎石を検出した。礎石間隔は約1.6mである。

＜調査の所見＞ 遺構検出面もほぼ現状の地形通り南東方向に落ち込んでおり、今回の調査地点が北側に広がる平坦面の南東端に位置することが判明した。過去の調査では、この平坦面で縄文時代の土坑や中世の掘立柱建物が検出されている。今回の調査地点は地山面が南東方向へ落ち込みはじめる位置に立地していることから、検出された礎石は、住居等の建物よりは門柱の痕跡等出入口に関連する施設を想定する方が適当かもしれない。



遺構平面図・断面図 S=1/100

12 東野遺跡

種別：確認調査

所在地：海草郡紀美野町東野字森坪 40-6

〈調査の経緯〉 個人住宅建設工事に先立ち、事前に確認調査を実施した。

〈調査の成果〉 土壌改良杭がBM-2mまでの濃密に打設される範囲を中心として、1.5m×1.9mの1トレンチ及び1m×1.8mの2つのトレンチを設定して、調査を実施した。

基本層序 1層は現代耕作土、2層は土師器細片を含む明黄褐色砂礫土、3層は結晶片岩を主体とする灰白色砂礫土、4層は黒褐色シルト質土である。4層には、有機物及び棧瓦を包含することから、現代造成土とみられる。

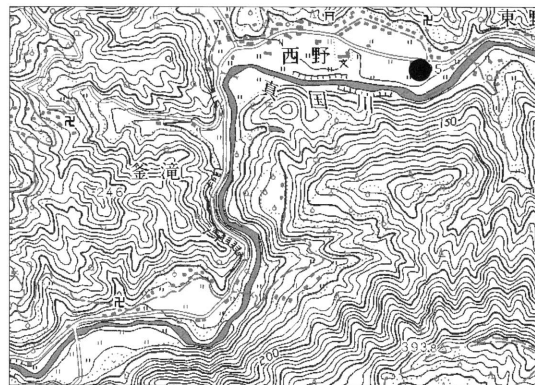
1・2トレンチともに、1～4層の順次堆積することを確認したものの、3層掘削中の湧水が著しかったため、4層の詳細は確認できなかった。ただし、施工深度までは4層である現代造成土しか確認出来なかった。

〈調査の所見〉 調査対象地は、真国川右岸の河岸段丘上に位置する圃場であることから、従前に造成工事が実施されていることは予想していなかったが、今回の工事計画深度は現代造成土である4層までしか確認できなかった。このため、今回の届出に伴う土木工事では、埋蔵文化財への影響はないため、慎重工事の取扱いが適当と判断した。

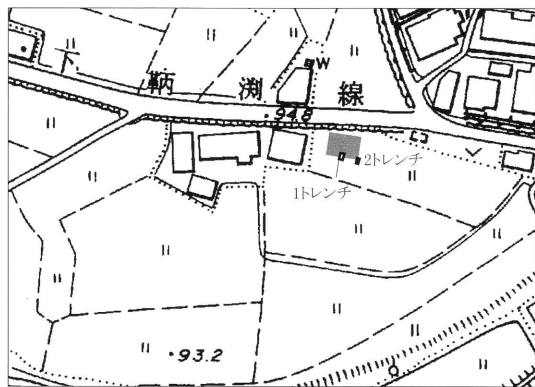
(調査件名：10-93-340)

遺構：なし

遺物：なし



遺跡位置図



調査位置図



- 1 灰黄色 (2.5Y7/2) シルト質土 (耕作土)
- 2 明黄褐色 (10YR6/6) 砂礫土
- 3 褐灰色 (10YR4/1) 砂礫土 10% 含む、遺物出土
- 4 灰白色 (5Y7/2) 礫 (結晶片岩)
- 5 黒褐色 (2.5Y3/1) シルト質土
- 有機物・棧瓦含む

トレンチ土層図 S=1/100

13 蓮花寺遺跡

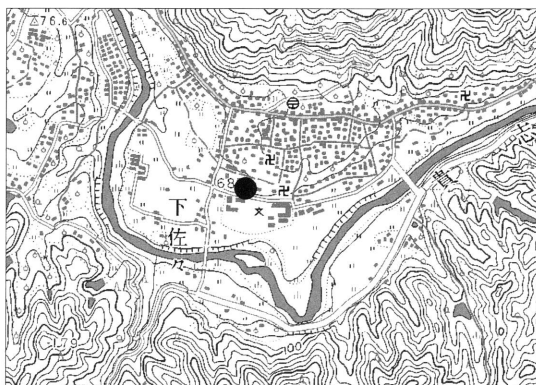
種別：工事立会

所在地：海草郡紀美野町下佐々字中通り 631、629-1

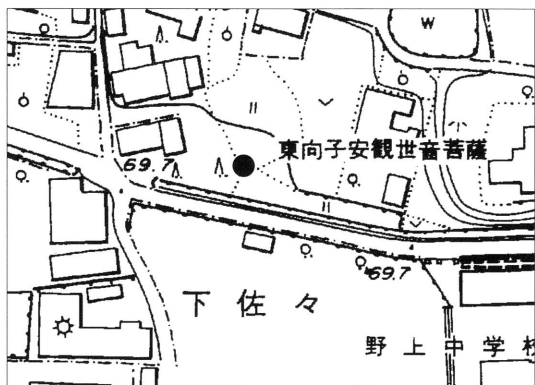
(調査件名：10-93-108)

遺構：なし

遺物：なし



遺跡位置図



調査位置図

14 和田Ⅱ遺跡

種 別：試掘確認調査

所在地：日高郡美浜町和田 1203

＜調査の経緯＞ 県道御坊由良線道路改良工事に先立ち、試掘確認調査を実施した。

＜調査の成果＞ 県道御坊由良線は和田Ⅱ遺跡を南北に縦断する道路で、約 160 m の区間が包蔵地内に該当することから、30 m 前後の間隔でトレンチを設定した。

しかしながら、調査の進展により埋蔵文化財が遺存する範囲が南側に展開すると推測されたため、包蔵地範囲外にも 2 つのトレンチを設定した。

基本層序 確認調査依頼者によりアスファルト又はコンクリートとその路盤の砂利のほか、1層：表土、2層：近世以降の堆積土、3層：褐色系土壌で遺物包含層、4層：粗砂又は砂礫層で地山とみられる、4つの層に大別した。

1 トレンチ 現 GL-0.5m の標高 5.2m で 4 層を検出したものの、遺構は検出されなかったことから、この付近に埋蔵文化財は展開しないと考えられる。

遺物は、3層上面から掘削された攪乱埋土から近世瓦及び土師器が出土したため、2層が近世以降の堆積土と判断した。

2 トレンチ 現 GL-0.5m の標高 6.1m で 4 層を検出し、その上面でピット・土坑・溝を検出した。

出土遺物は、3層から古墳時代中期の須恵器甕のほか、土師器片の出土が認められた。

3 トレンチ 現 GL-0.2～0.5m の標高 7.4m 前後で 4 層を検出した。4層はその上面がトレンチ幅 5m の間に約 30cm 程度上昇してことから、北から南に傾斜して標高が高くなることが観察される。

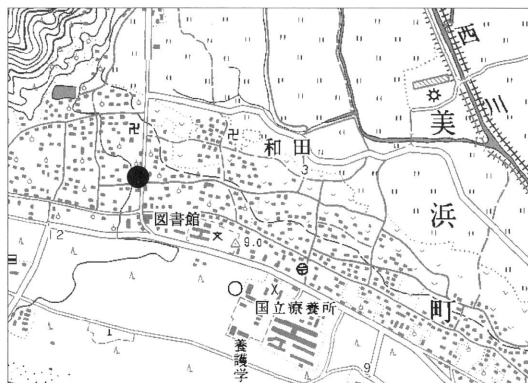
4層上面では溝・土坑を検出し、3層からは土師器壺が出土した。

4 トレンチ 和田Ⅱ遺跡範囲外にあたる包蔵地範囲南側隣接地に設定したトレンチである。現 GL-0.5m の標高 8.6m で 4 層を検出した。4層上面では、柱穴・土坑・ピット等を検出した。なお、3層は 1～3 トレンチとは異なり、微細な土師器片を多量に包含し

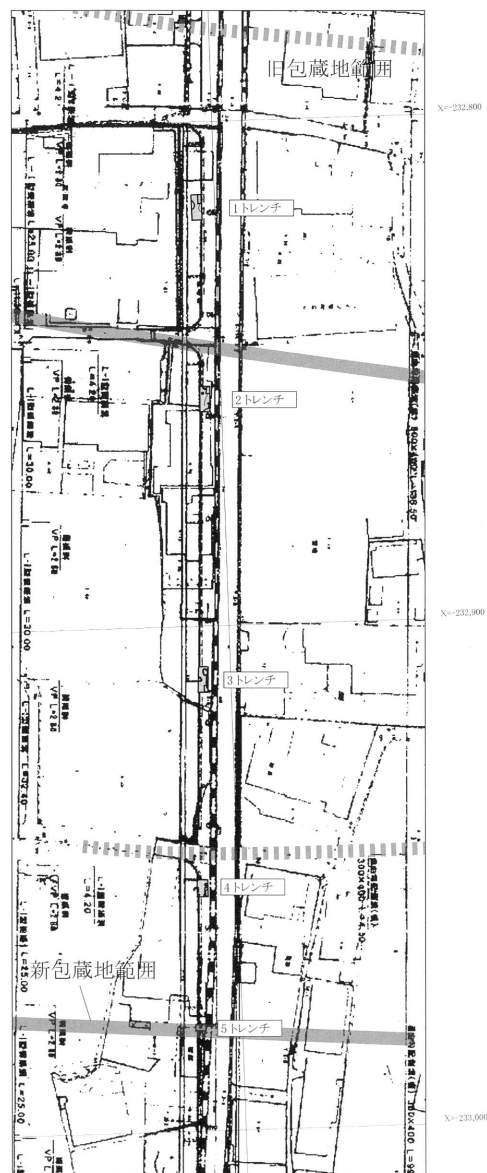
(調査件名：07 - 94 - 9)

遺 構：溝、土坑、柱穴

遺 物：土師器、須恵器、土錘、製塩土器



遺跡位置図



調査区配置図 S=1/1,500

ており濃密な遺物包含層とみられる。

出土遺物は3層から土師器のほか製塩土器・土錘などが出土した。遺構検出状況及び遺物包含層の状況から、和田Ⅱ遺跡がより南側に拡張するものと推定された。なお、トレンチ東壁では3層に噴砂の痕跡が確認できた。

5 トレンチ 4 トレンチで包蔵地範囲外にも和田Ⅱ遺跡が南側に展開することが判明したため、事業者の承諾を得て、包蔵地の範囲から約30m南側の位置にグリッド上に設定したトレンチである。

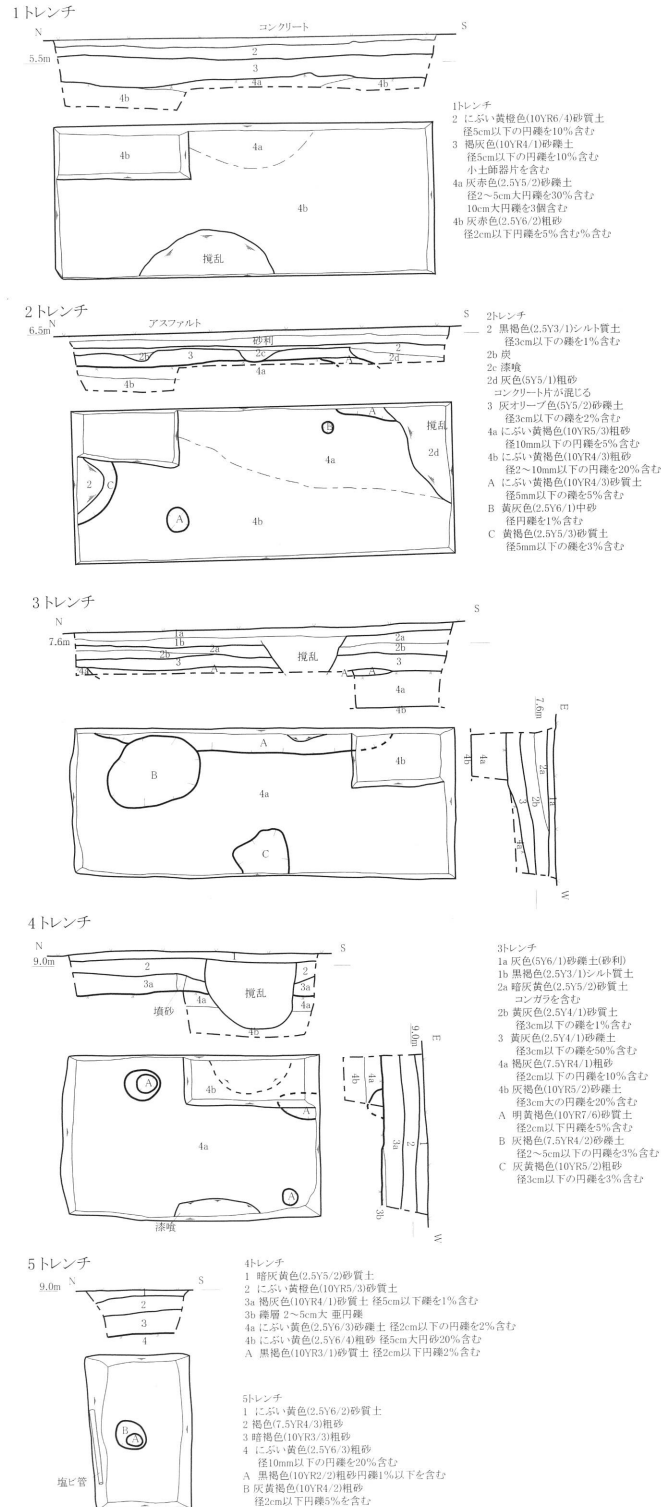
現GL-0.6mの標高8.4mで4層を検出した。4層上面では柱穴を検出した。3層では、古墳時代前期の甕口縁部が出土したものの、4トレンチほど濃密な遺物包含層とは観察できない。

<調査の所見> 1トレンチでは遺構は検出できなかったが、2～5トレンチで遺構が検出された。

4層の地山の標高を比較すると、1トレンチでは5m付近であるが、遺構が検出され、濃密な遺物包含層が確認された4トレンチでは標高8.5mを測る。このことから、周辺地より標高がやや高い範囲を中心に、古墳時代の集落域として活用されていたと推定され、その範囲が埋蔵文化財包蔵地と認定する必要があると考えられる。その範囲は、北端が遺構検出状況から1・2トレンチの間、南端は遺物包含層の状況から5トレンチ付近が適切と考えられる。

そのため、確認調査終了後、美浜町教育委員会と協議して、埋蔵文化財包蔵地範囲を変更した。

また、2トレンチ北側から5トレンチまでの間は、埋蔵文化財が展開することが確認されたことから、道路改良工事に伴い記録保存目的の本発掘調査が必要であると判断した。



トレンチ平面・土層図 S=1/100

15 阿尾遺跡

(調査件名：10 - 93 - 115)

種 別：確認調査

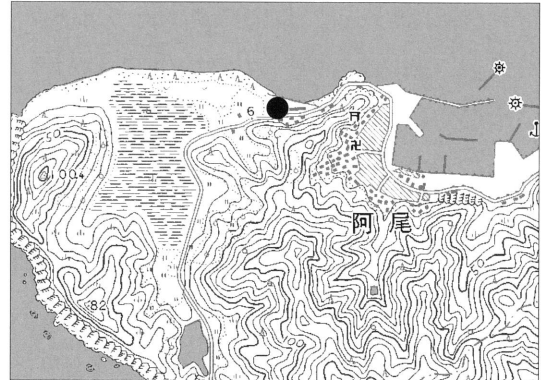
遺 構：なし

所在地：日高郡日高町大字阿尾字洲野4番1他

遺 物：なし

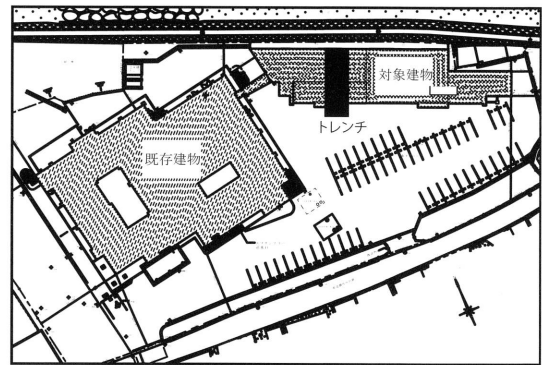
<調査の経緯> 特別養護老人ホーム増築工事に伴い確認調査を実施した。

<調査の成果> 阿尾遺跡は、日高町馳出の鼻の付け根部分の北側に海を見下ろす崖上にあり、今回の調査地点は遺跡の東端部に位置する。特別養護老人ホーム建設以前は小学校として利用されていた。



遺跡位置図

現況は最大高さ約2.5mの石積み(上面雑木林)及び特別養護老人ホームの駐車場である。建設予定地に南北17mのトレンチを1箇所設定した。

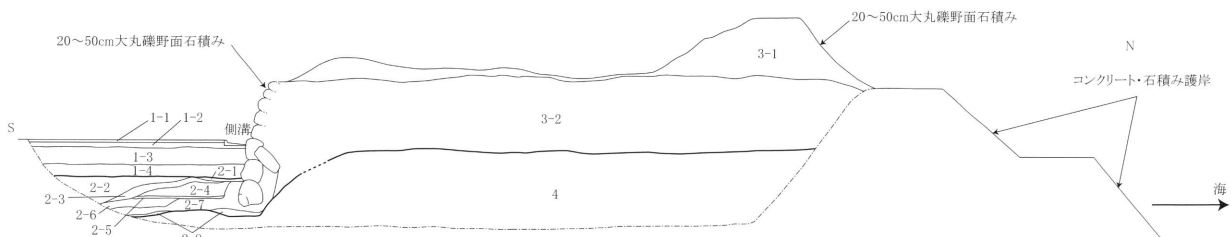


調査位置図

基本土層 第1層：平成15年度特別養護老人ホーム建設時の盛土及びアスファルト。第2層：小学校建設時の盛土。第3層：石積み部盛土層。第4層：砂礫層

調査内容 石積み部最上面から工事掘削深度まで約4.5mを掘削した。第2層及び第3層にはコンクリート片等が含まれており、近現代に盛られた土層である。第2層は石積みの基底石を設置した土層との連続性から、第3層と同時に造られた可能性が高い。また、第3-2層上面は海側北端のコンクリート護岸上面と標高がほぼ一致し、第3-2層がコンクリート護岸裏込めにつながることから、これらも同時期の施工と考えられる。第4層については、遺物の出土もなく時期の比定はできないが、遺跡が展開することを示す資料は得られなかった。ただ、この土層についても上面が2段目の護岸上面とほぼ同レベルであることから、第2～4層が同時に盛られた可能性も十分考えられる。

<調査の所見> 上記のとおり、少なくとも工事掘削深度内で埋蔵文化財が展開する可能性は低いことから、慎重工事の措置とすることが適当と判断した。



- 1-1:アスファルト
- 1-2:砕石
- 1-3:暗灰黄(2.5Y5/2) 細砂
- 1-4:暗灰黄(2.5Y4/2) 細砂、粗砂含む ~10cm大丸礫中量
- 2-1:2.5Y6/6(2.5Y6/6) 山土
- 2-2:2.5Y6/6(2.5Y6/6) 山土 2-1よりやや濃い
- 2-3:暗灰黄(2.5Y4/2) 細砂、粗砂含む ~10cm大丸礫多量
- 2-4:暗灰黄(2.5Y5/2) 細砂、粗砂含む やや硬
- 2-5:にぶい黄(2.5Y6/4) 山土 硬
- 2-6:オリブ褐(2.5Y4/3) 細砂~シルト やや硬
- 2-7:黒褐(10YR3/2) 細砂、粗砂含む ~3cm大丸礫多量
- 2-8:黒褐(10YR3/2) 細砂、粗砂含む ~3cm、20~30cm大丸礫多量
- アスファルト・コンクリート含む
- 3-1:3~5cm大丸礫層 10cm大丸礫も含む
- 3-2:30~40cm大丸礫層 5~10cm大丸礫含む ガラス、ビニール含む
- 4:にぶい黄褐(10YR4/3) 細砂、粗砂含む 50cm大前後の丸礫多量

トレンチ土層断面図 S=1/160

16 蛭田坪遺跡

種 別：工事立会

所在地：御坊市湯川町小松原地内

遺 構：土坑

遺 物：弥生土器

＜調査の経緯＞ 県道江川小松原線道路改良事業に伴い、歩道の改修が計画されたため工事立会を実施した。

＜既往の調査＞ 県道江川小松原線や御坊駅前広場の改良工事等やその周辺の民間開発に伴い、財団法人和歌山県文化財センター（現公益財団法人和歌山県文化財センター）、御坊市教育委員会及び御坊市遺跡調査会等により、計15次以上にわたる発掘調査が行われている。その結果、弥生時代中期を中心とする集落域は、今回の工事立会対象地よりも約300m東側を中心に広がり、その西側に墓域が展開すると想定されており、立会対象地は集落域の縁辺に位置すると想定される（財団法人和歌山県文化財センター2010『蛭田坪遺跡 - 江川小松原道路改良事業に伴う発掘調査報告書 -』）。



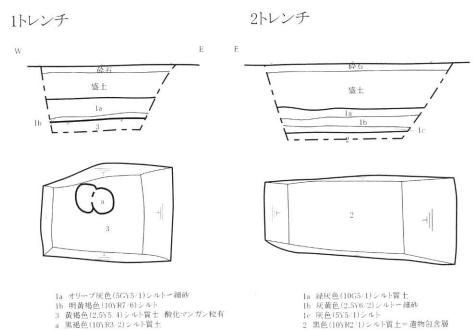
遺跡位置図

＜調査の成果＞ 工事立会は、幅1m前後、長1.7m～2.5mのトレンチ2箇所について、工事施工深度のGL-1mまでの深度を機械により掘削を行った。

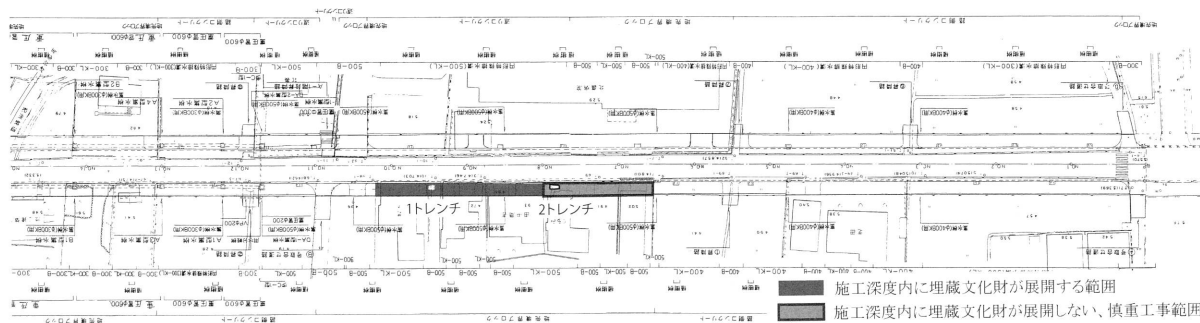
1トレンチでは、旧耕作土（1層）直下のGL-0.7mでベース土の3層を検出した。3層上面で重複する土坑2基を検出した。土坑は掘削していないが、後述する2トレンチで検出した2層と同様の埋土（a層）であることから、弥生時代に遡る公算が高い。

2トレンチでは、1層下で弥生時代土器細片を包含する遺物包含層（2層）が堆積し、1トレンチで検出した3層は掘削深度内では確認出来ず、3層は傾斜し低くなるものと推測される。

＜調査の所見＞ 1トレンチ周辺では、施工深度内に埋蔵文化財が展開する公算が高いことが確認された。そのため、工事立会の取扱いの予定であったが、事業主体の和歌山県と協議し、1トレンチ西側から2トレンチ西側までの長約40mの範囲について、記録保存目的の本発掘調査を実施することとした。



調査区位置図



調査区配置図

17 上城城跡・上城遺跡

(調査件名：10-93-264)

種別：確認調査・本発掘調査

所在地：日高郡みなべ町東吉田 411-6

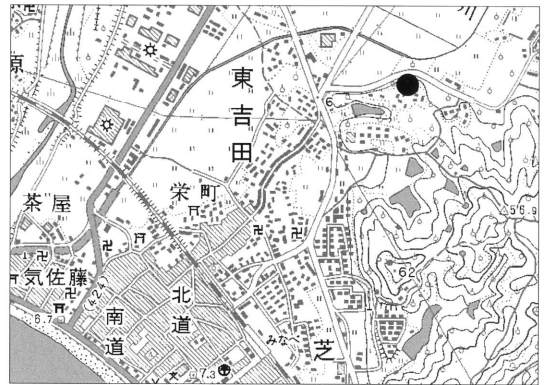
遺構：溝・土坑

遺物：サヌカイト剥片・土師器

＜調査の経緯＞ 店舗付き住宅建設工事が計画されたため、事前の確認調査に着手したが、調査の進展により、調査途中から記録保存目的の本発掘調査に変更した。

＜調査の成果＞ 工事により削平される丘陵斜面部にトレンチを設定した。基本層序は、1層：果樹園土壌、2層：遺物を包含する黄灰色～灰色砂質土、3層：1トレンチ斜面下部で検出した崩土、4層：地山である。1トレンチでは現GL-5～40cmで4層を検出したが、遺構・遺物は確認されなかった。2トレンチは1トレンチにの北側に平行して調査を開始した。斜面上段部で土坑を検出したため、順次拡張し、本発掘調査を実施した。2トレンチではGL-20cmで検出した4層上面で狭量な幅の溝3条、幅広な溝1条、土坑8基、ピットを検出したものの、いずれの遺構も深度10cm程度と浅く、削平されていたとみられる。遺構出土遺物はなく、2層で土師器とサヌカイト剥片を出土したにとどまり、検出遺構の帰属時期は不明である。

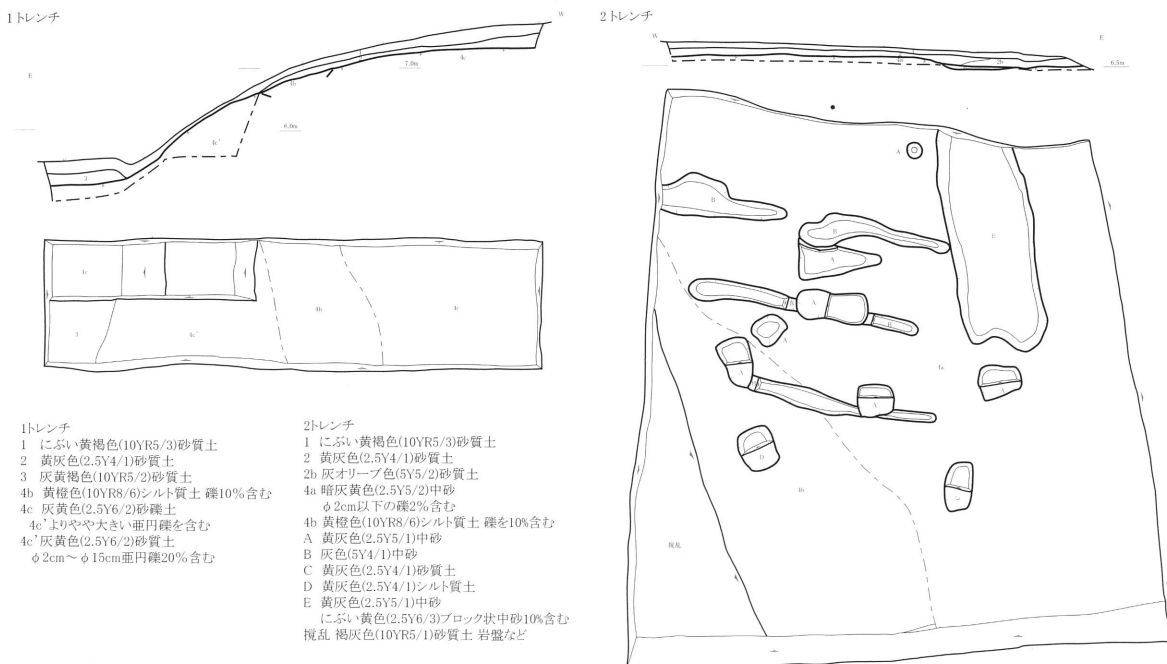
＜調査の所見＞ 埋蔵文化財が遺存する範囲約60㎡の削平を免れた時期不明の遺構の記録保存を実施した。



遺跡位置図



調査区位置図



トレンチ平面・土層図 S=1/100

18 初山城跡・楠本城跡

(調査件名：09 - 94 - 7)

種 別：分布調査

所在地：田辺市下万呂字片山地内

遺 構：なし

遺 物：なし

＜調査の経緯＞ 県道上富田南部線道路改良工事の計画の一部が初山城跡及び楠本城跡に該当するため、事前に分布調査を実施した。

＜調査の成果＞ 初山城跡は丘陵頂部に曲輪・腰曲輪がある一時的な砦的機能を担った山城、楠本城跡は丘陵頂部に居館が設けられたと指摘されている(田辺市教育委員会 1977『田辺文化財』20)。

初山城跡は標高28m 程度の丘陵頂部の平坦面が曲輪に該当するとみられるが、段々畑による地形改変も著しく腰曲輪等の他の遺構は確認できない。工事計画のある標高20m 以下の範囲に遺構の存在する可能性は著しく低い。楠本城跡も同様に標高30m の丘陵頂部の平坦面があり、そこに居館が設けられた可能性があるが、その範囲以外は初山城跡同様の状況であった。

＜調査の所見＞ 両山城跡とも、現況で明確な遺構は確認できず、また過去に遺構が展開すると指摘された範囲まで工事計画が及ばないことから、慎重工事の取扱いが適当と判断した。



遺跡位置図



調査位置図 S=1/2500

19 内之浦岩陰遺跡

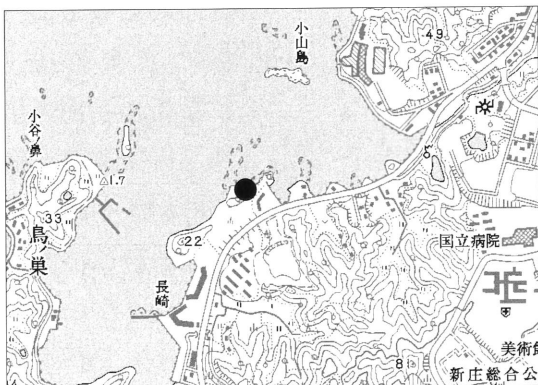
(調査件名：10-94-18)

種 別：工事立会

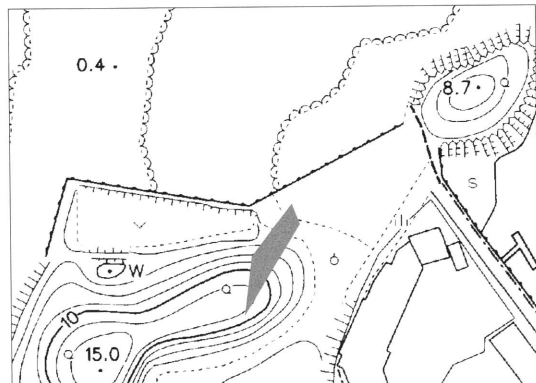
所在地：田辺市北内之浦 3057 地先、3058 地先

遺 構：なし

遺 物：なし



遺跡位置図



調査位置図

20 芳養遺跡

(調査件名：10 - 94 - 57)

種 別：確認調査

所在地：田辺市芳養地内

〈調査の経緯〉 田辺西バイパス建設工事に伴い確認調査を実施した。

〈調査の成果〉 丘陵下公園内に1箇所、丘陵上の平坦面に2箇所のトレンチを設定した。

1トレンチ 堆積土層は、第1層：公園盛土、第2層：整地土、第3層：盛土又は近世以降の河川堆積層、第4層：河川堆積層、第5層：水成堆積層である。

標高1.1mまで掘削した。盛土の下には砂礫層及びグライ化したシルト層が堆積する。近世以降の陶磁器類が出土したのみである。

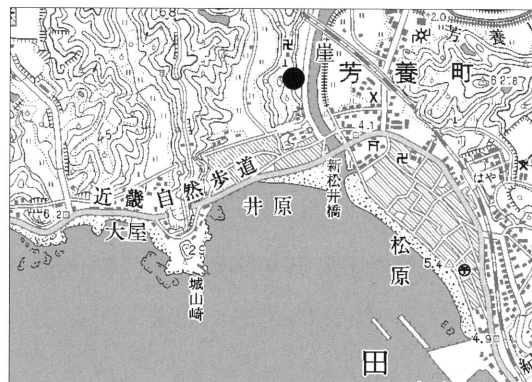
2・3トレンチ 北から南へ緩やかに傾斜する。堆積土層は、第1層：現代耕作土、第2層：盛土、第3層：地山である。第3層上面で精査したが遺構は検出されなかった。第3層も現地表面と同様の傾斜が認められるが、丘陵の傾斜に比べ緩やかであることから梅畑の開墾時に切土されたものと考えられる。遺物についても3トレンチ第1層から土師器、近現代の陶磁器が少量出土したのみである。

〈調査の所見〉 丘陵下の平坦面は、芳養川との位置関係から芳養川旧流路の影響範囲と考えられ、段丘上では、地山面が傾斜を持ち、遺跡の分布する地形とは考えがたい。

また、この他の工事対象範囲についても分布調査を実施したが、遺物の採取等遺跡の展開する資料は得られず、工事対象範囲に埋蔵文化財が展開する可能性は著しく低いと評価され、本発掘調査を要しない範囲と判断した。

遺 構：なし

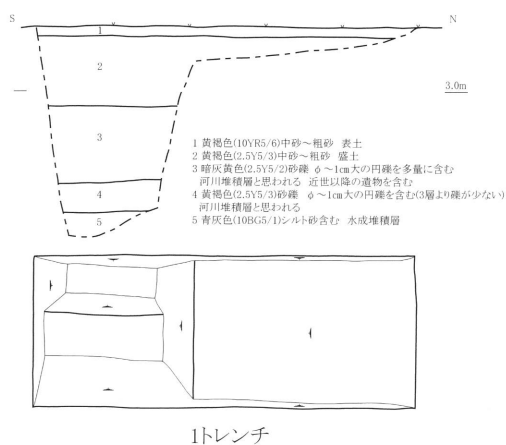
遺 物：土師器、近世陶磁器



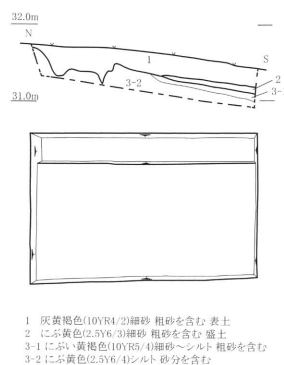
遺跡位置図



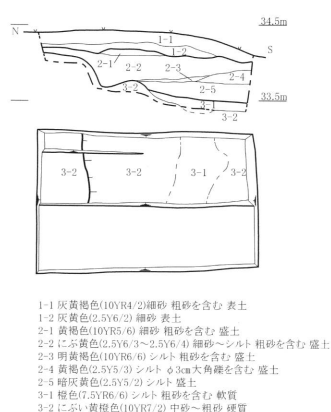
調査位置図 S=1/2,000



1トレンチ



2トレンチ



3トレンチ

トレンチ平面図・断面図

種別：試掘確認調査

所在地：田辺市稲成・上万呂、西牟婁郡上富田町岩崎、白浜町大古・安宅、すさみ町立野

遺構：溝、土坑、ピット

遺物：弥生土器、土師器、須恵器、黒色土器、中世陶磁器等



遺跡位置図(田辺市) 1 稲成 I 遺跡 2 矢田ヶ谷遺跡

〈調査の経緯〉 近畿自動車道紀勢線建設予定の田辺市、上富田町、白浜町及びすさみ町のいずれの市町においても周知の埋蔵文化財包蔵地に該当することから、国土交通省近畿地方整備局紀南河川国道事務所と協議の結果、事前に分布・試掘・確認調査を実施することとなった。

すでに、4市町12遺跡については、平成21年度に1・2次分布試掘確認調査を実施し、平成22年度は国土交通省近畿地方整備局紀南河川国道事務所と協議のうえ、4遺跡を3次試掘確認調査として、3遺跡を4次試掘確認調査として、2遺跡を5次試掘確認調査として実施した。

○田辺市 2遺跡の試掘確認調査を実施した。

稲成 I 遺跡 稲成川左岸、荒光川右岸に位置する丘陵頂部から丘陵裾部及び沖積低地を含む範囲に所在する。丘陵部は現在果樹園となっており、荒光川右岸の低地部は住宅地及び畑地として利用されている。

調査の方法 2次調査では丘陵頂部付近に3つのトレンチ、荒光川右岸低地部に1つのトレンチの計4つのトレンチの調査が実施されており、本確認調査対象地は2次確認調査対象地の東側の丘陵東斜面部と荒光川右岸低地部に位置する。そのため、2次調査トレンチ配置を考慮して、丘陵東斜面部に5～8・10・11トレンチ、低地部に9トレンチの計5つのトレンチを設定して、調査を実施した

丘陵部基本土層 2次調査の基本層序とは異なる土層を確認したことから、基本層序を踏襲できなかったため、1層以外は新たに層序を整理した。1層は、2次調査同様果樹園に伴う耕作土で褐灰色～灰黄色の砂質土である。2層は、にぶい黄橙色～橙色の砂礫土を主体する土壤で、現代の果樹園造成に伴うものとみられる。3・4層は5・6トレンチでのみ検出した層位で、3層は黒褐色～灰黄褐色の砂質土で、炭化物を包含し、5トレンチでは遺物が多量に出土した。4層も3

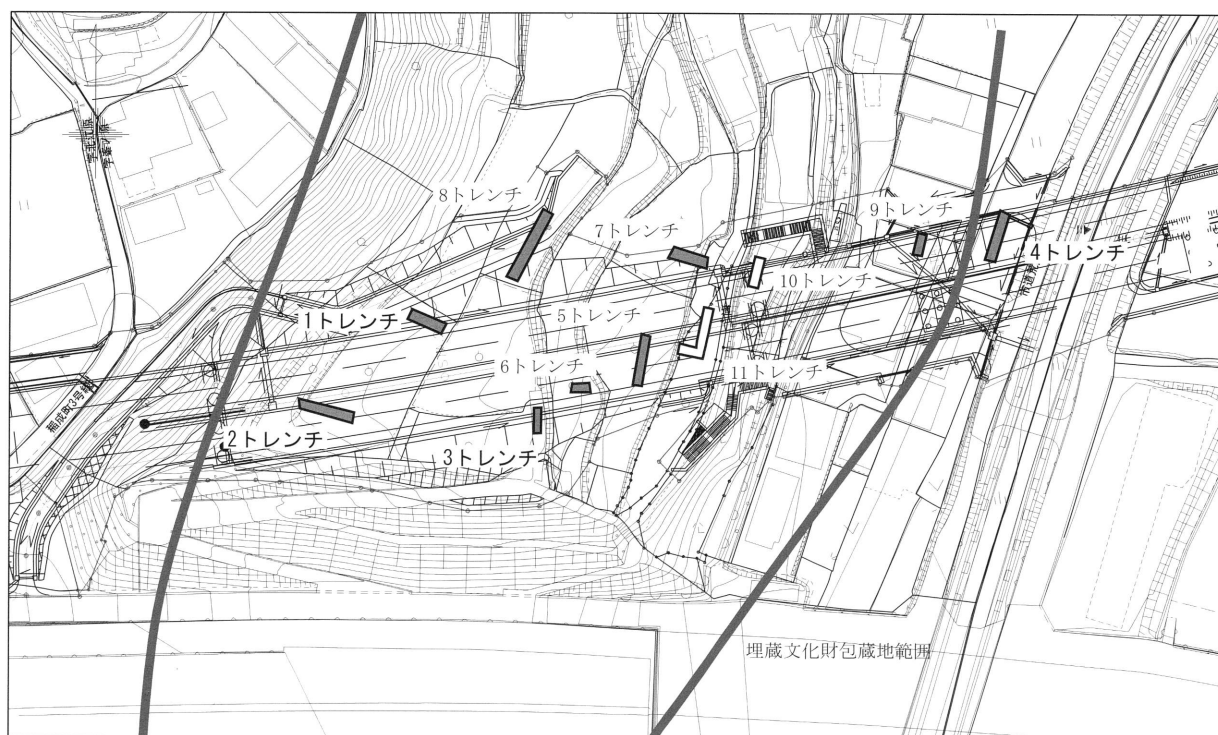
層同様に5トレンチで遺物が出土した層位で、褐色～にぶい黄橙色の土壌である。5層は橙色系の土壌で、遺物を包含せず自然堆積の地山と判断される土層で、2次調査の2層に対応する。

5トレンチ 幅2m×長10mのトレンチで、丘陵東斜面中腹部に南北方向に設定したトレンチである。現地表面から0.8m～1.2m程度で5層上面を検出した。5層上面は北、西から南東に向けて傾斜して堆積しており、その上面を精査したところピット3基を検出した。5層の上層には、30cm前後の厚さで3層及び4層を検出したが、いずれも5層同様の傾斜を示す。3・4層からは、弥生土器甕、土師器高坏・甕、須恵器坏蓋・坏身・高坏・壺ないし甕、土師器皿・黒色土器が多量に出土し、遺物包含層である。出土遺物には弥生時代、古墳時代前期・後期～飛鳥時代、平安時代と断続的に各時代の遺物が確認できる。

6トレンチ 幅2m×長4mのトレンチで、丘陵頂部と中腹部の間の段に東西方向に設定したトレンチである。現地表面は東西方向に傾斜が認められるが、トレンチ西端では1層のみの堆積で、その直下で5層を検出した。一方、東端では造成土の2層は厚く、3・4層は薄く堆積することが認められ、地山の5層は現地表面よりも東西方向に大きく傾斜していることを確認した。なお、出土遺物は認められない。

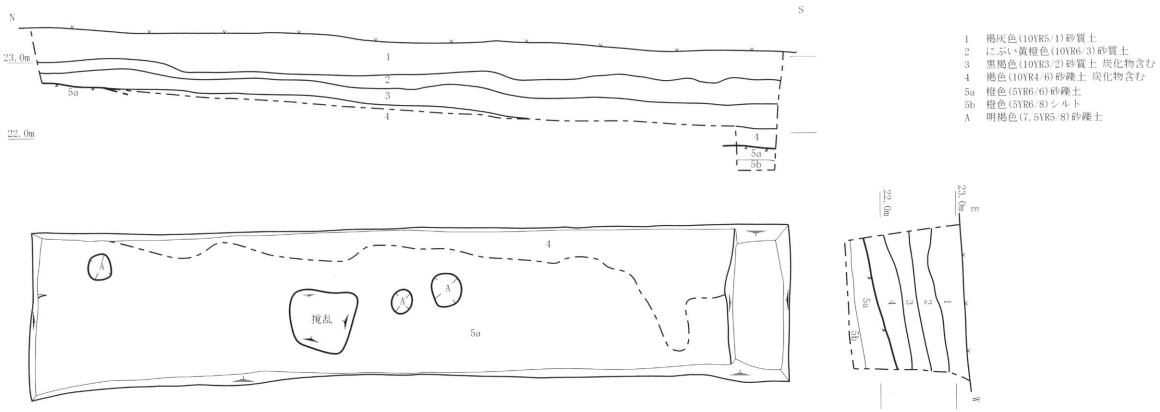
7トレンチ 幅2m×長7mのトレンチで、丘陵斜面中腹部の5トレンチ北側に東西方向に設定したトレンチで、段の異なる畑地に連続してトレンチを設定した。しかしながら、現地表面から40cm前後で5層を検出したが、その上面に遺構は確認できなかった。3・4層も確認できない。

8トレンチ 幅2m×長10mのトレンチで、2次調査の1～3トレンチ同様丘陵頂部に南北方向に設定したトレンチである。現地表面から20cm前後で、地山の5層を検出し、精査したものの5層上面に遺構は検出されず、2次調査の1～3トレンチ同様の状況であった。ただし、時期不明の土師器片が1層中から1点出土した。

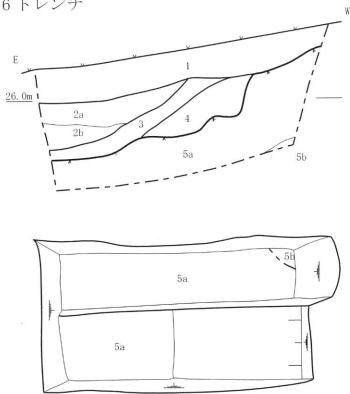


稲内I遺跡 トレンチ配置図 S=1/1,500

5 トレンチ

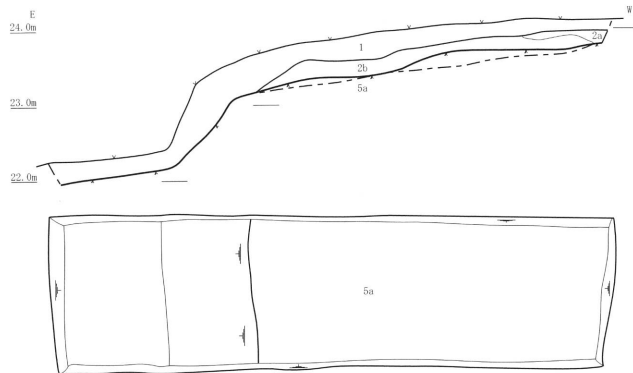


6 トレンチ



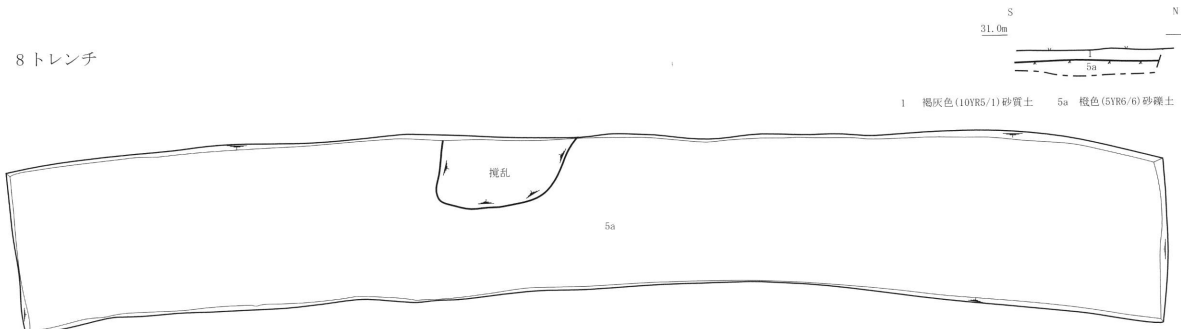
- 1 灰黄色(2.5Y6/2)砂質土
- 2a にぶい褐色(7.5YR7/4)砂礫土および(2.5Y6/2)砂質土
- 2b にぶい褐色(7.5YR7/4)砂礫土
- 3 灰黄褐色(10YR5/2)砂質土
- 4 にぶい黄褐色(10YR6/3)砂質土
- 5a 褐色(5YR6/6)砂礫土
- 5b 黄褐色(7.5YR6/8)シルト

7 トレンチ



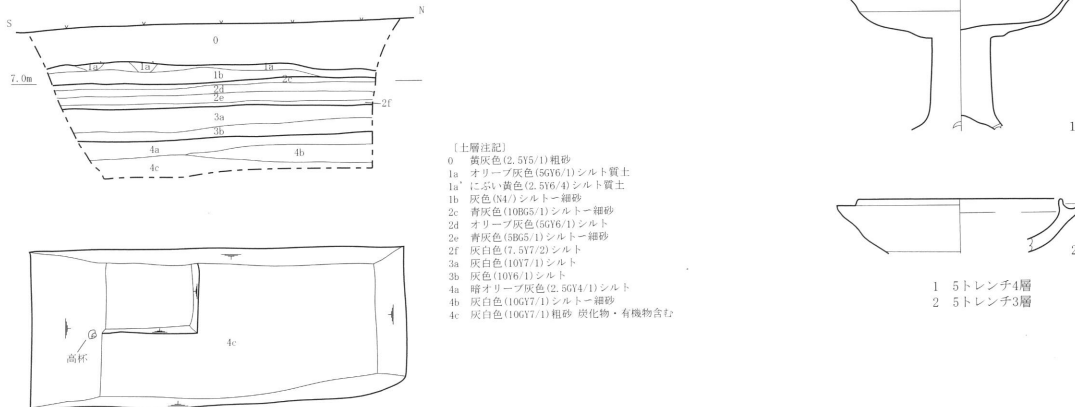
- 1 褐灰色(10YR5/1)砂質土
- 2a にぶい褐色(7.5YR7/4)砂礫土
- 2b 灰黄色(2.5Y6/2)砂質土
- 5a 褐色(5YR6/6)砂礫土

8 トレンチ



- 1 褐灰色(10YR5/1)砂質土
- 5a 褐色(5YR6/6)砂礫土

9 トレンチ



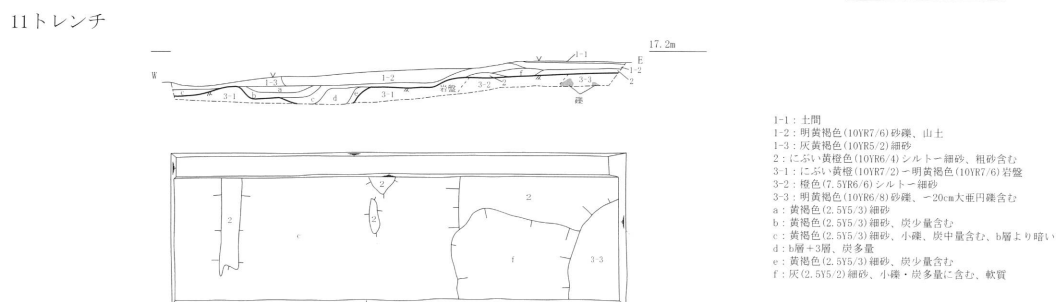
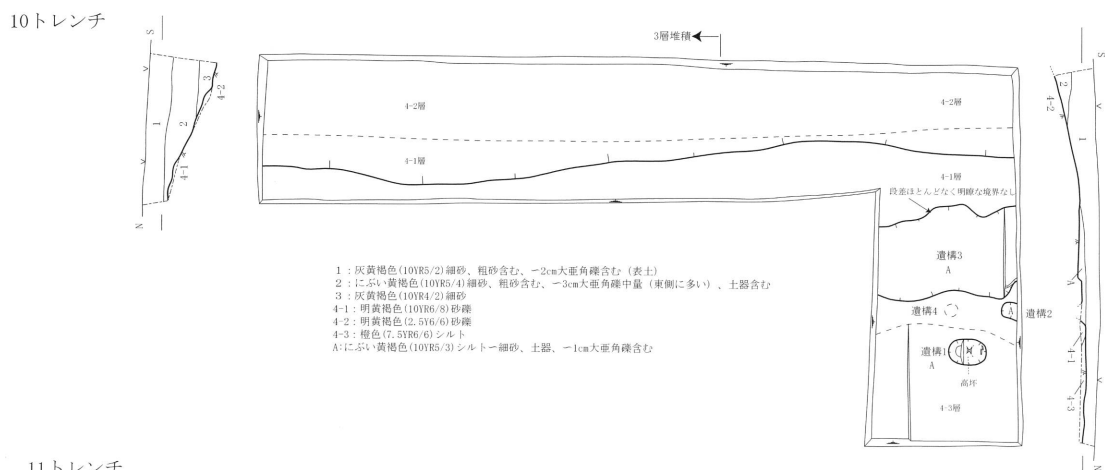
稻成 I 遺跡 トレンチ平面・土層図 S=1/100

出土遺物実測図 S=1/4

10 トレンチ 丘陵中腹平坦面に設定した幅 2.0m、南北長さ 5.0m、東西長さ 10.0m の L 字形トレンチである。堆積土層は 1 層が表土。2 層が地山の落ち込み部に堆積したにぶい黄褐色の細砂層で、須恵器、土師器片を含む。3 層が 2 層と同様、地山の落ち込み部に堆積した灰黄褐色の細砂層で少量の遺物を含む。西半は地山が張り出すため、トレンチ内では東半でのみ堆積が確認した。4 層が地山である。北半で平坦面を形成するが、南に向かい急激に落ち込む。この落ち込み部に 2、3 層が堆積する。砂礫層を主とするが、北半の平坦面にのみ橙色のシルト層が堆積する。4 層上面で遺構検出を行ったところ、ピット 3 基、段状に成形した遺構 1 基を検出した。いずれも北半の平坦部に分布する。遺構 1 は埋土に高坏等遺物を多く包含する。遺構 3 は、平坦面南端部の緩傾斜部分を平坦に成形した遺構で、南側の境界は明瞭でない。いずれの遺構も同一埋土で多くの遺物を含む。

11 トレンチ 10 トレンチの下段の平坦面に設定した幅 2.0m × 長 6.0m のトレンチである。1 層は住宅建設時及びそれ以降の盛土層（約 100 年前以降の盛土層）。2 層は黄橙色系のシルト～細砂層で、局所的に 10cm 未満の厚さで堆積する。微量の須恵器片を含む。3 層は地山で岩盤(3-1 層)、橙色のシルト～細砂層(3-2 層)、砂礫層(3-3 層)に分けられる。3 層上面で遺構検出を行ったが、近世以降の攪乱(a～f 層)以外検出されなかった。2 層が局所的に堆積するが、北側断面を観察する限り、2 層下でも遺構の展開は確認できない。

低地部基本土層 2 次調査の基本土層を基本的に踏襲し、1 層は現代耕作土、2 層は褐灰色～にぶい黄橙色の細砂で出土遺物から近世以前の旧耕作土と判断される土層、3 層は灰色～にぶい黄橙色のシルトで水成堆積と判断される土層とした。ただし、3 層の一部は灰白色系シルト～粗砂



稲成 I 遺跡 トレンチ平面・土層図 S=1/100

で土質及び遺物の包含状況が異なることから4層として新たに分層した。

9トレンチ 幅2m×長5mのトレンチである。現地表面から1m程度掘削したところで、水成堆積とみられる3層を検出したが、土師器細片が採取されたことから、掘削を進めたところ、4層を検出した。4層中からは、土師器高坏脚部が出土したが、3層同様の水成堆積土層中からの出土である。

小 結 丘陵部では、2次調査同様、丘陵頂部では埋蔵文化財が展開しない公算が高い一方、5・10トレンチを中心とする丘陵東斜面中腹部では濃密な遺物包含層が確認されており、埋蔵文化財が展開する。これに対し、低地部では2次調査同様、荒光川の旧河道による氾濫等があったようなシルトと粗砂の互層の水成堆積が確認されており、低湿地であった地形環境に復元され、遺跡の展開する公算は著しく低い。

矢田ヶ谷遺跡 左会津川右岸にあたる左会津川右支川右岸の丘陵裾部から沖積平野部に位置する。弥生時代の集落跡と推定されている遺跡である。現在は、沖積平野部が宅地利用されており、丘陵部が荒蕪地化している。

<調査の成果> 5つのトレンチを設定したが、1・4・5トレンチは包蔵地範囲外に位置する。

基本土層 0層は宅地用造成土で、1層は宅地造成以前の灰色系シルト～細砂の旧耕作土で、上面は標高12mを測る。2層は褐灰～灰色を基調とするシルトで、炭化物を包含するグライ化した土壌で、1トレンチでのみ検出した。3層は、土壌化した明黄褐色シルト～細砂質土である。4層は、土器細片を包含するオリブ灰色シルトのグライ化土壌の堆積を確認した。

1トレンチ 幅2m×長8mのトレンチである。標高11.5m付近で、3層を検出したため、上面



矢田ヶ谷遺跡 トレンチ配置図 S=1/1,000

を精査したところ、時期不明の杭出打設痕を3基検出したほか、トレンチ南端部で落ち込みを検出した。落ち込みの肩の方向性から左会津川右支川に関連する旧流路の一部である公算が高い。

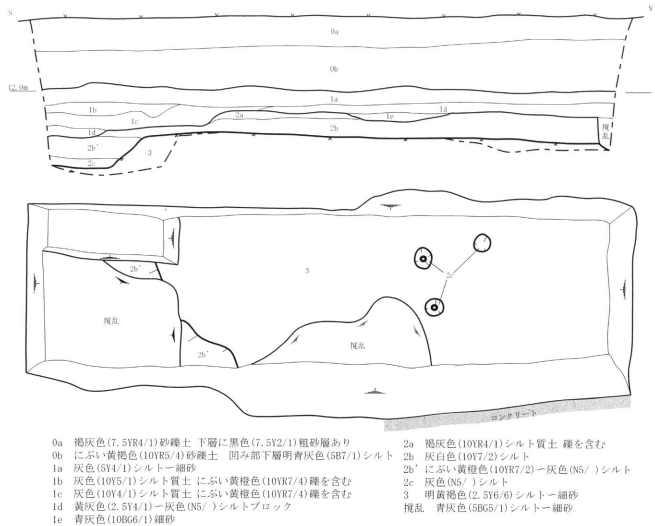
2トレンチ 幅2m×長4.5mのトレンチである。丘陵裾に近接するため、3層は標高11.5mと1トレンチよりも0.3m高い位置で検出された。3層上面で遺構は検出されなかったため掘削したところ、土器細片を包含するグライ化土壌の4層を検出した。

3トレンチ 1・2トレンチの西側に位置する丘陵裾部に設定した幅2m×長5.3mのトレンチである。現地表面の標高が1・2トレンチよりも2m程度高く層序は異なる。

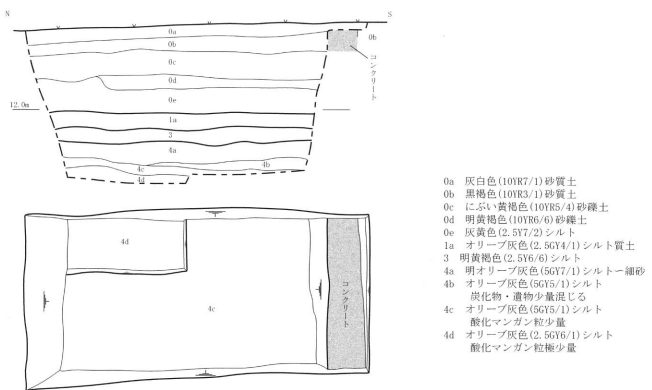
宅地用造成土の0層、宅地造成以前の耕作土の灰色系シルト土壌の1層、黄褐色系砂質土壌で地山の2層を確認した。2層の上層に遺物包含層が確認されないことから、近世段階の耕作時に整地が行われた公算が高い。2層上面では、トレンチ東端部で溝3条、土坑、ピットなどを検出した。トレンチ東端で検出した溝状遺構からは、土師器のほか高台付き瓦器等も出土することから、溝状遺構は中世に帰属するとみられる。

4・5トレンチ 3トレンチの西側丘陵中腹部に位置する平坦面で、墓地利用されていた敷地に設定したいずれも長2m四方のトレンチである。いずれのトレンチでも、現地表面から20cm程度で地山とみられる層(2層)を検出したが、2層上面では遺構・遺物は発見されなかった。

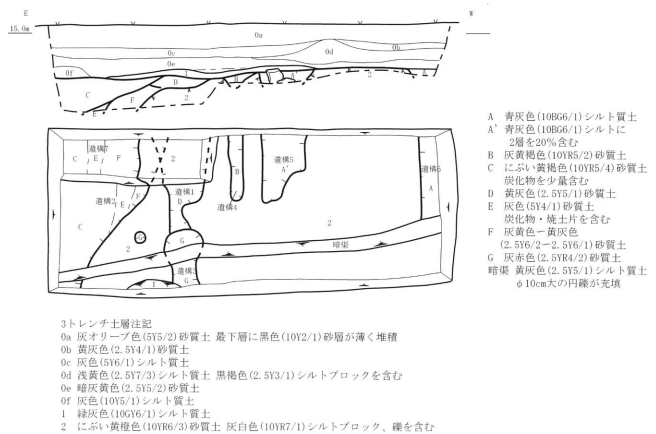
1トレンチ



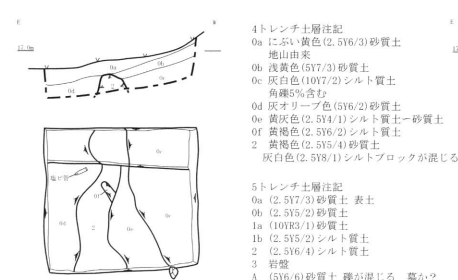
2トレンチ



3トレンチ

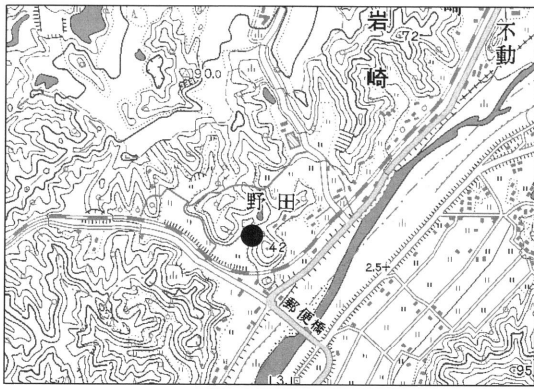


4トレンチ

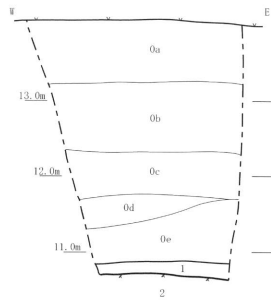


5トレンチ

矢田ヶ谷遺跡 トレンチ平面・土層図 S=1/100

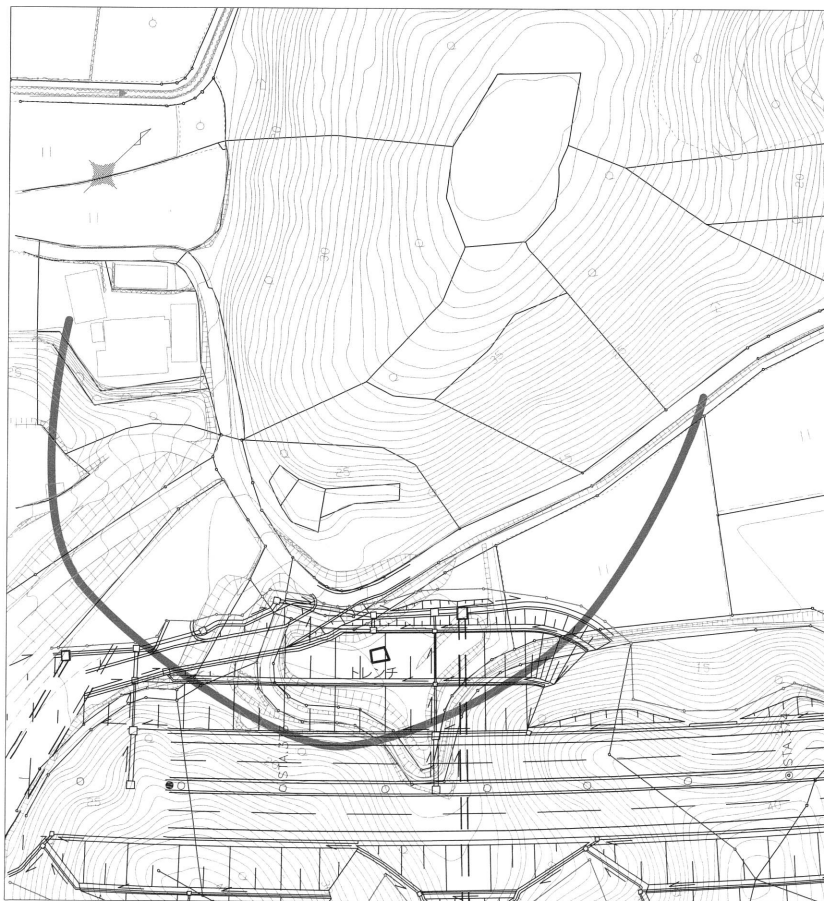


遺跡位置図 (上富田町)



- 0a にがい黄褐色(10YR5/4)砂礫土
- 0b にがい黄褐色(10YR6/3)砂質土
- 0c 褐灰色(10YR4/1)砂礫土
- 0d 灰オリーブ色(5Y6/2)シルト質土
- 0e 暗緑灰色(10G4/1)砂質土
- 1 灰色(5Y4/1)シルト質土
- 2 浅黄色(2.5Y7/4)砂質土
- 2 黄灰色(2.5Y6/1)シルトブロックを含む

野田城跡トレンチ土層図 S=1/100



野田城跡トレンチ配置図 S=1/1500

小 結 1・2トレンチ周辺は滞水状況を示す低湿地であった環境に復元され、左会津川右支川が氾濫する低湿地の環境であり、遺跡の展開する公算は著しく低い。これに対し、3トレンチは丘陵裾部に位置し、遺構検出面も14.5m前後の標高を測り標高の高い丘陵裾部は埋蔵文化財が展開すると判断できる。一方、丘陵中腹部に設定した4・5トレンチでは、埋蔵文化財は一切確認できなかったことから、丘陵頂部から中腹には埋蔵文化財は展開せず、裾部のみ展開することが判明した。

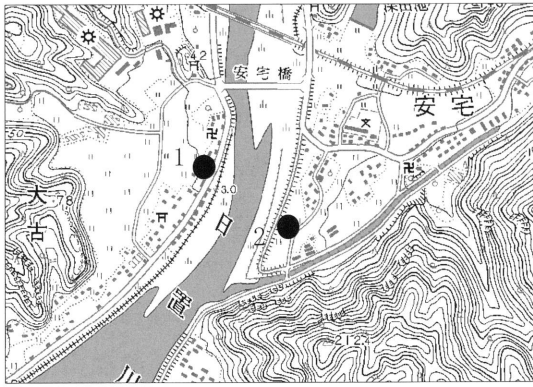
○上富田町 野田城跡1遺跡の調査を実施した。

野田城跡 対象地は丘陵裾部に該当し、現在は荒蕪地と化している。

野田城跡の北西部丘陵裾の平坦部に、野田城跡周辺施設や屋敷跡等の有無を確認することを目的として、幅2m×長3mのトレンチを設定した。現地表面の標高は約14mを測るものの、

3m余りは現代造成土の0層で、その下層では灰色シルト質土で旧耕作土とみられる1層を検出した。1層を除去すると浅黄色砂質土の2層が厚40cm以上堆積することを確認した。2層は遺物を含まない地山とみられるが、2層上面では遺構は検出されなかった。

小 結 遺構・遺物の検出されなかったことから、対象地には城跡の所在する丘陵外に遺構が展開する可能性は低いと判断した。



遺跡位置図(白浜町)
1 大古Ⅱ遺跡 2 安宅本城跡

○白浜町 2 遺跡の試掘確認調査を実施した。

大古Ⅱ遺跡 日置川右岸の自然堤防上に位置する。過去に弥生土器が採集されており、弥生時代の集落が展開すると推定される。現在は宅地及び水田として利用されている。

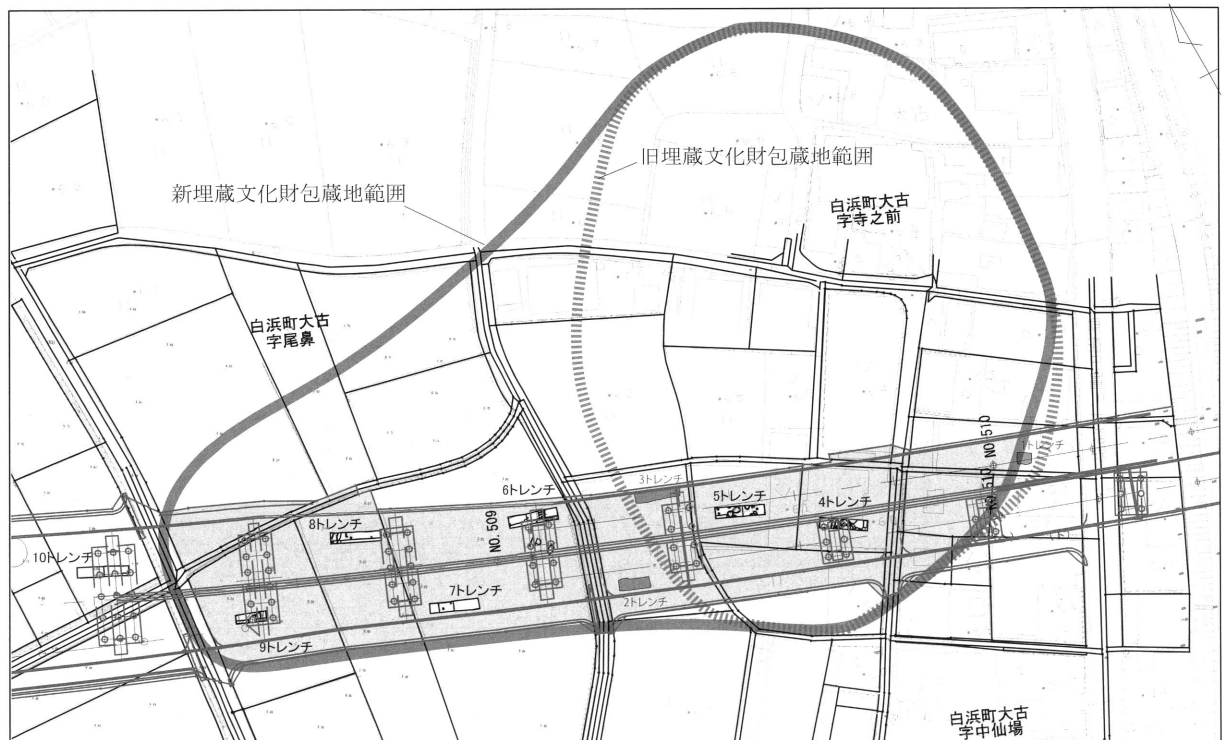
〈調査の成果〉 東から西へ順次トレンチを設定したところ、現包蔵地範囲外にも遺跡が展開することから、1～5 トレンチを確認調査として、6～10 トレンチを包蔵地外の試掘調査として実施した

基本層序 1 トレンチを除くトレンチの基本層序は

次の通りで、トレンチごとにこの大別層を細分した。0層：現代造成土、1層：現代耕作土、2層：旧耕作土か（～古墳時代以降の遺物含む）、3層：暗灰黄～黄褐色シルト（弥生時代包含層）、4層：自然堆積層（ベース土層）である。3-1層上面、4-1層上面で遺構を検出したことから、それぞれ第1遺構面、第2遺構面と呼称した。

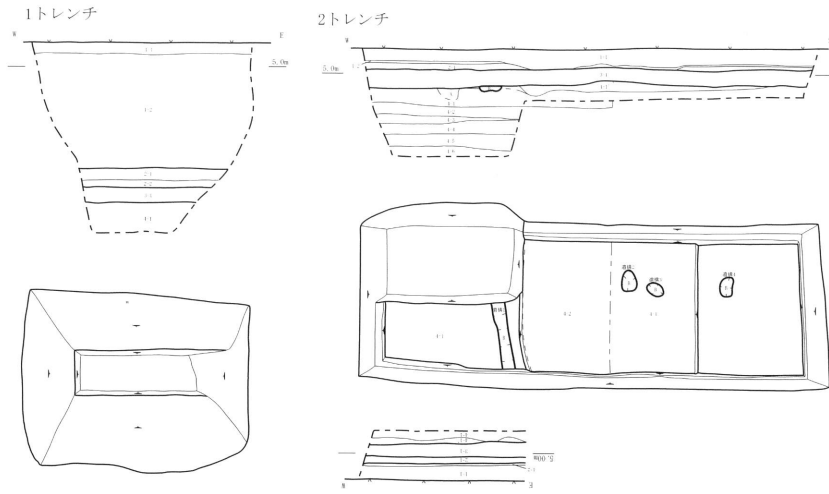
1 トレンチ 県道沿いの宅地跡に設定した幅2.3m×長2.9mのトレンチである。堆積土層は他のトレンチと異なり、1層：砂礫層及び粗砂層（約50年前の盛土層）、2層：粗砂及びシルト層（3層水田後の自然堆積層）、3層：黄褐色シルト層（現代水田層）、4層：砂礫層（河川堆積層）である。土層の堆積状況から、自然河川の流路を経た後、近現代になって標高3.4m付近で水田耕作が行われ、その後盛土されたことが判明した。

2 トレンチ 幅2.2m×長6.2mのトレンチで、現地表面の標高は約5.3mである。弥生時代の遺物包含層である3-1層は標高5m付近に厚さ25cm程度堆積する。遺構検出は、標高4.8m付近の



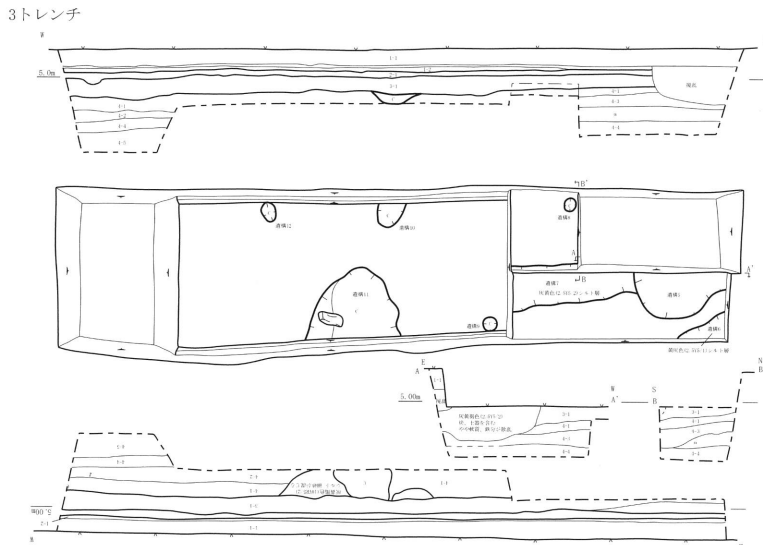
大古Ⅱ遺跡 トレンチ配置図 S=1/1,000

埋蔵文化財が展開する範囲
大古Ⅱ遺跡 包蔵地現範囲
大古Ⅱ遺跡 包蔵地範囲変更案



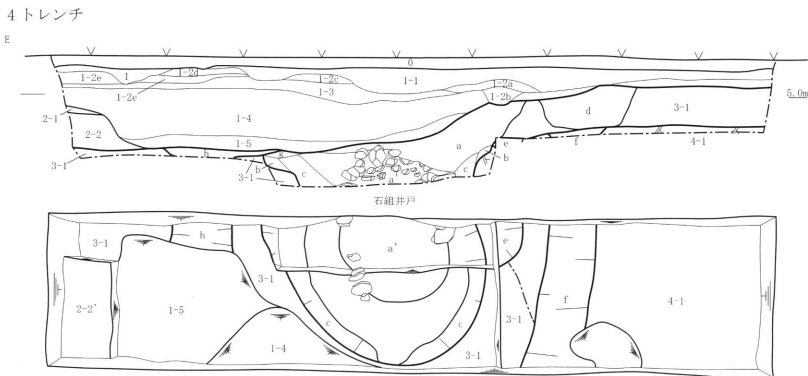
- 1トレンチ
- 1-1 明黄褐色(2.5V6/6)φ2cm大丸雑が混じる 盛土
 - 1-2 暗灰黄色(2.5V5/2)粗砂 φ30cm大丸雑が混じる 盛土
 - 2-1 黄褐色(2.5V5/3)シルト φ5cm大丸雑が中量混じる
 - 2-2 灰色(5V5/1)粗砂
 - 3-1 黄褐色(2.5V5/3)シルト-細砂 旧水田層
 - 4 灰色(2.5V5/1)砂礫

- 2トレンチ
- 1-1 暗灰黄色(2.5V4/2)細砂 耕作土
 - 1-2 明黄褐色(10YR6/8)シルト 床土
 - 2-1 黄灰色(2.5V5/1)-暗灰黄色(2.5V5/2)シルト-細砂 マンガンを含む
 - 3-1 暗灰黄色(2.5V5/2)シルト 土器が出土
 - 4-1 にぶい黄色(2.5V6/3)細砂 鉄分が散乱
 - 4-1' 暗灰黄色(2.5V5/2)細砂 3-1層上やや明るい色
 - 4-2 にぶい黄色(2.5V6/4)細砂 やや硬質 鉄分が散乱
 - 4-3 灰黄色(2.5V6/2)細砂 鉄分が散乱
 - 4-4 黄灰色(2.5V5/1)シルト 細砂含む 鉄分が散乱
 - 4-5 黄灰色(2.5V6/1)細砂 鉄分が散乱
 - 4-6 灰色(5V6/0)中砂 鉄分中量含む
 - A 3-1+4-1しみ込みの可能性あり
 - B 暗灰黄色(2.5V5/2-4/2)シルト-細砂



- 3トレンチ
- 1-1 暗灰黄色(2.5V4/2)細砂 耕作土
 - 1-2 明黄褐色(10YR6/8)シルト 床土
 - 2-1 灰白色(2.5V7/1)細砂
 - 3-1 黄褐色(2.5V5/3)シルト 土器
 - 4-1 にぶい黄色(2.5V6/3)シルト-細砂 鉄分が散乱

- 4-1' 暗灰黄色(2.5V5/2)細砂 3-1層よりやや明るい色
- 4-2 にぶい黄色(2.5V6/4)細砂 やや硬質 鉄分が散乱
- 4-3 灰黄色(2.5V6/2)細砂 鉄分が散乱
- a 灰黄色(2.5V6/2)シルト
- 4-4 黄灰色(2.5V5/1)シルト 細砂含む 鉄分が散乱
- 4-5 黄灰色(2.5V6/1)細砂 鉄分が散乱
- C 灰黄褐色(10YR4/2)シルト 粗砂が混じる 炭・土器・丸雑を含む



- 4トレンチ
- 0 黄灰色(2.5V6/1)砂礫土
 - 1-1 黄灰色(2.5V6/1)砂質土(耕作土)
 - 1-2a 黄灰色(2.5V6/1)砂質土に明黄褐色(2.5V7/6)砂礫土を5%含む
 - 1-2b 黄灰色(2.5V6/1)砂質土に明黄褐色(2.5V7/6)砂礫土を1%含む
 - 1-2c 黄灰色(2.5V6/1)砂質土に明黄褐色(2.5V7/6)砂礫土を10%含む
 - 1-2d 黄灰色(2.5V6/1)砂質土に明黄褐色(2.5V7/6)砂礫土を15%含む
 - 1-2e 黄灰色(2.5V6/1)砂質土に明黄褐色(2.5V7/6)砂礫土を20%含む
 - 2-1 灰色(5V6/1)砂質土
 - 2-2 灰褐色(7.5YR4/2)砂質土
 - 3-1 灰黄色(2.5V4/1)砂質土
 - 4-1 明黄褐色(10YR7/6)粗砂
 - a 灰褐色(7.5YR4/2)シルト質土
 - a' 灰褐色(7.5YR4/2)シルト質土 炭化物を含む
 - b 灰オリーブ色(5Y5/2)砂礫土
 - c 褐色(10YR6/1)砂礫土
 - d 灰黄色(2.5V6/2)粗砂
 - e 灰黄褐色(10YR4/2)シルト質土
 - f 灰黄色(2.5V7/3)粗砂
 - g 黄灰色(2.5V5/1)シルト質土
 - h 黄灰色(2.5V6/2)シルトを5%含む

- 2-1 灰色(5V6/1)砂質土
- 2-2 灰褐色(7.5YR4/2)砂質土
- 3-1 灰黄色(2.5V4/1)砂質土
- 4-1 明黄褐色(10YR7/6)粗砂
- a 灰褐色(7.5YR4/2)シルト質土
- a' 灰褐色(7.5YR4/2)シルト質土 炭化物を含む
- b 灰オリーブ色(5Y5/2)砂礫土
- c 褐色(10YR6/1)砂礫土
- d 灰黄色(2.5V6/2)粗砂
- e 灰黄褐色(10YR4/2)シルト質土
- f 灰黄色(2.5V7/3)粗砂
- g 黄灰色(2.5V5/1)シルト質土
- h 黄灰色(2.5V6/2)シルトを5%含む

大古Ⅱ遺跡 トレンチ平面・土層図 S=1/100

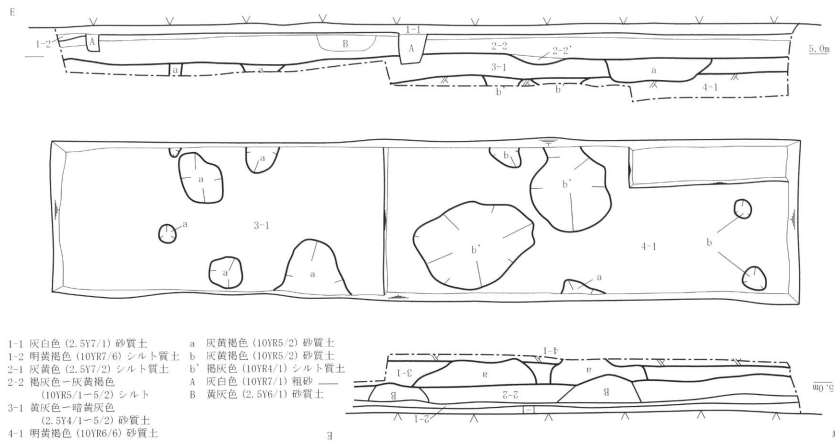
41層上面で行った。南北方向の浅い溝1条とピット4基を検出した。遺構帰属時期は、弥生時代の包含層に被覆されることからそれ以前である。

3トレンチ 2トレンチの北側に設定した幅2.1m、長9.1mのトレンチである。弥生時代の遺物包含層である3-1層上面(標高5.0~5.1m)で遺構検出を行ったところ、東半で土坑2基、溝状遺構1基を検出した。また、ベース土である4-1層上面(標高4.8~4.9m)では、土坑3基、ピット3基を検出した。土層堆積状況と出土遺物から弥生時代に帰属する可能性が高い。

4トレンチ 1トレンチと2トレンチの間に設定した。トレンチの東半部の大半が現地表面から1.2mの深度まで攪乱されていた。トレンチ東半部では4-1層は検出されず、大規模攪乱の下層で3-1層を検出した。3-1層上面では、大規模土坑や石組井戸のほか溝を検出したが近世以降の遺物が出土したため、攪乱として取扱った。

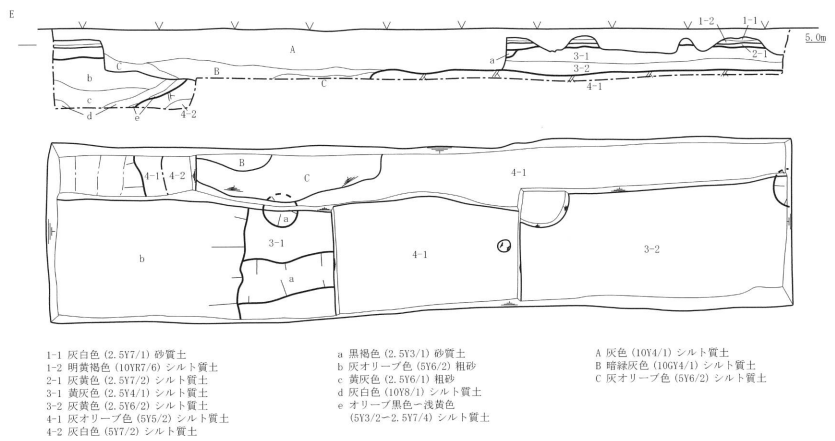
トレンチ西半部では、標高5.1m付近で3-1層上面を、標高4.6m付近で4-1層上面を検出した。4-1層上面では、溝・土坑を検出

5 トレンチ



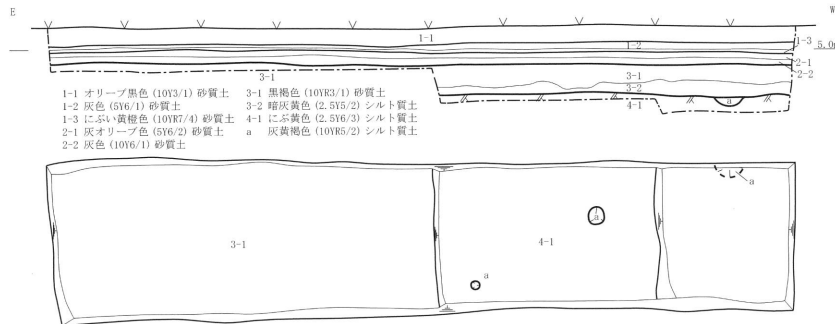
- 1-1 灰白色 (2.5V7/1) 砂質土
- 1-2 明黄褐色 (10YR7/6) シルト質土
- 2-1 灰黄色 (2.5Y7/2) シルト質土
- 2-2 褐灰色-灰黄褐色 (10YR5/1-5/2) シルト
- 3-1 黄灰色-暗黄灰色 (2.5Y4/1-5/2) 砂質土
- 4-1 明黄褐色 (10YR6/6) 砂質土
- a 灰黄褐色 (10YR5/2) 砂質土
- b 灰黄褐色 (10YR5/2) 砂質土
- b' 褐灰色 (10YR4/1) シルト質土
- A 灰白色 (10YR7/1) 粗砂
- B 黄灰色 (2.5Y6/1) 砂質土

6 トレンチ



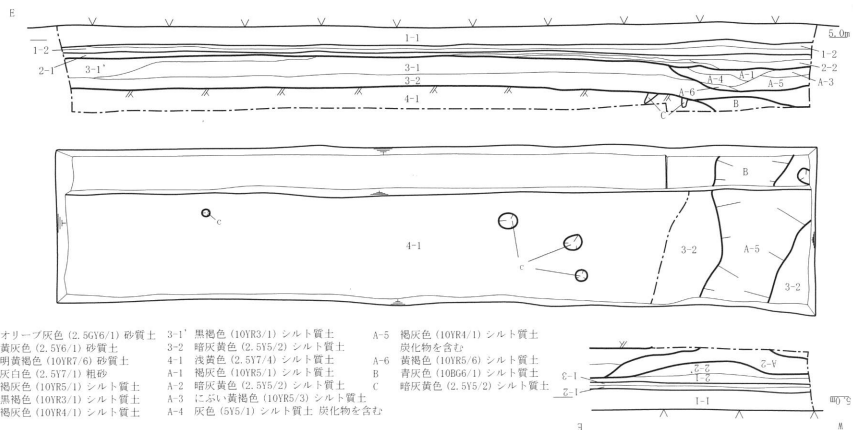
- 1-1 灰白色 (2.5Y7/1) 砂質土
- 1-2 明黄褐色 (10YR7/6) シルト質土
- 2-1 灰黄色 (2.5Y7/2) シルト質土
- 3-1 黄灰色 (2.5Y4/1) シルト質土
- 3-2 灰黄色 (2.5Y6/2) シルト質土
- 4-1 灰オリーブ色 (5Y5/2) シルト質土
- 4-2 灰白色 (5Y7/2) シルト質土
- a 黒褐色 (2.5Y3/1) 砂質土
- b 灰オリーブ色 (5Y6/2) 粗砂
- c 黄灰色 (2.5Y6/1) 粗砂
- d 灰白色 (10Y8/1) シルト質土
- e オリーブ黒色-浅黄褐色 (5Y3/2-2.5Y7/4) シルト質土
- A 灰色 (10Y4/1) シルト質土
- B 暗緑灰色 (10G4/1) シルト質土
- C 灰オリーブ色 (5Y6/2) シルト質土

7 トレンチ



- 1-1 オリーブ黒色 (10Y3/1) 砂質土
- 1-2 灰黄色 (5Y6/1) 砂質土
- 1-3 にふい黄褐色 (10YR7/4) 砂質土
- 2-1 灰オリーブ色 (5Y6/2) 砂質土
- 2-2 灰黄色 (10Y6/1) 砂質土
- 3-1 黒褐色 (10Y3/1) 砂質土
- 3-2 暗黄褐色 (2.5Y5/2) シルト質土
- 4-1 にふい黄褐色 (2.5Y6/3) シルト質土
- a 灰黄褐色 (10YR5/2) シルト質土

8 トレンチ



- 1-1 オリーブ灰色 (2.5Y6/1) 砂質土
- 1-2 黄灰色 (2.5Y6/1) 砂質土
- 1-3 明黄褐色 (10YR7/6) 砂質土
- 2-1 灰白色 (2.5Y7/1) 粗砂
- 2-2 褐灰色 (10YR5/1) シルト質土
- 2-3 黒褐色 (10YR3/1) シルト質土
- 2-4 褐灰色 (10YR4/1) シルト質土
- 3-1 黒褐色 (10YR3/1) シルト質土
- 3-2 暗黄褐色 (2.5Y5/2) シルト質土
- 4-1 灰黄色 (2.5Y7/4) シルト質土
- A-1 褐灰色 (10YR5/1) シルト質土
- A-2 暗黄褐色 (2.5Y5/2) シルト質土
- A-3 にふい黄褐色 (10YR5/3) シルト質土
- A-4 灰黄色 (5Y5/1) シルト質土 炭化物を含む
- A-5 褐灰色 (10YR4/1) シルト質土
- A-6 黄褐色 (10YR5/6) シルト質土
- B 黄褐色 (10YR6/1) シルト質土
- C 暗黄褐色 (2.5Y5/2) シルト質土

大古Ⅱ遺跡 トレンチ平面・土層図 S=1/100

したが、トレンチ中央部付近で4-1層は東側に傾斜して低くなる。出土遺物は、3-1層から弥生土器ないしは土師器片が出土した。

5 トレンチ 2 トレンチ東側に設定したトレンチである。標高5.0m付近で3-1層上面、標高4.7～4.8m付近で4-1層上面をそれぞれ検出した。いずれの上面でも土坑類が複数検出し、遺構が濃密に展開することを確認した。出土遺物は、2-2層ないしは3-1層にかけて紀伊型甕体部片が多量に出土したほか、須恵器・土師器片も採取した。

6 トレンチ 3 トレンチ西側に設定したトレンチである。標高4.9m付近で3-1層上面を、標高4.6m付近で4-1層を検出した。3-1層上面では、トレンチ東端で溝を検出し、土師器と備前焼片が出土した。西端土坑では須恵器片も出土したことから、第1遺構面

は弥生時代以降中世までの複数の時期に遺構が展開すると判断されるが、4-1層上面では遺構は検出できなかった。

7 トレンチ 標高 4.8m 付近で 3-1 層上面を、標高 4.4m 付近で 4-1 層上面を検出した。3-1 層上面では遺構は検出されなかったが、4-1 層上面ではピットと土坑を検出した。

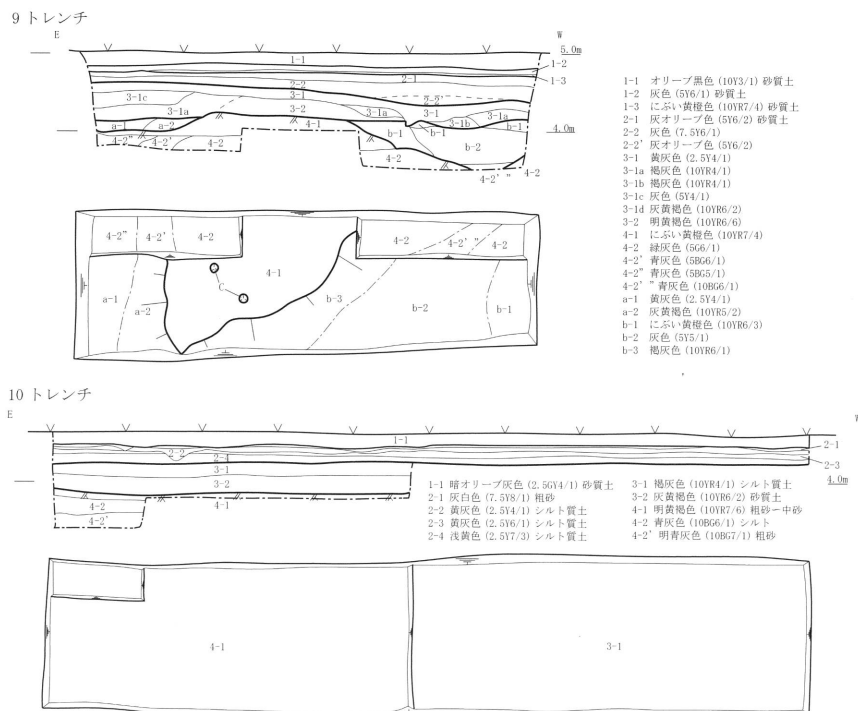
8 トレンチ 標高 4.8m 付近で 3-1 層上面を、標高 4.3m 付近で 4-1 層上面を検出した。3-1 層上面では、南北方向の溝を検出し、溝内からは弥生土器が多量に出土した。このほか、土坑・ピットを数基検出した。一方 4-1 層は、トレンチ南壁に沿ってサブトレンチ状に検出し、精査したところ、溝・土坑・ピットを検出した。出土遺物は、2-2 層と 3-1 層及び溝埋土から弥生土器が出土した以外は、認められない。

9 トレンチ 標高 4.4m 付近で 3-1 層上面を、標高 4.2m 付近で 4-1 層上面を検出した。3-1 層上面では遺構は検出されなかったが、4-1 層上面では南北方向の溝 1 条、北東—南西方向の溝 1 条を検出した。ただし、出土遺物は認められなかった。

10 トレンチ 標高 4.2m 付近で 3-1 層上面を、標高 3.9m 付近で 4-1 層上面を検出し、精査を行ったものの、遺構は検出できなかった。また、遺物の出土も一切認められず、埋蔵文化財は展開しない。

小 結 1・10 トレンチを除くトレンチで遺構が検出され、2・3・4・5・6・8 トレンチでは遺物の出土も確認した。弥生時代～中世にかけての遺構が検出された 3-1 層上面の第 1 遺構面と弥生時代の遺構が検出された 4-1 層上面の第 2 遺構面を検出した。遺構検出状況や遺物出土状況、遺構面の標高等を鑑みると、2・3・4・5 トレンチは遺跡の中心部に、7・8・9 トレンチは遺跡の周縁部に該当するとみられる。

これらの状況から、大古Ⅱ遺跡は日置川右岸の沖積平野部において比較的標高の高い範囲である自然堤防上が選地されて遺跡が形成されていたと推定できるため、白浜町教育委員会と協議し、大古Ⅱ遺跡の埋蔵文化財包蔵地の範囲を変更した。また、本発掘調査が必要と判断した。



大古Ⅱ遺跡 トレンチ平面・土層図 S=1/100

安宅本城跡 日置川と安宅川に挟まれた沖積地に所在するとされる安宅氏の中世城館である。対象地は、安宅本城跡の河口側先端部にあたり、地元の伝承や近世後半に描かれた安宅一乱記では湊伝承地に近い位置にあたる。

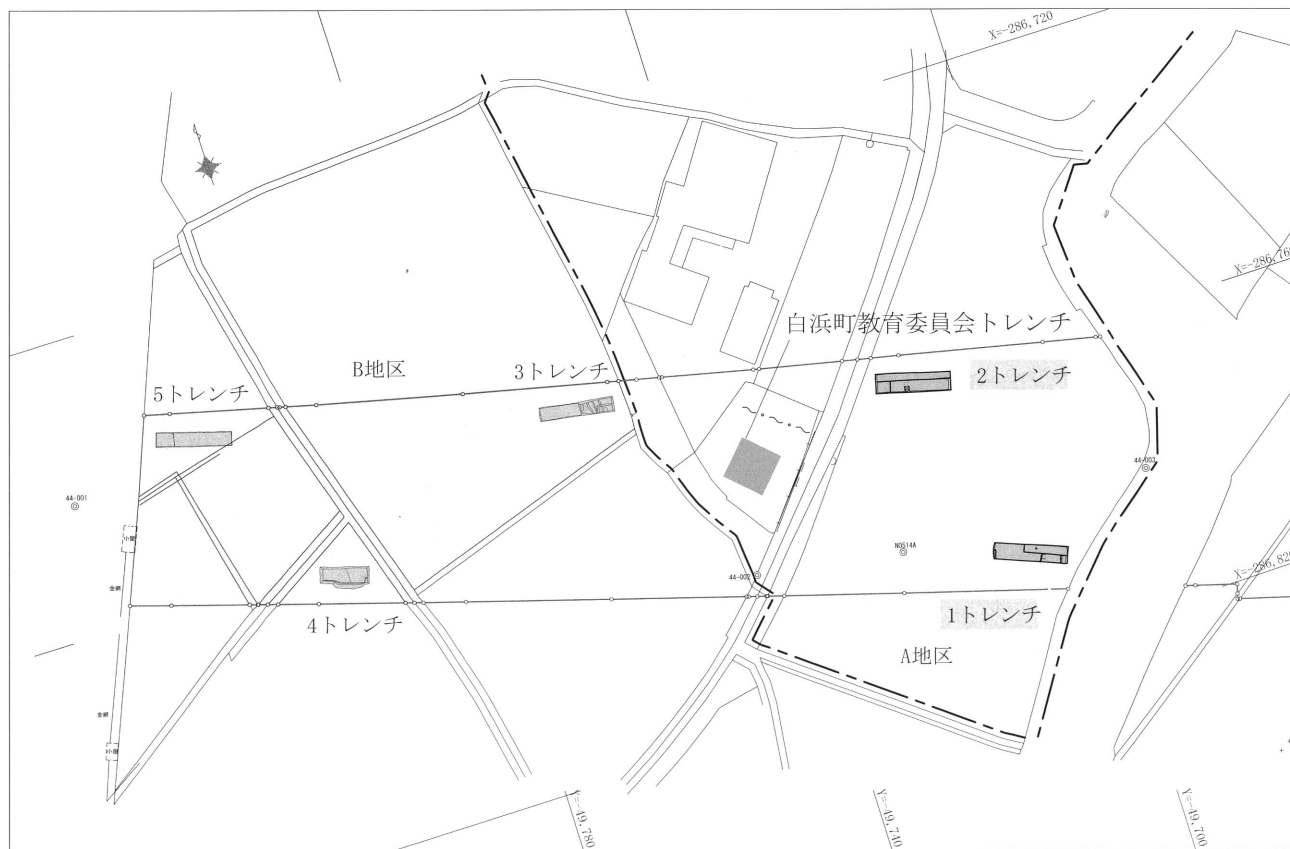
＜既往の調査＞ 過去に計4箇所の試掘確認調査が実施されている。平成15年度に安宅本城跡の北端部検出することを目的として、財団法人和歌山県文化財センターがトレンチ調査を実施し、堀状遺構を検出したほか、12世紀から16世紀の出土遺物を確認した。また、平成21年度には白浜町教育委員会が2箇所のトレンチ調査を実施したところ、2面の遺構面を検出し、中世の楕円形堀形をもつ掘立柱建物が検出されている。さらに、平成21年度に実施した2次試掘確認調査の1・2トレンチでは、安宅川の旧河道の一部や南北方向の溝1条を検出し、細片20点程度の出土遺物を採取した。

＜調査の成果＞ 白浜町教育委員会トレンチが設けられた箇所の西側に幅2m×長10mの3つのトレンチを設定した。

基本層序 1層：オリーブ黒色シルト質土の現耕作土、2層：床土、3層：旧耕作土と床土の互層、4層：灰褐色粗砂または灰黄褐色シルト質土、5層：シルト～粗砂層までを含む河川堆積層、6層：礫層、7層：3・4トレンチの一部で6層の下層に確認したシルト～細砂層である。5層はその中位で、各トレンチで礫を多量に包含する層が認められたため、鍵層（5c層）とした。

主として1～3層は近世以降の耕作に利用され、5層以前は日置川関連の河川堆積によるもので、安定した地盤でなかったことが推測される。

3トレンチ 白浜町教育委員会の調査区のすぐ西側に配したトレンチである。現地表面から0.8m



安宅本城跡 トレンチ配置図 S=1/1,000

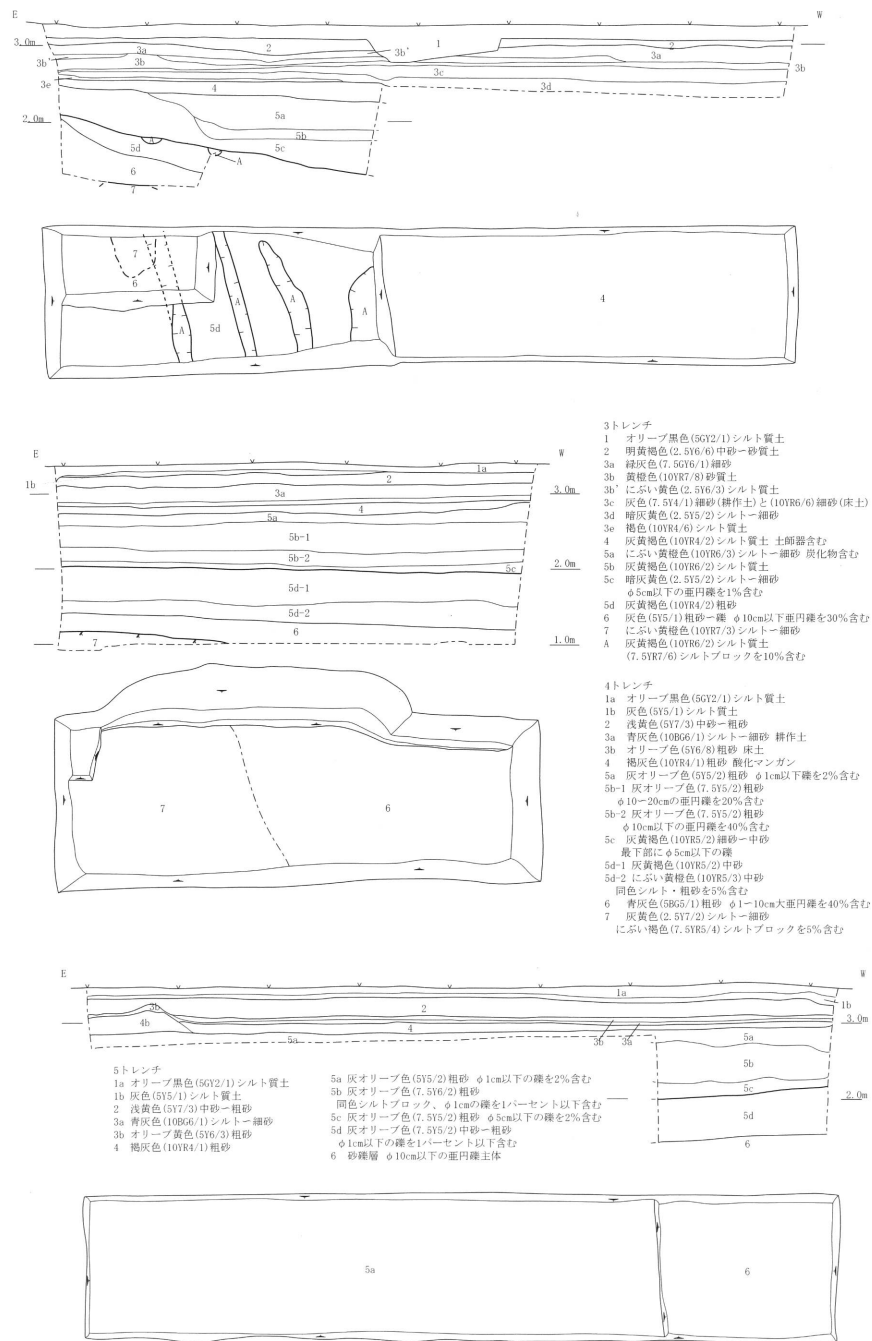
程度までは1～3層で、耕作地として利用される以前の土壌である4層上面で精査したものの、遺構は全く確認できなかった。

5d層上面で精査したところ、幅10～20cm程度の溝を3条、不整形土坑1基を検出した。なお、白浜町教育委員会トレンチのある標高の高い地点から日置川に向けて、5d層上面が傾斜することを確認した。また、5d層中から土師器片が出土し、中世の遺物を包含することから、6層以下に埋蔵文化財が展開することが予想されるが、6層は一気に堆積した公算が高いため、7層上面に遺構が展開すると想定される。

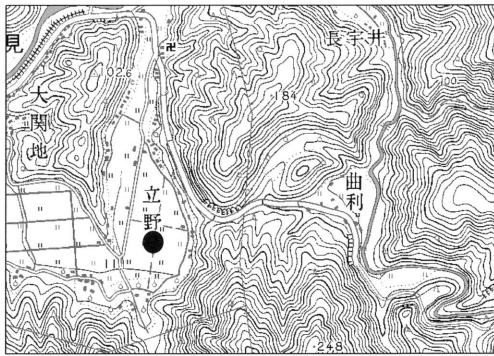
4トレンチ 対象地の中央部に配置したトレンチである。現地表面から2.2m掘削したものの、各層がほぼ水平に堆積している状況で、遺構及び遺物は確認されなかった。

5トレンチ 日置川堤防に近接する位置に配したトレンチである。5層上面で精査したものの、遺構は確認されなかった。また、4トレンチ同様のほぼ水平な堆積しか確認されなかった。5d層から中世の備前播鉢底部一点を採集した。

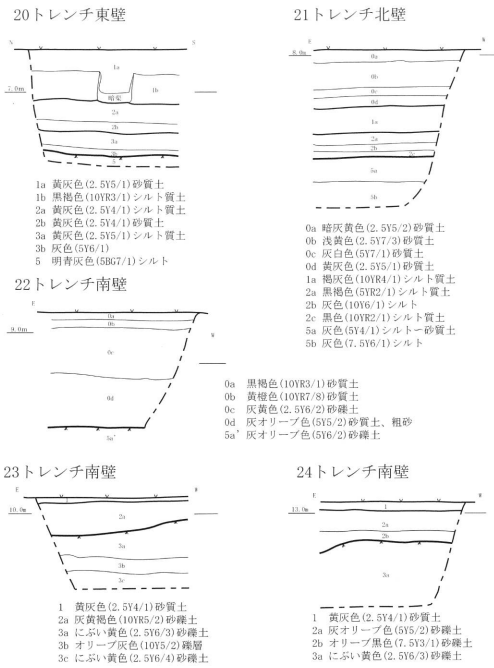
小 結 4・5トレンチでは遺構は検出されず一定度の流量がある河川であったと推定できる。一方、3トレンチでは5d層上面で溝・土坑を検出したほか、5d層中から遺物が採取され、7層上面も遺構が展開する公算が高いことから、白浜町教育委員会トレンチ（C地区）を中心として、溝が検出された2・3トレンチの一部に埋蔵文化財が展開する範囲と判断した。



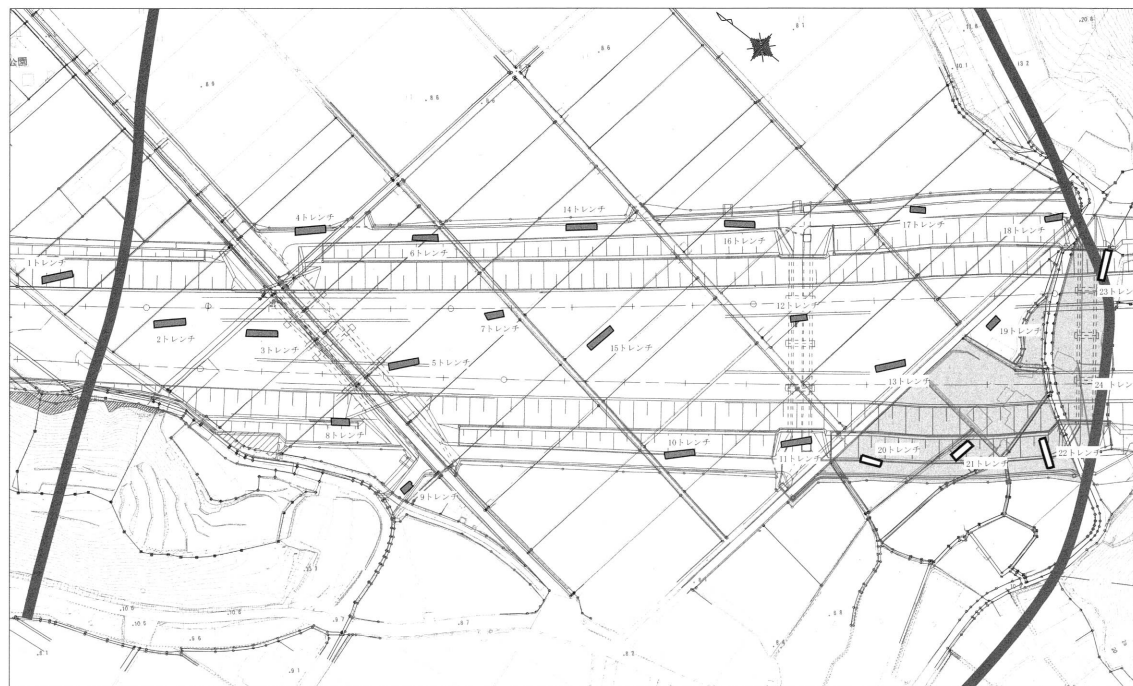
安宅本城跡 トレンチ平面・土層図 S=1/100



遺跡位置図 (すさみ町)



立野遺跡トレンチ土層図 S=1/100



立野遺跡トレンチ配置図 S=1/2500

○すさみ町

立野遺跡 平成 21 年度の 2 次調査では 19 のトレンチを設定し、すでに 2・3・8・9 トレンチ周辺の一部の範囲に本発掘調査を要すると判断している。

＜調査の成果＞ 低地部に 20～22 トレンチを、低地部東側の丘陵部に 23・24 トレンチを配置した。

20・21・22 トレンチ 1 層は現代耕作土及び床土、2 層は黒褐色系土壌、3 層は暗灰～黒褐色系土壌、4 層は黄色～オリーブ色系の土壌化した層、5 層は青灰色系シルトを主体とする層である。2 次調査同様の堆積が認められ、遺構遺物は確認されない。

23・24 トレンチ 1 層は黄灰色の果樹園耕作土、2 層は崩土の灰黄褐色～灰オリーブ色の砂礫土で、3 層はにぶい黄色砂礫土の地山である。遺構は検出されなかった。

小 結 遺構遺物ともに確認されなかったことから、埋蔵文化財が展開する可能性は著しく低い。

＜調査の所見＞ 稻成 I 遺跡、矢田ヶ谷遺跡、大古 II 遺跡、安宅本城跡で埋蔵文化財の展開する範囲を確認したことから、埋蔵文化財の保存に影響ある工事を実施する場合、記録保存目的の発掘調査が必要と判断した。

報告書抄録

ふりがな	わかやまけんまいごうぶんかざいちょうさねんぼう								
書名	和歌山県埋蔵文化財調査年報								
副書名	-平成22年度-								
編者名	黒石哲夫・佐々木宏治・藤井幸司・高橋智也・瀬谷今日子・西村尚子								
編集機関	和歌山県教育委員会								
所在地	〒640-8585 和歌山県和歌山市小松原通一丁目1番地 Tel.073-441-3731								
発行年月日	平成24年3月31日								
ふりがな 所収遺跡	ふりがな 所在地	コード		北緯	東経	調査期間	調査面積	調査原因	
		市町村	遺跡番号						
上田遺跡	橋本市上田字森ノ本100地先～99地先	30203	17	34° 18' 52"	135° 37' 29"	2010.11.16	—	道路改良	
金剛峯寺遺跡	伊都郡高野町高野山地内	30344	4	34° 12' 52"	135° 35' 2"	2010.12.10	—	道路改良	
真田屋敷跡	伊都郡九度山町大字九度山字桃園1404番地	30343	9	34° 17' 31"	135° 33' 39"	2010.7.16	14㎡	店舗建築	
西浜田遺跡	伊都郡かつらぎ町西浜田地内	30341	29	34° 16' 38"	135° 28' 11"	2010.6.28～7.13 2010.12.1～8	113㎡	道路改良	
萩原Ⅱ遺跡	伊都郡かつらぎ町萩原地内	30341	17	34° 17' 22"	135° 28' 9"	2010.11.1～4	13㎡	道路改良	
根来寺遺跡、春日山城跡	岩出市根来・安上地内 紀の川市中三谷地内	30209	16 打田地区22	34° 17' 19" 16' 13"	135° 18' 52" 20' 23"	2010.8.23～9.15	233.2㎡	道路建設	
六十谷遺跡	和歌山市六十谷地内	30201	84	34° 15' 54"	135° 12' 30"	2009.8.3～5 2010.5.31～6.2 10.12～15	37㎡ 26㎡ 28㎡	道路改良	
井辺遺跡、神前遺跡	和歌山市神前地内	30201	307 308	34° 12' 45" 13' 10"	135° 12' 32" 12' 38"	2010.5.11～21	223㎡	道路改良	
神前遺跡	和歌山市神前地内	30201	307	34° 12' 45"	135° 12' 32"	2010.12.17～27	101㎡	道路改良	
和歌山城跡	和歌山市二番丁1番地	30201	379	34° 13' 50"	135° 10' 33"	2010.6.10～11. 2010.9.11.13.14	20㎡	和歌山地簡裁仮庁舎建築	
下佐々Ⅲ遺跡	海草郡紀美野町下佐々字唐戸瀬1018番5	30304	野上地区 9	34° 9' 16"	135° 19' 00"	2011.6. 2	11㎡	個人住宅	
東野遺跡	海草郡紀美野町東野字森坪40-6	30304	野上地区 1	34° 10' 8"	135° 21' 21"	2011.3. 1	4.6㎡	個人住宅	
蓮華寺遺跡	海草郡紀美野町下佐々630、636-1	30304	野上地区 22	34° 9' 21"	135° 18' 57"	2010.9.7	753.46㎡	個人住宅	
和田Ⅱ遺跡	日高郡美浜町和田1203	30381	9	33° 53' 53"	135° 7' 52"	2010.11.15～19	39.4㎡	道路改良	
阿尾遺跡	日高郡日高町大字阿尾字洲野4番1	30380	17	33° 54' 24"	135° 4' 00"	2010.8.30～31	113㎡	特別養護老人ホーム増築	
蛭田坪遺跡	御坊市湯川町小松原地内	30205	27	33° 54' 25"	135° 925' 308"	2010.4.6	4.25㎡	道路改良	
上城遺跡・上城城跡	日高郡みなべ町東吉田地内	30391	南部地区 48・49	33° 46' 27"	135° 19' 39"	2010.12.17～20	80.825㎡	建築工事	
初山城跡、楠本城跡	田辺市下万呂片山988-1、992-1	30206	田辺地区 179・181	33° 44' 24"	135° 23' 46"	2010.4.27	—	道路改良	
内之浦岩陰遺跡	田辺市北内之浦3057地先、3058地先	30206	田辺地区 139	33° 42' 74"	135° 23' 412"	2010.11.24	350㎡	海岸堤防補強工事	
芳養遺跡	田辺市芳養町地内	30206	田辺地区 14	33° 44' 56"	135° 20' 50"	2011.2.21、22 3.9、11	21㎡	道路改良	
稲成Ⅰ遺跡、矢田ヶ谷遺跡、 野田城跡、立野遺跡、 安宅本城跡、大古Ⅱ遺跡	田辺市稲成町新江原3261、 田辺市中万呂 西牟婁郡上富田町岩崎、 西牟婁郡すさみ町周参見、 西牟婁郡白浜町安宅、 西牟婁郡白浜町大古 地内	30206 30404 30406 30401	田辺地区160・ 60、上富田町 56、すさみ町2、 日置川地区8・3	33° 44' 41" 44' 10" 40' 50" 337' 926" 34' 32" 34' 29"	135° 22' 31" 24' 20" 24' 17" 30' 24" 27' 40" 27' 24"	2009.5.17～6.22 2010.11.9～12.1 2012.2.1～16	458.4㎡	高速道路	

調査の概要

所収遺跡名	種別	主な時代	主な遺構	主な遺物	特記事項
上田遺跡	集落	弥生	—	—	
金剛峯寺遺跡	寺院跡	平安～	—	—	
真田屋敷跡	城館跡	中世	ピット、落ち込み	陶磁器、瓦、土師器（いずれも近世）	
西浜田遺跡	散布地	古墳～奈良	土坑、ピット	染付、土師器、瓦質土器、須恵器	
萩原Ⅱ遺跡	散布地	中世	—	瓦器	
根来寺遺跡、春日山城跡	寺院跡	平安～中世・近世	土坑、ピット、石造遺構、溝、土塀、根石、磔、柱穴、土坑、礎石、岩盤	土師器、備前焼、白磁片、青磁片、染付片、陶器片、瓦器、瓦質土器	旧根来寺坊院跡
六十谷遺跡	散布地	縄文～弥生	落ち込み状遺構、竪穴建物、溝、柱穴	陶磁器（近世）、土師器、瓦器、弥生土器、竈	
井辺遺跡、神前遺跡	散布地	弥生	溝状遺構、ピット、土坑	須恵器、木版、炭、木杭、木枝、甕、土師器、須恵器	
神前遺跡	散布地	弥生	—	サスカイト	
和歌山城跡	城館跡	近世	溝、土坑	肥前系磁器、瓦、備前焼すり鉢	
下佐々Ⅲ遺跡	散布地	縄文、古代～中世	—	土師器、瓦器	
東野遺跡	散布地	縄文	—	土器	
蓮華寺遺跡	寺院跡	中世	—	瓦器、土師器	
和田Ⅱ遺跡	散布地	古墳	溝状遺構、土坑、ピット、柱穴	土師器、須恵器甕、土錘、製塩土器	
阿尾遺跡	散布地	古墳	—	—	
鯉田坪遺跡	散布地	弥生～古墳	—	弥生土器細片	
上城遺跡・上城城跡	散布地・城跡	縄文・室町～安土	土坑、ピット、	土師器片、サスカイト剥片	
初山城跡、桶本城跡	館跡・砦跡	中世	—	—	
内之浦岩陰遺跡	岩陰	古墳	—	—	
芳養遺跡	散布地	弥生	—	土師器、陶磁器	
稲成Ⅰ遺跡、矢田ヶ谷遺跡、野田城跡、立野遺跡、安宅本城跡、大古Ⅱ遺跡	散布地 砦跡	弥生 古墳 中世	土坑、溝、溝状遺構、ピット、	弥生土器甕、土師器高坏・甕、須恵器坏・坏身・高坏・壺、土師器皿・黑色土器、瓦器、備前焼片、平瓦、紀伊型甕体部片、弥生土器壺口縁部	

和歌山県埋蔵文化財調査年報
—平成 22 年度—

発行日 平成 24 年 3 月 31 日

編集・発行 和歌山県教育委員会
和歌山市小松原通一丁目 1 番地

印刷 株式会社 協和